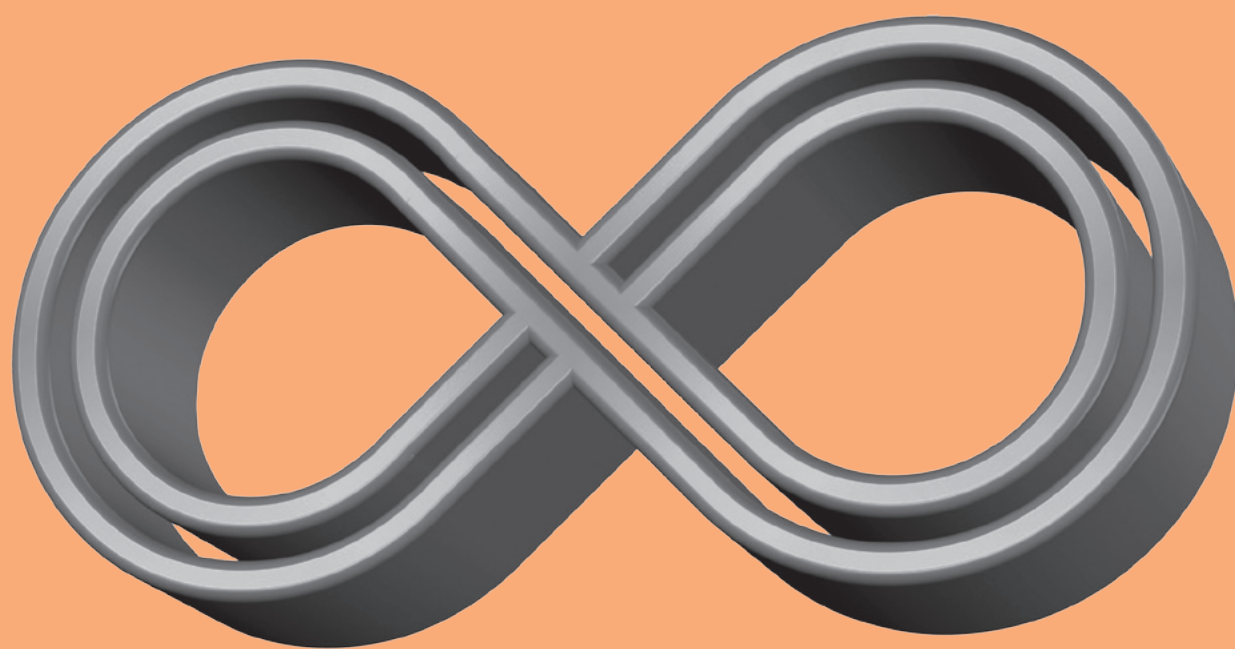


平成28年度
青森県の
社会教育行政



青森県教育庁生涯学習課

はじめに

青森県教育委員会では、平成26年3月に策定した「青森県教育振興基本計画」に掲げる「青森県教育施策の方針」に基づき、各政策・施策を推進させることとしています。このうち、社会教育行政については、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら、「学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育」の推進に努めているところです。

平成28年度は、県教育委員会が掲げる「教育施策の柱」のうち、特に、「地域の多様な教育資源の活用による地方創生」に基づき、「地域産業と学校の連携による地域人財育成事業」、「農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業」、「あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業」の3つの事業を新たに立ち上げ、学校・家庭・地域が連携・協働し社会全体で「生きる力」の育成を進めて参ります。

本冊子は、第1部において、本県の平成28年度社会教育行政に関わる施策と事業概要及び平成27年度の事業実績について、第2部においては、市町村及び社会教育関係団体の社会教育事業及び社会教育施設についての基礎的なデータを掲載しております。生涯学習・社会教育に関係する多くの皆様に、広く御活用いただければ幸いに存じます。

結びに、本冊子の作成にあたり御協力をいただきました、各市町村教育委員会及び社会教育施設、社会教育関係団体の皆様に心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

平成28年4月

青森県教育庁生涯学習課長
児 玉 政 光

目次

第1部

I	青森県教育施策の方針	1
II	平成28年度社会教育行政の方針と重点	2
III	平成28年度社会教育施策	
1	「平成28年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧	6
2	平成28年度事業の概要	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	8
(2)	活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成	21
(3)	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	23
(4)	社会教育推進のための基盤整備	27
3	平成28年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表	31
4	平成28年度社会教育関係予算の概要	43
5	附属機関の概要	
(1)	青森県生涯学習審議会	44
(2)	青森県社会教育委員	45
(3)	青森県立図書館協議会	46
6	平成28年度県社会教育関係職員	
(1)	県教育庁生涯学習課事務分掌	47
(2)	教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧	50
	ホームページ「あおもりの生涯学習ー楽しむ 高める 生かすー」のご案内	52
IV	平成27年度の実績	
1	平成27年度事業の実績一覧	54
2	平成27年度事業の実績	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成	56
(2)	活力ある地域コミュニティの形成に向けた人材の育成	88
(3)	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	94
(4)	社会教育推進のための基盤整備	104
3	青少年教育施設の概要	
(1)	県立青少年教育施設の利用状況	111
(2)	県立・市町村立以外の青少年教育施設の概要	112
	[参考]平成27年度社会教育関係刊行物一覧	119
V	平成27年度青森県生涯学習関連事業調査の結果	
1	調査の概要	120
2	平成28年度中に実施予定の生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	122
(2)	事業別分類	124
(3)	事業一覧	125
3	平成27年度中に実施した生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	140
(2)	事業別分類	142
(3)	事業一覧	143

第2部

I	平成28年度市町村の社会教育行政	
1	市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧	159
2	市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数	160
3	市町村の社会教育委員の委嘱状況	161
4	社会教育施設の状況	
	(1) 公民館数及び公民館職員数	162
	(2) 公民館一覧	164
	(3) 公立図書館一覧	168
	(4) 博物館等一覧	168
	(5) 青少年教育施設一覧	169
	(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設一覧	169
II	平成27年度市町村の社会教育事業の実績	
1	市町村の事業実施件数	170
2	市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）	172
III	市町村の生涯学習推進体制	174
IV	市町村子ども読書活動推進計画策定状況	176
V	主な社会教育関係団体一覧	177

巻末資料

・文部科学大臣表彰者一覧	179
・生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧	180
・青森県基本計画・政策・施策体系（教育、人づくり分野）	181

第 1 部

I 青森県教育施策の方針

青森県教育委員会は、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く^{ひら}人づくりを目指します。このため、

夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育

学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育

次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用

活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進します。

平成26年1月8日決定

Ⅱ 平成28年度社会教育行政の方針と重点

1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

2 重点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者の育成
- イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

※人は青森県にとって「財（たから）」であるという基本的な考え方から、ここでは「人材」を「人財」と表しています。

平成28年度社会教育行政の方針と重点について（解説）

青森県教育振興基本計画（「青森県基本計画未来を変える挑戦」の「教育、人づくり分野」）及び「青森県教育施策の方針」（平成26年1月8日決定）を踏まえ、本県の社会教育行政が取り組むべき施策の基本的方向及び重点的に取り組む施策を「社会教育行政の方針と重点」として定めるものである。

1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

県民が、「自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送る」こと及び「豊かで住みよい地域社会を形成する」ことを社会教育行政の目指す状態として掲げるものである。

その実現に向けては、人々が新たな知識や技術を学び、その成果を生かして様々な地域活動に参画していくことが求められることから、学習活動を通じて社会が人を育み、人が社会をつくるという好循環を目指し、「学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める」こととするものである。

2 重点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

未来を担う人財である子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成するとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ、教職員、保護者、地域住民が連携・協働して社会全体で子どもたちを育むことが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の5項目を掲げる。

ア 青少年の体験活動の充実

青少年教育施設の主催事業をはじめとする自然体験活動等、多様な体験活動の機会を充実させる。

イ 地域が支えるキャリア教育の充実

社会人・職業人として自立できるよう必要な資質、能力、態度を培うキャリア教育を推進するため、地域の企業、NPO等による教育支援活動を充実させるとともに、大学との連携による高校生のキャリア形成を支援する。

ウ 子どもの読書活動の充実

子どもの読書習慣を形成するため、子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発と読書環境の整備を進める。

エ 地域全体で子どもを育む活動の充実

放課後や週末における子どもたちの体験・交流活動等、地域全体で子どもを育むためにこれまでに構築された仕組みや人財を活用した活動を充実させる。

オ 家庭教育支援の充実

家庭教育の自主性を尊重しつつ、教育の原点である家庭の教育力を高めるため、支援者の育成やその活用によるきめ細やかな家庭教育支援の取組を通して、社会全体で家庭教育を支える体制を充実させる。

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

豊かで住みよい地域社会、活力ある地域コミュニティの形成に向けては、地域活動に主体的に取り組む人財を育成することが求められるとともに、人財相互のネットワークづくりが必要である。

特に重点的に取り組む施策として、次の3項目を掲げる。

ア 地域活動の実践者の育成

各地域において、地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こすとともに、地域活動に多様な側面から関わる実践者を、それぞれの個性を生かして活躍できるよう育成する。

イ 地域活動指導者、コーディネーターの育成

地域活動をけん引する指導者や、人や組織を結ぶコーディネーターを養成する。

ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

地域活動の実践者、指導者、コーディネーターを始め、大学、企業、NPO等の地域活動に関わる関係者のネットワークの形成を促進する。

(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

上記(1)(2)に掲げる「人財の育成」を進めるためには、「一人一人の主体的な学習と社会参加」が重要であり、その推進に向けては、次の2点が必要である。

第一に、学びたいことを学びたい時に学ぶこと。第二に、学びの成果を生かして、地域における様々な活動に取り組むことができることである。

そのため、大学、企業、NPO等の関係機関との連携により、学習機会・学習情報提供や学習相談など、県民の多様な学習活動の支援に努めるとともに、学習成果を生かした社会参加活動が活発に行なわれるような仕組みの構築に努めることが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の2項目を掲げる。

ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援

大学や企業、NPO等の関係機関と連携し、県民の多様な学習ニーズや地域課題に応じた学習機会・学習情報提供、学習相談の充実等、県民一人一人の主体的な学習活動を支援する。

イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

「社会参加活動支援センター」（総合社会教育センター内に設置）の機能の充実や市町村等のボランティア関係機関職員の研修の実施及びネットワークの構築等、県民一人一人の学習成果を生かした社会参加活動を支援する。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

上記(1)～(3)の重点施策を実現するため、社会教育推進のための基盤整備に継続的に取り組む。

ア 社会教育推進体制の充実

青森県生涯学習審議会、青森県社会教育委員の会議による提言等に基づき施策の充実に努めるとともに、施策立案に資する調査研究を実施する。

イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進

県の社会教育施設（県立図書館、総合社会教育センター、県立少年自然の家）の機能の充実に努めるとともに、各市町村の公民館、図書館等社会教育施設についても、活用促進に向けて支援する。

ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上

社会教育主事、図書館司書、視聴覚教育に関わる職員等の養成と資質の向上を図る。

エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県内の社会教育関係団体等が行う活動を支援する。

Ⅲ 平成28年度 社会教育施策

1 「平成28年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧

重 点	事業番号	平成28年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	地域産業と学校の連携による地域人財育成事業【新規】	《企画》	P. 8
	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 8
	3	いじめ根絶キャンペーン推進事業	《企画》	P. 9
ア 青少年の体験活動の充実	4	障害者青年学級開設	《企画》	P. 9
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	5	障害者家庭教育学級開設	《企画》	P. 10
	6	地域で学校を支える仕組みづくり推進事業【新規】	《地域》	P. 10
ウ 子どもの読書活動の充実	7	農村漁村でとことん「学び・交流・体験」事業【新規】	《地域》	P. 10
エ 地域全体で子どもを育む活動の充実	8	あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業【新規】	《地域》	P. 11
	9	放課後子ども教室推進事業	《地域》	P. 11
オ 家庭教育支援の充実	10	地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業	《企画》	P. 12
	11	家庭教育支援推進事業	《地域》	P. 12
	12	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 13
	13	高大連携キャリアサポート推進事業	《社セ》	P. 13
	14	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 13
	15	未来の青森県を担う若人育成講座	《社セ》	P. 13
	16	青少年異年齢交流モデル事業（寺子屋ありす）【新規】	《社セ》	P. 14
	17	「カダイ」は「マナビ」のチャンス！YOU遊トライアル事業【新規】	《社セ》	P. 14
	18	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業【新規】	《社セ》	P. 14
	19	学校と地域の協働実践セミナー	《社セ》	P. 15
	20	教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座	《社セ》	P. 15
	21	絆でつながる家庭教育支援セミナー	《社セ》	P. 15
	22	家庭教育支援交流モデル事業（ほのぼのサロン）	《社セ》	P. 16
	23	家庭教育支援コンテンツ制作事業	《社セ》	P. 16
	24	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 16
	25	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 17
	26	高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 17
	27	梵珠少年自然の家主催事業（親子のつどい、子どものつどい）	《梵珠》	P. 17
	28	自然体験活動支援事業	《梵珠》	P. 18
	29	在学少年宿泊指導者研修	《梵珠》	P. 18
30	ファミリー防災キャンプ事業	《梵珠》	P. 18	
31	種差少年自然の家主催事業（自然と遊ぼう、こどもの祭典）	《種差・指定》	P. 18	
32	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 19	
33	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 20	
34	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 20	

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成 ア 地域活動の実践者の育成 イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成 ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	35	市町村の社会教育活性化支援事業	《地域》	P. 21
	36	パワフルAOMORI!創造塾	《社セ》	P. 21
	37	公民館パワーアップ講座	《社セ》	P. 22
	38	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 22
(3) 一人一人の主體的な学習と社会参加の推進 ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援 イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	39	アクティブシニアによる地域の未来応援事業	《企画》	P. 23
	40	県立学校開放事業	《企画》	P. 23
	41	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 24
	42	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 24
	43	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ》	P. 24
	44	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 24
	45	インフォメーションプラザありすの運営（指定管理者）	《社セ・指定》	P. 25
	46	チャレンジ先生の手作り講座（指定管理者の自主事業）	《社セ・指定》	P. 25
	47	ボランティア活動支援機関連絡会議	《社セ・指定》	P. 25
	48	近代文学館特別展開催	《図書》	P. 26
	49	近代文学館企画展開催	《図書》	P. 26
	50	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 26
	(4) 社会教育推進のための基盤整備 ア 社会教育推進体制の充実 イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進 ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上 エ 社会教育関係団体等の活動の支援	51	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》
52		生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 27
53		青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 27
54		市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 28
55		社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 28
56		社会教育主事派遣事業	《企画》	P. 28
57		生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 28
58		市町村の社会教育活性化支援事業（再掲）	《地域》	P. 29
59		社会教育主事等一般研修	《地域》	P. 29
60		在学青少年育成費補助事業	《地域》	P. 29
61		青森県連合青年団活動費補助事業	《地域》	P. 29
62		ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー	《社セ》	P. 29
63		生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 30
64		公民館パワーアップ講座（再掲）	《社セ》	P. 30
65		県立図書館資料整備	《図書》	P. 30
66		市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 30

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
《図書》県立図書館 《苳珠》県立苳珠少年自然の家
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

2 平成 28 年度事業の概要

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

生涯学習課

地域産業と学校の連携による地域人財育成事業 4,146 千円

〔事業目的及び概要〕

若年層の県内定着・回帰のため、教員、児童生徒及び保護者の地域産業に対する理解を深めることにより、郷土に愛着と誇りを持ち、積極的に地域に関わろうとする人財を育てる事業である。

〔事業内容〕

(1) 地域産業と学校の連携・協働による地域人財の育成（地区実行委員会委託事業）

ア 各地区連携会議の開催（6地区各1回）

県内6地区において、地域産業と学校の相互理解を深め、キャリア教育の在り方や連携・協働の進め方について情報交換を行うため、高等学校教職員、企業、PTA、商工団体等による会議を開催する。

※各地区就職促進懇談会と連携して実施

イ 各地区教育支援見本市の開催（6地区各1回）

学校におけるキャリア教育の充実のため、企業・NPO等が実施している教育支援活動（出前授業・インターンシップ・体験活動等）の具体的な取組を紹介し、教職員や学校支援ボランティアと企業・NPO等の交流を図る。

※総合社会教育センター講座「学校と地域の協働実践セミナー」と連携して実施

ウ 子ども職場参観日の実施支援

児童生徒の地域産業に対する理解を深めるため企業・NPO等が行う「子ども職場参観日」の実施マニュアルを作成し、実施を支援する。

(2) 地域産業と学校の連携・協働に向けた啓発

ア 未来のふるさとを創り出す教育フォーラムの開催

学校と地域産業の連携・協働による人財育成に係る気運の醸成をねらいとするフォーラムを開催する。

○実施日：11/11（金）

○場 所：青森県総合社会教育センター

○内 容：講演、パネルディスカッション、ポスターセッション、キャリア教育応援企業表彰

イ 教育支援プラットフォーム関係者のコーディネート能力を高める研修講座の開催（委託事業）

学校と地域産業の連携・協働を促進する役割を担う教育支援活動推進員や学校支援ボランティア等を対象として、キャリア教育に関する知識を深めコーディネート能力を高めることをねらいとした研修講座を開催する。

子どもの読書活動推進事業 2,410 千円

〔事業目的及び概要〕

「青森県子ども読書活動推進計画（第三次）」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育てるため、家庭・地域・学校が連携して、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及啓発を進める取組を展開する事業である。

〔事業内容〕

(1) 乳幼児期からの読み聞かせ活動の推進

ア 地域における読み聞かせボランティア活動の促進

読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さについて、保護者、教員の理解を深めることを目的に、教職員や保護者、放課後子ども教室・児童クラブ関係者、学校のボランティア関係者等を対象とする研修会を開催する小学校に、講師として「親子ふれあい読書アドバイザー」を派遣するとともに、学校における読み聞かせ活動とボランティアの活用促進を図る。

イ 「親子ふれあい読書アドバイザー」の新規養成及び読み聞かせ実践者のスキルアップ

「親子ふれあい読書アドバイザー」の新規養成と読み聞かせ実践者のスキルアップを図るための研修会を開催する。（青森県読書団体連絡協議会への委託により、県内6地区で開催する。）

ウ 啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」の活用促進

乳幼児期からの家庭での読み聞かせの大切さを伝えるため、研修会やブックスタート等での啓発小冊子の活用を促進する。

(2) 読書離れへの対応

ア 研修会等の開催

高校生の読書活動の推進のため、青森県高等学校教育研究会図書館部会等と連携し、各学校の図書委員や学校図書館担当教職員を対象とした研修会等を行う。

イ 中学生・高校生による本の推奨活動

あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

県内の中学生・高校生に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、秀逸な紹介文を選び表彰及びホームページ等で紹介する。

(3) 子どもの読書活動推進に係る普及・啓発

ア 子どもの読書活動推進大会の開催

子どもの読書習慣の形成と豊かな心の育成を図る機運を高めるため、一般県民及び子どもの読書活動推進の関係者が情報の共有を図る大会を県内2箇所で開催する。

○7/29（金）平川市生涯学習センター 11/2（水）十和田東公民館

イ 第三次計画普及のためのリーフレットの作成

青森県子ども読書活動推進計画（第三次）の内容を広く県民に周知するため、リーフレットを作成する。

いじめ根絶キャンペーン推進事業 2,808 千円

【事業目的及び概要】

学校・家庭・地域において、子どもの人権に関わる理解と認識を深めるため、いじめ根絶に向けた取組を一層強化するとともに、県民に対する意識啓発のキャンペーンを幅広く展開する事業である。

【事業内容】

(1) いじめ根絶標語コンクール

小学生、中学生、高校生、一般県民からいじめ根絶を訴える標語を募集し、優秀作品6本を選定、表彰する。

(2) 優秀作品によるいじめ根絶テレビ放映キャンペーン

CM枠を活用し、標語優秀作品原作者が友達や保護者、地域の方々とテレビを通じて県民にいじめ根絶を語りかける。

障害者青年学級開設 965 千円

【事業目的及び概要】

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

【事業内容】

○開設学級：視覚障害青年学級、病虚弱青年学級、肢体不自由青年学級、知的障害青年学級

○開設場所：県内特別支援学校(15校)

○開設時間：各3日間 8時間程度

○対象：障害のある青年等

- 学習内容：(1)社会参加学習
 (一般教養の向上、職業生活、日常生活を豊かにすること、障害者の福祉)
 (2)スポーツ体験交流

障害者家庭教育学級開設 676 千円

〔事業目的及び概要〕

障害のある児童生徒の父母等保護者の家庭教育支援を目的として、特別支援学校に家庭教育を開設する事業である。

〔事業内容〕

- 開設場所：県内特別支援学校(19校)
- 開設時間：4日間10時間程度
- 対象：障害のある子どもを持つ保護者等
- 学習内容：児童生徒の心理や行動、障害者の就労、福祉、体育及びレクリエーション

地域で学校を支える仕組みづくり推進事業 6,218 千円

〔事業目的及び概要〕

学校に求められる役割が増大する中で、地域で学校を支える仕組みづくりを推進するため、新たな学校支援活動を展開する市町村への支援を行うほか、学校支援関係者の資質向上と実践事例の普及啓発を図る研修会（フォーラム）を開催する。

〔事業内容〕

- (1) 地域で学校を支える仕組みづくり推進委員会
 行政関係者、学校関係者、社会教育関係者、福祉関係者、学識経験者、事業関係者等で構成し、地域で学校を支援する仕組みづくりを推進するための諸課題や方策等について協議するとともに、フォーラムの内容検討、事業実施後の検証・評価等を行う。年2回開催。
- (2) フォーラムの開催
 事業関係者の資質向上と、市町村の実践事例等の普及啓発を図るためにフォーラムを開催する。
 ア 開催時期 11/22（火）13:30～16:00
 イ 会場 県総合社会教育センター 大研修室
 ウ 対象 学校支援センター関係者、市町村教育委員会関係者、教職員 など
 エ 内容 ・講演
 ・県内市町村の取組事例発表 など
- (3) 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業費補助
 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業を実施する市町村（中核市の青森市を除く）に補助金を交付する。なお、新たな取組を促進する仕組みづくりを推進するため、次の4つの類型等に基づく取組に対して優先的に予算措置をする。
 - ①土曜日の教育活動を豊かにするための仕組み【地域の自然環境を活用した体験活動等の支援、土曜授業の支援等】
 - ②コミュニティ・スクールの機能をもった仕組み
 - ③地域住民の協力による中学生等を対象とした学習支援の仕組み【放課後等（土曜日、日曜日、祝日、長期休業を含む）の学習支援】
 - ④ボランティアによる学校図書館の充実に向けた仕組み【図書ボランティアによる図書整理、破損本修理等の活動支援】 など
 予定6市町村（学校支援センター数 28箇所）
 今別町 五所川原市 板柳町 平川市 三沢市 五戸町

農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業 3,806 千円

〔事業目的及び概要〕

農山漁村における地域コミュニティの活性化や郷土に対する子どもたちの理解を深めるため、土曜日等（日曜日、祝日、長期休業日を含む。）の学習活動への学生サポーター派遣を行うほか、県内の子どもたちが農山漁村に宿泊し、豊かな地域資源を活用した交流体験活動等を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) 農山漁村における学生サポーターによる土曜学習活性化事業
農山漁村に大学生サポーターを土曜日等に派遣し学習活動を行うことによって、地域コミュニティの活性化を図る。
- ア 取組概要
- 学生サポーター派遣箇所数・派遣回数：12 か所程度、9月から月1回程度の派遣。
 - 学生サポーター事前研修会
- イ 対象市町村
- 放課後子ども教室等において、学習支援や体験学習等を実施するために、土曜日等に学生サポーターの派遣を希望する市町村。
- (2) 農山漁村体験留学支援事業
県内の小・中学生が、夏季休業中に農山漁村に宿泊し、豊かな地域資源を活用した体験交流活動を行うことで、郷土あおもりに関する理解を深める。
- ア 対象：中南、三八、上北地区の小学校及び中学生 各地区10～30名程度
- イ 受入れ市町村：下北、東青、西北の受入れを希望する市町村
- ウ 活動概要
- 体験留学（2泊3日または1泊2日） ・中南→下北 ・三八→東青 ・上北→西北
 - 宿泊場所：キャンプ場、公民館、自然の家 等

あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業 6,704千円

〔事業目的及び概要〕

乳幼児期からの家庭教育を推進するため、市町村の子育て支援策への反映等に向けて家庭教育支援方を調査・研究するとともに、機運醸成のためのフォーラムや祖父母向け研修会等を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 青森県における「乳幼児期からの家庭教育支援」普及定着事業
- ア 家庭教育支援に係る調査・研究及び市町村支援
- イ 家庭教育支援テレビ番組放映
- (2) 0歳からの家庭教育応援フォーラムの開催
- 開催期日：11/8（火）
 - 開催場所：青森市民ホール
- ア ヤングパパ・ママと未来のパパ・ママ交流会
- イ 講演会
- ウ パネルディスカッション
- エ パネル展示
- (3) イクジイ、イクバアのためのイマドキの子ども研修会の開催
- 内容：子どもの発達段階に応じた家庭教育の重要性や生活習慣等についての研修
 - 開催地：東青地区、中南地区、下北地区

放課後子ども教室推進事業 62,359千円

〔事業目的及び概要〕

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民と交流活動等の取組を実施する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 放課後子ども総合プラン推進委員会
行政関係者、学校関係者、社会教育関係者、福祉関係者、学識経験者、事業関係者等で構成し、全児童の放課後対策の諸課題について協議するとともに、放課後対策事業の実施方針、安全管理方策、広報活動方策の策定、指導者研修の内容検討や事業実施後の検証・評価等を行う。年2回開催。
- (2) 指導者研修
放課後子ども教室関係者と児童クラブ関係者等を対象とした指導員研修を実施する。
- ア 放課後子ども総合プランコーディネーター等研修

- (ア) 主管：県総合社会教育センター
 (イ) 回数：2回
- イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修
 (ア) 主管：各教育事務所
 (イ) 回数：前後期2回(延べ12回)
- (3) 放課後子ども教室推進事業費補助
 放課後子ども教室推進事業を実施する市町村（中核市の青森市を除く）に補助金を交付する。
 予定 24市町村（子ども教室数 89教室）
 平内町 外ヶ浜町 今別町 深浦町 中泊町 鶴田町 弘前市 平川市 藤崎町
 大鰐町 十和田市 七戸町 おいらせ町 六戸町 横浜町 東北町 むつ市
 大間町 風間浦村 佐井村 八戸市 三戸町 五戸町 階上町

地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業 709千円

〔事業目的及び概要〕

学校・家庭・地域が連携し、子どもたちにとってより有意義な土曜日の実現をめざすため、地域の多様な経験や技能を持つ人材等の協力により、土曜日に体系的・継続的な教育プログラムを企画・実施する取組を支援し、教育新体制等の構築を図る事業である。

〔事業内容〕

- (1) 地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業費補助
 土曜学習推進事業を実施する市町村（中核市の青森市を除く）に補助金を交付する。
 予定 4市町村（土曜学習実施箇所数 12箇所）
 今別町 中泊町 弘前市 おいらせ町

家庭教育支援推進事業 1,217千円

〔事業目的及び概要〕

家庭教育はすべての教育の原点であり、家庭を取り巻く環境が変化している中、社会全体で家庭教育を支援することを目的として、今日的な課題に対応する学習プログラムの作成や当該プログラムの進行役（あおもり家庭教育アドバイザー）の養成・派遣等を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) あおもり家庭教育アドバイザーの養成・派遣
 「あおもり親楽プログラム」を活用した学習を進行する家庭教育アドバイザーを養成し、団体等の要望に応じてPTA研修会や保護者会へ派遣する。
 ア あおもり家庭教育アドバイザー養成講座
 2回×1地区（上北・三八地区）30名程度
 ○対象：家庭教育支援活動に関わっている方、家庭教育支援活動に興味関心がある方等
 イ 家庭教育アドバイザーの派遣
 35回程度
- (2) 研修会の開催
 あおもり家庭教育アドバイザーの資質の向上と家庭教育支援に関わる人々のネットワークを広げるため、研修会を開催する。
 ア あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ研修
 下北、東青、西北地区 各1回
 ○対象：あおもり家庭教育アドバイザー登録者、あおもり家庭教育アドバイザー養成講座受講者等
 イ 家庭教育支援普及定着研修会
 年1回 県総合社会教育センター
 ○対象：市町村教育委員会担当者、家庭教育支援関係者、学校関係者、児童福祉関係者等
- (3) 学習テキストの作成
 家庭教育に関する今日的課題に対応した参加型学習プログラム「あおもり親楽プログラム」の改訂版を作成する。
 ア 家庭教育学習テキスト作成部会の設置

若者の社会参加促進事業 774 千円**【事業目的及び概要】**

若者の社会参加を促進することを目的に、社会とのつながりへのきっかけを求めている若者の自立支援に向けたキャンプを実施するとともに、社会教育施設を拠点に若者と地域、若者同士の出会いやつながりを形成する事業である。

【事業内容】

(1) チャレンジキャンプ

「平成 27 年度高校教員に対する中途退学者等の状況に関する調査結果」等を踏まえ、社会とのつながりへのきっかけを求めている若者（16 歳～概ね 35 歳）を対象に、少年自然の家等を活用して、自立支援に向けたキャンプを実施する。

○期日：8/28(日)～31(水) 3泊4日

○場所：青森県立梵珠少年自然の家、その他

(2) 若者の拠点づくり支援

公民館等の社会教育施設を会場に、若者(概ね 20～30 歳代)を対象に、若者と地域、または若者同士の出会いやつながりを形成することを目的とした市町村事業の企画を支援するため、実施に係る謝金と旅費を負担する。※最大 12 市町村で年 1 回開催予定（他市町村との連携事業も可。）

総合社会教育センター**高大連携キャリアサポート推進事業 898 千円****【事業目的及び概要】**

高校生の「やる気」や意欲を引き出し、自らの夢に向かって主体的に行動できる人財を育成するため、大学生によるワークショップを実施するとともに、コミュニケーション、ファシリテーション等の研修を行い、大学生のスキルアップを図る事業である。

【事業内容】

(1) ワークショップ「キャリアサポ」の実施

高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つめ直しにつながる、大学生によるワークショップを開催する。

○時期：6月～3月

○場所：県内高等学校 23 校

(2) キャリア形成の支援

ア 高大連携キャリアサポート推進事業に係る会議の開催
(大学関係者会議、大学生会議、実施校担当者連絡会議)

イ 関係者研修会(キャリア形成支援教育研修会)の開催

ウ 大学生対象研修会等の実施

高校生スキルアッププログラム推進事業 272 千円**【事業目的及び概要】**

高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し逞しく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的として、学校外における学習への積極的な取組を推進する事業である。

【事業内容】

(1) 高校生スキルアッププログラムの運営

(2) 担当教員研修の実施

(3) 評価サービス

未来の青森県を担う若人育成講座 1,645 千円**【事業目的及び概要】**

青少年が自己肯定感を高め、主体的に行動できるようにするため、異年齢集団における活動をおして、他者と協力し、相互に学び合う講座と演習を実施する。

【事業内容】

(1) 講座内容

第 1 講座「コミュニケーション能力を高める講座」

第2講座「自分や仲間の良さを知る講座」

第3講座「地域で実践活動を体験し、仲間と実践する企画を考える講座」

第4講座「地域実践活動を企画する講座」

第5講座「地域実践活動を準備する講座」

第6講座「地域実践活動を実行する講座」

第7講座「これまでの実践活動等を振り返り、どのように活かすかを考える講座」

(2) 実施時期：7～3月

(3) 実施場所：青森市、黒石市

(4) 定員：30名

青少年異年齢交流モデル事業（寺子屋ありす）

〔事業目的及び概要〕

青少年の豊かな人間性や社会性を育むため、異年齢集団における交流活動をとおして、主体的に関わり、相互に学び合い、成長できる仕組みづくりを行うモデル事業である。

〔事業内容〕

(1) 対象：青少年(小学生 中学生 高校生 大学生)

(2) 実施時期：通年

(3) 実施場所：県総合社会教育センター インフォメーションプラザありす内（寺子屋）

「カダイ」は「マナビ」のチャンス！YOU遊トライアル事業

〔事業目的及び概要〕

社会の急激な変化に対応するため、ふるさとあおもりが抱えている「ヒト・モノ・コト」に係る現代的課題について県民が自ら講座を探し、学ぶことにより、知的発見の面白さに繋げ、一人一人の主体的な学習意欲の向上を図るとともに、学習を地域で活かし、地域の様々な活動作りに取り組みながら、県民全体の社会参加活動の推進を図る。

〔事業内容〕

(1) 内容

【平成28年度テーマ】ヘルシー！短命県返上・健康

(2) 学習形態

県民カレッジ認定講座（連携機関講座等）、県教育委員会からの推奨講座及びテーマに係る講座を自ら探し、講座、体験、視聴（YouTube等を含む）の形態により行う。

(3) 学習期間 1年間（4月～翌年3月）とする。

(4) 参加料及び参加条件

- ・参加料は無料
- ・あおもり県民カレッジ学生、または今後登録する者。

(5) 修了認定

- ・1講座又は概ね1時間の受講を1ポイントとし、合計で50ポイントを修得すること。
- ・A4版1枚程度の分野まとめレポートを提出すること。
- ・認定者には、修了証を授与する。

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

〔事業目的及び概要〕

県総合社会教育センターは、高校生・大学生等の社会参加活動・創作活動を行っている団体と連携して、青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組むための方策を研究する。

〔事業内容〕

(1) 団体募集(高校生の団体及び大学生の団体等)

(2) 団体の指定

(3) 団体支援

- ①生涯学習フェア等の発表の場の提供
- ②情報発信専用掲示スペースの用意
- ③ミーティング等を行うスペースの用意

- ④センター広報誌、HP等で活動状況を紹介
- ⑤社会教育主事等による情報提供とアドバイス
- ⑥名義使用の許可
- ⑦研修室等使用料の減免

学校と地域の協働実践セミナー 803 千円

[事業目的及び概要]

学校と地域が連携・協働して未来を担う子どもたちを育むために、地域の中で学校支援を行っている人々の意識啓発やスキルの向上を目的とした研修を行う事業である。

[事業内容]

- (1) 公開講演(全国の先進的な取組についての講演、情報交換など)
 - 開催日：7/20(水)
 - 会場：県総合社会教育センター
 - テーマ：地域の力で子ども達を育てよう ～We are シンセキ～
 - 講師：大阪大学非常勤講師 ラジオDJ 山本 シュウ
- (2) 地区研修会（講義、演習など）県内6地区開催

開催地区	開催予定日	会場	テーマ
三八	6/24(金)	八戸市福祉公民館	地域の力を学校へ ～地域学校協働による 活動のすすめ～
下北	7/ 7(木)	下北文化会館	
上北	9/ 7(水)	七戸中央公民館	
中南	9/28(水)	弘前市総合学習センター	
西北	10/27(木)	五所川原市学習情報センター	
東青	11/ 1(火)	県総合社会教育センター	

教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座

[事業目的及び概要]

学校・家庭・地域が連携することの重要性や実際に連携する際のポイントとなる点及び課題等を学ぶとともに、教員間の情報共有とネットワーク形成に資する事業である。

[事業内容]

- 開催日：7/25(月)・7/26(火)
 - 会場：県総合社会教育センター
 - 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員
 - 内容
- 1日目 7/25(月)
 - 午前：社会教育と学校教育の関わり
 - 午後：我が校での家庭・地域との連携事例
 - 2日目 7/26(火)
 - 午前：公共施設と学校との連携事業事例
 - 午後：地域の教育力活用の実例

絆でつながる家庭教育支援セミナー 886 千円

[事業目的及び概要]

家庭教育支援に関わる人々の輪を広げるため、地域の絆の中での家庭教育支援につながる講座の企画・運営等の実践を通して、地域に密着した家庭教育支援者を育成する事業である。

[事業内容]

- (1) 様々な角度から学ぶ、より実践的で継続性のあるセミナーの実施。
 - 実施場所：県内2箇所(1市町村、県総合社会教育センター)
 - 実施回数：各10回
 - 定員・対象：各10名・家庭教育支援を目指す人、PTA関係者等
 - 内容

- ・家庭教育支援講座 6回(支援の実際について様々な角度から学ぶ)

講座内容：支援の手法、カウンセリングの手法、子育てコーチングの手法、支援の実際、講座の組み立て・実施の仕方等

○演習 4回(子育てサロンを活用)

(2) 共通スキルアップ講座

家庭教育支援の先進的で実践的な内容についての講座及び演習を実施。

○開催日：11月～12月

○会場：県総合社会教育センター

○テーマ：親の悩みを汲み取る日常的な支援の実際

家庭教育支援交流モデル事業(ほのぼのサロン)

[事業目的及び概要]

家庭に関する情報交換や悩み相談等とおして相互に学び合うことを目的に、日常的な親同士のつながりや子育ての先輩たちとの交流ができる仕組みづくりを行う事業である。

[事業内容]

○実施場所：県総合社会教育センターほのぼのルーム

○実施回数：月1回程度

○定員・対象：10名・家庭教育支援に意欲的な人

○内容：家庭教育支援者による「おやこの広場(ほのぼのサロン)」の実施

活動内容：つながりおしゃべりタイム、子育てコーチングについて、発達障害について等

家庭教育支援コンテンツ制作事業 3,483千円

[事業目的及び概要]

家庭教育の重要性を訴えるとともに、子育てに関わる人々の抱える不安や悩みを軽減することを目的とした学習教材(動画)を制作し、学習教材の活用方法や学習機会と情報の提供を行う事業である。

[事業内容]

(1) 企画委員会の設置

企画委員会を設置し、制作内容の検討・評価等を行う

(2) 学習教材(動画)の制作

一般家庭向け(5分×10本、民間委託制作)

(3) ホームページでの動画配信やDVD等による各種研修会等での活用

(4) ポスター、チラシの制作

ア CMと連動した形で「わかりやすさ」を全面に出したものを制作する

イ 配布先やサイズの変更など、確実に保護者へ届ける方法を考慮する

(5) 市町村やPTA等から要望があれば、講師としてコンテンツを活用した講座を行う

(6) コンテンツを活用した講座の活用方法について、展開例を作成する

(7) コンテンツに関するCMを作り、動画サイト等に投稿する

(8) コンテンツが視聴できるスマートフォン向けサイトの制作、管理を行う

家庭教育相談事業 406千円

[事業目的及び概要]

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、就学前児童から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等による寄り添い型の家庭教育相談を行う。

[事業内容]

○対象 就学前児童から高校生までの子育て・孫育て中の親と家族

○実施方法 電話相談・週2回 水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00

メール相談・24時間受付

○場所 県総合社会教育センター電話相談室

○対応内容 発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について

○相談体制 県総合社会教育センター家庭教育担当職員及び家庭教育支援員が対応

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

〔事業目的及び概要〕

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、市町村立図書館等に対して幼児、児童・生徒用図書セットを貸出する事業である。

〔事業内容〕

小・中学校の読書活動や幼稚園・保育所の読み聞かせ活動を支援するため、朝の読書用、父母が幼児に読み聞かせする絵本・児童書、読み聞かせ活動用の大型絵本、環境・福祉・食育等のテーマに沿った図書、ブックトーク実演のための図書の各セットを、希望する市町村立図書館等に貸出しし、学校等に配本する。(4/1(金)～3/31(金))

高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業

〔事業目的及び概要〕

高校生（特別支援学校高等部を含む。）の読書活動推進を目的として、高等学校図書館等に対してキャリア教育の充実、教育活動を支援する図書セットを貸出する事業である。

〔事業内容〕

高等学校の読書活動を支援するため、進路や生き方、職業選択に関する図書のほか、美術、音楽、スポーツなど高校生世代の興味の対象になりそうな図書セットを、希望する高等学校等に貸出・配本する。(4/1(金)～3/31(金))

梵珠少年自然の家

梵珠少年自然の家主催事業（親子のつどい、子どものつどい） 940千円

〔事業目的及び概要〕

参加者相互のふれあいを深めながら、自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度や豊かな心を育てることを目的として、自然の中で多様な体験活動を行う事業である。

〔事業内容〕

(1) 親子のつどい

活動名	期日	対象	募集人員	内容
①春・いーっぱい	5/8(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	40名	自然観察、野草の採集と調理
②虫の世界をのぞいてみよう	7/30(土)～31(日)		50名	昆虫の採集と観察
③秋・みーつけた	10/2(日)		40名	ネイチャーゲーム、野外炊事
④わくわく自然体験デー	10/30(日)		200名	野外活動、創作活動、野外料理、遊びのコーナー
⑤門松をつくろう	12/17(土)～18(日)		200名	本格門松づくり
⑥冬にとびだそう	2/4(土)～5(日)		50名	雪灯籠づくり、キャンドルナイト、雪上運動会、チューブそり遊び

(2) 子どものつどい

活動名	期日	対象	募集人員	内容
①アウトドアライフ2016in サマー	8/8(月)～11(木)	小学校 5年生から 中学校 3年生まで	36名	野外ゲーム、ロープワーク、野外炊事、テント泊、登山、カヌー、キャンプファイヤー
②アウトドアライフ2017in ウィンター	①1/14(土)～15(日)	の児童生徒	36名	雪灯りキャンプファイヤー、スノーハウス、スノーチューブ体験、思い出クラフト

	②2/18(土) ～19(日)		36名	雪上トレッキング、キャンドルサービス、スノーチューブ体験、野外炊事、思い出クラフト
--	--------------------	--	-----	---

自然体験活動支援事業 248 千円

〔事業目的及び概要〕

自然体験活動の促進を図ることを目的として、身近な自然環境を活用して子どもたちが効果的に体験活動ができるよう、少年自然の家の職員が指導、助言などの支援を行う。また、青少年の自然体験活動を効果的に行うため、野外活動プログラムや創作活動プログラムの実技体験等に関する研修会を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) レッツエンジョイ！自然大好きっず
 - 期間：4～5月、10月～3月
 - 対象：小学校、中学校、特別支援学校、PTA、青少年団体等
 - 内容：自然体験活動の実施について、指導者への指導・助言、児童生徒への直接指導
- (2) 自然体験活動研修会
 - 期日：5/24(火)、1/30(月)
 - 対象：青少年教育、自然体験活動に興味のある方
 - 内容：野外活動プログラム、創作活動プログラムの体験

在学少年宿泊指導者研修

〔事業目的及び概要〕

少年自然の家での宿泊学習や自然教室等を利用団体が効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容や、施設・設備の利用の仕方等について学ぶとともに、利用する際の日課表を作成する事業である。

〔事業内容〕

- 期日：4/21(木)～22(金)
- 対象：平成28年度利用予定団体及び今後利用を考えている団体の引率者
- 内容：講義、実技体験、宿泊体験、演習・実践

ファミリー防災キャンプ事業 207 千円

〔事業目的及び概要〕

災害に備える態度及び実践的な対応能力を育成することを目的として、さまざまな災害の状況を想定した活動を親子で体験する事業である。

〔事業内容〕

- 期日：11/12(土)～13(日)
- 対象：小・中学校の児童生徒とその保護者
- 内容：震度体験、応急手当、災害時の栄養と食事、避難所体験、防災ワークショップ他

種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業（自然と遊ぼう、子どもの祭典）

〔事業目的及び概要〕

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもに育てることを目的として、自然体験活動や野外でのキャンプ活動、創作活動等さまざまな活動を体験する機会を提供する事業である。

〔事業内容〕

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対象	募集定員	内 容
たねさしワールド 「春のハイキング」	5/15(日)	小・中学生とその保護者	100名	春の自然を楽しもう ・種差海岸ハイキング等
たねさしワールド 「エンジョイ！ 海遊び」①② ※2回開催	7/2(土)		100名	海で思いっきり遊ぼう いかだ、カヌー、サンドクラフト、磯遊び等
	7/3(日)		100名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/16(日)		100名	秋の自然を楽しもう 自然に親しむゲーム、創作活動等
たねさしワールド 「つくって新発見」	12/4(日)		100名	つくって楽しもう しめ飾り・門松づくり
たねさしワールド 「エンジョイ！ 雪遊び」①② ※2回開催	1/28(土)	4歳以上の幼保・小・中学生とその保護者	100名	雪で思いっきり遊ぼう スノーチューブすべり、そり遊び、スノークラフト等
	1/29(日)		100名	
たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2回開催	2/11(土) ～12(日)	小3年 ～4年	40名	子どもだけで泊まって楽しもう 仲間づくり、レクリエーション、夜の森探検等
	2/18(土) ～19(日)	小1年 ～2年		

(2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対象	募集定員	内 容
おいでよ！ サマーキャンプ	7/28(木) ～31(日)	小5 ～中3	30名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ナイトハイク ・海での活動 等
わくわくどきどき ウィンターキャンプ	12/25(日) ～27(火)	小5 ～中3	20名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・冬の自然体験 ・森での活動等

自然体験活動支援事業

〔事業目的及び概要〕

学校や身近な野外活動場所子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動の実地支援を行う。また、自然体験活動の指導者の資質向上を図ることを目的として、小中学校及び関係機関等の指導職員を対象に行う研修事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10月～3月	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、青少年団体 や成人団体等 ※15名以上の団体		・種差少年自然の家のプログラムの中 で出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動 物マグネット、ぐにゃぐにゃ凧等)
自然体験活動 研修会	6/4(土) ～5(日)	幼・小・中学校教員、 高校・大学生、児童 館など関係機関の 指導者、その他自然 体験活動に興味の ある方	50名	・アドベンチャーゲームや野外活動 ・野外炊事や創作活動等のプログラ ムの実習 ・自然体験活動にかかわる実習 ・危機管理対応訓練等

[在学少年宿泊指導者研修]

[事業目的及び概要]

種差少年自然の家を利用する小・中学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/18(月)～19(火)

○対象：平成28年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

[事業内容]

○講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方

○実習：活動プログラムの実習（野外、自然、創作活動、夜の活動）、施設等の利用方法

○演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

[親子で学ぶ防災キャンプ事業]

[事業目的及び概要]

避けることのできない自然災害に遭遇したとき、災害時における実践的な対応能力を育むことを目的として、小・中学生の家族を対象に行う研修事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
親子の絆 ～防災編～	9/24(土) ～25(日)	小・中学生と その保護者	24組 80名	・いざという時の役立つ技術の実習 ・プレーホールでの避難所体験泊 ・停電時の炊事 等

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者の育成
- イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

生涯学習課

市町村の社会教育活性化支援事業 1,320 千円

【事業目的及び概要】

市町村の社会教育主事等の力量形成とその専門性を生かした社会教育の活性化を目的として、生涯学習課と教育事務所が連携し、地域課題の検討会や研修会を開催する事業である。

【事業内容】

- (1) 市町村地域課題検討会
生涯学習課や教育事務所の職員が各市町村に出向き、市町村それぞれの課題に応じ、課題解決に向けた方策や手法を検討する。12市町村程度で最大5回開催する。また、必要に応じ県内の有識者を派遣する。
- (2) 地域人財ネットワーク形成ワークショップ
市町村域を越えた地域づくり人財の顔の見えるネットワークを形成するとともに、地域課題解決に向けた連携の促進を図るためのワークショップを各地区で2回行う。
- (3) 市町村社会教育主事等専門研修
市町村の社会教育主事及び社会教育関係職員に必要な資質・能力の向上を図る実践的な研修を行う。

総合社会教育センター

パワフルAOMORI！創造塾 1,477 千円

【事業目的及び概要】

新たな地域づくり活動者の発掘と育成、仲間づくりの促進やネットワーク（つながり）の形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

【事業内容】

- (1) 期日
 - 第1回 8/20(土)～8/21(日)
 - 第2回 9/17(土)～9/18(日)
 - 第3回 11/19(土)～11/20(日)
 - 第4回 12/3(土)
- (2) 会場
 - 第1～3回 青森公立大学国際交流ハウス(各回1泊2日)
 - 第4回 県総合社会教育センター
- (3) 対象者
 - ・地域活動の実践者、指導者、コーディネーター
 - ・大学、企業、NPO、市町村職員等の地域活動に関わる関係者
 - ・地域を元気にしたいという想いのある者
 - ・地域活動を実際に企画運営してみたい者
 - ※原則全回出席できる者
- (4) 募集人数 20名程度
- (5) 受講料
無料(但し、交通費や宿泊費等は自己負担とする。)
- (6) 内容
 - ・講師による講義のほか、グループによるディスカッション
 - ・地域活動を企画運営する「実践活動」

公民館パワーアップ講座**【事業目的及び概要】**

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化するため、公民館の運営に必要な基礎的かつ実践的な知識及び技術等についての研修を行うとともに、公民館関係職員相互の連携を図る事業である。

【事業内容】

- (1) 対象 公民館・市民センター職員、教育委員会職員、社会教育委員等
- (2) 開催時期 平成28年5月～平成29年2月 年4回
- (3) 開催場所 県総合社会教育センター
- (4) 人数 30名程度
- (5) 講座内容
 - ア 講義「公民館運営の現状とこれから～学校支援の在り方を探る～」
 - イ パネルトーク「わたしの公民館運営のポイント」
 - ウ 事例発表「地域コミュニティの活性化に向けた公民館事業」等

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 748千円**【事業目的及び概要】**

生涯学習・社会教育関係職員、関係団体職員等の資質向上を目的として、地域課題の把握や具体的な解決方法を探るための理論学習、協働を活かした先進的取組事例の分析等の研修及び基礎的な研修を行う事業である。

【事業内容】

- (1) 初任者研修
 - 開催期日：5/19(木)
 - 開催回数：1回(県総合社会教育センター)
 - 対象：市町村教育委員会・関係団体等初任者
 - 内容：社会教育行政の業務遂行に係る基礎的な知識・技能の習得
- (2) 中堅職員研修
 - 開催時期：6月～12月
 - 開催回数：5回(県総合社会教育センター 30名×5回)
 - 対象：市町村教育委員会・関係団体等
 - 内容：第1回 これからの社会教育の動向と生涯学習・社会教育関係職員の果たす役割
第2回 誰もが目を引くチラシ作成のテクニック
第3回 住民主体のまちづくり～地域の魅力を発見するために～
第4回 若者を地域活動に呼び入れる方法～若者活動支援や人づくり～
第5回 地域子育て支援の役割と課題
- (3) 地区研修
 - 開催時期：5月～9月
 - 開催回数：6回(1回×6地区 教育事務所単位)
 - 対象：市町村教育委員会・関係団体等
 - 内容：県内6地区の課題把握と実践的な知識・技能の習得と人材育成
 - 東青地区 住民をその気にさせるまちおこし
 - 西北地区 ネットワークを生かした地域の活性化について
 - 中南地区 学びを動機づけ社会参加を促すための人材育成の方策について
 - 上北地区 既存施設の活用と住民ネットワークを生かした地域の活性化について
 - 下北地区 家庭の教育力の向上・地域コミュニティの活性化
 - 三八地区 事業や活動を推進するコーディネーターの育成と活用について

(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

生涯学習課

アクティブシニアによる地域の未来応援事業 5,233 千円

[事業目的及び概要]

人口減少下における地域コミュニティの持続と活性化のため、社会参加活動に積極的に取り組むシニア世代及びその前段階にあるプレシニア世代を「アクティブシニア」と称し、アクティブシニアの持つ、知識、技術、経験を学校支援、家庭教育支援、子どもの地域活動支援等に生かすモデル事業を実施するとともに、アクティブシニアの掘り起こしを図るフォーラムや講座などに取り組む事業である。

[事業内容]

(1) 地域の未来応援実践モデルの構築

次代の地域の担い手を育てるため、シニア及びプレシニア世代の持つ知識、技術、経験を、学校支援、家庭教育支援、子どもの地域活動支援などに生かすモデルを構築する。このため、県内の活動団体や実行委員会に委託してモデル事業を実施する。

ア 事業実施計画公募期間 4月中旬～5月末

イ 事業の実施期間 7/1(金)～11/30(水)

(2) シニアのファシリテーション能力の向上

シニア及びプレシニア世代の社会参加活動をリードする新たな人材の掘り起こしを行うとともに、リーダー、コーディネーター及び実践者として必要となる、学びや活動を促す力・調整能力・合意形成を引き出す力を高めるための講座を実施する。

※ファシリテーション能力：学びや活動を促進する力、調整能力、合意形成を引き出す能力

ア ファシリテーター養成講座の開催 7/16(土) 県総合社会教育センターで開催

(3) 市町村と活動団体のネットワークの形成

市町村教育委員会担当者がアクティブシニアによる活動団体を支援し、未来につながる地域づくりを推進する仕組みをつくとともに、県及び市町村相互のネットワークを構築する。また、県内外の先進地活動団体との交流会を開催し、活動者の意欲の向上を図る。

ア アクティブシニア応援担当者会議の開催

①第1回 10月下旬 3か所(青森市、弘前市、八戸市)で実施

②第2回 1/28(土) 県総合社会教育センターで実施

イ 先進地活動団体との交流会の開催

①第1回 9/10(土) 会場：十和田市 募集定員 40名

②第2回 11/5(土) 会場：岩手県盛岡市 募集定員 60名

(4) 社会参加活動の拡大と普及・啓発

社会参加活動の意義やアクティブシニアの知識、技術、経験を地域活動に生かすことの重要性を伝え、シニア及びプレシニア世代の意識啓発を図る。

ア 地域の未来応援フォーラムの開催 1/28(土) 会場：県総合社会教育センター

○内容：大学教授による講演、モデル事業実践団体による発表など

イ 活動事例集の作成及び配付

県立学校開放事業 577 千円

[事業目的及び概要]

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校（特別支援学校）の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

[事業内容]

特別支援学校の有する専門性を生かし、公益性の高い公開講座を開設する。

実施予定校数：6校

対 象：一般県民（小中高生を含む）

総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 902千円

〔事業目的及び概要〕

いつでも、どこでも手軽に学べるインターネットによる講座「eラーニング」について各種学習教材の管理を行うとともに、これら教材の配信に係るサーバー機器等を維持管理する。

〔事業内容〕

インターネットによる学習教材の配信(eラーニング)

- (1) 元気青森人 PowerUp コンテンツ
- (2) あおもり学インターネット講座
- (3) あおもり子育てネット

学習情報の収集・提供事業 7,860千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習活動を促進するために必要とされる各種情報の収集及び提供を行うとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

〔事業内容〕

- (1) 学習情報の収集・提供
 - 4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行う。
- (2) サーバ・パソコン機器等維持管理
 - 青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 693千円

〔事業目的及び概要〕

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する。

〔事業内容〕

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 教育メディア利用セミナーの開催
- (4) 青森県視聴覚ライブラリー連絡協議会への加入
- (5) 視聴覚教材の購入

あおもり県民カレッジの運営

〔事業目的及び概要〕

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する。

〔事業内容〕

- (1) 運営全般
 - ア カレッジ学生への対応
 - 学生募集、学生証の交付、単位認定
 - イ 連携機関への対応
 - 登録受付、連携機関連絡会議の開催、タイアップによる講座・イベント開催
- (2) 普及啓発
 - ア 生涯学習フェアの開催
 - イ 普及啓発情報収集
 - 連携機関等への取材、社会参加に関する情報の収集
 - ウ 生涯学習HPの作成
- (3) 学習情報提供・学習相談
 - ア 学習相談
 - イ 学習情報提供

- 学習機会情報・活動機会情報の収集及び提供
- ウ 情報紙「てのひら」作成
- (4) 学習機会提供
 - ア 地域キャンパス講座開催
県内6地区にて開催
 - イ ボランティア自主講座の開催（社会参加活動支援）
 - ウ 専門講座開催
- (5) 評価サービス
 - ア 県民カレッジ学生への評価サービス

インフォメーションプラザありすの運営

【事業目的及び概要】

インフォメーションプラザありす(学習情報サービス室)は、生涯学習に関する総合窓口であり、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

【事業内容】

- (1) 窓口対応
- (2) 社会参加活動の事例紹介とマッチング
- (3) 社会参加活動支援センターの運営
- (4) 視聴覚教材貸出サービス
- (5) ポスター、チラシ、図書資料等の展示

チャレンジ先生の手作り講座

【事業目的及び概要】

誰もが「講師」に挑戦できる仕組みを構築することで県民の社会参加活動を推進するとともに、受講生と講師の「学び合いの場」を作ることによって、多様で質の高い学習機会を創出する。運営については市場原理を導入して活性化を図る。

【事業内容】

- (1) 講師について
 - ・講師は公募し、面談後決定
 - ・講師の資質向上のための研修会の実施
- (2) 講座について
 - ・講座における実施回数、募集定員、受講料について複数のレベルを設定し、講師が選択してチャレンジする。
 - ・講座の開催は、7・8月期、11・12月期、1・2月期の3期とする。
 - ・最少開講人数を設定し、一定の基準を満たす応募があった場合に開講する。
 - ・受講料を徴収し、これによって運営費を賄うこととする。

ボランティア活動支援機関連絡会議

【事業目的及び概要】

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。

【事業内容】

- (1) 開催時期 4月～5月
- (2) 開催場所 県内6地区
- (3) 会議内容 各機関の活動状況等について

県立図書館**近代文学館 特別展開催 2,073 千円****〔事業目的及び概要〕**

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 名称：特別展「青函を旅した文人たち」
- (2) 会期：7/9(土)～9/22(木)
- (3) 内容：展示、文学講座、パネル展を実施する。
 - 展示 島崎藤村は明治 37 (1904) 年 7 月、「破戒」出版の相談で義父を訪ねるため、青森から函館へと渡った。同年 9 月、石川啄木は野辺地に伯父を訪ねた後、青森から連絡船・陸奥丸に乗った。『三千里』の著者・河東碧梧桐は、明治 40 年に青森と北海道を往来している。宮沢賢治は大正 12 (1923) 年夏、青函連絡船に乗り、樺太旅行へと出発。この旅で「青森挽歌」をはじめとする作品群を生み出した。大正 14 年に青森県内を巡遊した与謝野鉄幹・晶子夫妻は、昭和 6 (1931) 年には函館へ旅行。石川啄木の墓参を果たし、今日、立待岬には夫妻の歌碑が置かれている。青森と函館、両地を旅した文人たちの足跡を貴重な資料とともに紹介する。
 - 文学講座 関係者・研究者等を招き、文学講座を開催する。第 1 回は、県外から著名な講師を招いての基調講演やシンポジウム等とし、第 2 回は、県内文学研究者等による講座を行う。
 - パネル展 若い世代や遠隔地の県民へのサービスとして、特別展終了後に展示内容を再構成したパネルを作成し、学校・公共施設等で巡回展を開催する。

近代文学館 企画展開催 763 千円**〔事業目的及び概要〕**

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 「三上強二寄贈資料展」
 - 会期：4/29 (金)～5/25 (水)
 - 内容：平成 27 年 1 月に急逝した三上強二氏 (1928～2015 青森市出身) は、戦後、青森県立図書館に約 30 年勤務し、県内外の数多くの文化人と交流。青森県文化の語り部として広く知られ、日本図書館協会顧問や青森ペンクラブ会長を務めた人物である。青森県立郷土館を定年退職した平成元年から翌年にかけては「東奥日報」紙に随想「訪廬庵雑記」を連載した。三上氏から生前寄贈された広範な文学資料を展示するとともに、その文学者たちとの多彩な交流や青森県の文化の継承と発展に寄与した足跡を紹介する。
- (2) 「青森県俳句懇話会寄贈資料展」
 - 会期：2/25 (土)～5/24 (水)
 - 内容：青森県俳句懇話会寄贈の色紙、短冊、自筆原稿、遺品等 600 点余りのうち、選りすぐりの品を展示。増田手古奈、高松玉麗、成田千空ら県出身俳人のほか、正岡子規、高浜虚子、大野林火ら中央で活躍した著名俳人の自筆資料も多数含まれている。

アウトリーチサービス推進事業 221 千円**事業目的及び概要〕**

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

〔事業内容〕

利用登録者から、電話・郵便・FAX・電子メールにより希望図書の申込みを受け、貸出・返却については宅配便を利用して搬送する。(4/1(金)～3/31(金))

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 839 千円

[事業目的及び概要]

生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備するため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

[事業内容]

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

ア 第12期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(H26/8/21～H28/8/20)

○審議テーマ「ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について」に基づき審議した成果を報告書にまとめる。

○会議等の予定：第5回(6月)、教育長報告(8月)

イ 第13期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(H28/8/21～H30/8/20)

○方針：県及び県教育委員会が実施する生涯学習・社会教育関連事業について調査し、生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。

○会議等の予定：第1回(9月)、第2回(3月)

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,143 千円

[事業目的及び概要]

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

[事業内容]

一般県民、社会教育団体・機関等を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

○調査テーマ：(仮)「生涯学習・社会教育に関する県民の意識調査」

○調査対象：一般県民3,000人

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。

○報告書：100部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開する。

青森県社会教育委員の運営 698 千円

[事業目的及び概要]

本県の社会教育推進体制の充実を図ることを目的として、社会教育法第17条に基づき青森県社会教育委員を設置し、本県社会教育の現状と振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行うことを目的として会議を運営する事業である。

[事業内容]

(1) 第32期青森県社会教育委員

- 委員：12名（うち、専門部会委員5名）
- 任期：2年（H26/10/19～H28/10/18）
- 第32期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ
「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方」

○会議の概要

- 第3回専門部会 5/10(火)：調査結果の精査等
- 第4回全体会 6月上旬：調査結果の精査等
- 第4回専門部会 7月上旬：調査研究報告書（案）
- 第5回全体会 8月下旬：調査結果報告書（案）
- 調査研究報告書提出 10月上旬：議長・副議長から県教育長へ提出

(2) 第33期青森県社会教育委員

- 委員：12名（うち、専門部会委員5名の予定）
- 任期：2年（H28/10/19～H30/10/18）
- 第33期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ
「未定」※12月上旬の第1回全体会で決定

○会議等の概要

- 第1回全体会 12月上旬：議長・副議長選出、調査研究テーマについて
- 第2回全体会 2月上旬：調査研究テーマへのアプローチについて

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県社会教育行政」の作成 262千円

[事業目的及び概要]

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

[事業内容]

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「平成28年度青森県社会教育行政」の作成配付（600部作成予定）

社会教育主事有資格者育成派遣事業 725千円

[事業目的及び概要]

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

[事業内容]

派遣研修 社会教育主事講習（秋田大学） 研修期間 7/（ ）～8/（ ）（7/ ～7/ は宿泊研修）

社会教育主事派遣事業 8,196千円

[事業目的及び概要]

町村等の社会教育行政及び社会教育指導体制の充実を図ることを目的として、社会教育主事の資格を有する学校職員を町村等教育委員会に派遣する事業である。

[事業内容]

派遣先 上北地方教育・福祉事務組合 派遣者数 1名

生涯学習専門講座派遣事業 182千円

[事業目的及び概要]

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

[事業内容]

派遣先 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
講座名 社会教育主事専門講座、地域教育力を高めるボランティアセミナー
派遣人数 各1名

市町村の社会教育活性化支援事業（再掲） 1,320千円

(P21 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

社会教育主事等一般研修 154千円

[事業目的及び概要]

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

[事業内容]

研修会の開催 年2回（予定）

在学青少年育成費補助事業 359千円

[事業目的及び概要]

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

[事業内容]

東京青森県人会及び青森県高等学校長協会が実施する高校生を対象とする講演会事業に助成する。

○内容：東京及びその近郊に在住する青森県出身者ならびに青森県にゆかりのある方々を講師に、高校生を対象とした講演会を開催する。

○実施場所：県内高等学校 6校

（青森西高等学校、鶴田高等学校、十和田西高等学校、青森明の星高等学校、八戸工業大学第一高等学校、八戸学院光星高等学校）

青森県連合青年団活動費補助事業 600千円

[事業目的及び概要]

県内の青年による活動の振興を図るために、青森県連合青年団が行う事業に対し助成を行う事業である。

[事業内容]

青森県連合青年団が実施する下記の事業に助成する。

補助対象事業名	期日	開催場所	参加人数
第65回青森県青年大会 (主催事業)	8月中旬～9月中旬	東青地区	50名
第65回全国青年大会 (主催：日本青年団協議会)	11月中旬	東京都：東京体育館	40名
第62回青森県青年問題研究集会 (主催事業)	2月中旬	青森市	20名

総合社会教育センター**ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー 189千円**

[事業目的及び概要]

ボランティア関係職員の専門性と資質の向上及びネットワークの構築を目的としたセミナーを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実をめざす事業である。

[事業内容]

○開催期日：10/19(水)、10/21(金)、10/24(月)

○開催回数：3地区各1回（青森市：県総合社会教育センター、八戸市、弘前市）

○対象：市町村教育委員会及び首長部局担当者、市町村社会福祉協議会等(市町村ボランティアセンター担当者、市町村ボランティア連絡協議会)

○内容：講義と情報交換を行い、参加者の専門性と資質の向上を図るとともにネットワークを構築する。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲) 748 千円

(P22 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

公民館パワーアップ講座(再掲)

(P22 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

県立図書館**県立図書館資料整備 61,307 千円****[事業目的及び概要]**

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

[事業内容]

図書、定期刊行物、視聴覚資料等の整備

図書館 56,811 千円

近代文学館 4,496 千円

市町村立図書館等職員研修事業 69 千円**[事業目的及び概要]**

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、初任者研修及び実務研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために青森県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

[事業内容]

- (1) 県立図書館事業等担当者会議 年1回 5/11(水)
- (2) 初任者研修 年3回 5/25(水)・6/8(水)・6/23(木)
- (3) 実務研修 年1回 11/16(水)

3 平成28年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

月	日	曜	行事予定
4月	1	金	
	2	土	
	3	日	
	4	月	
	5	火	
	6	水	<下北>管内市町村訪問
	7	木	<下北>管内市町村訪問
	8	金	
	9	土	<図書>おはなし会
	10	日	
	11	月	
	12	火	
	13	水	<西北>生涯学習・社会教育主管課長・公民館長等会議
	14	木	
	15	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会①
	16	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修①（青森）
	17	日	
	18	月	<指定種差>在学少年宿泊指導者研修（～19日）
	19	火	
	20	水	
	21	木	<梵珠>在学少年宿泊指導者研修（～22日）
	22	金	<中南>中弘南黒平地区スポーツ推進委員連絡協議会総会
	23	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊（科学おはなし会） <社セ>キャリアサポ・WS演習①（青森）<社セ>キャリアサポ・基本研修①（弘前）
	24	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習①（弘前）
	25	月	
	26	火	
	27	水	<図書>公立図書館長・公民館長会議 <図書>青森県図書館連絡協議会総会
	28	木	<県公協>青森県公民館連絡協議会幹事会・第1回理事会
	29	金	昭和の日 <図書>「三上強二寄贈資料展」（～5月25日）
	30	土	
予定	4月		

月	日	曜	行事予定
5月	1	日	
	2	月	
	3	火	憲法記念日
	4	水	みどりの日
	5	木	こどもの日
	6	金	
	7	土	<三八>スポーツ推進委員地区研修会
	8	日	<梵珠>親子のつどい「春・いっぱい」 <社セ>キャリアサポ・大学生会議①
	9	月	
	10	火	<西北>西北地区社会教育担当者研修会 <特P連>青森県特別支援学校PTA連合会第1回三役会・役員会
	11	水	<図書>青森県立図書館事業等担当者会議 <中南>中南管内社会教育関係課長・公民館長及び担当者会議
	12	木	
	13	金	<生学>第1回市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議兼第1回生涯学習・社会教育担当者会議、第1回市町村社会教育主事等専門研修
	14	土	<図書>おはなし会 <社セ>キャリアサポ・基本研修②（青森・八戸）
	15	日	<指定種差>たねさしワールド「春のハイキング」 <社セ>キャリアサポ・基本研修②（弘前）
	16	月	
	17	火	<三八>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	18	水	<社セ>放課後子ども総合プランコーディネーター等研修（青森市） <上北>社会体育主管課長及び担当者会議（午前） <上北>生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議（午後）
	19	木	<社セ>放課後子ども総合プランコーディネーター等研修（七戸町） <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座（初任者研修）
	20	金	<下北>管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議①
	21	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習②（青森・八戸）
	22	日	<中南>スポーツ推進委員地区研修会 <社セ>キャリアサポ・WS演習②（弘前）
	23	月	
	24	火	<梵珠>自然体験活動研修会① <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座（下北地区）
	25	水	<図書>市町村立図書館等職員研修 初任者研修① <下北>管内生涯学習・社会教育職員研修講座
	26	木	<県公協>青森県公民館連絡協議会総会
	27	金	<東青>第1回管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議 <三八>第1回管内主管課長・担当者会議・社会教育主事等専門研修② <高P連>青森県高等学校PTA連合会総会（青森市） <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座（上北地区）
	28	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊（科学おはなし会） <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル（青森）
	29	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル（弘前）
	30	月	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座① <図書>特別蔵書点検（～6月2日）
	31	火	
予定5月			<図書>第155回青森県立図書館協議会

月	日	曜	行事予定
6月	1	水	
	2	木	<社セ>公民館パワーアップ講座①
	3	金	<県P連>青森県PTA連合会年次総会(青森市) <中南>中南管内市町村社会教育主事専門研修 <中南>中南地方社会教育委員連絡協議会総会
	4	土	<指定種差>自然体験活動研修会(～5日)
	5	日	
	6	月	
	7	火	<特P連>青森県特別支援学校PTA連合会総会並びに連絡協議会、教育懇親会(～8日、青森市)
	8	水	<図書>市町村立図書館等職員研修 初任者研修② <社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座②
	9	木	<西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	10	金	<高P連>青森県高等学校PTA連合会三八大会(八戸市)
	11	土	<図書>おはなし会 <社セ>キャリサポ・青森北高校企画
	12	日	
	13	月	<東青>地域人財ネットワーク形成ワークショップ①
	14	火	<下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	15	水	<上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	16	木	
	17	金	
	18	土	<社セ>キャリサポ・八戸西高校企画
	19	日	
	20	月	
	21	火	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	22	水	<中南>中南地方社会教育委員連絡協議会第1回研修会
	23	木	<図書>市町村立図書館等職員研修 初任者研修③ <社セ>家庭教育支援スキルアップ研修会(東青地区)
	24	金	<下北>スポーツ推進委員むつ下北地区研修会
	25	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊(科学おはなし会) <上北>スポーツ推進委員等上北地区研修会 <社セ>キャリサポ・青森東高校企画
	26	日	
	27	月	
	28	火	
	29	水	
	30	木	<西北>西北地区スポーツ推進委員研修会 <中南>地域人財ネットワーク形成ワークショップ
予定6月			<県公協>全国公民館連合会定時総会

月	日	曜	行事予定
7月	1	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会②
	2	土	<指定種差>たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」①
	3	日	<指定種差>たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」②
	4	月	<中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会
	5	火	
	6	水	
	7	木	<社セ>学校と地域の協働実践セミナー（下北地区）
	8	金	<社セ>家庭教育支援スキルアップ研修会（下北地区） <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座（三八地区）
	9	土	<図書>特別展「青函を旅した文人たち」（～9月22日） <図書>おはなし会 <社セ>キャリアサポ・黒石商業高校企画 <社セ>パワフルAOMORI！創造塾①
	10	日	<社セ>パワフルAOMORI！創造塾①
	11	月	<上北>第1回市町村社会教育主事等専門研修
	12	火	
	13	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座（東青地区）
	14	木	<社セ>家庭教育支援スキルアップ研修会（西北地区）
	15	金	
	16	土	<社セ>地域づくりファシリテーター養成講座
	17	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議②
	18	月	海の日
	19	火	
	20	水	
	21	木	
	22	金	
	23	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊（科学おはなし会）
	24	日	<図書>特別展「青函を旅した文人たち」文学講座 ①
	25	月	<社セ>教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座
	26	火	<社セ>教員力アップ！学校・家庭・地域連携講座
	27	水	
	28	木	<指定種差>おいでよ！サマーキャンプ（～31日）
	29	金	<生学>子どもの読書活動推進大会（平川市 平川市生涯学習センター）
	30	土	<梵珠>親子のつどい「虫の世界をのぞいてみよう」（～31日）
	31	日	
予定 7月			<図書>夏休みおはなし会

月	日	曜	行事予定
8月	1	月	
	2	火	
	3	水	
	4	木	
	5	金	
	6	土	
	7	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修①
	8	月	<梵珠>子どものつどい「アウトドアライフ2016inサマー」(～11日) <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	9	火	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	10	水	<社セ>キャリアサポ・基本研修③
	11	木	山の日
	12	金	
	13	土	<図書>おはなし会
	14	日	
	15	月	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	16	火	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	17	水	<社セ>キャリアサポ・WS演習③
	18	木	
	19	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座(中堅職員研修②)
	20	土	<県P連>第64回日本PTA全国研究大会徳島うずしお大会(～21日) <社セ>パワフルAOMORI!創造塾②
	21	日	<図書>特別展「青函を旅した文人たち」文学講座② <社セ>パワフルAOMORI!創造塾②
	22	月	
	23	火	<社セ>キャリアサポ・田子高校企画
	24	水	
	25	木	<県P連>優良PTA・PTA活動振興功労者審査会(青森市) <高P連>第66回全国高等学校PTA連合会千葉大会(～26日・千葉市) <社セ>キャリアサポ・青森西高校企画
	26	金	<社セ>キャリアサポ・三本木高校企画
	27	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊(科学おはなし会)
	28	日	<生学>チャレンジキャンプ(～31日)
	29	月	<社セ>キャリアサポ・三戸高校企画
	30	火	<東青>市町村社会教育主事等専門研修①<社セ>キャリアサポ・田名部高校企画
	31	水	
予定	8月		

月	日	曜	行事予定
9月	1	木	<社セ>キャリアサポ・青森商業高校企画
	2	金	
	3	土	<社セ>キャリアサポ・金木高校企画
	4	日	
	5	月	<社セ>キャリアサポ・三沢商業高校企画 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座（中堅職員研修③）
	6	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座（西北地区）
	7	水	<社セ>キャリアサポ・五所川原農林高校企画 <社セ>学校と地域の協働実践セミナー（上北地区）
	8	木	<社セ>キャリアサポ・弘前中央高校企画
	9	金	<中南>中南地方社会教育委員連絡協議会第2回研修会
	10	土	<図書>おはなし会 <県P連>第48回日本PTA東北ブロック研究大会弘前大会（～11日） <社セ>地域づくり先進地視察交流会（十和田市生涯学習センター）
	11	日	
	12	月	<社セ>キャリアサポ・大湊高校川内校舎企画
	13	火	<社セ>キャリアサポ・大間高校企画
	14	水	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会（後期） <中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会（後期）
	15	木	
	16	金	
	17	土	<社セ>パワフルAOMORI！創造塾③
	18	日	<中南>中弘南黒平地区地域スポーツフェスティバル <社セ>パワフルAOMORI！創造塾③ <社セ>キャリアサポ・応用研修②
	19	月	敬老の日
	20	火	
	21	水	<三八>管内社会教育委員兼担当者研修会
	22	木	秋分の日
	23	金	
	24	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊（科学おはなし会） <指定種差>親子の絆～防災編～（～25日）
	25	日	
	26	月	
	27	火	
	28	水	<上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会（後期） <社セ>学校と地域の協働実践セミナー（中南地区）
	29	木	<図書>北日本図書館連盟研究協議会（～9月30日）
	30	金	<社セ>絆でつながる家庭教育支援セミナー共通スキルアップ講座兼家庭教育支援普及定着研修会
予定9月			

月	日	曜	行事予定
10月	1	土	
	2	日	<東青>スポーツ推進委員東青地区研修会 <梵珠>親子のつどい「秋・みーつけた」 <社セ>生涯学習フェア
	3	月	
	4	火	<三八>放課後子ども総合プラン指導員等研修会（後期）
	5	水	<西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会（後期）
	6	木	
	7	金	<県P連>県教育委員会との教育懇談会（青森市）
	8	土	<図書>おはなし会
	9	日	
	10	月	体育の日
	11	火	
	12	水	
	13	木	
	14	金	<三八>文化財保護研究集会
	15	土	<社セ>キャリサポ・合同リハーサル（青森）
	16	日	<指定種差>たねさしワールド「秋を感じて」 <社セ>キャリサポ・合同リハーサル（弘前）
	17	月	
	18	火	
	19	水	<東青>市町村社会教育主事等専門研修② <下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会（後期）
	20	木	<県公協>第61回東北地区公民館大会・東北地区公民館連絡協議会第1回理事会（～21日）
	21	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会③
	22	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊（科学おはなし会）
	23	日	
	24	月	
	25	火	
	26	水	
	27	木	<社セ>学校と地域の協働実践セミナー（西北地区）
	28	金	
	29	土	
	30	日	<梵珠>親子のつどい「わくわく自然体験デー」
	31	月	<生学>第2回生涯学習・社会教育担当者会議
予定	10月		<県公協>第57回青森県公民館研究フォーラム

月	日	曜	行事予定
11月	1	火	<社セ>学校と地域の協働実践セミナー（東青地区）
	2	水	<生学>子どもの読書活動推進大会(十和田市 十和田東公民館)
	3	木	文化の日
	4	金	
	5	土	<社セ>アクティブシニア地域づくり先進地視察交流会（盛岡市） <社セ>キャリアサポ・七戸高校企画
	6	日	
	7	月	
	8	火	
	9	水	
	10	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座（中堅職員研修④）
	11	金	<県P連>優良PTA・PTA活動振興功労者審査会(青森市) <生学>未来のふるさとを創り出す教育フォーラム（社セ）
	12	土	<図書>おはなし会 <梵珠>ファミリー防災キャンプ(~13日) <社セ>キャリアサポ・八戸工業大学第二高校企画
	13	日	
	14	月	<中南>教育事務所社会教育担当者会議
	15	火	<中南>教育事務所社会教育担当者会議
	16	水	<図書>市町村立図書館等職員研修 実務研修
	17	木	<東青>第2回管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議
	18	金	
	19	土	<社セ>キャリアサポ・浪岡高校企画
	20	日	
	21	月	
	22	火	<生学>地域で学校を支える仕組みづくり推進フォーラム(社セ)
	23	水	勤労感謝の日
	24	木	
	25	金	<図書>システム更新のための休館（~12月21日）
	26	土	<社セ>キャリアサポ・明の星高校企画
	27	日	
	28	月	
	29	火	
	30	水	
予定	1 1月		<図書>第156回青森県立図書館協議会

月	日	曜	行事予定
12月	1	木	
	2	金	
	3	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修④(青森) <社セ>パワフルAOMORI!創造塾④
	4	日	<指定種差>たねさしワールド「つくって新発見」 <社セ>キャリアサポ・応用研修④
	5	月	
	6	火	
	7	水	
	8	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座(中堅職員研修⑤)
	9	金	<三八>第2回市町村社会教育主事等専門研修
	10	土	<社セ>キャリアサポ・東奥義塾高校企画
	11	日	<社セ>ワールドカフェ
	12	月	
	13	火	<東青>地域人財ネットワーク形成ワークショップ② <上北>第2回市町村社会教育主事等専門研修
	14	水	
	15	木	
	16	金	
	17	土	<梵珠>親子のつどい「門松をつくろう」(~18日) <社セ>キャリアサポ・WS演習④(青森)
	18	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議③
	19	月	
	20	火	
	21	水	
	22	木	
	23	金	天皇誕生日
	24	土	
	25	日	<指定種差>わくわくどきどきウィンターキャンプ(~27日)
	26	月	
	27	火	
	28	水	
	29	木	
	30	金	
	31	土	
予定12月			

月	日	曜	行事予定
1月	1	日	元日
	2	月	振替休日
	3	火	
	4	水	
	5	木	
	6	金	
	7	土	
	8	日	
	9	月	成人の日
	10	火	
	11	水	
	12	木	
	13	金	
	14	土	<図書>おはなし会 <梵珠>子どものつどい「アウトドアライフ2017inウィンター」①(~15日)
	15	日	
	16	月	
	17	火	
	18	水	
	19	木	
	20	金	
	21	土	
	22	日	
	23	月	
	24	火	
	25	水	
	26	木	
	27	金	
	28	土	<生学>地域の未来応援フォーラム <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊（科学おはなし会） <指定種差>たねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」①
	29	日	<指定種差>たねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」②
	30	月	<梵珠>自然体験活動研修会②
	31	火	
予定	1月		

月	日	曜	行事予定
2月	1	水	
	2	木	
	3	金	
	4	土	<梵珠>親子のつどい「冬にとびだそう」(～5日)
	5	日	
	6	月	<社セ>公民館パワーアップ講座④
	7	火	
	8	水	<生学>第3回生涯学習・社会教育担当者会議 <特P連>青森県特別支援学校PTA連合会第2回三役会・役員会
	9	木	
	10	金	
	11	土	建国記念の日 <図書>おはなし会 <指定種差>たねさしワールド「こども大作戦」①(～12日)
	12	日	
	13	月	
	14	火	
	15	水	
	16	木	<下北>管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議②
	17	金	<三八>管内市町村社会体育担当者会議 <上北>管内派遣社会教育主事等研修会④
	18	土	<梵珠>子どものつどい「アウトドアライブ2017inウィンター」②(～19日) <指定種差>たねさしワールド「こども大作戦」②(～19日) <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	19	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	20	月	
	21	火	<生学>第2回市町村生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議、第2回市町村社会教育主事等専門研修
	22	水	
	23	木	
	24	金	<東青>第3回管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議
	25	土	<図書>企画展「青森県俳句懇話会寄贈資料展」(～5月24日) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊(科学おはなし会)
	26	日	
	27	月	
	28	火	<三八>管内主管課長・担当者会議②
予定2月			<県公協>東北地区公民館連絡協議会第2回理事会

月	日	曜	行事予定
3月	1	水	
	2	木	<社セ>キャリアサポ・五戸高校企画
	3	金	<社セ>キャリアサポ・青森中央高校企画
	4	土	
	5	日	
	6	月	
	7	火	
	8	水	
	9	木	
	10	金	
	11	土	<図書>おはなし会
	12	日	
	13	月	
	14	火	<下北>管内市町村訪問
	15	水	<下北>管内市町村訪問
	16	木	
	17	金	<社セ>キャリアサポ・大学生会議④
	18	土	
	19	日	
	20	月	春分の日
	21	火	
	22	水	
	23	木	
	24	金	
	25	土	
	26	日	
	27	月	
	28	火	
	29	水	
	30	木	
	31	金	
予定3月			

4 平成28年度社会教育関係予算の概要

単位：千円

項	目	当初予算額	説 明
生涯学習課	社会教育振興費	1,527,814	
	職員費	1,208,636	生涯学習課、文化財保護課、埋蔵文化財調査センター（83人） 派遣社会教育主事（1人）、図書館（25人）、種差少年自然の家（旧職員12人）、梵珠少年自然の家（10人）、総合社会教育センター（19人）
	生涯学習推進費	212,846	県立学校開放事業 生涯学習推進基盤整備事業 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 総合社会教育センター指定管理料 種差少年自然の家指定管理料
	指導推進費	23,928	社会教育委員費 管内指導並びに管外会議及び管外研修費 社会教育主事有資格者育成事業 生涯学習・社会教育指導推進事業 子どもの読書活動推進事業 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業 地域産業と学校の連携による地域人財育成事業 農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業 市町村の社会教育活性化支援事業
	青少年教育費	67,800	障害者青年学級開設 いじめ根絶キャンペーン推進事業 在学青少年育成費補助（交付先 東京青森県人会） 青森県連合青年団活動費補助（交付先 青森県連合青年団） 放課後子ども教室推進事業
	婦人家庭教育費	8,597	障害者家庭教育学級開設 家庭教育支援推進事業 あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業
	成人教育費	6,007	アクティブシニアによる地域の未来応援事業 若者の社会参加促進事業
図書館	図書館費	197,740	
	運営管理費	128,374	維持管理費、コンピュータシステム運営費、ネットワーク改修工事 施設設備改修工事
	奉仕活動費	56,411	閲覧奉仕費、図書館資料整備費、貴重資料等電子化事業、奉仕活動非常勤職員賃金
	協力活動費	4,498	図書館支援推進費、アウトリーチサービス推進事業
	近代文学館費	8,457	資料整備費、文学活動費
少年自然の家	少年自然の家費	17,819	
	梵珠少年自然の家費	17,819	管理運営費、青少年教育施設活動費
総合社会教育センター	総合社会教育センター費	211,858	
	運営管理費	191,596	運営費、運営協議会費、施設設備整備費
	研修事業費	20,262	人材育成事業費、教育活動支援事業費、市町村・団体支援事業費

5 附属機関の概要

(1) 青森県生涯学習審議会

①概要

- ・設置根拠 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条1項、青森県生涯学習審議会設置条例
- ・設置年月日 平成4年3月25日
- ・担当事務 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条の規定により、教育委員会又は知事の諮問に応じ、その権限に属させられた事項を調査審議するとともに、必要と認める事項を教育委員会又は知事に建議する。
- ・委員構成 人格識見共に優れた者及び公募による者
- ・委員定数及び任期 20人以内、2年

②生涯学習審議会のこれまでの答申等一覧

期	答 申 等 タ イ ト ル	日 付
第11期	学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～「学びの種」を拾う～	平成26年 8月 7日
第10期	県が実施する生涯学習・社会教育施策に対する意見について	平成24年 8月 7日
第9期	学校・家庭・地域が一体となって教育に取り組む社会を構築するための方策について－学校と地域の連携のあり方を中心として－(提言)	平成22年 7月20日
第8期	若者のキャリア形成支援の方策について (提言)	平成20年 7月25日
第7期	育てよう 伝え合うところ －青少年のコミュニケーション能力の向上にむけて－ (提言)	平成18年 7月28日
第6期	キャリアアップによる豊かな人生を築くために－青森県における今後の生涯学習の推進方策について－ (提言)	平成16年 6月15日
第5期	青少年の豊かな心をはぐくむ体験活動の充実方策について －学社融合の推進方策について－ (提言)	平成13年 6月26日
第4期	「学校における学社融合による体験活動に関する調査」報告書	平成12年 3月16日
第3期	学習機会拡充のための広域連携のあり方について (研究報告)	平成10年 1月19日
第2期	学習成果の評価と活用について (研究報告)	平成 8年 1月10日
第1期	青森県における生涯学習振興のための方策について (答申)	平成 5年10月18日

③第12期青森県生涯学習審議会委員一覧

任期：平成26年8月21日～平成28年8月20日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	三上 亨	(一社) 政策集団地域再生青森会議専務理事	副 会 長
2	上野 修子	八戸市立小中野中学校校長	
3	荒川 由美子	青森県立百石高等学校校長	
4	澁谷 尚子	企業組合でる・そーれ代表	
5	太田 博之	NPO法人テイクオフみさわ顧問	会 長

No.	氏 名	所 属 等	備 考
6	岡 詩子	つるた街プロジェクト代表	
7	鹿内 葵	NPO法人スポネット弘前理事長	
8	浮木 隆	社会福祉法人八戸市社会福祉協議会事務局長	
9	出崎 真里	三内地区学校支援コーディネーター	
10	西澤 ナミ子	青森県高等学校PTA連合会前進路対策委員長	
11	原 英輔	有限会社斗南丘牧場代表取締役	
12	駒井 昭雄	黒石市教育委員会社会教育課課長	
13	増田 由美子	フリーアナウンサー	
14	春藤 千秋	川内地域子ども教室教育コーディネーター	
15	工藤 清子	今別町社会教育委員	

(2) 青森県社会教育委員

①概 要

- ・設置根拠 社会教育法第15条第1項 青森県社会教育委員設置条例
- ・設置年月日 昭和27年4月1日
- ・担当事務 社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。
 - 1 社会教育に関する諸計画を立案すること
 - 2 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
 - 3 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
 また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べるができる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 12人以内、2年

②青森県社会教育委員の会議のこれまでの報告書等（過去8期）

期	答申・報告書等タイトル	日 付
第31期	「各世代が共に参画する地域コミュニティづくりに関する提言」	平成26年10月 調査研究報告書
第30期	「時代の変化に対応した社会教育の在り方」	平成24年10月 調査研究報告書
第29期	「子どもの体験活動を支援する社会教育の在り方」	平成22年10月 調査研究報告書
第28期	「地域の教育力を高める公民館の在り方」	平成20年10月 調査研究報告書
第27期	「地域コミュニティにおける自治能力を高めるための学習の在り方」	平成18年10月 調査研究報告書
第26期	「地域コミュニティに関する学習とネットワーク」	平成16年9月 調査研究報告書
第25期	「住民の社会参加活動に関する調査」報告書 -住民の社会参加活動を促進するための支援方策について-	平成14年3月 研究報告
第24期	「住民の社会参加活動促進のための社会教育施設の在り方」に関する研究報告書	平成12年10月 研究報告

③第32期青森県社会教育委員名簿

任期：平成26年10月19日～平成28年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	佐藤 貴子	むつ市立奥内小学校校長	
2	古川 郁生	前つがる市立木造中学校校長	
3	横田 渉子	三沢市立第五中学校PTA会長	
4	毛利 精悟	NPO法人いのちの教育ネットワーク副理事長	
5	柿崎 博	前青森県PTA連合会理事	
6	前田 智子	野辺地町社会教育委員【公募委員】	
7	外井 亜希	J o y r a s s e 副代表【公募委員】	
8	大沢 潤蔵	えの木保育園理事長・園長	
9	七條 いつ子	八戸市子育て支援チーム(八戸市立城北小学校)コーディネーター	
10	吉田 圭子	青森県子ども家庭支援センター事業部長	副 議 長
11	茂木 典子	八戸学院短期大学教授・学長補佐・ライフデザイン学科長	議 長
12	増田 貴人	弘前大学教育学部准教授	

平成28年4月1日現在

(3) 青森県立図書館協議会

①概 要

- ・設置根拠 図書館法第14条第1項、青森県立図書館協議会設置条例
- ・設置年月日 昭和27年9月2日
- ・担当事務 図書館法の規定により、県立図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、県立図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 10人、2年

②青森県立図書館協議会委員名簿

任期：平成26年5月13日～平成28年5月12日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	苫米地 庸子	前十和田市立深持小学校校長	
2	手嶋 久敦	県立八戸東高等学校教諭	
3	前田 敏子	(一社)八戸市読書団体連合会理事 読書部会長	
4	畑中 恒治	前むつ市教育委員会事務局理事・図書館長事務取扱(むつ市立図書館)	
5	小川 千恵	NPO法人むつ下北子育て支援ネットワーク「ひろば」代表理事	
6	村林 徹	東奥日報社編集局生活文化部長	
7	工藤 眞一郎	青森商工会議所事務局次長	
8	生島 美和	弘前学院大学文学部准教授	
9	小笠原 秀樹	青森市在住	
10	佐々木あさ子	五所川原市在住	

6 平成28年度県社会教育関係職員

(1) 県教育庁生涯学習課事務分掌

〒030-8540 青森市新町二丁目3番1号 代表電話 017-722-1111 FAX 017-734-8272

課長 児玉政光 (内線 5190)

学校地域
連携推進監 渡部靖之 (内線 5194)
課長代理

- 1 生涯学習の振興のための重要な施策に関する企画及び調整
- 2 学校、家庭及び地域社会の連携による教育の推進に関する企画・調整及び指導、助言並びに調査及び研究
- 3 特に命ぜられた事務

総務グループ (直通 017-734-9887)

グループマネージャー 村木 不二雄

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 副参事 村木 不二雄 内線 5191	水 口
2 行財政改革 3 指定管理者に関する事 4 補助要綱等に関する事 5 各種交付金関係 6 情報公開・個人情報関係 7 中学校卒業程度認定試験及び高等学校卒業程度認定試験に関する事	サブマネージャー 主 幹 水 口 和 彦 内線 5201	工 藤 高 木
8 予算・決算・監査 9 政策点検 10 契約に関する事 (企画振興グループ分) 11 財産処分 (公立社会教育施設整備費補助金) 12 施設管理 13 調査・照会処理課内取りまとめ 14 公所連絡調整	主 幹 工 藤 正 人 内線 5192	水 口 高 木
15 予算・決算・監査 (人件費) 16 庶務一般 17 契約に関する事 (地域連携推進グループ分) 18 物品 19 文書 20 広報関係 21 情報セキュリティ関係	主 事 高 木 かすみ 内線 5192	水 口 工 藤

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任指導主事 森田 勝博 内線 5193	宮野
2 社会教育行政の方針と重点に関すること 3 青森県生涯学習推進本部の運営 4 青森県生涯学習審議会の運営 5 市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長会議 6 生涯学習・社会教育担当者会議 7 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 8 社会教育関連施策合同学習会 9 青森県の社会教育行政の刊行 10 全国都道府県教育長協議会（第二部会）に関すること	サブマネージャー 社会教育主事 宮野 孝晶 内線 5195	田名部 谷村 藤田 道川
11 子どもの読書活動推進事業 12 子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 13 県立図書館に関すること 14 市町村立図書館及び司書一般に関すること 15 市町村の社会教育に関する現状調査 16 県立学校開放事業	指導主事 田名部 明子 内線 5195	宮野 谷村 藤田 道川
17 地域産業と学校の連携による地域人財育成事業 18 民間教育事業者との連携に関すること 19 消費者教育に関すること 20 高等教育機関との連携に関すること 21 障害者青年学級開設 22 障害者家庭教育学級開設 23 「小さな親切」運動に関すること 24 男女共同参画学習に関すること	指導主事 谷村 学 内線 5197	宮野 田名部 藤田 道川
25 青森県社会教育委員連絡協議会事務局 26 いじめ根絶キャンペーン推進事業 27 社会教育功労者表彰、県褒賞・叙勲等 28 社会教育主事の派遣・講習・資格認定 29 後援・共催に関すること 30 在学青少年育成費補助 31 国社研等の研修に関すること	主幹 藤田 真希也 内線 5199	宮野 田名部 谷村 道川
32 アクティブシニアによる地域の未来応援事業 33 高齢者教育に関すること 34 青森県社会教育委員 35 総合社会教育センターに関すること 36 視聴覚教育に関すること 37 ボランティア活動に関すること	社会教育主事 道川 貴生 内線 5197	宮野 田名部 谷村 藤田

地域連携推進グループ（直通 017-734-9890） グループマネージャー 鈴木 一 哉

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任指導主事 鈴木 一 哉 内線 5200	中 村
2 農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業（学生サポーター派遣） 3 市町村の社会教育活性化支援事業（地域人財ネットワーク形成ワークショップ） 4 優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰 5 県連合青年団活動費補助（青年団体の指導・助言含む） 6 成人式調査	サブマネージャー 指導主事 中 村 健 内線 5196	成 田 築 瀬 平 山 小 路 口
7 地域で学校を支える仕組みづくり推進事業（推進委員会、フォーラム） 8 市町村の社会教育活性化支援事業（地域課題検討会、社会教育主事等専門研修） 9 PTA団体の指導・助言に関すること（県P連） 10 優良PTA文部大臣表彰・PTA活動振興功労者表彰 11 少年団体の指導・助言（県子連、ボーイスカウト、ガールスカウト）	社会教育主事 成 田 和 弘 内線 5198	中 村 築 平 山 瀬 山
12 農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業（県内交流編） 13 若者の社会参加促進事業 14 青少年教育施設に関すること 15 公民館に関すること（優良公民館表彰、公民館台帳含む） 16 青森県公民館連絡協議会に関すること	社会教育主事 築 瀬 友 宏 内線 5196	中 村 成 田 平 山 小 路 口
17 あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業 18 家庭教育支援推進事業 19 PTA団体の指導・助言に関すること（高P連） 20 優れた「早寝早起き朝ごはん運動」の推進にかかる文部科学大臣表彰 21 各種青少年団体等への助成に関すること	社会教育主事 平 山 健 一 内線 5198	中 村 成 田 築 瀬 小 路 口
22 放課後子ども教室推進事業 23 地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業 24 国庫補助金（学校を核とした地域力強化プランに関すること） 25 PTA団体の指導・助言に関すること（特P連） 26 女性団体に対する指導・助言	主 幹 小 路 口 晶 子 内線 5198	中 村 成 田 築 平 山 瀬 山

社会教育関係職員

(2) 教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧

東青教育事務所

〒030-0822 青森市中央3丁目20-12

TEL 017-734-9956 FAX 017-734-8303

所長	中野聖子
次長	原田 齊
総務課長	芋田 智恵子
教育課長	藤田 茂実
主任社会教育主事	成田 達哉
社会教育主事兼指導主事	松尾 健治

西北教育事務所

〒037-0046 五所川原市栄町10

TEL 0173-35-2170 FAX 0173-33-3663

所長	葛西 浩一
次長	山谷 光寛
総務課長	北風 州康
教育課長	三上 正志
主任社会教育主事	三橋 豊
社会教育主事兼指導主事	木村 道浩

中南教育事務所

〒036-8345 弘前市蔵主町4

TEL 0172-32-1131 FAX 0172-36-6584

所長	高橋 雅人
次長	天坂 文隆
総務課長	高橋 祥司
教育課長	田澤 正憲
主任社会教育主事	神田 昌彦
指導主事	鳴海 博史

上北教育事務所

〒039-2593 上北郡七戸町蛇坂55-1

TEL 0176-62-2128 FAX 0176-62-2130

所長	鈴木 学
次長	佐々木 俊弘
総務課長	佐藤 真理
教育課長	久保 孝樹
主任社会教育主事	清水 目明美
社会教育主事兼指導主事	木村 智
社会教育主事	其田 和人 (上北地方教育・福祉事務組合派遣)

下北教育事務所

〒035-0073 むつ市中央1丁目1-8

TEL 0175-22-1351 FAX 0175-23-8609

所長	大館 利章
次長	祐川 秀永
総務課長	岡村 重勝
教育課長	葛野 一彦
主任社会教育主事	吉岡 勝
社会教育主事兼指導主事	田中 健一

三八教育事務所

〒039-1101 八戸市尻内町字鴨田7

TEL 0178-27-4521 FAX 0178-27-2847

所長	高橋 彰
次長	澤田 尚
総務課長	佐藤 広洋
教育課長	慶長 隆光
主任社会教育主事	鈴木 稔
社会教育主事兼指導主事	石澤 陽

青森県立図書館

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353

館長 (近代文学館長)	佐藤 宰
副館長	芋田 勝
企画支援課長	鈴木 康弘
副参事 (奉仕課長事務取扱)	黒滝 雅信
近代文学館室長	伊藤 文一

青森県立梵珠少年自然の家

〒037-0611 五所川原市神山字殊ノ峰117-602

TEL 0173-29-3303 FAX 0173-29-3306

所長	中村 茂蔵
総括主幹 (総務課長事務取扱)	横山 修
研修課長	岩崎 一
社会教育主事 (副課長)	佐藤 元伸
社会教育主事	佐藤 純子
社会教育主事	横山 仁志

青森県立種差少年自然の家

〒031-0841 八戸市鮫町膳並平2-262

TEL 0178-38-2131 FAX 0178-38-2727

青森県立郷土館

〒030-0802 青森市本町二丁目8-14

TEL 017-777-1585 FAX 017-777-1588

館長	山田 勝規
副館長	今村 俊明

青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-1252 FAX 017-739-1279

所長	坂本 徹
副所長	太田 明彦
総務課長	齋藤 信治
育成研修課長	川村 真慶
社会教育主事 (副課長)	三浦 博明
指導主事	前川原 舞子
社会教育主事	長谷川 豊
社会教育主事	高橋 孝次
主事	今 真弓
教育活動支援課長	小森 直樹
社会教育主事 (副課長)	山本 洋史
社会教育主事	花田 一仁
社会教育主事	今 知義
指導主事	田中 雅人
社会教育主事	松倉 良子

ホームページ「あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—」

http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e_shogai.html

のご案内

県教育庁生涯学習課では、生涯学習・社会教育に関するホームページを開設しています。主な内容は以下のとおりです。

タイトル	内容
お知らせ、研修会・大会等催し	生涯学習課が主催する、または関わる研修会や大会などの催しやコンクールを紹介しています。
事業内容	生涯学習課がすすめている事業を紹介しています。
審議会・協議会	附属機関や各種事業に係る協議会について紹介しています。
各種調査・公募等	生涯学習課が実施する調査や公募などについて掲載しています。
社会教育施設紹介	青森県の社会教育施設を紹介しています。それぞれの施設のHPにリンクしています。
刊行物	生涯学習課が刊行した出版物を掲載しています。
市町村の社会教育データベース	(1)社会教育関係職員等の現状 (2)社会教育施設の状況 (3)社会教育事業の実績 などの情報を掲載しています。
生涯学習・社会教育Q&A	生涯学習・社会教育に関する質問にお答えします。



IV 平成27年度の実績

1 平成27年度事業の実績一覧

重 点	事業番号	平成27年度事業一覧	所管	掲載ページ	
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育実践事業	《企画》	P. 56	
	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 58	
	3	いじめ根絶キャンペーン推進事業	《企画》	P. 62	
	ア 青少年の体験活動の充実	4	子ども健康促進事業（地域で進めるすくすく青森っ子の育成）	《地域》	P. 63
	イ 地域が支えるキャリア教育の充実	5	障害者青年学級開設	《地域》	P. 64
		6	放課後子ども教室推進事業	《地域》	P. 65
	ウ 子どもの読書活動の充実	7	地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業【新規】	《地域》	P. 68
	エ 地域全体で子どもを育む活動の充実	8	家庭教育支援推進事業	《地域》	P. 68
		9	障害者家庭教育学級開設	《地域》	P. 71
	オ 家庭教育支援の充実	10	若者の社会参加促進事業【新規】	《地域》	P. 72
		11	高大連携キャリアサポート推進事業	《社セ》	P. 74
		12	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 75
		13	未来の青森県を担う若人育成講座	《社セ》	P. 75
		14	学校と地域の協働実践セミナー	《社セ》	P. 77
		15	教員のための学校・家庭・地域連携講座	《社セ》	P. 78
		16	絆でつながる家庭教育支援セミナー	《社セ》	P. 78
		17	家庭教育支援コンテンツ制作事業	《社セ》	P. 80
		18	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 81
		19	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 81
		20	高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業【新規】	《図書》	P. 82
		21	梵珠少年自然の家主催事業（親子のつどい、子どものつどい）	《梵珠》	P. 82
		22	自然体験活動支援事業	《梵珠》	P. 83
		23	在学少年宿泊指導者研修	《梵珠》	P. 84
		24	ファミリー防災キャンプ事業	《梵珠》	P. 84
		25	種差少年自然の家主催事業（自然と遊ぼう、こどもの祭典）	《種差》	P. 85
		26	自然体験活動支援事業	《種差》	P. 86
		27	在学少年宿泊指導者研修	《種差》	P. 86
		28	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差》	P. 87

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成	29	市町村の社会教育活性化支援事業【新規】	《地域》	P. 88
	30	パワフルAOMORI!創造塾	《社セ》	P. 90
	31	公民館と住民のアシスト講座	《社セ》	P. 91
	32	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 92
ア 地域活動の実践者の育成				
イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成				
ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援				
(3) 一人一人の主體的な学習と社会参加の推進	33	アクティブシニアによる地域の未来応援事業【新規】	《企画》	P. 94
	34	県立学校開放事業	《企画》	P. 97
	35	あおもり県民カレッジ学習支援総合事業	《指定管理》	P. 97
	36	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 99
	37	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 99
	38	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ》	P. 100
	39	ボランティア活動支援機関連絡会議	《社セ》	P. 101
	40	近代文学館特別展開催	《図書》	P. 101
	41	近代文学館企画展開催	《図書》	P. 102
	42	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 103
(4) 社会教育推進のための基盤整備	43	生涯学習推進基盤整備事業 (生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	《企画》	P. 104
	44	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 104
	45	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 105
	46	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 105
	47	市町村の社会教育活性化支援事業【新規】(再掲)	《地域》	P. 105
	48	社会教育主事派遣事業	《企画》	P. 105
	49	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 106
	50	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 106
	51	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 106
	52	ボランティア関係機関職員養成講座	《社セ》	P. 106
	53	在学青少年育成費補助事業	《地域》	P. 107
	54	青森県連合青年団活動費補助事業	《地域》	P. 108
	55	青森県地域婦人団体連合会補助事業	《地域》	P. 108
	57	県立図書館資料整備	《図書》	P. 109
	58	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 109
	ア 社会教育推進体制の充実			
イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進				
ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上				
エ 社会教育関係団体等の活動の支援				

【所管凡例】			
《企画》生涯学習課企画振興グループ	《地域》生涯学習課地域連携推進グループ	《社セ》県総合社会教育センター	
《図書》県立図書館	《梵珠》県立梵珠少年自然の家	《種差》県立種差少年自然の家	
《事務》各教育事務所	《指定管理》指定管理者事業		

2 平成 27 年度事業の実績

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

生涯学習課

あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育実践事業

【事業目的及び概要】

子どもたちの自己肯定感を高め、将来の夢や希望に向け積極的に行動するよう促すため、地域産業による教育支援活動の促進、校種間の連携及び地域との連携を融合した実践研究等に取り組み、学校・地域・家庭におけるキャリア教育の一層の充実をめざす事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 地域からの教育活動支援体制の充実

ア 青森県キャリア教育推進協議会の運営

(ア) 第 1 回協議会 【開催日：6/2(火)、会場：県総合社会教育センター】

○内 容 平成 27 年度の事業内容及び各地区実行委員会の取組について

(イ) 第 2 回協議会 【開催日 10/22(木)、会場：教育委員会室】

○内 容 あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育推進大会及びあおもりキャリア教育
応援企業表彰について

(ウ) 第 3 回協議会 【開催日：2/22(月)、会場：県総合社会教育センター】

○内 容 平成 27 年度の事業実施状況について

イ 地域産業による教育活動支援体制を充実させるための取組の実施

(ア) 教育 C S R セミナーの開催

○開催日：9/16(水)

○場所：県総合社会教育センター

○参加者：107 名

○内容

・基調講演

演題：「社会が担う人材の育成」

講師：公益社団法人経済同友会幹事 D I C 株式会社（旧大日本インキ化学工業株式会社）
相談役 杉江 和男

・企業等によるキャリア教育取組事例紹介

株式会社明治 東北支社 コミュニケーション課

課 長 利光 保則

社会医療法人博進会 南部病院 事務部

次 長 宮森 由貴江

青森市立浪打中学校

教 諭 熊澤 訓子

(イ) あおもりキャリア教育応援企業表彰（教育 C S R 表彰）の実施

○名称：「あおもりキャリア教育応援企業表彰」

○募集期間 8/3(月)～9/16(水)

○受賞企業・事業所等数：9 社・団体

株式会社メゾン（青森市）

東洋建物管理株式会社（青森市）

五所川原街づくり株式会社（五所川原市）

東奥信用金庫（弘前市）

特定非営利活動法人かなぎ元気倶楽部（五所川原市）

丸文さとう株式会社（青森市）

社会福祉法人青森社会福祉振興団（むつ市）

株式会社マエダ（むつ市）

有限会社ジークフリート弘前店（弘前市）

○表彰式：あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育推進大会(11/18(水))にて実施

ウ キャリア教育実践を展開する各地区実行委員会への支援

○教育支援活動が可能な企業・NPO等の登録の実施

「我が社は学校教育サポーター」登録数 ※H28/3/31 現在

地区	東青	西北	中南	上北	下北	三八	県域	合計
登録数	229	117	132	125	109	126	27	865

(2) 家庭における意識啓発

ア 企業等における「働く背中をみせるキャンペーン」の実施

(ア)企業・事業所等に地域の子どもたちを対象とする職場参観日や職場見学等の実施を呼びかける。

○実施期間 7/1(火)～1/31(日)

○実施数 13 事業所

○参加者数 171 人

(イ)「あおもり子ども職場参観日 in 県庁」の実施

○開催日：7/30(木)

○参加者数 74 名 (うち子ども 44 名)

(3) あおもりで「生きる・働く」を学ぶ実践活動の展開

地域の特色を生かしたキャリア教育実践の充実のために県内 6 地区に実行委員会を設置し、地域産業による出前授業等のコーディネートによる教育支援活動、社会教育施設等におけるモデル事業、企業等による教育支援プログラムの開発の支援等を行った。

ア 6 地区実行委員会の設置

・東青、西北、中南、上北、下北、三八地区にそれぞれ実行委員会を設置

イ 出前授業、職場体験活動など地域産業による学校への教育支援活動の仲介の成果

○平成 27 年度実績 延べ 81 校

地区	地区別のべ数	校種別				内容別		
		小学校	中学校	高等学校	特支他	出前授業	職場見学	職業体験
東青	20	1	17	1	1	5	0	15
西北	6	3	2	1	0	5	0	1
中南	10	1	2	1	6	1	1	8
上北	25	21	3	1	0	21	1	3
下北	8	7	1	0	0	8	0	0
三八	12	1	10	1	0	11	1	0
総計	81	34	35	5	7	51	3	27
		81				81		

ウ 教育支援活動推進員の発掘及び研修の実施

○平成 27 年度教育支援活動推進員数 30 名

地区別の教育支援活動推進員一覧

地区	東青	西北	中南	上北	下北	三八	合計
人数	11 名	2 名	4 名	1 名	9 名	3 名	30 名

(4) 啓発と成果の普及

ア 「あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育推進大会」の開催

学校・地域・家庭の連携によるこれからのキャリア教育の在り方について考え、新たな実践への第一歩となることをめざして実施。

○開催日 11/18(水)

○会場 県総合学校教育センター

○対象 学校教職員、PTA関係者、企業・事業所・NPO等の職員、県及び市町村職員、及びキャリア教育や教育支援活動に関心がある一般県民

○参加者 196 名

○内容

・「あおもりキャリア教育応援企業表彰」表彰式

- ・講演
演題 「学校におけるキャリア教育に対する地域からの支援」
講師 特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク 理事長 生重 幸恵
- ・提案！我が社の教育支援
内容 企業の出前授業、職場体験についてポスターセッションを実施
出展企業・事業所等数 31社・団体
- ・キャリア教育実践発表 研究指定校 12校 地区実行委員会 6地区

イ ポータルサイトの開設・運営

○ページ名：「生きる」「働く」「学ぶ」をつなぐ 青森県のキャリア教育 総合ポータルサイト

○URL：<http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/career-edu.html>

【成果と課題】

各地区実行委員会では、企業等の支援による学校への出前授業仲介活動、社会教育施設等におけるキャリア教育実践活動を通し、地域の特色を生かしたキャリア教育の実践が着実に進んだ。

また、あおもり子ども職場参観日、教育CSRセミナー、あおもりキャリア教育応援企業表彰を通して、教育CSR※に対する企業の理解は着実に進んでいるが、なお一層の啓発を図っていく必要がある。

あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育推進大会では、参加者からは、今後地域からのキャリア教育の進め方について参考になった、地域社会との連携をより深くしていきたいという声が聞かれた。

今後の課題は、我が社は学校教育サポーターに登録はしているが、学校教育支援を具体的にどのようにすべきか考えている企業に対するフォローやアプローチを進めることである。そこで、企業と学校の橋渡し役として活動している教育支援活動推進員や学校支援ボランティア等を中心とした取組が重要であるため、関係者のより一層のコーディネート力の向上等が必要となってくる。

※企業が社会を構成する一員として主に教育活動に参加することを「教育CSR」と呼んでいる。

子どもの読書活動推進事業

【事業目的及び概要】

平成26年度に策定した「青森県子ども読書活動推進計画（第三次）」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育てるため、家庭・地域・学校が連携して、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及啓発を進める取組を展開する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 乳幼児期からの読み聞かせ活動の推進

ア 小学校における読み聞かせボランティア活動の促進

小学校で開催される研修会等が、学校PTAに対し読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さについて理解を深める機会となるように、13校に「親子ふれあい読書アドバイザー」を派遣した。

	学校名	実施日	派遣アドバイザー	内容	参加者数
1	五戸町立 倉石小学校	6/3 (火)	前田 敏子	参観日の授業後、PTA主催の家庭教育についての講演会 ・読書活動啓発についての講演	96名
2	青森市立 野内小学校	7/1 (水)	大友 栄子	参観日での全校保護者参加の「すこやか会議」 ・読み聞かせの実演（全校児童、保護者対象） ・読み聞かせの留意点（保護者対象）	118名
3	つがる市立 富苑小学校	7/2 (木)	北澤 由美子	参観日での家庭教育学級における講演 ・本を通しての親子のふれあい ・読み聞かせに適したおすすめの本の紹介 ・読み聞かせの実演	50名

4	階上町立 小舟渡小学校	7/8 (水)	前田 敏子	参観日での読み聞かせの実演と講演 ・授業での読み聞かせ (対象:全校児童、保護者、教員) ・読み聞かせの効果についての講演 (対象:保護者、教員)	41名
5	青森市立 浦町小学校	7/13 (月)	三浦 恵美	読み聞かせボランティアの研修会 ・講義 読み聞かせの意義と教育的効果 ・読み聞かせに当たっての留意点 ・図書を選定に当たって	10名
6	弘前市立 三和小学校	8/16 (日)	秋田 敏博	P T A成人教育委員会の家庭学級 ・読み聞かせの実演 ・読み聞かせの方法について(講義・演習)	16名
7	大間町立 大間小学校	9/25 (金)	越膳 昌子	読み聞かせの実演と研修会 ・読み聞かせの実演 (対象:児童、保護者、地域の方) ・研修会(読み聞かせの留意点等) (対象:保護者、地域の方、教職員)	135名
8	つがる市立 柏小学校	9/27 (日)	秋田 敏博	参観日での読み聞かせの実演 (対象:1学年児童、保護者)	100名
9	青森市立 小柳小学校	11/5 (木)	大友 栄子	読み聞かせの実演と研修会 ・読み聞かせの実演(対象:2学年児童、保護者) ・選書の仕方、家庭における読書の取り組み方について(対象:保護者)	91名
10	つがる市立 牛潟小学校	12/2 (水)	北澤 由美子	参観日での全体会における読み聞かせの実演と講話(対象:保護者、教員) ・読み聞かせの実演 ・読み聞かせの効果・大切さについての講話	50名
11	弘前市立 第三大成小学校	12/2 (水)	高嶋 敬子	授業参観後の学年懇談での講話 (対象:1学年保護者) ・読み聞かせの大切さ、留意点、おすすめの絵本の紹介 ・読み聞かせの実演	20名
12	横浜町立 南部小学校	12/2 (水)	岩本 ヤヨエ	P T A家庭教育学級(対象:保護者、教職員) ・読み聞かせの実演 ・講話「読み気汗ボランティアを始めよう」	30名
13	階上町立 道仏小学校	12/8 (火)	舘松 まき子	読み聞かせボランティア研修会 ・5・6年生への読み聞かせの実演 ・読み聞かせワークショップ(実演、講話)	5名

イ 「親子ふれあい読書アドバイザー」の新規養成及び読み聞かせ実践者のスキルアップ
青森県読書団体連絡協議会の各地区事務局と連携した研修会を開催し、親子ふれあい読書アドバイザーを新たに34名養成、登録した。(累計415名)

地区	開催日	会場	内容	受講者数	実参加者数
中南	10/2 (金)	平川市文化センター	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉 ・親子ふれあい読書アドバイザーの実際 講師：岩崎 眞里子（おはなしむくむく代表）	21名	30名
			〈読み聞かせ研修会〉 ・プロに学ぶ朗読のコツ「はなすということ」 講師：奥村 潮（フリーアナウンサー）	27名	
下北	10/15 (木)	むつ市脇野沢公民館	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉 ・アドバイザーとしての活動や心構えについて 講師：越膳 昌子（読み聞かせボランティアネットワーク「おはなしの木」）	11名	11名
			〈読み聞かせ研修会〉 ・読み聞かせの基礎や選書、プログラムの作り方など 講師：越膳 昌子（読み聞かせボランティアネットワーク「おはなしの木」）	11名	
西北	10/17 (土)	中泊町総合文化センター	〈読み聞かせ経験者報告会〉 報告者：須藤 丈尋（鶴田町）他6名	27名	36名
			〈読み聞かせ研修・親子ふれあい読書アドバイザー養成講座〉 ・講義「とっておきのお話」 講師：秋田 敏博（おはなしちゃんこなべ）	36名	
東青	10/24 (土)	蓬田村ふるさと総合センター	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修・読み聞かせの研修〉 ・保護者会でお話する内容・方法 ・読み聞かせのコツ、絵本の選び方 講師：秋田 敏博（おはなしちゃんこなべ）	18名	27名
			〈昔話に出てくる団子ってどんな団子？こんな団子！〉 ・調理実習 講師：泉谷 ちゑ子（赤いとまと代表）	25名	
上北	11/7 (土)	十和田市民図書館	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉 ・保護者会などでお話する内容や方法など 講師：語りの会「こま草」	24名	24名
			〈読み聞かせ研修会〉 ・読み聞かせの実演により、活動社としての力をアップ 講師：語りの会「こま草」	24名	
三八	12/1 (火)	八戸市総合福祉会館	〈親子ふれあい読書アドバイザー研修〉 ・講義と実演（基礎編） 「本の持ち方など読み聞かせのいろはから」 講師：秋田 敏博（おはなしちゃんこなべ）	54名	62名
			〈読み聞かせ研修会〉 ・実演と作成 パネルシアターについて 「楽しい読み聞かせ会にするために」 講師：佐々木 和子（八戸童話会） ・パネルシアター上演時の著作権について 講師：磯嶋 奈都子（八戸市立図書館司書）	31名	
計					190名

イ 第三次計画周知のためのリーフレットの作成

青森県子ども読書活動推進計画（第三次）の内容を広く県民に周知するため、リーフレットを1,000部作成し、関係機関や図書館、学校等に配布した。

【成果と課題】

小学校への「親子ふれあい読書アドバイザー」の派遣では、PTAに対し読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さについて理解を深める機会となるよう参観日に合わせて研修会を実施するなど各校で工夫が見られた。また、派遣した親子ふれあい読書アドバイザーと学校が継続して連携していく動きも見られた。

「親子ふれあい読書アドバイザー」の新規養成及び読み聞かせ実践者のスキルアップでは、青森県読書団体連絡協議会各地区事務局への委託により実施し、地域の実態に合わせた内容の学びとなり、新たな読み聞かせ団体ができるきっかけとなった地域もある。

子どもの読書活動推進大会では、県内2か所で実施したことにより、より多くの県民に青森県子ども読書活動推進計画（第三次）や子どもの読書活動推進のための環境整備に家庭・地域・学校で取り組むことの必要性を伝えることができた。

今後の課題として、「親子ふれあい読書アドバイザー」の活用促進を図る必要がある。また、アドバイザー同士の意見交換等の機会を設定するなどして、アドバイザー同士のネットワークづくりをしていく必要がある。また、引き続き中・高校生の読者離れへの対応が必要である。

いじめ根絶キャンペーン推進事業

【事業目的及び概要】

学校・家庭・地域社会すべてにおいて、子どもの人権に関わる理解と認識を深めるため、いじめ根絶等に向けた県民レベルの具体的な取組を一層強化するとともに、県民に対するキャンペーン等を幅広く展開する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) いじめ根絶CM原作コンクール

県内の中学生、高校生、一般からいじめ根絶テレビCMの原作を募集した。

○募集期間：5/7（木）～7/3（金）

○応募数：302点（中学校282点、高等学校20点）

※参考 平成23年度からの応募数（平成25年度から一般を募集対象に追加）

年度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	学校数	作品数	学校数	作品数	学校数	作品数	学校数	作品数	学校数	作品数
中学校	22	517	24	533	19	270	23	464	16	282
高校	5	22	13	46	4	19	5	23	12	20
一般						3		2		0
合計	27	539	37	579	23	292	28	489	28	302

(2) いじめ根絶キャンペーンCM原作コンクール審査会

応募作品の中から優秀作品9本を選定し、表彰した。

○開催日：7/23（木）

○受賞作品一覧

	学校名	団体、個人の別	学年・氏名・団体名	作品名
中学校	黒石市立黒石中学校	個人	2年 佐藤 乃亜	「三猿」じゃなくて
	青森市立浪岡中学校	個人	3年 我満 真琴	悪口ではなくて・・・
	平内町立小湊中学校	個人	2年 竹内 麻雅	1歩、踏み出そう
	むつ市立大平中学校	個人	2年 伊藤 雛	こんな私の勇気
	青森市立佃中学校	個人	3年 高坂 勇太	大事な物までなくす前に
	青森市立沖館中学校	個人	3年 早川 和輝	想うこと
高校	青森県立野辺地高等学校	個人	3年 横田 いずみ	(無題)
	青森県立むつ工業高等学校	個人	3年 菅野 陽菜	流されない
	青森県立板柳高等学校	個人	2年 澁谷 愛里	Violence of word

(3) 「いじめ根絶キャンペーン」テレビCM制作・放送業務委託企画審査会

企画審査会参加業者が各々優秀作品9本から選んだ1本を原案としたいじめ根絶CMの企画を提

案し、審査によりCM原案1点を選定した。

- 開催日：9/9（水）
- 企画名：「三猿」じゃなくて
- 制作：株式会社アール・エー・ビーサービス
- 放送：青森放送株式会社

(4) 「いじめ根絶キャンペーン」テレビCM

ア 放送

- 県放送分：67回 11/1（日）～30（月）までの1ヶ月間放送
- 独自提案分：36回 県放送分と同時期に放送

イ CM放送に併せた独自取組

- 放送業者HPへのバナー広告(11/1～30)
- 情報番組内でのCM等の紹介(2回)
- 天気予報コーナーでのキャンペーンの紹介(6回)

(5) キャンペーンCMをYoutubeにて配信

【成果と課題】

いじめ根絶CM原作コンクールでは、CM原作を考えることでいじめ根絶に向けた認識を深めることができた。

また、CM放送では、取組を周知・広報することにより、幅広い展開及び県民意識の高揚につなげることができた。

今後は、家庭や地域が連携し、いじめ防止等に取り組む必要があることから、PTA連合会等と連携し、いかなるいじめも許さないという人権教育の精神を育む機会を促進していく必要がある。

子ども健康促進事業（地域で進めるすくすく青森っ子育成事業）

【事業目的及び概要】

肥満傾向児の出現率を低下させることを目的に、家庭と地域と連携し、学校教育活動以外の場面での運動量の増加と家庭における食育の推進を図る取組を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 遊びのマスター派遣

普段の遊びや学校教育活動以外の場面において、子どもの運動量を増やすことを目的に、体を動かすことが楽しくなるような活動を指導する講師を、放課後子ども教室や放課後児童クラブ等の子どもたちが週末や放課後に過ごす場に派遣した。

18市町村、計23回

No.	市町村名	期 日	会 場	参加者数	種 別
1	外ヶ浜町	9/19(土)	外ヶ浜町中央公民館	19名	子ども教室
2	蓬田村	7/24(金)	蓬田村ふるさと総合センター	17名	子ども会事業
3	鱒ヶ沢町	1/7(木)	舞戸公民館	31名	児童クラブ
4	深浦町	12/25(金)	深浦町民体育館	44名	子ども教室
5	板柳町	9/19(土)	板柳町公民館講座室	28名	児童クラブ
6	鶴田町	10/26(月)	鶴田町農業環境改善センター豊明館	33名	子ども教室
7	平川市	3/5(土)	柏木小学校体育館	6名	子ども教室・児童クラブ
8	藤崎町	8/22(土)	藤崎町農業者トレーニングセンター	15名	子ども教室
9	田舎館村	9/26(土)	田舎館中央児童館、田舎館村民体育館	32名	児童クラブ
10	十和田市	10/22(木)	高清水小学校体育館	18名	子ども教室
11	七戸町	2/24(水)	天間西小学校体育館	28名	子ども教室
12	おいらせ町	1/8(金)	百石小学校体育館	71名	子ども教室・児童クラブ
		2/27(土)	甲洋小学校体育館	84名	子ども教室・児童クラブ
13	六戸町	8/4(火)	大曲小学校学童保育所	60名	児童クラブ
		12/25(金)	六戸児童館	60名	児童クラブ
14	むつ市	8/11(火)	北の防人大湊安渡館	20名	児童クラブ

15	風間浦村	7/29(水)	下風呂小学校体育館	26名	子ども教室
16	佐井村	8/4(火)	佐井小学校体育館	7名	子ども教室
17	八戸市	10/24(土)	八戸市立東公民館	21名	子ども教室
		1/30(土)	八戸市立根岸公民館	15名	子ども教室
18	田子町	7/18(土)	田子小学校体育館	30名	児童クラブ
		9/26(土)	上郷公民館	14名	児童クラブ
		2/27(土)	上郷公民館	4名	児童クラブ

(2) 食卓から子どものヘルスアップセミナー

子どもの食習慣については、祖父母世代（親世代も含む）を対象に、子どもたちの健康と食に関する課題の理解や家庭での食生活の見直しにつながるセミナーを県内6地区で開催した。

(3) 親子健康キャンプ

望ましい運動習慣と食習慣、生活習慣の形成のため、梵珠少年自然の家、種差少年自然の家及びむつ市下北自然の家を会場に、親子で宿泊し、望ましい食体験や運動体験、健康に関わる講話を聞く等の活動を行った。

[成果と課題]

家庭や地域と連携した取組を通して、学校教育以外の場面での運動量の増加と家庭における食育の推進を図ることができた。

今後は、市町村や関係機関等が主体となり、引き続き子どもたちの健康づくりに取り組むことが望まれる。

障害者青年学級開設

[事業目的及び概要]

特別支援学校卒業後の障害のある青年たちが自立と社会参加を支援し社会性の向上をめざすことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、学校のある地域の人たちなどと交流する機会を提供する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 社会参加学習

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容
青森第二養護学校	5	14	104	運動会参加、ボウリング、二養祭参加、会報の発行
青森若葉養護学校	3	10	33	運動会参加、親睦旅行、閉級式
青森第一高等養護学校	3	9	110	ヨガ、めいせい祭参加
青森第二高等養護学校	4	17	275	二高養祭参加、地域ブロック活動（研修会、情報交換会）、同窓生の集い
県立盲学校	4	12	27	運動会参加点字ブロック理解への呼びかけ、県盲祭参加
浪岡養護学校	12	22	166	運動会参加、PTA研修、重訪部クラス会、成人を祝う会、浪養祭参加、音楽鑑賞教室、お菓子作り教室
弘前第一養護学校	4	19	100	運動会参加、総会・親睦会、親睦旅行、学習発表会鑑賞
弘前第二養護学校	5	17	99	運動会参加、合同ねふた祭り参加、同窓会参加、ふれあいコンサート、学習発表会参加
八戸第一養護学校	3	13	139	レクリエーション、成人を祝う会・夏を楽しむ会、高等部祭見学会
八戸第二養護学校	2	10	329	卒業生の集い、卒業生と在校生の交流会、高校生ボランティアとの交流会
八戸盲学校	6	19	66	組織作り、スポーツ体験（フロアバレーボール）、芸術教室、学習発表会参観・参加

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容		
森田養護学校	3	12	68	スポーツ体験（ダンス）、森養祭への参加、バス遠足（公共機関の利用）		
黒石養護学校	2	8	87	開級式、映画鑑賞、軽スポーツ「エアロビクス」、親睦旅行（公共の場でのマナーを学ぶ）		
七戸養護学校	3	13	157	同窓会総会、成人を祝う会、レクリエーション		
むつ養護学校	3	11	134	運動会参加、スポーツレクリエーション、ふれあいボウリング大会		
合計	のべ回数	62 回	のべ時間	206 時間	参加者数合計	1,894 名

(2) スポーツ体験交流

参加対象：青年学級生と児童生徒や地域住民 等

実施日	開催場所	参加者数	内容	
7/14（火）	弘前第一養護学校	25 名	ボッチャ教室	
7/26（日）	浪岡養護学校	17 名	ボッチャ教室	
8/ 2（日）	青森第二高等養護学校	65 名	ニュースポーツ教室 カローリングほか	
9/27（日）	黒石養護学校	51 名	フライングディスク教室	
10/ 3（日）	八戸盲学校	18 名	グラウンドゴルフ教室	
10/21（水）	青森第一高等養護学校	30 名	ボッチャ教室	
11/28（土）	青森若葉養護学校	18 名	ニュースポーツ教室 フライングディスクほか	
12/12（土）	青森第二養護学校	51 名	ニュースポーツ教室 ミニボーリングほか	
合計	開催回数	8 回	参加者数合計	275 名

【成果と課題】

青年学級は、卒業生の動向や近況を知る上でとてもよい機会となっている。

参加者からは、「この機会を楽しみにしている。今後もこのような集まりにもっと参加したい。」など積極的な意見も出ている。家庭教育学級と同時に行うことで、世代を超えての交流や、より地域の方と交流ができたり、青年学級を知ってもらうよいきっかけとなった。また、高校生や大学生ボランティア等の参加がありその方々と交流することは、障害者を理解する上でとても有意義な機会となっている。

「スポーツ体験交流」については、普段、体を動かす機会の少ない卒業生にとっては「スポーツ体験」をすることで、余暇に繋がる貴重な活動となっている。

今年度初の試みとして八戸盲学校、八戸聾学校の共催で「スポーツ体験交流」を行い、世代や障害種の枠を超えた交流の場となった。他校との交流や世代を超えた交流を行うために、障害種や天候等に左右されない内容や参加者が参加しやすい工夫が必要である。

放課後子ども教室推進事業

【事業目的及び概要】

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民と交流活動等の取組を実施する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 放課後子ども総合プラン推進委員会

行政関係者、学校関係者、社会教育関係者、福祉関係者、学識経験者、事業関係者等で構成し、全児童の放課後対策の諸課題について協議するとともに、放課後対策事業の実施方針、安全管理方策、広報活動方策の策定や、指導者研修の内容検討、事業実施後の検証・評価等を行った。

ア 平成27年度青森県放課後子ども総合プラン推進委員会委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	戸塚 学	弘前大学教育学部 学部長	会長
2	齋藤 厚	弘前大学教育学部 特任教授	副会長
3	伊藤 郁子	今別町立今別小学校 校長	
4	横田 渉子	青森県PTA連合会 代議員	
5	宮里 幸子	七戸町教育委員会 放課後子ども教室コーディネーター	
6	柿崎 哲男	青森県児童館連絡協議会 会長	
7	山田 由紀子	こみなと放課後児童クラブ 主任指導員	
8	貝吹 彰穂	館なかよしクラブ 代表者	
9	鈴木 卓治	弘前市教育委員会生涯学習課 課長	
10	加藤 久美子	佐井村教育委員会生涯学習課 主査	
11	竹内 拓人	五所川原市福祉部家庭福祉課 課長	
12	町田 徳子	青森県発達障害者支援センター 副所長	

イ 回数：2回

(2) 指導者研修

放課後子ども教室関係者と児童クラブ関係者等を対象とした指導員研修を実施した。

ア 放課後子ども総合プランコーディネーター等研修

○主管：県総合社会教育センター

○参加人数：計 259 名

○内容等

6/4(木)

講義・演習「保護者との関わり方や対応の仕方」

一般財団法人児童健全育成推進財団 課長 阿南 健太郎

6/5(金)

講義「放課後子ども総合プランにおけるコーディネーターの役割」

弘前大学生涯学習教育センター 講師 深作 拓郎

情報交換「放課後子ども教室等における現状と課題」

県総合社会教育センター職員

イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修

○主管：各教育事務所

○参加人数：計 1,184 名

東青	前期	【開催日】 6/23(火) 【会場】 県総合社会教育センター 【参加人数】 83 名 【内容】 講演・実習 「簡単な体を動かす遊びのプログラム」 NPO法人スポネット弘前 理事長 鹿内 葵
	後期	【開催日】 9/17(木) 【会場】 県総合社会教育センター 【参加人数】 158 名 【内容】 講義・グループ協議 「特別な支援を必要とする子の理解と対応」 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 副所長 町田 徳子

西北	前期	【開催日】 6/9(火) 【会場】 つがる市生涯学習交流センター「松の館」【参加人数】 106名 【内容】 講義・演習「おこらずに伸ばすコーチングの手法を覚えよう」 情報交換「児童クラブや子ども教室等での、これからの私」 NPO法人スポネット弘前 理事長 鹿内 葵
	後期	【開催日】 10/13(火) 【会場】 つがる市生涯学習交流センター「松の館」【参加人数】 87名 【内容】 実技「レッツ エンジョイ！自然大好きっず」 青森県立梵珠少年自然の家 社会教育主事 横山 仁志 社会教育主事 佐藤 純子
中 南	前期	【開催日】 7/9(木) 【会場】 弘前市立中央公民館岩木館 【参加人数】 77名 【内容】 講義・演習「発達障害の理解と、ともに学べる機会づくりを目指して」 NPO法人夢 発達障害サポートセンターY o u M e 理事長代行 前田 淳裕
	後期	【開催日】 9/16(水) 【会場】 弘前市立中央公民館岩木館 【参加人数】 73名 【内容】 講義・実技「室内で楽しむかんたん工作プログラム」 青森県立三沢航空科学館 科学実験工房インストラクター 盛田 洋介 科学実験工房インストラクター 小笠原 隆史
上 北	前期	【開催日】 6/9(火) 【会場】 七戸中央公民館 【参加人数】 139名 【内容】 講義・実技「ものづくり」～簡単にできる 遊べる 工作～ 青森県立三沢航空科学館 地域連携グループマネージャー 名久井 正廣
	後期	【開催日】 9/15(火) 【会場】 七戸中央公民館 【参加人数】 131名 【内容】 講義・グループ協議 「特別な支援の必要な子どもへの関わり方」～あなたはどうか対応するⅡ～ NPO法人夢 発達障害サポートセンターY o u M e 理事長代行 前田 淳裕
下 北	前期	【開催日】 6/16(火) 【会場】 むつ市中央公民館 【参加人数】 80名 【内容】 講義・演習 「特別な支援の必要な子どもへの関わり方」～あなたはどうか対応する～ NPO法人夢 発達障害サポートセンターY o u M e 理事長代行 前田 淳裕
	後期	【開催日】 10/14(水) 【会場】 むつ来さまい館 【参加人数】 57名 【内容】 実技「ワクワクドキドキ科学実験工房」～みんなで楽しく科学で遊ぼう～ 青森県立三沢航空科学館 インストラクター 盛田 洋介 インストラクター 月館 晋一
三 八	前期	【開催日】 5/19(火) 【会場】 八戸市福祉公民館 【参加人数】 99名 【内容】 講義・演習「子どもに起こりやすい怪我や事故への手当と予防」 日本赤十字社青森県支部 事業推進課 課長 吉川 靖之
	後期	【開催日】 10/6(火) 【会場】 八戸市福祉公民館 【参加人数】 94名 【内容】 講演・実技 「すぐに活用できるレクリエーション～楽しく学んで、しっかり実践～」 青森県レクリエーション協会 副会長 高橋 昌樹

(3) 放課後子ども教室推進事業費補助

放課後子ども教室推進事業を実施する市町村（中核市の青森市を除く）に補助金を交付した。

○実施市町村：24 市町村（86 教室）

平内町 外ヶ浜町 今別町 深浦町 中泊町 鶴田町 弘前市 平川市 藤崎町
大鰐町 十和田市 七戸町 おいらせ町 六戸町 横浜町 東北町 むつ市
大間町 風間浦村 佐井村 八戸市 三戸町 五戸町 階上町

【成果と課題】

放課後子ども教室は、青森市を含めると 25 市町村で 125 教室が開設され、地域の特性を生かしたスポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流活動等が実施されている。放課後子ども総合プラン

にかかわる研修会には年間延べ1,400名を越える参加があり、指導員等の資質の向上に資する研修となっている。また、市町村からは、研修の継続を期待されている。

放課後子ども総合プランの推進に向け、引き続き健康福祉部と連携しながら、市町村において円滑な取組促進が図られるよう支援していく必要がある。

地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業

【事業目的及び概要】

学校・家庭・地域が連携し、子どもたちにとってより有意義な土曜日の実現をめざすため、地域の多様な経験や技能を持つ人財等の協力により、土曜日に体系的・継続的な教育プログラムを企画・実施する取組を支援し、教育新体制等の構築を図る事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業費補助

土曜学習推進事業を実施する市町村（中核市の青森市を除く）に補助金を交付した。

○実施市町村：4市町村（土曜学習実施箇所数9か所）

中泊町 弘前市 七戸町 おいらせ町

【成果と課題】

土曜学習は、県内4市町9か所で実施されている。伝統芸能、様々なスポーツを体験させる活動、自然体験学習等、地域の多様な人財を活用した体系的な学習機会が展開されている。

今後は、取組事例を紹介する等、市町村の放課後子ども教室を含めた土曜日等の教育活動が充実するよう、普及啓発を図っていく必要がある。

家庭教育支援推進事業

【事業目的及び概要】

家庭教育はすべての教育の原点であり、家庭を取り巻く環境が変化している中、社会全体で家庭教育を支援することを目的として、「あおり家庭教育的アドバイザー」を養成し派遣するなど、今日的課題に対応した学習や取組を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) あおり家庭教育的アドバイザーの養成・派遣

「あおり親楽プログラム」を活用した学習を進行する家庭教育的アドバイザーを養成・派遣した。

○あおり家庭教育的アドバイザー養成講座

開催地	実施日	会場	参加者数	内容
青森	6/26(金) 6/29(月)	県総合 社会教育センター	40名	【講義】 「家庭教育の現状と家庭教育的アドバイザーの役割」 【演習】 「参加者の心に寄り添うためには」 講師 弘前大学生涯学習教育研究センター 講師 深作 拓郎
むつ	7/7(水) 7/14(水)	むつ合同庁舎旧館	18名	【演習】 「あおり親楽プログラムを体験してみよう」 「あおり親楽プログラムを作成してみよう」 生涯学習課 職員
合計参加者数 58名				

○あおり家庭教育的アドバイザー登録者数：23名

○家庭教育支援スキルアップ研修会

あおり家庭教育的アドバイザーや家庭教育支援に関わる人たちが、家庭教育の今日的な課題に対する認識を深め、情報を共有することにより、家庭教育支援者としての更なる資質向上とネットワークの構築を図ることを目的とする。

日時	会場	参加者数	内容
10/20(火)	総合社会教育センター	60名	【講義・演習】 「家庭教育支援における課題について」 講師 弘前医療福祉大学 教授 小玉 有子 【青森県の家庭教育支援の状況・課題について】 生涯学習課 職員 【事例紹介】 「先輩アドバイザーから学ぶ」 事例紹介者 あおもり家庭教育アドバイザー 沼田 久美 上原 恵 【演習】 「あおもり親楽プログラムを体験してみよう」 あおもり家庭教育アドバイザー 上原 恵 、 沼田 久美 工藤 早苗 、 吉田 圭子

(2) 家庭教育支援普及定着研修会の開催

家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村及び家庭教育支援者等のネットワークを広げる。

○家庭教育支援普及定着研修会

実施日	会場	参加者数	内容
2/15(月)	総合社会教育総合センター	91名	【基調講演】 「乳幼児期の育ち～愛着形成の重要性～」 講師 弘前大学大学院医学研究科附属子どものこころの発達研修センター 特任准教授 栗林 理人 【事例紹介】 「市町村教育委員会と家庭教育支援チームの連携について」 事例紹介者 横浜町教育委員会総括主査 小関 公晴 横浜町家庭教育支援チーム 西濱 いく子 七戸 景子 【グループ協議】 「今後の家庭教育支援の方向性について」 ～自分で取り組むことができる支援、他者と連携することで できる支援～ 生涯学習課 職員

○あおもり家庭教育アドバイザー派遣

派遣回数	実施日	実施機関	派遣人数	研修会名称	参加者数	学習プログラム
1	4/27(月)	青森市教育委員会	4	平成 27 年度家庭教育学級説明会	78	わたしの話、聞いている？ ～親子の会話～ 持たせる、持たせない？ ～ルールを考える～
2	5/16(土)	藤崎町 水木保育園	4	ふれあい親子会	65	笑顔のママでいたいのに！ ～子育てのイライラとつきあう

3	5/16(土)	藤崎町 福島保育園	1	あおもり親楽プログラム ①乳幼児・小学生編	35	笑顔のママでいたいのに！ ～子育てのイライラとつきあう
4	6/26(金)	鱒ヶ沢町立舞 戸小学校	2	舞戸小学校 PTA研修会	72	持たせる、持たせない？～ ルールを考える～
5	7/1(水)	東北町立甲地 小学校	3	家庭教育学級	58	わが子の自立を願うなら～ 自分のことは自分で～
6	7/1(水)	田子町立清水 頭小学校	2	清水頭集会	40	時間を有効に使う～生活リ ズムをコントロールする～
7	7/27(月)	東郡小・中 学校教頭会	2	東郡小・中学校教頭会	16	持たせる、持たせない？～ ルールを考える～
8	8/5(水)	五所川原市立 五所川原第三 中学校	2	PTA研修会主催「あお もり親楽プログラム」	14	思春期の子どもとどう関わ る？～親子のつながり～
9	9/4(金)	子育て支援し るくはあと①	3	おしゃべり広場	8	笑顔のママでいたいのに！ ～子育てのイライラとつきあう
10	9/18(金)	子育て支援し るくはあと②	3	おしゃべり広場	12	思春期の子どもとどう関わ る？～親子のつながり～
11	10/1(木)	東北町立東北 中学校	2	PTA講習会	12	時間を有効に使う～生活リ ズムをコントロールする～
12	10/27(火)	むつ市ファミ リー・サポー トセンター	1	むつ市ファミリー・サポ ートセンター 会員交流会	9	ダメだったらだめ！～子ども の自我の芽生え～
13	11/13(金)	外ヶ浜町教育 委員会	1	就学時健診を活用した子 育て講座	12	わが子の自立を願うなら～ 自分のことは自分で～
14	12/3(木)	東北町立蛭沢 小学校	2	蛭沢小学校PTA研修会	40	わが子も大きくなりました ～子育てを振り返る～
15	12/3(木)	平内町立山口 小学校	2	山口小学校全校参観日	50	おはよう、いい朝～家庭で のあいさつ～
16	12/7(月)	佐井村立牛滝 小中学校	1	家庭教育講座	7	時間を有効に使う～生活リ ズムをコントロールする
17	12/16(水)	三戸紫苑幼稚 園	1	家庭教育講座	9	ケンタ君のあくび～子ども の生活リズム～
18	12/22(火)	八戸市城北家 庭教育支援チ ーム	2	城北小家庭教育支援研修 会	32	親の親だからこそ②～祖父 母だからできること～
19	1/9(土)	平内町教育委 員会	2	ひらない子育て講座	4	子ども同士のトラブル、SOS ～ルールを教える～
20	1/21(木)	大間町連 合PTA	1	市町村個別課題検討会	26	わが子も大きくなりました ～子育てを振り返る～
21	1/28(木)	弘前市立文京 小学校①	2	第1回ぶんきょう親楽の つどい	6	笑顔のママでいたいのに！ ～子育てのイライラとつきあう
22	2/17(水)	弘前市立文京 小学校②	2	第2回ぶんきょう親楽の つどい	11	わたしの話、聞いている？～ 親子の会話～
23	2/23(火)	板柳町立小阿 弥小学校	4	参観日全体会	40	ケンタ君のあくび～子ども の生活リズム～
24	2/23(火)	コープあおも り五所川原地 域子育て委員 会	1	子育て委員会親楽研修会	6	笑顔のママでいたいのに！ ～子育てのイライラとつきあう

25	2/27(土)	青森市 PTA 連 合会	1	あおもり親楽プログラム を体験しよう	9	時間を有効に使う～生活リ ズムをコントロールする～
派遣回数：計 25 回 派遣人数：計 51 名 延参加者数：計 671 名						

[成果と課題]

今年度から、アドバイザー登録者のスキルアップをねらいとして、家庭教育支援スキルアップ研修会を行った。お互いが教え合い、先輩アドバイザーが助言することで、進行役としての共通の課題を共有することができた。普及定着研修会は、市町村教育委員会、学校、家庭教育支援団体などのそれぞれの立場でのグループ協議を行い、課題や方向性について共有することができ、ネットワークを広げる有意義な研修会となった。

アドバイザー派遣については、保育園や小・中学校などのPTA研修会の他、市町村教育委員会、企業、教員の研修会など様々な実施主体から多様な機会へのアドバイザー派遣依頼があり、アドバイザーが活躍する機会が多くあった。

子どもの年代の異なるPTAの研修会や、家庭を身近で支える祖父母対象の講座などへの派遣があり、家庭教育支援を考える場が多様であることが伺える。

今後は、多様な家庭教育支援に関するニーズに対応できるよう、研修会等の内容を工夫しながら、進めていきたい。

障害者家庭教育学級開設

[事業目的及び概要]

障害のある児童生徒の父母等保護者の家庭教育支援を目的として、特別支援学校に家庭教育を開設する事業である。

[事業内容及び結果]

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容
青森第一養護学校	5	13	88	クッキング教室、陶芸教室、保護者施設見学会、東青地区合同研修会参加、口腔ケア研修会
青森第二養護学校	4	12	52	メディカルアロマ体験、耳つぼマッサージ教室、そば打ち体験、アーティシシャルフラワー教室
青森若葉養護学校	3	6	15	陶芸、音楽活動、コサージュ作り
青森第一高等養護学校	5	15	132	エコクラフト教室、運動会参加、福祉に関する勉強会、トールペイント教室、文化祭参加、在校生・卒業生・職員との交流
青森第二高等養護学校	4	11	95	花苗植え、環境整備、窯業作業体験、野菜ソムリエ講話・フルーツカッティング体験、二高養祭への参加
県立盲学校	5	14	78	運動会参加・片付け補助、通学路清掃活動・点字ブロック理解啓発活動、県盲祭バザー協力、進路講演会聴講
青森聾学校	6	12	168	運動会グラウンド整備、昼食交流、家族レクリエーション、青聾祭模擬店への協力、クリスマスツリー作り
浪岡養護学校	11	23	137	弘前地区合同研修会参加、特P連津軽地区研修会参加、パン作り(小学部)、ウッドクラフト制作(中学部)、うどん作り(高等部)など
弘前第一養護学校	4	15	292	運動会参加、弘前地区合同研修会担当、障害者就労施設見学、PTAバザー企画・運営・参加
弘前第二養護学校	6	18	197	運動会参加、弘前地区合同研修会参加、県特P連津軽地区合同研修会参加、学習発表会鑑賞

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容
弘前聾学校	9	15	135	食育に関する講話、給食試食会、親子レクリエーション、弘前地区合同研修会・三校合同研修会の参加、手話講座、弘聾模擬店体験
八戸第一養護学校	4	11	82	学校給食試食会、施設体験・見学、特P連二北三八地区合同研修会参加、二北三八地区合同研修会参加
八戸第二養護学校	3	10	89	A E D心肺蘇生法講習会、手芸講習会、進路学習会（講演）
八戸盲学校	7	19	175	運動会装飾作り、料理教室、パソコン教室、二北三八地区合同研修会担当、環境美化、マッサージ・アロマ体験 など
八戸聾学校	6	16	78	運動会装飾作り、運動会参加、三校合同研修会の参加、自然体験活動、学校行事装飾・環境美化清掃
森田養護学校	3	11	54	和菓子作り講習会、「アウトプット展」見学を通しての交流、福祉サービス説明会
黒石養護学校	5	12	46	ケーキ作り、弘前地区合同研修会参加、職場・施設見学、コサージュ作り、黒養祭「お楽しみコーナー」の運営
七戸養護学校	4	14	55	進路講話、障害者福祉施設見学、調理活動（そば作り）
むつ養護学校	5	15	172	プランター整備・花苗移植、施設見学、親子レクリエーション、父母学習会、二北三八地区合同研修会参加
合計	延べ回数 99 回	延べ時間 262 時間	参加者数合計 2,140 名	

【成果と課題】

家庭教育学級を通じて、PTA活動を活発にしていくための一助として、魅力的な企画を提案し、同じ悩みを持つ保護者同士がコミュニケーションを図る機会を提供することができた。祖父母等の参加もあり、活動への関心の高さが伺える。また、高校生ボランティアなどの参加もあり、地域との交流を図ることができた。また、保護者の意見やニーズを反映できるような広報等の紙面づくり、活動報告の仕方等を工夫する取組が見られた。

課題としては、生徒の居住地が県全体であり交通事情などから、参加している保護者が固定化している等の現状があり、多くの保護者に参加してもらえるような工夫が必要である。

若者の社会参加促進事業

【事業目的及び概要】

ひきこもりやニート等の困難を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、若者の社会参加について考えるセミナーを幅広く展開するとともに、社会教育施設を拠点に若者と地域とのつながりを形成する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 高校教員に対する中途退学者等の状況に関する調査

県立高等学校に在籍し、概ね5年以内に中途退学や不登校の生徒への指導経験がある教員に対し、中途退学や不登校に至る経緯やあればよいと思う学校以外から支援、現在の状況等について、調査し、結果を取りまとめた。

○調査票配布数 753 部

○回答件数 中途退学生徒に関する回答

374 件(男子 200 件、女子 174 件)

不登校から中途退学に至った生徒に関する回答

89 件(男子 47 件、女子 42 件)

不登校生徒に関する回答

109 件(男子 40 件、女子 69 件)

合

計

572 件(男子 287 件、女子 285 件)

(2) 若者の社会参加について考えるセミナー

青森県高等学校PTA連合会に委託し、「高校生の心の健康をどう支えていくか～いかにして子どもたちを育てるか～」というテーマで、高校生を子どもに持つ保護者を対象にセミナーを実施した。

○開催日：11/2(月)

○場 所：アップルパレス青森

○参加者：157名

○内 容：【発題】①「行政の立場から～高校教員に対する中途退学者等の状況に関する調査結果から～」県教育庁生涯学習課

②「親の立場から」 青森県高等学校PTA連合会健全育成委員 松浦 健悦

【講話】「今の子どもたちに大切なもの」

弘前大学大学院医学研究科附属子どものこころの発達研究センター

特任准教授 栗林 理人

【グループワーク】「いかにして子どもたちを育てるか」

(3) 若者の拠点づくり支援

公民館等の社会教育施設を会場に、若者(20～30代)を対象とした事業の企画を支援するとともに、企画に係る謝金と旅費を負担した。

【実施市町】

市町	月日	会場	内容	講師	参加者
平川市	12/10 (木)	平川市文化センター	「オーストラリアのお花で正月飾り！(おとな教室)」※フラワー教室をとおした若者のつながりづくり	阿保 友子 (花蔵屋経営者)	10名
十和田市	1/19 (火)	十和田市東公民館	「(仮)十和田湖の活性化を考える会」※思考法の質を上げること等についての講話	西谷 雷佐 (たびすけ合同会社西谷代表)	8名
中泊町	1/31 (日)	中泊町総合文化センター	「いいなかどまり会・活ハマクラブ研修会」※講師の実践を聴き、自分たちでできるまちおこしについての協議	岡 詩子 (つるた街プロジェクト代表)	14名
六戸町	2/27 (土)	六戸町文化センター	「アロマクラフトづくり(六戸町青年講座)」※占星学をツールとした若者のつながりづくり	沼内 美加子 (スクール&カフェ友美家副代表)	13名
南部町	2/27 (土)	南部町立南部公民館	「郷土料理を受け継ごう(かけ・つけ)」※南部町の伝統料理「かけ・つけ」をとおした食文化の体験と継承についての協議	新井山 成雄 (県ふるさと食品人材バンクアドバイザー)	14名
板柳町	3/6 (日)	板柳町多目的ホールあふる	「未来の板柳町が輝くために！」※講師の実践を聴き、自分たちでできるまちづくり・まちおこしについての協議	岡 詩子 (つるた街プロジェクト代表)	7名
五所川原市	3/6 (日)	五所川原市中央公民館	「子育てハッピーペアレンツ～カードコーチングで自分に気づく～」※カードを媒体に自己承認・他者承認・相互理解を体験	高橋 隆子 (キャッチャートプロジェクト代表)	8名
鱒ヶ沢町	3/7 (月)	鱒ヶ沢中学校第二体育館	「蒼海海鳴り太鼓」演奏講習会 ※27年9月に復活した「蒼海海鳴り太鼓」の演奏と振り付けをとおした若者のつながりづくり	工藤一幸、佐藤昭司、加藤隆之 (蒼海海鳴り太鼓保存会OB)	17名

【成果と課題】

高校教員に対する中途退学者等の状況に関する調査から、本県においては「社会性の育成」、「継続的

な相談体制」、「コミュニケーション能力の育成」が必要であるという結果等が得られた。社会へのつながりのきっかけを求めている若者を対象とした、自立支援に向けた「チャレンジキャンプ」の実施につなげていく。

若者の社会参加について考えるセミナーでは、各方面からの発題や専門的な講話、グループワークでの意見交換により、子どもの心の健康に関する各単位PTA相互の連携と保護者としての資質を高めることができた。

若者の拠点づくり支援については、実施市町では、まちおこし、子育て支援、郷土料理や郷土芸能等をテーマに、若者と地域、または若者同士のつながりを形成することができた。一方で、参加人数や実施市町村数等、つながりを形成する活動が十分に行われたとは言えなかった。周知方法や企画内容を検討していく必要がある。

総合社会教育センター

高大連携キャリアサポート推進事業

〔事業目的及び概要〕

高校生の「やる気」や意欲を引き出し、自らの夢に向かって主体的に行動できる人財を育成するため、所定の研修を修了した大学生によるワークショップを開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) ワークショップ「キャリアサポ」の実施

- ア 実施高等学校数 24校
- イ 参加高校生数 計 3,584名
- ウ 延べ参加大学生数 1,230名

No.	月日	実施校	対象高校生	参加大学生
1	6/13(土)	青森北高校	1学年(6クラス240名)	76名
2	6/20(土)	三沢高校	1学年(6クラス210名)	67名
3	6/27(土)	青森東高校	2学年(7クラス277名)	89名
4	7/ 4(土)	大湊高校川内校舎	1・2・3学年(3クラス110名)	52名
5	7/11(土)	黒石商業高校	1学年(4クラス137名)	53名
6	8/24(月)	八戸西高校	1学年(5クラス201名)	61名
7	8/26(水)	三本木高校	1学年(6クラス241名)	45名
8	8/28(金)	青森西高校	1学年(6クラス236名)	64名
9	8/29(土)	金木高校	1学年(2クラス45名)	32名
10	8/31(月)	大間高校	1学年(2クラス76名)	50名
11	9/ 1(火)	田名部高校	2学年(5クラス167名)	54名
12	9/ 3(木)	青森商業高校	1学年(6クラス238名)	64名
13	9/ 5(土)	浪岡高校	1学年(2クラス47名)	42名
14	9/ 7(月)	三沢商業高校	2学年(5クラス195名)	56名
15	9/ 9(水)	五所川原農林高校	2学年(5クラス170名)	53名
16	9/11(金)	弘前中央高校	1学年(6クラス240名)	60名
17	9/12(土)	田子高校	1・2学年(2クラス63名)	30名
18	11/ 7(土)	木造高校深浦校舎	1・2学年(2クラス49名)	27名
19	11/ 8(日)	中里高校	1・2学年(2クラス31名)	28名
20	11/14(土)	三戸高校	2学年(2クラス44名)	26名
21	11/21(土)	木造高校	1学年(4クラス157名)	64名
22	12/ 5(土)	七戸高校	1学年(4クラス160名)	51名
23	3/ 3(木)	青森中央高校	1学年(5クラス200名)	59名
24	3/ 4(金)	五戸高校	1学年(2クラス50名)	27名

(2) キャリア形成の支援

- ア 実施校担当者連絡会議(5/20)
- イ 大学生会議(5/10, 7/19, 12/13, 3/18)
- ウ 実施校担当者等研修会(2/19)
講演 「高大接続とアクティブ・ラーニング～グループワークからスキルアップを考える～」

エ 大学生対象研修会の開催

- 基本研修(計7回) 延べ受講者数 168名
- 応用研修(計3回) 受講者数 32名

[成果と課題]

高校生の意欲を引き出すワークショップ「キャリアサポ」を計画的、組織的かつ持続的に開催するための仕組みを構築することができた。

今後は、さらにキャリア形成の支援を推進するために、高校におけるワークショップをより効果的に進めるためのワークショッププログラムの充実や参加大学生の安定的確保に向けた広報の強化などに取り組む必要がある。

高校生スキルアッププログラム推進事業

[事業の目的及び概要]

高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し逞しく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的とし、学校外における学習への積極的な取組を推進する事業である。

[事業内容及び結果]

- (1) 高校生スキルアッププログラムの運営
- (2) 担当教員研修の実施

「キャリア教育研修会」の開催(高大連携キャリアサポート推進事業と共催)

- 開催日：2/19(金)
- 会場：県総合社会教育センター 第二教材開発室
- 対象：高校生スキルアッププログラム担当教員
- 参加者：23校23名
- 内容：講演「高大接続とアクティブ・ラーニング～グループワークからスキルアップを考える～」

青森大学社会学部 教授 船木 昭夫

- 意見交換会・スキルアップ認定証の活用状況について
- ・各種学習・活動の情報提供の在り方について

- (3) 評価サービス

平成27年度参加学校・参加生徒数・認定証交付者数 H28.2.29現在

地区	学校数	参加生徒数	認定証交付者数
東青	6校	480名	9名
西北	1校	10名	0名
中南	2校	6名	0名
上北	4校	165名	4名
下北	1校	564名	22名
三八	5校	749名	16名
合計	19校	1,974名	51名

[成果と課題]

昨年度と比較し、参加生徒数は減少しているものの、参加学校数が増え、認定証交付者数も大幅に増加した。認定証交付者数は前年度よりも更に増加し、自己のスキルを向上させたいと考えている高校生が多くなっていると推測される。今後、参加生徒数増加に向け、学校単位でより多くの高校に参加してもらえるよう働きかけていく必要がある。

未来の青森県を担う若人育成講座

[事業目的及び概要]

中学生・高校生が地域の課題を見つけ、自分の良さや思いを生かした活動に取り組む若人を育成することを目的として、自主性やリーダーの資質をさらに高める講座を開催する事業である。

[事業内容及び結果]

- (1) 事業内容：対象地域 西北地域(つがる市・板柳町)
 - ア 第1講座 コミュニケーション能力を高める講座
【7/4(土)～5(日) 県立梵珠少年自然の家】

(ア) 講義「私が取り組んできた地域活動」 講師 企業組合でる・そ〜れ 理事 辻 悦子
(イ) 講義「地域活動について～昨年度までの取り組み事例～」

(ウ) 講義「バルーンアートのできる地域活動」 講師 ふうせんや さとら 代表 北澤 由美子
(エ) 演習「人間関係づくりプログラムⅠ」 県総合社会教育センター職員
(オ) 演習「ふるさとを見つめ直す」 県総合社会教育センター職員

イ 第2講座 自分や仲間の良さを知る講座

【7/25(土) つがる市生涯学習交流センター「松の館」(つがる市)】

【7/26(日) 板柳町多目的ホールあぷる(板柳町)】

(ア) 講義「地域や学校における真のリーダーとは」

講師 つがる市社会教育委員長 葛西 貢造

(イ) 演習「人間関係づくりプログラムⅡ」 県総合社会教育センター職員

(ウ) 演習「活動体験(第3講座)に向けて」 県総合社会教育センター職員

ウ 第3講座 地域で実践活動を体験し、仲間と実践する企画を考える講座

【8/11(火)～12(水) 県立梵珠少年自然の家】

(ア) 演習「人間関係づくりプログラムⅢ」 県総合社会教育センター職員

(イ) 体験活動「地域活動体験」

[企業組合でる・そ〜れ/特定非営利活動法人津軽半島観光アテンダント推進協議会/立佞武多の館/認定こども保育園 さかえ/農家民宿 須恵器の里 清久]

(ウ) 演習「活動報告」 県総合社会教育センター職員

(エ) 演習「私たちができる実践活動を考える」 県総合社会教育センター職員

(オ) 演習「実践活動を企画・運営するために必要なこと」 県総合社会教育センター職員

(カ) 講義「りんごの里板柳 まるかじりウォークについて」

講師 板柳町教育委員会生涯学習課 係長 工藤 保仁

エ 第4講座 地域実践活動を企画する講座

【8/22(土) つがる市生涯学習交流センター「松の館」(つがる市)】

【8/30(日) 板柳町多目的ホールあぷる(板柳町)】

(ア) 講義「我がまちの良いところ～津軽富士見湖でのイベントをとおして～」

講師 つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子

(イ) 演習「ふるさとで実践活動を行うためのポイント」

講師 つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子

オ 第5講座 地域実践活動を準備する講座

【9/19(土) つがる市生涯学習交流センター「松の館」(つがる市)】

【9/20(日) 板柳町ふるさとセンター(板柳町)】

(ア) 演習「実践活動の準備」 講師 つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子

(イ) 演習「実践活動のシミュレーション」 講師 つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子

カ 第6講座 地域実践活動を実行する講座

【10/11(日) 板柳町ふるさとセンター】

企画実践「りんごの里板柳 まるかじりウォーク」

講師 企業組合でる・そ〜れ 理事 辻 悦子

つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子

県総合社会教育センター職員

キ 第7講座 これまでの実践活動を振り返り、どのように活かすかを考える講座

【11/7(土) つがる市生涯学習交流センター「松の館」】

(ア) 演習「りんごの里板柳 まるかじりウォークの実践活動発表」

県総合社会教育センター職員

(イ) 演習「本講座で得たこと」 県総合社会教育センター職員

(ウ) 演習「若者の社会貢献を考える」 講師 企業組合でる・そ〜れ 理事 辻 悦子

つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子

県総合社会教育センター職員

(2)受講者人数等

- ア 延べ受講者人数 106名(登録者：中学生2名 高等学校22名)
- イ 参加学校 4校(中学校1校 高等学校3校)
- ウ 地域実践活動参加者 約500名

[成果と課題]

西北地域の地元活動者を講師に迎え、地域の現状や課題について、受講生自らが当事者意識を持って考え、活動することができた。地域実践活動では、自分や仲間の良さ、強み、講座での学びを活かして協力し合い、主体的に企画を考え、準備、運営をした。

地域実践活動を中心に受講生を育成してきたが、今後は、市町村が継続した活動につながるような取組を検討していく必要がある。

学校と地域の協働実践セミナー

[事業目的及び概要]

学校と地域が一体となって子どもたちを育てるために、学校と地域の協働を実践する人材及び子どもたちの育成に関わる活動実践者を養成するための研修を行う事業である。

[事業内容及び結果]

- 対象 象：子どもと関わる地域活動実践者、学校支援コーディネーター、学校支援ボランティア、PTA活動者、教職員、地域住民等
- 受講者数：延べ157名

(1) 公開講演・情報交換会

<p>【開催日】7/29(水) 【参加人数】37名 【会場】県総合社会教育センター</p> <p>【内容】「地域と学校はパートナー」 ～これからの地域と学校のあり方～</p> <p>【講師】宮城教育大学教育復興支援センター副センター長 特任教授 野澤 令照</p> <p>【情報交換会】進行 県総合社会教育センター 職員</p>
--

(2) 地区研修会

開催地区	内 容
東 青	<p>【開催日】6/24(火) 【参加人数】22名 【会場】県総合社会教育センター</p> <p>【講義】「地域と密着した教育活動への取組」</p> <p>【演習】「学校支援やコーディネートに必要な力」 特定非営利活動法人はちのへ未来ネット代表理事 八戸市立小中野小学校学校支援コーディネーター 平間 恵美</p>
西 北	<p>【開催日】7/15(水) 【参加人数】23名 【会場】板柳町多目的ホールあぷる</p> <p>【講義】「地域で支える子どもの育ち」</p> <p>【演習】「学校支援やコーディネートに必要な力」 五所川原市立栄小学校 前校長 学校支援ボランティア 近藤 徹</p>
中 南	<p>【開催日】9/10(木) 【参加人数】23名 【会場】黒石市産業会館</p> <p>【講義】「子どもと共にある地域づくり」</p> <p>【演習】「学校支援やコーディネートに必要な力」 弘前大学教育学部 講師 松本 大</p>
上北・下北	<p>【開催日】10/22(木) 【参加人数】26名 【会場】十和田市東公民館</p> <p>【講義】「地域で支える子どもの育ち」</p> <p>【演習】「学校支援やコーディネートに必要な力」 青森市立橋本小学校 前校長 スクールカウンセラー 長尾 慶子</p>
三 八	<p>【開催日】10/28(木) 【参加人数】26名 【会場】八戸市総合福祉会館</p> <p>【講義】「地域で支える子どもの育ち」</p> <p>【演習】「学校支援やコーディネートに必要な力」 青森市立橋本小学校 前校長 スクールカウンセラー 長尾 慶子</p>

[成果と課題]

地域の実態に応じた学校支援のあり方や、学校支援に必要な知識の習得等をめざした研修会を実施した。その結果、ほとんどの参加者から満足のいく研修だったという評価をいただいた。

今後は様々な子どもたちとどのように接すれば良いかという声が上がっていることを踏まえ、受講者の意識啓発やスキルの向上をめざした研修会を行う必要がある。

教員のための学校・家庭・地域連携講座

【事業目的及び概要】

地域の様々な教育力を活用しながら学校教育活動の充実を図るため、教員が学校・家庭・地域が連携する意義と効果を学習するとともに、地域と連携するために必要な企画力、コーディネート力等の資質向上を図る事業である。

【事業内容及び結果】

- 対象：小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員等
- 会場：県総合社会教育センター
- 受講者数：19名
- 事業内容

開催日	内 容
7/23(木)	<p>【講義】「生涯学習における学校教育と社会教育～学校・家庭・地域が連携する必要性～」 青森明の星短期大学 教授 石田 一成</p> <p>【事例発表】「我が校での地域・家庭との連携事例」 (発表) 弘前市朝陽小学校 教諭 工藤 直樹 八戸市立江陽中学校 教頭 鎌田 康由 青森県立青森西高等学校 教諭 工藤 譲司 (講評) 青森県教育庁生涯学習課 学校地域連携推進監</p>
7/24(金)	<p>【情報提供 1】「公共施設と学校との連携事例」 (発表) 青森県立郷土館 青森県立美術館美術企画課 青森県立図書館(近代文学館) 青森県教育庁文化財保護課三内丸山遺跡保存活用推進室 青森県立梵珠少年自然の家</p> <p>【情報提供 2】「NPO等における学校支援の実際」 特定非営利活動法人企業教育研究会 事務局長 市野 敬介</p> <p>【演習】「地域の教育力活用と教員の関わりの課題」 県総合社会教育センター職員</p>

【成果と課題】

学校・家庭・地域の連携の必要性を高めるため、公共施設やNPO等の連携事例を基に事業を組み立て、講座を実施した。受講者からの満足度は非常に高く好評であった。特に県外NPOの先進的取組事例は学校で取り入れたいとの意見もあった。今後は学校教育と社会教育の連携を高めるため、企画力、コーディネート力等の資質向上に向けた研修講座を実施する必要がある。

絆でつながる家庭教育支援セミナー

【事業目的及び概要】

家庭教育支援に関わる人々の輪を広げるため、地域の絆の中での家庭教育支援につながる講座の企画・運営等の実践を通して、地域に密着した家庭教育支援者を育成する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 各市町村で開催する講座

地域で家庭教育支援を行う上で知っておいた方が望ましい基礎知識等を学びながら、講座の企画・運営のノウハウを習得する。

○場 所：県内4市町村(2地区2市町村)

・西北地区一板柳町、中泊町 ・中南地区一黒石市、田舎館村

○参加者：受講者数 47名 実践活動参加者数 272名

○事業内容

ア 家庭教育支援基礎講座

- イ プログラムづくり講座（事例発表から学ぶ）
- ウ プログラムづくり講座（組み立て）
- エ プログラムづくり講座（組み立て）
- オ プログラム実践
- カ スキルアップ講座（実践の振り返り等）

回	開催日		内 容
	西北地区		
	板柳町会場	中泊町会場	
1	5/22(金)	5/26(火)	講義「家庭教育支援基礎講座」～地域ぐるみの子育て・子育て支援について考える～ 講師 弘前大学生涯学習教育研究センター 講師 深作 拓郎 演習「地域の子育ての現状について考える」 県総合社会教育センター職員
2	6/3(水)	6/10(水)	事例発表「地域の絆を深める家庭教育支援活動」 発表者 子育てサークル mama sun Angels 代表 工藤 美穂 演習「絆づくりプロジェクト」～地域ご受け入れられるプログラムづくり企画編～ 県総合社会教育センター職員
3	6/17(水)	6/24(水)	演習「絆づくりプロジェクト」～地域ご受け入れられるプログラムづくり組み立て編～ 県総合社会教育センター職員
4	7/8(水)	7/22(水)	演習「絆づくりプロジェクト」～地域ご受け入れられるプログラムづくり組み立て編～ 県総合社会教育センター職員
5	7/11(土)		活動実践 ようこそ本の世界へ ～扉を開けてページをめくろう～ 講師 青森県立青森南高等学校 教諭 八木橋 奈央 板柳町おはなし広場 代表 赤石 彩子
		7/25(土)	活動実践 ミケル イカリン ミケル Jr. とダンシング♪ 中泊クイズもあるよ 講師 りんごの里スポーツクラブ クラブマネージャー 高杉 牧子
6	7/30(木)	8/5(水)	演習「プログラム実践を終えて」～感想をシェアし活動の振り返りをする～ 県総合社会教育センター職員 講義「地域が求める家庭教育支援の実際」～地域の絆の中で活躍する支援者～ 講師 NPO 法人子どもネットワーク・すてっぷ 副代表理事 野呂 美奈子

回	開催日		内 容
	中南地区		
	黒石市会場	田舎館村会場	
1	8/26(水)	9/2日(水)	講義「家庭教育支援基礎講座」～地元発！我ら子育て応援団～ 講師 青森中央学院大学 看護学部 准教授 高橋 佳子 演習「地域の子育ての現状について考える」 県総合社会教育センター職員
2	9/9(水)	9/17(木)	事例発表「地域の絆を深める家庭教育支援活動」 発表者 大鰐町赤ちゃん子育てサークル わこっこクラブ 代表 阿保 香月 演習「絆づくりプロジェクト」～地域ご受け入れられるプログラムづくり企画編～ 県総合社会教育センター職員
3	9/25(金)	9/30(水)	演習「絆づくりプロジェクト」～地域ご受け入れられるプログラムづくり組み立て編～ 講師 県総合社会教育センター職員
4	10/14(水)	10/28(水)	演習「絆づくりプロジェクト」～地域ご受け入れられるプログラムづくり組み立て編～ 県総合社会教育センター職員
5	10/18(日)		活動実践 スポーツでつながろう家族でGO！ 講師 黒石市消防署、黒石市体育指導員
		10/31(土)	活動実践 ～親子で“足かだ”作るべし～ 講師 田舎館村埋蔵文化財センター田舎館村博物館職員

27年度事業の実績

6	11/5(木)	11/11(水)	演習「プログラム実践を終えて」～感想をシェアし活動の振り返りをする～ 県総合社会教育センター職員 講義「地域が求める家庭教育支援の実際」～地域の絆の中で活躍する支援者～ 講師 NPO法人弘前子どもコミュニティ・びーぶる 代表理事 清野 真由美
---	---------	----------	--

(2) 共通スキルアップ講座(4市町村合同)

関係市町村において家庭教育支援活動をさらに発展させるため、1年間の総まとめ研修会を開催する。

○開催日：11/17(火)

○会 場：県総合社会教育センター

○参加者：116名

○事業内容

ア 公開講演

「今、求められている家庭教育支援とは～地元だからこそできる支援～」

講師：白梅学園大学学長 東京大学名誉教授 汐見 稔幸

イ 情報交換会及び交流会

「みんなで子育て親育ちを考えよう～自分たちの活動を地元で充実、発展させるために～」

県総合社会教育センター職員

【成果と課題】

受講生は、家庭教育支援講座やスキルアップ講座を通して、家庭教育支援の基礎や地域での運営方法等について、今後の活動につながる一貫した内容で学ぶことができた。また、地域特性を生かした学習プログラムを企画・立案し、実践することで、より深く地域の現状と課題を知るきっかけとなった。受講生に一定のノウハウが蓄積されたことで、セミナー終了後も受講生自らプログラム実践を実施しようとする気運が高まっている。今後も、家庭教育支援者の育成に努め、支援者が各地域で活躍しやすい環境を整えるための学習機会や活動場所の設置等、支援に関わる人たちの輪を広げていく必要がある。

家庭教育支援コンテンツ制作事業

【事業目的及び概要】

家庭教育の重要性を訴えるとともに、子育てに関わる人々の抱える不安や悩みを軽減することを目的とした学習教材(動画)を制作し、学習機会と情報の提供を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 家庭教育支援コンテンツ制作企画委員会委員名簿

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	茂木 典子	八戸学院短期大学 学長補佐	委員長
2	深作 拓郎	弘前大学生涯学習教育研究センター 講師	副委員長
3	三上 和一	横浜町立南部小学校 校長	
4	工藤 貴子	弘前市立文京小学校 PTA会長	
5	沼田 久美	特定非営利活動法人 子育て応援隊ココネットあおもり 代表	
6	笠井 麻喜	青森県総合学校教育センター 指導主事	

(2) 家庭教育支援コンテンツ企画委員会の開催

ア 第1回企画委員会 5/12(火)

イ 第2回企画委員会 6/22(月)

ウ 第3回企画委員会 9/14(月)

エ 第4回企画委員会 2/4(木)

(3) 学習教材(動画)の制作

ア 一般家庭向け作品(各5分)

(ア) 心を育むお手伝い ～世代間交流・シニア世代～(ドキュメンタリー)

(イ) 子育てに関わること ～世代間交流・若者世代～(ドキュメンタリー)

- (ウ) 唯ちゃんのカチューシャ ～聴覚障がい児の子育て～(ドキュメンタリー)
- (エ) 愛着形成 ～愛情の大切さ・幼児期の子育て～(ドキュメンタリー)
- (オ) DV(児童虐待) ～わたしは母親失格?～(ドラマ)
- (カ) 我が子が不登校になった(ドラマ)
- (キ) 過保護・過干渉 ～母親の葛藤～(ドラマ)
- (ク) 育児不安を回避するために(How to)
- (ケ) 怒ることと、叱ることの違い(How to)
- (コ) うちの子は発達障がい?(How to)

イ 家庭教育支援者向け作品(各 15 分)

- (ア) 青森県の家庭教育支援者育成への取組
- (イ) 家庭教育支援に関わる人達へ

(4) 家庭教育支援コンテンツの活用

- ア 制作したコンテンツをホームページで配信
- イ 各関係機関へDVD教材として配布
- ウ 家庭教育支援団体、保育園、小学校での家庭教育学習会等での活用

【成果と課題】

コンテンツ作品の分野を、「一般家庭向け作品」「家庭教育支援者向け作品」と対象を今まで以上に明確にした。また、作品内容も「ドラマ」「How to」と昨年度までなかったジャンルの作品を制作し、動画配信を行い、DVD教材として各関係機関に配布することで、家庭教育の重要性を伝えることができた。今後、「どのようにして視聴してもらえるのか」「どのようにして活用できるのか」が課題として挙げられるので、課題解決に向けて様々な手段を講じる必要がある。

家庭教育相談事業

【事業目的及び概要】

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、就学前児童から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等により寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

【事業内容及び結果】

- 対象 就学前児童から高校生までの子育て・孫育て中の親と家族
- 実施方法 電話相談・週 2 回 火・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00
メール相談・24 時間受付
- 場 所 県総合社会教育センター電話相談室
- 対応内容 発育・発達、しつけ、対人関係など、子どもに関する悩みや家庭教育全般
- 相談体制 家庭教育支援員及び県総合社会教育センター家庭教育担当職員が対応
- 相談件数：27 件（電話相談 22 件、メール相談 4 件、面接相談 1 件）

【成果と課題】

相談内容は、問題行動、養育・しつけ、対人関係に関するものなど、多岐にわたるものであったが、他の相談機関と連携しながら、相談者の悩みや不安を取り除くことに寄与することができた。また、県子ども家庭支援センター(アピオあおもり)との連絡会議を年 2 回開催して連携を深めることができた。全体的な相談件数が減ってきていることから、チラシやポスター配布の他、様々な研修会等ですこやかほっとラインについての周知を図っていく必要がある。

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

【事業目的及び概要】

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、市町村立図書館等に対して幼児、児童・生徒用図書セットを貸出する事業である。

【事業内容及び結果】

図書セットの内容	利用対象	前期		後期	
		配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
1 小学校	低学年	53	3,480	46	3,200

	中学年	54	3,540	47	3,300
	高学年	54	3,560	47	3,260
2 中学校	中学校	10	640	10	640
3 読み聞かせ絵本 児童書等	保育所等	48	4,950	56	6,000
4 大型絵本	読み聞かせ活動者	47	635	50	695
5 テーマ別 図書セット	小・中学校 特別支援学校	10	468	18	822

[成果と課題]

市町村立図書館による学校図書館等との連携を支援することができている。
毎年度、新しい本を利用してもらえるように、図書セット内容更新を課題としている。

高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業

[事業目的及び概要]

高校生（特別支援学校高等部を含む。）の読書活動推進を目的として、高等学校図書館等に対してキャリア教育の充実、教育活動を支援する図書セットを貸出する事業である。

[事業内容及び結果]

前期		後期	
配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
4	400	3	300

[成果と課題]

高等学校図書館への支援を行うことができている。
配本先拡充が課題である。

梵珠少年自然の家

梵珠少年自然の家主催事業（親子のつどい、子どものつどい）

[事業目的及び概要]

参加者相互のふれあいを深めながら、自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度や豊かな心を育てることを目的として、自然の中で多様な体験活動を行う事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 親子のつどい

活動名	期日	対象	参加者数	内容
①春・いーっぱい	5/10(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	42名	ネイチャーゲーム、創作活動
②虫の世界をのぞいてみよう	8/22(土)～23(日)		33名	昆虫の採集と観察
③秋・みーつけた	9/27(日)		22名	ネイチャーゲーム、創作活動
④わくわく自然体験デー	11/1(日)		198名	野外活動、創作活動、野外料理、遊びのコーナー
⑤門松をつくろう	12/19(土)・20(日)		239名	本格門松づくり
⑥冬にとびだそう	2/6(土)～7(日)		44名	スノーシューハイキング、雪灯籠づくり、キャンドルナイト、チューブそり遊び、親子クッキング

(2) 子どものつどい

活動名	期日	対象	参加者数	内容
①アウトドアライフ 2015in サマー	8/5(水)～ 8(土)	小学校 5 年生から 中学校 3 年生まで の児童生 徒	52名	野外ゲーム、野外炊事、テント泊、 登山、カヌー、キャンプファイヤ ー、メモリアルクラフト
②アウトドアライフ 2016in ウィンター	①1/16(土)～ 17(日)		26名	雪灯籠&スノーハウスづくり、スノ ーチューブ体験、野外炊事、思い出 クラフト
	②2/27(土)～ 28(日)		29名	雪上トレッキング、スノーチューブ 体験、冷スイーツづくり、思い出ク ラフト

【成果と課題】

「親子のつどい」では各分野に造詣の深い講師の指導によるネイチャーゲームなどの自然体験活動や、参加者同士のふれあいを深める活動、親子が協力して取り組む活動など、多様な体験活動を実施した。いずれの事業においても参加者の満足度は高く、今年度も充実した体験活動を実施できたと考えている。中でも、「門松を作ろう」は人気が高く、昨年度から募集定員 160 名を 200 名に増やして実施しているが、希望に応じきれない状況が続いており、より多くの参加希望に対応できるよう、工夫が必要である。

「子どものつどい」では、夏は昨年度、移動キャンプ先での悪天候への対応に追われたことから、天候の変化に柔軟に対応し得る自然の家での固定キャンプとした。それに伴い、岩木山登山を梵珠山から自然の家までの縦走登山に変更した。又、例年「カヌー」と「いかだ」を組み合わせて実施してきたが、今年度は完成間近の「津軽ダム」見学と「カヌー」を組み合わせて実施した。冬は、学校の冬季休業中に 2 泊 3 日で実施してきたが、募集定員に満たない状況が続いていることから、開催時期と内容を見直し、今年度は 1 泊 2 日で 2 回、内容を変えて実施した結果、昨年度より多くの児童に参加してもらうことができた。どちらの事業においても、自然の豊かさと厳しさを実感する中で、仲間と協力して取り組み、達成したことによる成就感や周囲への感謝の気持ち、更には、自らの成長を実感している様子が窺われる感想が多く寄せられており、事業の目的は達成できたと考えている。今後とも充実した自然体験の場を提供できるよう努めていきたい。

自然体験活動支援事業

【事業目的及び概要】

自然体験活動の促進を図ることを目的として、身近な自然環境を活用して子どもたちが効果的に体験活動ができるよう、少年自然の家の職員が指導、助言などの支援を行う。また、指導者としての基礎的な技能の習得を目的とし、青少年向けの自然体験活動を効果的に行うための基礎的知識や野外活動プログラムの実技体験等に関する研修会を開催する事業である。

【事業内容及び結果】

活動名	期日	対象	参加者数	内容
①レッツエンジョ イ！自然大好きっず	4～5月、 10～3月	小学校、 中学校、 特別支援 学校、P TA、青 少年団体 等	40 団体 2,147 名	スノーシュー体験、雪上運動会、雪 灯籠づくり、イグルーづくり、棒パ ンづくり、焼いもづくり、アイスク リームづくり、梵珠ブーメラン、チ ャカポコけん玉、フォトフレーム、 バードコール、森からのプレゼント など
②自然体験活動研修 会	5/30(土) ～31(日)	青少年教 育、自然 体験活動 に興味の ある方	10 名	講義：自然体験活動の意義と必要 性、自然体験活動の企画・運営の基 礎知識 実習：ローカル・スペシャリティ・ オリエンテーリング、落ち葉のゆく え、ダッチオープン料理、テント泊 体験、フォトフレーム、グリーンク ラフト、野草のてんぷらうどん

[成果と課題]

職員が直接出向いて支援する「レッツエンジョイ！自然大好きっず」では、利用団体数は昨年度より12団体増加した。今年度も各団体のニーズに応じ、ディスクゴルフやスノーシュー体験などの野外活動、フォトフレームや森からのプレゼントなどの自然物を使った創作活動、雪上運動会やアイスクリームづくりなどの雪を使った活動など、多様な自然体験活動の場を提供することができた。

「自然体験活動研修会」は内容に対する満足度が高い一方で、昨年度より参加者数が減少した。ここ数年、募集定員に満たない状況が続いており、対象及び実施時期、開催方法等全般にわたって見直しが必要である。

在学少年宿泊指導者研修

[事業目的及び概要]

少年自然の家での宿泊学習や自然教室等を利用団体が効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容や、施設・設備の利用の仕方等について学ぶとともに、利用する際の日課表を作成する事業である。

[事業内容及び結果]

期日	対象	参加者数	内容
4/20(月)～21(火)	平成27年度利用予定団体及び今後利用を考えている団体の引率者	107名	講義：宿泊体験学習における効果的な自然の家の利用 実技体験：創作・野外・室内の各活動プログラム 説明：施設利用に当たっての留意点他 演習・実践：日課表の作成

[成果と課題]

昨年度同様、講義の中で安全管理に多く時間を配分するとともに、創作及び野外の実技体験の時間を最大限確保して実施した。また、あらかじめ日課表を作成して参加することが定着し、演習・実践における話し合いも円滑に進めることができた。利用団体へのアンケートによれば、この事業に参加したすべての団体が自然の家の利用は活動目的の達成に有効であったと回答しており、利用した青少年の自然や仲間に対する意識の向上に寄与することができたと考えている。

ファミリー防災キャンプ事業

[事業目的及び概要]

災害に備える態度及び実践的な対応能力を育成することを目的として、さまざまな災害の状況を想定した活動を親子で体験する事業である。

[事業内容及び結果]

期日	対象	参加者数	内容
11/14(土)～15(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	36名	事例紹介：身近な防災について 実習：焚火で調理、親子で防災すごろく 講義・実習：災害時の栄養と食事、災害と避難所 演習：家族で防災ワークショップ

[成果と課題]

自宅に留まることはできるが、ライフラインが断絶した場合や、避難所への退避が必要な場合など、様々な災害の状況において、すぐにでも活用できる情報を提供するため、たとえば、雑誌のみで焚火をしてお湯を沸かしたり、毛布のみでの負傷者搬送を体験してみるなど、できるだけ家庭にあるものを用いるようにした。さらに、ワークショップにおいて子どもと一緒に備える持ち出し品リストを親子で考えるなど多様な体験の場を提供したことにより、参加者が災害に対する備えを日頃から考え、実践する契機とすることができた。

しかし、昨年度より参加者を増やすことができたが、募集定員には満たなかったことから、周知の時期や方法についてさらに検討する必要がある。

種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業（自然と遊ぼう、子どもの祭典）

〔事業目的及び概要〕

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもに育てることを目的として、自然体験活動や野外でのキャンプ活動、創作活動など様々な活動を体験する機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 自然と遊ぼう

活動名	開催日	対象	参加者数	内 容
たねさしワールド 「春のハイキング」	5/17(日)	小・中 学生と その保 護者	120名	春の自然を楽しもう (種差海岸ハイキング等)
たねさしワールド 「エンジョイ！海遊び」 ① ② ※2回開催	7/4(土)		116名	海で思いっきり遊ぼう (いかだ、カヌー、サンドクラフト、 磯遊び等)
	7/5(日)		140名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/18(日)		114名	秋の自然を楽しもう 自然に親しむゲーム、創作活動等
たねさしワールド 「つくって新発見」	12/6(日)		116名	つくって楽しもう クリスマスリースづくり等
たねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」 ① ② ※2回開催	1/30(土)	4歳以 上の幼 保・小・ 中学生 とその 保護者	95名	雪で思いっきり遊ぼう (スノーチューブすべり、そり遊び、 スノークラフト、せんべい焼)
	1/31(日)		117名	
たねさしワールド 「こども大作戦」①② ※2回開催	2/13(土) ～14(日)	小3年 ～4年	50名	子どもだけで泊まって楽しもう (仲良しタイム、館内ツリーイング 夜の森探検等)
	2/27(土) ～28(日)	小1年 ～2年	42名	

(2) 子どもの祭典

活動名	開催日	対象	参加者数	内 容
おいでよ！ サマーキャンプ	7/28(火) ～31(金)	小5 ～中3	40名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ドラム缶風呂体験 ・海での活動 等
わくわくどきどき ウィンターキャンプ	12/24(木) ～26(土)	小5 ～中3	21名	・仲間づくりゲーム ・冬の野外炊事 ・冬の森探検

〔成果と課題〕

自然と遊ぼうでは、四季折々の自然の中で自然体験活動を楽しみながら、親子のふれあいを深めたり参加者同士が協力したりする様子が随所に見られた。アンケート結果から参加者の満足度も極めて高い評価を得ることができ、心豊かでたくましい子どもの育成に貢献できたと感じている。

子どもの祭典のサマーキャンプは海水浴やドラム缶風呂等の体験を仲間と交流しながら楽しんだ。ウィンターキャンプは、ダッチオーブンを使った野外炊事、森探検など冬の大自然の中で友達と協力しながら野外活動を楽しんだ。自然の豊かさと厳しさを実感する中で、仲間と協力し達成した喜びや周囲へ

の感謝の気持ちを表す行動が随所にかがわれるなど、心豊かでたくましい子どもを育むという目的を達成することができたと感じる。

事業内容が認知され、リピーターの参加者も多く定員を超えている状況である。活動の安全を確保しながら多くの参加者を受け入れていきたい。また、プログラム内容や持ち方を工夫しながらリピーターにとっても楽しめるよう事業を充実させていきたい。

自然体験活動支援事業

〔事業目的及び概要〕

学校や身近な野外活動場所で子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動の実地支援を行う。また、自然体験活動の指導者の資質向上を図ることを目的として、小中学校及び関係機関等の指導職員を対象に研修を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

活動名	開催日	対象	参加者数	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月 及び 10月～3月	三八、上北管内の 小・中学校、児童 館、公民館、青少年 団体や成人団体等 ※15名以上の団体	74団体 延べ 9,970人	・種差少年自然の家のプログラムの中で 出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動物マ グネット、フライパンピザ等)
自然体験活動 研修会	6/6(土) ～7(日)	幼・小・中学校教 員、高校・大学生、 その他自然体験活 動の指導者等	32名	・アドベンチャーゲームや野外活動 ・野外炊事や創作活動等のプログラム実 習 ・ブローカート体験 ・磯遊び、いかだ活動及び緊急対応訓練

〔成果と課題〕

自然体験活動出前講座が広く認知され、イベントへの参加依頼が増えるなど利用団体数が増加している。公民館、仲よしクラブ等の多くの方々にご利用していただくことで自然体験活動の場を提供でき、目的を達成することができた。

自然体験活動研修会は、他のスポーツ施設と連携した新企画（ブローカート体験）で野外活動の楽しさを十分体感するとともに新しい技術を身につけることができたことで、資質向上が図られた。また、いかだ活動におけるえい航訓練、転落者の救助訓練を実施し、緊急時の引率者の対応、施設職員との連携のあり方について実践的に学ぶことができた。

募集定員を満たしていない状況であるが、参加者の満足度は高く概ね目的を達成できたと感じている。

在学少年宿泊指導者研修

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を利用する小・中学校の引率教員を対象に、自然体験・生活体験を通して児童・生徒の「生きる力」をはぐくむために必要な知識・技能の習得を目的として研修する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- 開催日：4/20(月)～21(火)
- 対象：平成27年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員
- 参加人数：75名
- 内容：講義 社会教育施設としての少年自然の家・利用の仕方
実習 活動プログラムの実習（野外、自然、創作活動、夜の活動）、施設等の利用方法
演習 活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

〔成果と課題〕

限られた時間の中で参加者は講義や説明・自然災害等による緊急時の安全対策の確認・プログラム実習・打合せ等に意欲的に取り組んでいた。結果、宿泊学習が集中する6月から9月の天候急変によるプログラム変更対応等を確認したことで、大きな混乱や事故等がなく活動を進めることができた。

今年度は、講義で利用方法を簡潔にし、指導のポイントに重点をおき説明をしたところ「宿泊学習で活動をスムーズに進めることができ活動が充実した。」という利用者アンケートの回答を得るとともに、大きな混乱や事故等がなかった。このことから本研修が生かされたと感じており、目的は概ね達成する

ことができたと考えている。

親子で学ぶ防災キャンプ事業

〔事業目的及び概要〕

避けることのできない自然災害に遭遇したとき、災害時における実践的な対応能力を育むことを目的として、小・中学生の家族を対象に行う研修事業である。

〔事業内容〕

活動名	開催日	対象	参加者数	内 容
親子で学ぶ 防災キャンプ	9/12(土) ～13(日)	小・中学生とその 保護者	9組 20名	・高齢者の避難及び日常生活等の疑似体験 ・地震疑似体験 ・プレーホールでの避難所体験泊 ・停電時の炊事 等

〔成果と課題〕

家族ごとに高齢者疑似体験セットを装着し、階段の上り下りや床での寝起きなど日常生活体験、給水車から給水袋を使つての給水体験、起震車を使った地震疑似体験やカセットコンロを使つての炊事体験等を行った。参加者が具体的な体験活動を通して、災害時に役立つ知識や心構えを学ぶような内容に変更した。

参加者からは「自他の命を守るための知識、技術を学ぶことができた。」「人との関わりや協力、節水の大切さ等を体験を通して学ぶことができた。」「前向きな気持ちをもつことの大切さを学ぶことができた。」という感想があり、目的は概ね達成することができたと考えている。

現代社会に求められる能力ではあるが参加者が少なかった。募集期間、広報活動、内容等の改善を図り、参加者が増えるよう工夫が必要である。

(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者の育成
- イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

生涯学習課

市町村の社会教育活性化支援事業

〔事業目的及び概要〕

市町村等の社会教育主事等の力量形成とその専門性を生かした社会教育の活性化を目的とした、生涯学習課と教育事務所が連携し、地域課題の検討会や研修会を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 市町村個別課題検討会

教育事務所等の職員が各市町村に出向き、市町村それぞれの課題に応じ、課題解決に向けた方策や手法を検討した。12市町村で開催し、必要に応じ県内の有識者を派遣した。

地区名	市町村名	課題(開催回数)等
東青地区	平内町	ハクチョウのまち再生事業の推進(全3回)
	今別町	第5次今別町中期社会教育計画の策定(全3回)
西北地区	五所川原市	五所川原市子ども読書活動推進計画の策定(全3回)
	鱒ヶ沢町	子どもたちの体験活動を充実させるための新たな青少年育成事業(全3回)
中南地区	黒石市	子ども会活動をどのように活性化するか(全3回)
	平川市	地域の若者の社会参加意識をいかにして高めるか(全3回)
上北地区	三沢市	生涯学習のまちづくり推進計画の策定(全3回)
	おいらせ町	社会教育を推進させるワークショップの充実について(全7回)
下北地区	大間町	地域社会全体で取り組む家庭教育支援の充実について(全3回)
	風間浦村	地域住民に必要とされる生涯学習の拡充について(全4回)
三八地区	階上町	子ども読書推進計画改定・地域コミュニティ活性化に向けた実践者の育成 公民館機能の活性化(全3回)
	新郷村	地域コミュニティ活性化に向けた実践者の育成・シニア世代が活躍できる 仕組みづくり(全3回)

(2) 地域人財ネットワーク形成会議

市町村域を超えた共通の地域課題の解決に向けて、地域づくり人財の「顔の見えるネットワーク」を形成する会議を県内6地区で開催した。

地区名	開催日時	開催場所	参加者数
東青	12/10(木)	県総合社会教育センター	参加人数：25名
西北	1/13(水)	五所川原合同庁舎	参加人数：24名
中南	1/20(水)	平川市生涯学習センター	参加人数：58名
上北	1/27(水)	七戸中央公民館	参加人数：34名
下北	12/15(火)	むつ合同庁舎	参加人数：29名
三八	1/12(火)	八戸合同庁舎	参加人数：22名

(3) 市町村社会教育主事等専門研修

市町村の社会教育主事に及び社会教育関係職員に必要な資質・能力の向上を図る実践的な研修を開催した。

①中央研修

第1回 5/11(月) 13:00~16:50 総合社会教育センター 参加者数:30名

講義「伝わる・使える! レポート作成のコツ」

演習「伝わる・使える! レポート作成のコツ [実践編]」

講師: NPO法人ふくおかNPOセンター

代表 古賀 桃子

第4回 2/23(火) 9:50~12:00 総合社会教育センター 参加者数:48名

講義「今、社会教育行政に必要なこと~食によるまちづくりをとおして~」

講師: 深浦町観光課

観光振興係長 鈴木 治朗(鈴木マグロー)

意見交換 進行: 県教育庁生涯学習課

学校地域連携推進監

②地区研修(各地区第2回~第3回として開催)

〈東青地区〉

第2回 10/13(火) 13:10~15:50 県立図書館 参加者数:17名

講演「地元資源を活かした地域活性化と課題解決」

講師: 青森大学

教授 柏谷 至

研究協議・グループ演習 「地元の『資源』を見つけよう!」

第3回 11/19(木) 13:10~15:50 総合社会教育センター 参加者数:12名

講演「地元資源を活かした地域活性化と課題解決~アイデアを形にする方法~」

講師: 青森大学

教授 柏谷 至

研究協議・グループ演習 「地元の『資源』を活かそう!」

〈西北地区〉

第2回 5/15(金) 11:00~14:30 五所川原市中央公民館 参加者数:11名

グループ協議 実践レポートについての情報交換、成果や改善点などに関する協議

講演「青空・そよ風・とび出す元気!」

講師: NPO法人子どもネットワークすてっぷ

代表理事 奈良 陽子

第3回 1/13(水) 10:30~14:10 五所川原合同庁舎 参加者数:13名

グループ協議 実践レポートについての情報交換、成果や改善点などに関する協議

講演「社会教育活性化に向けたネットワークの推進について」

講師: 県教育庁生涯学習課

学校地域連携推進監

〈中南地区〉

第2回 7/3(金) 14:00~16:30 県武道館 参加者数:15名

実践レポート発表及び協議(平川市教育委員会、藤崎町教育委員会)

助言: 弘前大学

講師 松本 大

講演「社会教育主事の専門性を高めるために」

講師: 弘前大学

講師 松本 大

第3回 11/12(火) 14:00~16:30 県武道館 参加者数:15名

実践レポート発表及び協議(弘前市教育委員会、西目屋村教育委員会)

助言: 弘前大学教育学部講師 松本 大

講演「地域課題に向き合う社会教育事業のあり方」

講師: 弘前大学教育学部

講師 松本 大

〈上北地区〉

第2回 7/13(月) 13:00~16:00 上北教育事務所 参加者数:12名

講義及び演習「市町村社会教育主事の実践について」

講師: 弘前学院大学

講師 生島 美和

第3回 11/16(月) 13:00~16:00 上北教育事務所 参加者数:15名

講義及び演習「市町村社会教育主事の実践について」

講師: 弘前学院大学

講師 生島 美和

〈下北地区〉

第2回 7/23(木) 13:00~15:50 むつ合同庁舎 参加者数:9名

講義「分かりやすいレポート作成の視点」

研究協議「市町村社会教育主事等の実践について」

講師：弘前大学教育学部

講師 松本 大

第3回 12/7(月) むつ合同庁舎 参加者数：12名

講義「ファシリテーションのきほん」

演習「合意形成の練習プログラム(場を作る・引き出す・深める・まとめる)」

講師：県総合社会教育センター 社会教育主事

〈三八地区〉

第2回 6/23(火) 13:30～16:30 八戸市福祉公民館 参加者数：7名

講義「社会教育主事、社会教育担当職員としての役割や事業実施にあたって留意すること」

講師：八戸市視聴覚センター・児童科学館

館長 尾崎 官一

演習「市町村における事業実践における現状と課題について」

第3回 12/18(金) 14:00～16:30 八戸市福祉公民館 参加者数：5名

演習「市町村の事業実践における現状・課題、今後の見通し」

情報交換 管内市町村実践の重点の状況、その他の事業について情報交換

〔成果と課題〕

市町村の社会教育主事及び社会教育関係職員としての実践的なスキルアップと専門性の向上を図るとともに、地域課題解決に向けた方策の検討や地域づくり人財の顔の見えるネットワークを形成することにより、各市町村の求めに応じた個別的な支援と全市町村を対象とした広域的な支援を実施することができた。

今後も引き続き、検討会や研修会を行い、市町村の社会教育の活性化に向けた支援を行う必要がある。

総合社会教育センター

パワフルAOMORI！創造塾

〔事業目的及び概要〕

新たな活動者の発掘と育成、仲間づくりの促進やネットワーク(つながり)の形成・強化、活動の活性化を目的として、対象地域を絞り2年間の理論学習や活動実践等の研修を通して、地域づくりに取り組む活動者を育成する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 講座(塾生21名)

県内全域の一般県民を対象とし、地域活動に係るノウハウ等を学ぶ講座を全8回、三村知事を講師に特別講座1回を実施した。

	期日	人数	内容・講師等
第1回	5/23(土)	59名	【パネルトーク】「わたしがコトをおこしたとき パワフル編」 コーディネーター 青森大学地域貢献センター長・教授 柏谷 至 パネリスト 東日本大震災チャリティtovo 代表 小山田 和正 八戸ハマリレーションプロジェクト 局長 古川 篤 TMG48 トワダもてなしガールズ 代表 前田 美保子
第2回	6/20(土)	34名	「地域を元気に！企画立案講座」 県総合社会教育センター職員
特別講座	7/25(土)	47名	「あおもりの元気をつくる人づくり～未来を変える挑戦～」 講師 青森県知事 三村 申吾
第3回	7/25(土)	21名	「上手に解決！活動資金講座」 講師 NPOあおもりラジオくらぶ 専務理事 小笠原 秀樹
第4回	8/22(土)	44名	「センスが光る！チラシデザイン講座」 講師 県立美術館 美術企画課 教育普及担当 片山 尊奈
第5回	9/19(土)	21名	「認知度・集客力UP！ネットde情報発信講座」 講師 エイチピースタイリング代表 高森 三樹

第6回	10/17(土)	14名	「これは試したい!人間関係づくりプログラム講座」 県総合社会教育センター職員
第7回	11/14(土)	10名	「県内厳選!団体マネジメント講座」 講師 十和田 NPO 子どもセンター・ハピたの 代表理事 中沢 洋子
第8回	12/12(土)	34名	【パネルトーク】「わたしがコトをおこしたとき 創造編」 コーディネーター 青森大学地域貢献センター長・教授 柏谷 至 パネリスト 市民活動団体 SMIRING 代表 桑原 富美一 カッチャート・プロジェクト 代表 たかはし たかこ イカす大畑カダル団 代表 長岡 俊成

(2) 実践活動(塾生8名)

三八地区の地域づくり活動に興味・関心がある県民を募集し、自分たちで活動実践を企画・運営することとおして、体験的に地域活動について学び、メンバー相互のネットワークの形成を図った。
実践活動「めどち☆これくしょん」(参加者220名)

制限時間内に会場に用意された昔話語り、昔遊び、運動遊び、工作体験等の企画コンテンツを巡り、ゲーム方式で三八地区の文化伝承について学ぶ、親子連れを対象としたイベントを実施。

	期日	人数	内 容
第1回	9/26(土)	7名	事業概要説明、オリエンテーション、仲間づくり
第2回	10/12(月)	7名	活動グループの立ち上げ、実践活動の企画・立案
第3回	11/ 3(火)	8名	実践活動の企画立案・決定、実践活動に向けた準備計画
第4回	12/ 5(土)	20名	実践活動に向けた最終準備、実践活動の運営確認
第5回	12/ 6(日)	30名	実践活動「めどち☆これくしょん」の実施、活動の振り返り ※イベントへの参加者220名

【成果と課題】

講座においては、県民誰もが受講できるように対象を県域とし、選択受講できるようにした結果、18市町村から164名の参加があった(のべ284名)。受講生同士の交流場면을意図的に設定したことにより、コミュニケーションが図られ、ネットワーク形成を進めることができたが、会場がいずれも県総合社会教育センターのため、近隣の市町村からの参加が多く、遠方の県民への対応について、今後考えていく必要がある。

実践活動においては、地区を限定し「自分の地域のため」という意識を高めることをねらいに実施した。在住市町村が近いということもあり、相互のコンタクトを容易にとることができ、打合せを念入りに進めたところ、実践活動「めどち☆これくしょん」では、定員を上回る申込みがあり、成功裏に終わることができた。市町村教育委員会の協力もあり、志の高い若者を集めることができ、今後も地域活動に関心のある若者を集めるため市町村と連携し、調査・周知を進めていく。

公民館と住民のアシスト講座

【事業目的及び概要】

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化するため、公民館の運営に必要な基礎的かつ実践的な知識及び技術等について研修を行い、公民館関係職員としての資質向上及び相互の連携を図る。

【事業内容及び結果】

	期日	人数	内容・講師等
第1回	5/28(木)	42名	【講義】「公民館運営の現状とこれから」 講師 青森中央学院大学経営法学部 教授 高橋 興 【パネルトーク】「わたしの公民館運営のポイント」 コーディネーター 青森中央学院大学経営法学部 教授 高橋 興 パネリスト むつ市中央公民館 館長 山本 伸一 つがる市森田公民館 館長 山谷 清彦 藤崎町藤崎公民館 館長 小笠原 睦男

第2回	6/11(木)	14名	【講義・演習】「若者が参加したくなる講座の企画」 県総合社会教育センター職員
第3回	7/9(木)	14名	【講義・演習】「円滑な人間関係を構築する講座運営」 県総合社会教育センター職員
第4回	1/28(木)	46名	【事例発表】「わたしのオススメ事業」 ①「集落経営再生・活性化事業」 平内町教育委員会生涯学習課 副指導監 小形 正樹 ②「自分史をつくろう」 中泊町中央公民館 係長 古川 優 ③「秋の学び舎」 藤崎町教育委員会生涯学習課 主任主査 阿部 優樹 ④「むつ市民大学」 むつ市中央公民館 主事 板垣 愛未 ⑤「南地区コミュニティ活動支援講座」 十和田市南公民館 総括主幹 沢口 強一 ⑥「さんのへ農業小学校」 三戸町中央公民館 主事 馬場 圭一 コーディネーター 弘前大学教育学部 講師 松本 大

【成果と課題】

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化させるため、館長研修の他、公民館で活用できる事例等を含めた研修を実施した。特に「若者に魅力のある講座」を主眼に実施したところ、公民館職員同士の意見交換が活発になされ、各公民館の事業へのヒントとすることができた。

今後、遠方の公民館職員への対応について考えていく必要がある。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座

【事業目的及び概要】

生涯学習・社会教育関係職員、関係団体職員等の資質向上を目的として、地域課題の把握や具体的な解決方法を探るための理論学習、協働を活かした先進的取組事例の分析等の研修及び基礎的な研修を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 初任者研修

○対象：生涯学習・社会教育関係職員初任者

開催日	開催場所	人数	内容
5/19(火)	県総合社会教育センター	30名	(1) 県社会教育行政の方針と重点 県教育庁生涯学習課職員 (2) 生涯学習・社会教育の基礎知識 県総合社会教育センター職員 (3) 社会教育関係職員と社会教育施設(公民館)の役割について 黒石市教育委員会社会教育課 課長 駒井 昭雄 (4) 市町村の生涯学習・社会教育事業に係る情報交換 県総合社会教育センター職員

(2) 中堅職員研修

○対象：生涯学習・社会教育関係職員、関係団体職員等

○場所：県総合社会教育センター

回数	開催日	人数	内容
第1回	6/17(水)	25名	「今、社会教育に求められているものと社会教育行政の役割、生涯学習社会構築に向けて」 茨城大学社会連携センター 准教授 長谷川 幸介
第2回	8/20(木)	8名	「プレゼンカアップ!～効果的なプレゼンテーション・ソフトの活用～」 青森中央経理専門学校 教諭 佐藤 紋子
第3回	9/8(火)	13名	「地域づくり、人づくりを担う社会教育の重要性」 青森大学社会学部 教授 柏谷 至

第4回	11/10(火)	30名	「社会教育分野における青少年教育の実際」 弘前大学教育学部 講師 松本 大 山形県南陽市みらい戦略課 文化会館庶務係長 嶋貫 憲仁
第5回	12/7(月)	34名	「よりよい親子の関係づくり～家庭教育の重要なポイント～」 弘前大学教育学部 准教授 増田 貴人

(3) 地区研修

○対象：生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等

地区	開催日	開催場所	人数	内容
下北	5/25(月)	むつ合同庁舎大会議室	23名	「生涯学習・社会教育における社会教育施設の役割と地域人材の活用について」 青森明の星短期大学 教授 石田 一成
上北	5/29(金)	野辺地町中央公民館	85名	「学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～『学びの種』を拾う～」 「若者が参画するまちづくり」 青森県生涯学習審議会 会長 太田 博之 つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子 レゾナンス 代表 佐々木 弘高 ちーむ野 Open 事務局 熊谷 あかり
中南	6/25(木)	平川市文化センター	71名	「学びのきっかけと社会参加活動の在り方～地域づくり・まちづくりの実践事例～」 「新しい地域づくりのための社会参加の在り方」 つるた街プロジェクト 代表 岡 詩子 プロジェクトおおわに事業協同組合 副理事長 相馬 康穂 (公社)弘前観光コンベンション協会 事務局長 坂本 崇
三八	7/7(火)	八戸市福祉公民館	18名	「青年層を中心とした活動及び社会参加活動を推進するために、行政ができること」 「子どもをまんな中に置いた組織活動の活性化と行政、家庭、地域の役割」 MisawaArtProject 代表 田村 宣喜 プロジェクトおおわに事業協同組合 副理事長 相馬 康穂 県総合社会教育センター職員
東青	7/15(水)	県総合社会教育センター	15名	「子どもたちの豊かな感性を育てるために」 「県立図書館と子どもの読書活動のすすめ」 七戸町立鷹山宇一記念美術館 館長 鷹山 ひばり 青森県立図書館奉仕課 主幹・司書(副課長) 渡辺 歩
西北	9/10(木)	五所川原市中央公民館	21名	「既存施設の活用と住民のネットワークを生かした地域の活性化について」 弘前大学大学院地域社会研究科 研究科長・教授 北原 啓司

[成果と課題]

中堅職員研修では6つの分野（社会教育・生涯教育・情報教育・地域活動・青年教育・家庭教育）において、事業の企画・運営・評価を主なテーマとして講座を実施し、地区研修では、各地区の地域課題に対応した内容の講座を実施したところ、参加者の満足度は非常に高く好評であった。今後は中堅職員研修、地区研修の講座の精選と受講者のニーズに合わせた研修内容を継続していく必要がある。

(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

生涯学習課

アクティブシニアによる地域の未来応援事業

【事業目的及び概要】

人口減少下における地域コミュニティの持続と活性化のため、社会参加活動に積極的に取り組むシニア世代及びその前段階にあるプレシニア世代を「アクティブシニア」と称し、アクティブシニアの持つ知識、技術、経験を学校支援、家庭教育支援、子どもの地域活動支援などに生かすモデル事業を実施するとともに、アクティブシニアの掘り起こしを図るフォーラムや講座等に取り組むものである。

【事業内容及び結果】

(1) 地域の未来応援実践モデルの構築（地域の未来応援実践モデル事業）

県内 12 団体への事業委託により実施した。

No.	地区	団体名	所在地	会員数	事業名	事業分野		
						学	家	地
1	東青	Team/910	青森市	5	郷土文化教育推進事業(ねぶた教育編)	○		
2	東青	特定非営利活動法人 日本の農業を考える会	青森市	10	シニアもジュニアもみんなで体験！「持続可能な農業」			○
3	東青	西中冬の防災キャンプ実行委員会	青森市	13	西中 冬の防災キャンプ	○		○
4	東青	ネットワーク A・L	青森市	20	「すくすく育て！」プロジェクト		○	
5	東青	「港町町会グラウンドゴルフ愛好会」発足準備委員会	青森市	13	グラウンドゴルフの普及による町民の世代間交流の促進と健康増進に係る取組			○
6	中南	おはなしりんごっこ	黒石市	6	じい〜じ・ばあ〜ばの子ども時代にタイムスリップ			○
7	中南	北地区自主防災組織	黒石市	9	『地域で学ぶ防災』防災意識を向上させよう！プロジェクト			○
8	中南	大鰐町子ども団体連絡協議会	大鰐町	16	「みんなでつながろう、わにっこ子育てプロジェクト」		○	
9	西北	特定非営利活動法人 子どもネットワーク・すてっぷ	五所川原市	13	プロに学ぼう！地域の食材とおいしい料理			○
10	西北	特定非営利活動法人 つがる夢庭志仙会	つがる市	13	エコリン学校プロジェクト			○
11	上北	ちーむ野 open	野辺地町	11	「後世に伝えよう！！ 野辺地の文化 ” 祭り日 ”」	○		○
12	下北	むつ市生活介護サポーター連絡協議会(りんどうの会)	むつ市	34	キッズクラブ結成による、次代の担い手育成プロジェクト			○

※事業分野について

学：学校支援に係る取組

家：家庭教育支援に係る取組

地：子どもの地域活動支援に係る取組

(2) シニアのファシリテーション能力の向上

※ファシリテーション能力：学びや活動を促進する力、調整能力、合意形成を引き出す能力

ア 地域づくりワークショップ

○日 時 7/12(日)10:30~16:00

- 会 場 県総合社会教育センター
- 参加者数 43名
- 内 容

午前 の 部	【講義】 「アクティブシニアによる地域づくりと住民合意の必要性」 担当：県総合社会教育センター職員		
	【演習】 「地域をいきいきさせるアクションプラン」 講師：弘前大学生涯学習教育研究センター		講師 深作 拓郎
午後 の 部	【事例発表】 秋田県北秋田市 合川地区駅前地域活性化協議会 村形 栄悦 宮城県大和町 まちづくり遊楽塾 赤坂 隆一 岩手県二戸市 NPO 法人カシオペア連邦地域づくりサポーターズ 浪岡 洋一		
	【パネルトーク】 「住民一人ひとりの力楽しい地域を！」 コーディネーター：弘前大学生涯学習教育研究センター パネリスト：事例発表者3名		講師 深作 拓郎
	【交流タイム】 【講評】弘前大学生涯学習教育研究センター		講師 深作 拓郎

イ 地域づくりファシリテーター養成講座

	実施日時・会場・参加者数	(午前)講義・演習	(午後)講義・演習
青森会場	【実施日時】 9/5(土) 10:30～15:30 【会場】 県総合社会教育センター 【参加者数】24名	【内容】 「ファシリテーションのきほん」 【担当】 県総合社会教育センター職員	【内容】 「地域づくり活動におけるファシリテーターの重要性」 【講師】 弘前大学生涯学習教育研究センター 講師 深作 拓郎
板柳会場	【実施日時】 9/6(日) 10:30～15:30 【会場】 板柳町多目的ホールあふる 【参加者数】15名		
三沢会場	【実施日時】 9/5(土) 10:30～15:30 【会場】 三沢市公会堂 【参加者数】11名		【内容】 「地域づくり活動におけるファシリテーターの重要性」 【講師】 弘前大学教育学部 講師 松本 大
八戸会場	【実施日時】 9/5(土) 10:30～15:30 【会場】 八戸市福祉公民館 【参加者数】15名		

(3) 市町村と活動団体のネットワークの形成

ア あおもりの未来を創るアクティブシニア応援セミナー（アクティブシニア応援担当者会議）開催

- 日 時 3/17(木)13:00～16:00
- 会 場 県総合社会教育センター
- 参加者数 95名
- 内 容

・講演

演 題：社会に参画し、健康寿命を伸ばし、高齢期を生き抜く

- 活動から離れれば「生きる力」を失い、役割から離れれば、志を失う -

講師：生涯学習・社会システム研究者

三浦 清一郎

・実践発表

全体発表…発表団体(Team/910、ちーむ野 open、むつ市生活介護サポーター連絡協議会)
ポスターセッション…地域の未来応援実践モデル事業 12 団体

・テーブルトーク

イ 地域づくり先進地視察交流会

	実施日時・参加者数	内 容
北秋田市コース	【実施日】 11/1(土) 【参加者数】 39 名	・長岐邸見学・事例発表 発表者 おさるべ元気クラブ 代表 長岐 直介 ・合川駅まつり見学 ・合川駅前活性化協議会との交流会・事例発表 発表者 合川駅前地域活性化協議会 事務局長 村形 栄悦
二戸市コース	【実施日】 11/1(土) 【参加者数】 35 名	・二戸市門崎地区の取組見学・事例発表 発表者 浄門の里づくり協議会 代表 佐藤 勘悦 コーディネーター NPO 法人カシオペア連邦地域づくりサポーターズ 理事兼事務局長 千葉 千賀 ・岩手県地域づくり団体との交流・事例発表 発表者 ぎばって足沢70の会 会長 上野 司 二戸健康マージャンボランティア 事務局長 西村 牧男 よりゃんせ金田一 事務局長 嶋野 佳子 コーディネーター NPO 法人カシオペア連邦地域づくりサポーターズ 代表理事 浪岡 洋一
鳴子温泉コース	【実施日】 12/5(土)～6 日(日) 【参加者数】 24 名	・多賀城市市民活動サポートセンター見学・事例発表 発表者 多賀城市市民活動サポートセンター 情報班主任 榎田 洋一 仙台市シニア活動支援センター 小林 正夫 ・東鳴子ゆめ会議との交流会・事例発表 発表者 まちづくり遊楽塾 座長 赤坂 隆一 NPO 東鳴子ゆめ会議 理事長 大沼 伸治 ・エコラの森にて地域づくり団体との交流会・事例発表 発表者 NPO しんりん 理事長 大場 隆博 さとのわ 代表 鈴木 美樹

(4) 社会参加活動の拡大と普及・啓発

ア 地域の未来応援フォーラムの開催

○日 時 平成 27 年 6 月 27 日(土)13:00～16:30

○会 場 県総合社会教育センター

○参加者数 180 名

○内 容

・基調講演

演 題：アクティブシニアがつくる新しい「社会」

- 少子高齢・人口減少社会におけるアクティブシニアの役割 -

講 師：東京大学大学院教育学研究科教授

牧野 篤

・パネルディスカッション

テーマ：地域コミュニティ活性化の具体的な取り組みとシニア世代の社会参加活動の拡大に向けて

コーディネーター：あおもりコミュニティビジネスサポートセンター

山 田 さとみ

パネリスト：NPO 法人子育て応援隊ココネットあおもり
 プロジェクトおおわに事業協同組合
 Women's Vision/ホッケーガイプロジェクト
 川代地区振興会

沼田 久美
 相馬 康穂
 岩本 ヤヨエ
 小笠原 敏彦

イ 活動PR誌、チラシの作成及び配付

- 冊子名 『アクティブシニアが地域の未来を創り出す！！』
- 作成数 冊子2,000部、リーフレット10,000部
- 配付先 県内各市町村及び市町村教育委員会、県内各金融機関、道の駅等

[成果と課題]

モデル事業の実践を通して、社会参加活動に積極的に取り組むアクティブシニアの掘り起こしにつながる成果を得ることができるとともに、他の団体との連携による新たな活動の方向性も見えてきたという報告が寄せられた。また、フォーラムや交流会を通じてシニア・プレシニア世代の地域活動実践者の活動意欲を高めるとともに、各種講座を通じてファシリテーション能力を高めることができた。

今後の課題としては、今後シニア・プレシニア世代の地域活動を支援する役割を担う市町村の窓口を明確にし、そのネットワーク化を図っていくことである。

県立学校開放事業

[事業目的及び概要]

県民の生涯学習の推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、特別支援学校の有する専門性の高い教育機能を開放し、県民の生涯学習の推進及び開かれた学校づくりの促進を図る事業である。

[事業内容及び結果]

学 校 名	期 間	日 数	内 容	受講者数 (延べ数)
県立盲学校	8月	2日	点字入門と歩行援助	12 (13)
八戸盲学校	7月～9月	7日	視覚障害理解入門	2 (12)
青森聾学校	6月～8月	7日	手話講座	18 (94)
八戸聾学校	7～8月	4日	八戸聾学校の芸術入門	3 (10)
青森若葉養護学校	7月～8月	4日	タブレットを活用した動画作成・編集	5 (24)

[成果と課題]

特別支援学校が有する、より専門性の高い学校機能の開放を目的に、特別支援学校のみで講座を開設している。受講者のアンケートによれば、いずれの講座も満足度は高く、県民の多様な学習ニーズに対応できている。

一方で、講座開設校がある地区に限られているため、県内各地域で県民の学習ニーズにこたえられるよう、未開催地区での講座開設が課題である。

総合社会教育センター

あおもり県民カレッジ運營業務

[事業目的及び概要]

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

[事業内容]

- (1) あおもり県民カレッジの運営全般
 - ア あおもり県民カレッジ連携機関との関係強化
 - ・連携機関登録団体に対し、協力関係の継続を依頼。

27年度事業の実績

※連携機関数：671 機関(体験施設 145 か所を含む)※2/28 現在

- ・訪問による新規連携機関勧誘活動を実施。
- ・講座開催における協力などを通して、関係強化を推進。

イ 生涯学習支援のネットワーク構築

ウ 事務局の運営(県民カレッジ学生への連絡、連携機関との連絡調整、運営に関わる事務)

※あおり県民カレッジ学生数 19,300 名(新規 800 名)

[教養学習コース 15,383 名(新規 242 名)]

[子どもカレッジコース 3,917 名(新規 558 名)] [うちジュニアコース 3,559 名(新規 556 名)]

(2) 普及啓発事業

ア 学生募集(ポスターやパンフレットの作成)

- ・あおり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」による募集
- ・幼稚園、保育所、小学校、老人ホーム、企業、団体への訪問
- ・連携機関等イベントでの、県民カレッジブース出展による募集

イ 生涯学習フェア 2015 の開催(10/3(土))

- ・オープニング
- ・高校生地域貢献活動実践発表
実践発表 柏木農業高等学校「未来創出プロジェクト」
青森第一高等養護学校「青森一高養ブランド」
- ・大学生によるキャンパスライフ紹介(参加大学 12 校)
- ・あおり県民カレッジ認定証交付式
- ・学びのワークショップ(青森県に関するクイズワークショップの開催)
- ・あおり県民カレッジ連携機関等による講座、実習、体験、展示、センター事業紹介等
- ・我が社は学校教育サポーター登録企業等による出前授業・実演
出前授業実践企業 青森愛犬美容専門学校、青森市薬剤師会
青森テレビ、青森県金融広報委員会
- ・未来を逞しく生きる高校生応援事業による販売実習・展示・体験
- ・館内冒険スタンプラリー

※入場者数 2,100 名

ウ 生涯学習HPの作成

- ・生涯学習情報サイト<alisinfo.jp>作成及び随時更新
- ・連携機関の講座情報の更新
- ・地域キャンパス講座の情報ページの運用
- ・「講座アーカイブ」を開設し、講座の様子を YouTube に公開している

※配信数 27 コンテンツ

(3) 学習情報提供・学習相談事業

ア 学習機会情報の収集及び提供

- ・連携機関に対し新たな講座情報登録を依頼
- ・連携機関等訪問による講座情報の調査収集

イ 活動機会情報の収集及び提供

- ・ボランティア相談に対し、受入れ団体の情報を収集、提供

ウ 学習相談の実施

- ・窓口・電話・FAX・郵便・Eメールによる学習相談の受付

※相談数 190 件

エ 県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」の発行

- ・あおり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」発行(年 6 回)

(4) 学習機会提供事業

ア 地域キャンパス講座(県内 6 地区)開催

※開催数 東青 14 回、中南 8 回、三八 10 回、西北 9 回、上北 6 回、下北 8 回

※受講者数 のべ 3,236 名

イ ボランティア活用支援

- ・ボランティア講師登録の奨励と自主講座の開催

※講師登録数 53 名

※講座数 129 講座 のべ 1,987 名

ウ 専門講座の開催

(5) 評価サービス及び学習成果の活用支援事業

ア 認定証・奨励証の交付

※認定証交付数

教養学習コース 433 名 子どもカレッジコース 51 名

イ ボランティア証明書の発行

[成果と課題]

学籍状況は自然減や少子高齢化等の影響もあり、教養学習コースの学生数は微減となっている。しかし、子どもカレッジの学生数は指定管理者の自主努力により増加し、全体としての学生数は微増している。また、連携機関数も前年比で 42 機関増加している。地域キャンパス講座については、連携機関の協力の基、各地区における講座数も増え、のべ受講者数は前年比で約 2 倍となっている。

教養学習コースの学生数を増加させるため、連携機関との関係を強化し、多様化・複雑化する県民の学習ニーズに対応できる生涯学習システムを見直していく必要があると思われる。

元気青森人を創造する e ラーニング推進事業

[事業目的及び概要]

県民の誰もがいつでもどこでも手軽に学習できることを目的として、インターネットによる自己の生き方や働き方について考えたり人生設計したりするための学習講座の配信を行う事業である。

[事業内容及び結果]

インターネットによる学習教材の配信(e ラーニング)

(1) 元気青森人 PowerUp コンテンツ	計 123 本	(アクセス件数 : 5,700 件)
ア 公開講座	6 本	
イ ワンポイントアドバイス	12 本	
ウ はたらく心	94 本	
エ 関係機関リンク	11 件	
(2) あおもり学インターネット講座	計 44 本	(アクセス件数 : 6,636 件)
ア あおもりの自然	10 本	
イ 我がふるさとあおもり	10 本	
ウ あおもり学特別講座	23 本	
エ 青森県の先人	1 本	
(3) あおもり子育てネット	計 73 本	(アクセス件数 : 24,976 件)
ア 家庭教育支援コンテンツ	30 本	
イ 家庭教育支援啓発教材	6 本	
ウ センター企画テレビ放送番組	20 本	
エ 子育てワンポイントアドバイス	10 本	
オ 公開講座	7 本	

[成果と課題]

e ラーニングコンテンツのアクセス件数については、カウント方法が変更になったため数字としては減少しているが、年間を通じてコンスタントに利用されている。今後も利用率向上のため、コンテンツの充実を図る。

学習情報の収集・提供事業

[事業目的及び概要]

県民の学習活動を支援することを目的として、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 学習情報の収集・提供

4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行った。

・登録データ件数	学習機会情報	2,023 件
	団体・サークル情報	1,088 件
	指導者人材情報	1,413 件

	視聴覚教材情報	20,210 件
	計	24,734 件
・ありすネットアクセス回数	学習機会情報	4,851 回
	団体・サークル情報	1,276 回
	指導者人材情報	1,308 回
	視聴覚教材情報	1,044 回
	全情報	881 回
	計	9,360 回
・ありすネット検索回数	学習機会情報	2,486 回
	団体・サークル情報	789 回
	指導者人材情報	729 回
	視聴覚教材情報	1,069 回
	全情報	668 回
	計	5,741 回

(2) サーバ・パソコン機器等維持管理

青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等の維持管理を行った。

[成果と課題]

学習機会情報の登録件数が前年度から増加したことで、これを反映するようにアクセス回数、検索回数も増加した。ただし、利用者によるWeb経由での情報登録件数が低いことから、利用者側の情報登録方法を簡易にするなど、今後システムを改善していく必要がある。

青森県視聴覚ライブラリー運営事業

[事業目的及び概要]

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

[事業内容及び結果]

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 教育メディア利用セミナーの開催(兼放送教育研究会東北大会青森大会社会教育部会)

○開催日：11/13(金)

○会場：県総合社会教育センター

○趣旨：教育の場における視聴覚メディアや情報通信メディアの利用促進と、その効果的な利用方法を研究することを目的とし、教育関係者の教育メディア利用に対する知識を高めるとともに、学校及び社会教育におけるメディア利用学習の実践事例から効果的な利用方法を研究する。

○対象：公民館等社会教育施設の職員、指導主事、社会教育主事及び教育委員会の関係職員、各地域視聴覚教育協議会関係者、地域視聴覚ライブラリー職員、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員等

○参加人数：24名

○内容：開会式

基調講演 演題：「インターネットを活用した社会教育の実践と検証、インターネットに対する今後の展望について」

講師：富山大学人間発達科学部 教授 山西 潤一

事例発表 テーマ：「タブレット端末を活用した社会教育における実践事例」

発表者：Misawa Art Project 代表 田村 宣喜

社会教育関係団体楓組 代表 渡辺 俊一

閉会式

- (4) 青森県視聴覚ライブラリー連絡協議会への加入

- (5) 視聴覚教材の購入 16本

[成果と課題]

セミナーでは、タブレット端末を活用した社会教育における視聴覚教育の在り方と視聴覚ライブラリーの今後の可能性を探り、県内の社会教育における ICT 教育を推進するきっかけづくりとなった。今後、さらに地域の教育資源・人財を活用した学習におけるタブレット端末の活用効果について周知していく必要がある。

ボランティア活動支援機関連絡会議

〔事業目的及び概要〕

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

あおもり県民カレッジの連携機関は、県民に広く講座を実施している機関、団体で構成されており、学習ボランティアという視点からボランティア活動支援に関する議題について意見交換した。

地区	月日	開催場所	参加団体数
東青	4/22 (水)	青森県総合社会教育センター	27 団体
中南	4/28 (火)	青森県武道館	15 団体
上北	5/20 (水)	青森県立三沢航空科学館	5 団体
三八	5/22 (金)	八戸市水産科学館マリメント	9 団体
西北	5/27 (水)	ELM 文化センター	9 団体
下北	5/29 (金)	むつ市立図書館	7 団体

〔成果と課題〕

多くの団体がボランティアを必要とする時に「必要人数が集まらない」「どこに募集をかけて良いかわからない」などの悩みを持っており、一方で社会参加活動を活動の主体としている団体とのコーディネート役がないなどの課題があることが浮き彫りとなった。

県立図書館

近代文学館 特別展開催

〔事業目的及び概要〕

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 特別展「青森の文学者たちの戦前・戦中」

- 会期：7/18(土)～9/23(水)
- 場所：近代文学館企画展示室
- 内容：昭和6年、満州事変が勃発し、日本は戦争への道を歩き出す。青森県出身・在住の文学者たちも大勢が時代の波に翻弄された。エノケン一座に見送られて出征した菊谷栄は昭和12年に戦死。北村小松は海軍報道班員として従軍、太平洋戦争中は南方諸島に赴いた。石坂洋次郎は陸軍報道班員としてフィリピンに従軍。召集を受けた今官一は戦艦長門に乗り、レイテ沖海戦を経験した。太宰治は防空壕での体験を基に「お伽草紙」を生み出し、郷里に疎開している。戦後70年を機に、青森の文学者たちが戦前・戦中をどのように生きたのか振り返り、文学が持つ力の大きさに光を当てる展示を行った。
- 展示資料：158点(原稿・草稿7点、書簡2点、書画4点、自筆資料6点、遺品8点、印刷物6点、雑誌72点、新聞3点、図書50点)
- 来場者数：5,448名

(2) 第1回文学講座

- 日時：7/26(日)
- 場所：県総合社会教育センター大研修室
- 内容：講演「戦時下の読書から得たもの」 講師 日本エッセイスト・クラブ会員 佐藤きむ
講演「歴史と人間―戦中戦後の意味と無意味」 講師 文芸評論家・日本藝術院会員 三浦雅士
- 来場者数：121名

(3) 第2回文学講座

- 日時：8/23(日)
- 場所：県総合社会教育センター大研修室
- 内容：講演「津軽疎開時代の太宰治」 講師 弘前大学教育学部講師 仁平政人
講演「本と戦争」 講師元青森県文芸協会出版部長 佐々木達司

○来場者数：90名

(4) 日曜講座

- 日時：9/13(日)
- 場所：県立図書館研修室
- 内容：講演「昭和元年から終戦までの青森県文学史」 青森県近代文学館
- 来場者数：21名

(5) 特別展パネル展

- 期間：10/3(土)～12/8(火)
- 会場：木造高校・名久井農業高校・青森高校・黒石高校・県総合社会教育センター・県近代文学館
- 内容：特別展の内容を13枚のパネルに再構成し、各会場で展示した。
- 来場者数：6,992名

[成果と課題]

三浦雅士氏の「戦前戦中戦後の意味」をはじめ、6人の専門家から図録およびパネル原稿を寄稿していただいた。また当館職員の手により昭和元年から20年までの概説と「戦前・戦中における青森県文学史年表」を用意。人物・時代の二方面からアプローチし、「青森の文学者たちの戦前・戦中」の実態に肉薄することができた。話題性の高かった展示資料では、高木恭造『まるめろ』初版本（弘前市立郷土文学館蔵）、『青森県プロレタリア詩集』（五所川原市立図書館蔵）といった稀覯本、三田循司宛太宰治葉書2通（日本現代詩歌文学館蔵）、「正義と微笑」「右大臣実朝」「『惜別』の意図」の太宰原稿3点（いずれも日本近代文学館蔵）等が挙げられる。「月刊東奥」等、戦時下の雰囲気が見える雑誌を多数展示し、総資料点数は158点、来館者数および文学講座参加者数ともに昨年を上回った。

青森県の近代文学に関する理解を深めるにあたり、文学になじみのない方々にも興味を持ってもらえるような分かりやすい解説、展示および広報の仕方が課題である。

近代文学館 企画展開催

[事業目的及び概要]

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

[事業内容及び結果]

- (1) 「青森県近代文学館名品展 2—文学者たちの絆」
 - 会期：4/25(土)～6/21(日)
 - 場所：近代文学館企画展示室
 - 内容：文学という絆で強く結ばれた県ゆかりの文学者たちの群像を、前年度の名品展に引き続き、貴重な資料とともに紹介した。
 - 展示資料数：87点(書画15点、書簡4点、原稿12点、遺品2点、雑誌20点、図書31点、印刷物2点、その他1点)
 - 来場者数：2,766名
- (2) 「戦後—青森文学と青森の復興」
 - 会期：10/24(土)～12/13(日)
 - 場所：近代文学館企画展示室
 - 内容：戦後70年の節目を迎え、焦土から立ち上がる青森県の姿を、文学の復興をとおして紹介した。
 - 展示資料数：158点(原稿13点、自筆資料1点、書画9点、印刷物7点、写真4点、新聞3点、図書48点、雑誌70点、その他3点)
 - 来場者数：3,291名
- (3) 「本はもう一人の私—児童文学者・鈴木喜代春」

- 会期：1/30(土)～4/10(日)
- 場所：近代文学館企画展示室
- 内容：青森県を代表する児童文学者・鈴木喜代春の作品と業績を紹介した。
- 展示資料数：280点(草稿17点、自筆資料16点、書画8点、書簡4点、印刷物10点、図書210点、雑誌12点、その他3点)
- 来場者数：2,491名

[成果と課題]

「青森県近代文学館名品展 2—文学者たちの絆」では、県ゆかりの作家同士のつながりに加え、中央で活躍する著名な文学者等と県ゆかりの作家の交流について12のエピソードを資料とともに紹介。複数の交流エピソードを一展示室内に展開させたことで、青森文学形成についての一特徴を浮き彫りにできた。

「戦後—青森文学と青森の復興」では、戦後入手困難だった「紙」に焦点をあて、青森ゆかりの文学者たちが文学復興に向けた情熱の諸相を紹介。戦後の紙不足により、空襲で沈んだ青函連絡船に積載されていた「風船爆弾の紙」を海から引き上げて使用したとされる俳誌「暖鳥」、人々の活字への渴望に応じて次々と出版されては消えていった「カストリ雑誌」、太宰治を初め県出身作家たちの華々しい活動を物語る新聞記事、原稿等の資料を展示。戦前・戦中を扱った特別展の続編の展示であり、これによって戦争と青森文学の関係性を一望することとなった。

「本はもう一人のわたし—児童文学者・鈴木喜代春」では、当館に鈴木氏から寄贈された数多くの自著、原稿等を展示し、その生涯と業績を、社会情勢・教育情勢とともに紹介。平成27年に90歳となった鈴木氏の生涯の紹介は、教育を切り口にしたもうひとつの戦後展だった。

企画展開催によって得られた成果をもとに、資料の整理・収集・調査をさらに進め、県民の青森県の文学に関する理解を一層深める展示等につなげることが課題である。

アウトリーチサービス推進事業

[事業目的及び概要]

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

[事業内容及び結果]

- 登録者数：47名（うち新規登録者数1名）
- 貸出：件数192件 冊数816点

[成果と課題]

県立図書館に直接来館することが難しい障害者や高齢者等に対して、サービスを提供することができた。

利用者が求める図書や資料を的確に探し出し、提供することが課題である。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)

[事業目的及び概要]

生涯学習振興法の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備するため、生涯学習推進本部等を運営するとともに、生涯学習推進に資する施策の重要事項について総合的に調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

[事業内容及び結果]

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめた。

(2) 青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年（H26/8/21～H28/8/20）

○審議テーマ：「ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について」

○会議等の概要：第3回審議会 7/17(金)

- ・審議テーマに基づく審議の柱の内容について
 - ・審議テーマに関連する先進事例視察の実施希望について
- 先進事例視察 11/24(火)～11/25(水)

・秋田県鹿角市「かづの若者会議」

・秋田県五城目町「五城目町地域活性化支援センター」

第4回審議会 3/17(木)

・先進事例視察の報告

・報告書の骨子について

[成果と課題]

第3回審議会では、第2回審議会の審議内容を踏まえ審議テーマを決定するとともに、審議の柱立てを行い議論を深めた。また、先進事例視察については、秋田県内の2ヶ所を訪問したいとの希望が出た。

これを踏まえ、会長が訪問先を決定し、11月に委員5名により視察を行った。

第4回審議会では、視察に参加した委員から報告があり、これまでの審議と視察の内容から作成した報告書の骨子について審議した。

今後は引き続き報告書の成案について審議いただき、報告書を教育長に提出する予定である。

生涯学習・社会教育総合調査研究事業

[事業目的及び概要]

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育推進に関する調査・研究を行う事業である。

[事業内容及び結果]

今年度は、学習活動に関する県民の意識や行動について、一般県民 3,000 人を対象に調査を行った。

○調査テーマ：「学習活動に関する県民の意識調査」

○調査対象：一般県民 3,000 人

○有効回答：877 人(29.2%)

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、調査研究顧問を委嘱した。

青森大学社会学部 教授 柏谷 至

弘前大学教育学部 講師 松本 大

○報告書 : 450部を印刷し、関係機関へ配付した。

[成果と課題]

県民の学習活動実施の割合は全国と比較して高いことや、学習活動の目的が趣味や生活よりも仕事志向の傾向があること、学習活動をする方が社会参加活動にも積極的であることがわかった。また、インターネットやゲームは利用しない方が多く、利用すると回答した方も短時間利用者が多いことから、学習活動を阻害する大きな要因にはなっていないこともわかった。

今後は、調査研究の成果を生涯学習関連施策・事業に生かしていく。

青森県社会教育委員の運営

[事業目的及び概要]

本県の社会教育推進体制の充実を図ることを目的として、社会教育法第17条に基づき青森県社会教育委員を設置し、審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行うため、会議を運営する。

[事業内容及び結果]

第32期青森県社会教育委員

○委員：12名（うち専門部会委員5名、委員名簿はP46に掲載）

○任期：2年（H26/10/19～H28/10/18）

○第32期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ

「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方」

○会議の概要

第1回専門部会 5/19(火)：実地調査について

第3回全体会 9/16(水)：専門部会報告、実地調査、インタビュー調査シートについて

第2回専門部会 3/14(月)：調査結果の精査、調査研究報告書の骨子について

[成果と課題]

本県社会教育の振興方策に資するため、県内9か所の団体を訪問調査した。第32期調査研究報告書作成に向けて、調査結果の精査や調査研究報告書骨子について活発な協議、意見交換がなされた。

今後は、調査研究で得られた成果を県内の社会教育関係者が広く活用できるよう、調査研究報告書の内容を精査するとともに、広く周知する必要がある。

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成

[事業目的及び概要]

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

[事業内容及び結果]

市町村の社会教育行政調査

市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査

「平成27年度青森県の社会教育行政」の作成配付（600部作成予定）

[成果と課題]

「青森県の社会教育行政」の作成にあたっては、体裁に注意をして、社会教育行政関係者が見やすい利用しやすいように編集を行った。

市町村の社会教育活性化支援事業（再掲）

（P87 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載）

社会教育主事派遣事業

[事業目的及び概要]

町村等の社会教育行政及び社会教育指導体制の充実を図ることを目的として、社会教育主事の資格を有する学校職員を町村等教育委員会に派遣する事業である。

[事業内容及び結果]

派遣先 上北地方教育・福祉事務組合

派遣者数 1名

[成果と課題]

派遣社会教育主事と事務組合任用の社会教育主事及び社会教育担当職員が連携して業務遂行に当たり、社会教育指導体制の充実が図られている。

生涯学習専門講座派遣事業

[事業目的及び概要]

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

[事業内容及び結果]

派遣先 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

講座名・派遣者数 社会教育主事専門講座 1名、地域教育力を高めるボランティアセミナー1名

[成果と課題]

派遣された者は、他県の事例を学び情報交換することで、今後の業務に役立てることができた。

講座は、演習や事例研究が多く設定されていることから、今後も専門的教育職員を育成するため、引き続き派遣し、最新の知見を得る必要がある。

社会教育主事等一般研修

[事業目的及び概要]

教育事務所の社会教育主事や新任の県社会教育関係職員が一堂に会し、研修と情報交換を行い、社会教育主事としてのスキルアップを図る。

[事業内容及び結果]

研修会の開催 2回

○開催日 5/11(月)、2/23(火)

市町村の社会教育活性化支援事業(P87)の(3)市町村社会主事専門研修における中央研修として実施

社会教育主事有資格者育成派遣事業

[事業目的及び概要]

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 社会教育主事講習(国立大学法人秋田大学)への派遣

研修期間 7/14(火)～8/7(金) ※7/14～7/17は宿泊研修(岩城少年自然の家)

派遣人数 教育事務所指導主事2名、梵珠少年自然の家指導主事1名、中学校教員2名

※このほか、町職員1名が受講した。

(2) 社会教育主事講習[B](国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)への派遣

研修期間 1/20(水)～2/26(金)

派遣人数 県総合社会教育センター指導主事1名

[成果と課題]

東青、三八の教育事務所及び梵珠少年自然の家の指導主事が秋田大学での社会教育主事講習を修了し、10月1日付けで社会教育主事に発令された。

また、上北及び三八地区の中学校教員各1名が社会教育主事有資格者となった。

社会教育主事を増やすことで、今後さらなる社会教育主事体制の充実を図っていく。

ボランティア関係機関職員養成講座

[事業目的及び概要]

ボランティア関係機関職員の専門性と資質の向上を目的とし、本県の社会参加活動の推進及び充実を図る事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 対象 市町村教育委員会及び首長部局担当者、市町村ボランティア担当者、各市町村ボランティア連絡協議会等

(2) 参加者総数 54名

(3) 内容

ア 講座

○場所 県総合社会教育センター

回	開催日	内 容
1	6/10 (水) 参加者 19名	【講義・演習】 「東日本大震災津波からの復興と地域活動～岩手県釜石市の事例から～」 講師 岩手県立大学総合政策学部 教授 吉野 英岐
2	9/2 (水) 参加者 19名	【講義・演習】 「海外ボランティアの経験を地域で活かす ～世界に思いを馳せ、地域で考え行動する～」 講師 青森田中学園キャリア支援センター職員 相馬 多一郎
3	10/19(月) 参加者 16名	【講義・演習】 「除雪ボランティアを通じた互助・共助コミュニティの構築を目指して」 講師 弘前学院大学社会福祉学部 准教授 高橋 和幸 【事例発表】 中泊町社会福祉協議会 法人運営課長補佐 下山 功樹 平内町社会福祉協議会 主任 井筒 健一

【成果と課題】

成果として、スキルアップにつながる研修を実施したことで、参加者の資質向上が高まりや仕事への自信に繋がり、自分の事業等を行うヒントになった。

課題として、次年度は業種の違う参加者間の情報交換や情報共有がさらに活性化できるよう、ネットワークの構築に努めていく必要がある。

在学青少年育成費補助事業

【事業目的及び概要】

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

【事業内容及び結果】

高校生を対象とする講演会の開催

○内容：東京及びその近郊に在住する青森県出身者ならびに青森県にゆかりのある方々を講師に、高校生を対象とした講演会を開催した。

○実施主体と協力団体：東京青森県人会、青森県高等学校長協会

開催日	場所	参加 生徒 数	内 容
9/14(月)	百石高等学校	480名	演題 「いのちの話」 講師 社会福祉法人 博愛福祉会
9/15(火)	青森東高等学校平内校舎	120名	理事長 福田 博幸
10/ 6(火)	五所川原工業高等学校	420名	演題 「すべて汝がことなかれ」 講師 (株)エム・ジー・アール
10/ 7(水)	岩木高等学校	210名	代表 柴田 覚
10/23(金)	三戸高等学校	210名	演題 「地方・中央・アジア・世界～八戸を離れて 50年～」 講師 (株)NHKエンタープライズ国際事業セ ンター(海外推進)
10/23(金)	八戸聖ウルスラ学院高等学 校	600名	執行役員 吉村 聡一郎

【成果と課題】

各講演会とも、講師が県内出身者であり、高校生にとっては、職業観や人生観、命の大切さ、新しい

分野に挑戦し続ける姿勢の大切さなどキャリア教育の一環として有益な講演であった。
高等学校から依頼された講演内容に合致した県内出身の講師を選定する必要がある。

青森県連合青年団活動費補助事業

〔事業目的及び概要〕

県内の青年による活動の振興を図るために、青森県連合青年団が行う事業に対し助成を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

青森県連合青年団が実施する下記の事業に助成する。

補助対象事業名	期日	開催場所	参加人数
第 64 回青森県青年大会 (主催事業)	9/13(日)	八戸市	8 名
第 64 回全国青年大会 (主催：日本青年団協議会)	11/13(金)～16(月)	東京都 (東京体育館他)	11 名
第 61 回青森県青年問題研究集会 (主催事業)	3/12(土)～13(日)	青森市 (リンクモア平安閣市民ホール)	7 名

〔成果と課題〕

全国青年大会では、柔道競技において個人で優勝と 3 位、団体 3 位という好成績を収めるなどして、全国各地の青年達との交流を深めることができた。しかし、県内各地の青年団活動の衰退、加盟団員数の減少により、県大会等への参加者が集まらず、本来の目的である県内の青年たちの交流が果たせているとは言い難い状況であることから、県内青年活動の振興について青年団事務局との連携を密にし、青年大会等や県内での活動を奮起させる必要がある。

青森県地域婦人団体連合会補助事業

〔事業目的及び概要〕

県内の地域における女性の活動の振興を図ることを目的として、青森県地域婦人団体連合会が実施する事業に対して助成を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

青森県地域婦人団体研修大会への助成

- 開催期日 : 8/28 (金)
- 開催場所 : ホテル青森
- 参加者数 : 280 名
- 研修テーマ：「エネルギーの将来を考える」～エネルギーの消費はこのままでいいの～

〔成果と課題〕

青森県地域婦人団体連合会は、全市町村に下部組織を有し、女性の地位向上と明るく豊かな地域社会の創造を目的に活動している。今年度の本研修大会は、「エネルギーの将来を考える」～エネルギーの消費はこのままでいいの～のテーマの基、いまだ安定しないエネルギーの事情を正しく捉え、長年培ってきた実績を活かしながら望ましい社会構築に貢献する等、今日的な課題について学ぶ機会となっている。

平成 27 年度で補助事業は終了となるが、女性の社会参加の推進及び社会教育活動の振興に向け、情報提供等により、青森県地域婦人団体連合会との連携を進めていく必要がある。

県立図書館

県立図書館資料整備

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 受入資料数 (H27/4/1～H28/3/31)

区分	受入資料数
県立図書館（本館）	16,090 冊
市町村等協力用	4,005 冊
近代文学館	3,856 冊
合 計	23,951 冊

(2) 図書館利用状況 (H27/4/1～H28/3/31)

図書館利用者数	347,646 名		
近代文学館利用者数	61,182 名		
年間利用資料数	一般閲覧室	172,001 冊	※アウトリーチサービス 身障者等への配本サービス
	児童閲覧室	53,091 冊	
	オンライン貸出	7,292 冊	
	新聞未合冊等	6,463 冊	
	アウトリーチ(全体の内数)	(816 冊)	
	市町村一括(協力)貸出等	41,724 冊	
	計	280,571 冊	
年間登録者数	新規登録者数	3,777 名	※うち、アウトリーチ総登録者数を含む。
	総登録者数	20,174 名	

(3) 市町村図書館等への貸出の状況 (H27/4/1～H28/3/31)

相互貸借 (県立図書館からの貸出)	県内市町村立図書館等	5,021 冊
	県外公共図書館等	785 冊
	計	5,806 冊
団体一括貸出		29,348 冊
集団読書用図書		166 冊

市町村立図書館等職員研修事業

〔事業目的及び概要〕

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、初任者研修及び実務研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために青森県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 青森県立図書館事業等担当者会議

ア 開催日	5/13 (水)
イ 場所	県立図書館
ウ 参加者	市町村立図書館等職員 41 名
エ 内容	青森県立図書館と市町村立図書館等の間で行われる相互協力事業に関する説明

(2) 初任者研修①

ア 開催日	5/27 (水)
-------	----------

イ 場所	県立図書館
ウ 受講者	勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	市町村立図書館等職員 28名、学校図書館業務担当職員 14名
オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 「図書館サービス概論等の講義」

(3) 初任者研修②

ア 開催日	6/11 (木)
イ 場所	県立図書館
ウ 受講者	勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	市町村立図書館等職員 32名、学校図書館業務担当職員 6名
オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 「資料管理に関する講義と演習」

(4) 初任者研修③

ア 開催日	6/25 (木)
イ 場所	県立図書館
ウ 受講者	勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	市町村立図書館等職員 26名、学校図書館業務担当職員 3名
オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 「児童サービス、レファレンス・サービス」

(5) 実務研修

ア 開催日	10/6 (火)
イ 場所	県立図書館
ウ 受講者	市町村立図書館、公民館図書室等の職員（館長を含む）及び学校図書館の業務を担当する職員、その他希望者
エ 参加者	市町村立図書館等職員 26名、学校図書館業務担当職員 4名
オ テーマ	コレクションづくりの考え方と実際
カ 講師	京都橘大学 文学部 教授 明定 義人

[成果と課題]

青森県立図書館事業等担当者会議では、県立図書館が実施している市町村立図書館等への支援事業の活用の促進と、県立図書館と各市町村立図書館等との連携が図られた。

初任者研修では、新たに図書館に勤務することとなった市町村職員等が、図書館の理念やサービスについて理解し、各館での円滑な日常業務の遂行に寄与した。

また、実務研修では、市町村立図書館等から要望のあったテーマを取り上げることにより、市町村立図書館等のサービス質の向上や、各館における取組みの見直し等、利用者サービスの向上に繋がった。

いずれの研修等も、各市町村立図書館等の職員のニーズを踏まえた研修内容の提供とよりわかりやすい説明、意見交換の場として活用していくことが今後さらに必要である。

3 青少年教育施設の概要

(1) 少年自然の家の利用状況

平成28年3月31日現在

		梵珠少年自然の家				種差少年自然の家			
		利用団体数	比率	延利用人数	比率	利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	14	6.5%	669	3.9%	33	8.7%	1,991	6.1%
	小学校	98	45.8%	9,255	54.4%	77	20.3%	8,545	26.4%
	中学校	4	1.9%	730	4.3%	16	4.2%	1,369	4.2%
	高等学校	8	3.7%	625	3.7%	6	1.6%	220	0.7%
	特別支援諸学校	0	0.0%	0	0.0%	5	1.3%	764	2.4%
	その他の学校	2	0.9%	224	1.3%	6	1.6%	887	2.7%
	青少年団体	16	7.5%	1,055	6.2%	130	34.2%	6,181	19.1%
	成人・その他	13	6.1%	1,022	6.0%	16	4.2%	626	1.9%
主催事業・支援事業・出前講座		59	27.6%	3,447	20.2%	91	23.9%	11,807	36.5%
計		214	100%	17,027	100%	380	100%	32,390	100%
宿泊日数別	1日研修	66	30.9%	3,425	20.1%	226	59.5%	15,655	48.3%
	1泊2日	134	62.6%	11,736	68.9%	86	22.6%	7,348	22.7%
	2泊3日	11	5.1%	1,190	7.0%	62	16.3%	8,130	25.1%
	3泊4日以上	3	1.4%	676	4.0%	6	1.6%	1,257	3.9%
計		214	100%	17,027	100%	380	100%	32,390	100%
宿泊月別	4月	8	3.7%	669	3.9%	18	4.7%	1,243	3.8%
	5月	25	11.7%	1,936	11.4%	31	8.2%	4,405	13.6%
	6月	42	19.6%	3,416	20.1%	42	11.1%	4,605	14.2%
	7月	28	13.1%	2,926	17.2%	44	11.6%	4,324	13.3%
	8月	15	7.0%	1,277	7.5%	38	10.0%	4,359	13.5%
	9月	32	15.0%	2,677	15.7%	28	7.4%	2,670	8.2%
	10月	25	11.7%	1,520	8.9%	40	10.5%	4,070	12.6%
	11月	8	3.7%	939	5.5%	36	9.5%	2,041	6.3%
	12月	5	2.3%	437	2.6%	28	7.4%	1,233	3.8%
	1月	10	4.7%	437	2.6%	34	8.9%	1,471	4.5%
	2月	13	6.1%	717	4.2%	25	6.6%	1,048	3.2%
	3月	3	1.4%	76	0.4%	16	4.2%	921	2.8%
	計		214	100%	17,027	100%	380	100%	32,390

(2) 青年の家(宿泊型)の概要

公立小川原湖青年の家

〒039-2402 上北郡東北町大字大浦字道の下104-6

TEL 0176-56-2393 FAX 0176-56-5042

■平成28年度行事予定

事業名	事業の概要		
	期日	対象・参加者数	内容
友情のつどい～春～	5/14(土)～15(日)	小3～中学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/19(木)	大人35名	新緑の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
キッズスポーツクラブ (第1回)	5/22(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。
キッズスポーツクラブ (第2回)	7/24(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。
キッズスポーツクラブ (第3回)	9/25(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/11(火)	大人35名	紅葉の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	10/29(土)～30(日)	小3～中学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
キッズスポーツクラブ (第4回)	11/27(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。
キッズスポーツクラブ (第5回)	1/15(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。
真冬の自然体験教室	2/11(土)～12(日)	小3～中学生30名	冬の野外活動を通じて自然に親しむとともに、参加者相互の親睦を深める。
キッズスポーツクラブ (第6回)	2/19(日)	小1～3年生20名 (登録制)	様々なスポーツ体験を通して、仲間とのふれあいや集団での助け合い、新たなものにチャレンジする心を養う。

■平成27年度事業実績

事業名	事業の概要		
	期日	対象・参加者数	内容
友情のつどい～春～	5/9(土)～10(日)	小・中学生33名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/21(木)	大人36名	新緑の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/5(月)	大人36名	紅葉の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	10/17(土)～18(日)	小・中学生26名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
真冬の自然体験教室	2/6(土)～7(日)	小4～中学生32名	冬の野外活動を通じて自然に親しむとともに、参加者相互の親睦を深める。

■平成28年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
第14回、第15回 パークゴルフ記録会	5月下旬 10月中旬	一般(各回) 30名	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフを通じ、健康と生涯スポーツの必要性や重要性を認識し、互いの親睦を図る。
岩木山ご来光・ 朝とり嶽きみツアー2016	8/31(水)～9/1(木) (1泊2日)	子どもから一般 30名	お山参詣見学とご来光祈願と合せた登山や嶽きみ収穫体験等が出来るツアーを実施する。
わくわく自然体験キャンプ in 岩木	10月中旬(1泊2日)	小学3年～中学生 50名	身近な物を利用したクラフトやはがき作りを実施し、手作りの良さを認識する機会を提供するとともに、宿泊活動を通じて交流を図る。
わくわくチャレンジスポーツ2016	11月下旬(1泊2日)	小学3年～中学生 50名	集団生活をしながら、軽スポーツ、レクリエーション活動を通じて、スポーツに親しみ、友情と協力することの大切さを学ぶ。
第14回 岩木青少年スポーツセンター ジェオカントリースキー大会	12/26(月)、～28(水)	小学4年～高校生 200名	シーズン最初の大会として開催し、本県クロスカントリースキー競技の普及・振興を図る。

■平成27年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会	5/24(日) 10/8(木)	5月 35名 10月 51名	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフを通じ、健康と生涯スポーツの必要性や重要性を認識し、互いの親睦を図った。
岩木山ご来光・ 朝とり嶽きみツアー2015	9/12(土)～13(日) (1泊2日)	子どもから一般 26名	お山参詣見学とご来光祈願と合せた登山や嶽きみ収穫体験等が出来るツアーを実施した。
秋だ！岩木山麓収穫祭!! 2015	10/17(土)～18(日) (1泊2日)	小学3年～中学生 32名	農家の方に栽培・生産を学び、収穫し調理し食す事によって食べ物大切さや生産者への感謝の気持ちを学んだ。
第13回 岩木青少年スポーツセンター ジェオカントリースキー大会	12/26(土)、28(月)	小学4年～高校生 148名	シーズン最初の大会として開催し、本県クロスカントリースキー競技の普及・振興を図った。

■平成28年度行事予定

事業名	事業の概要		
	期日	対象・参加者数	内容
前期第1回使用団体事前研修会	4/27(水) ～28(木)	利用団体指導者	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていく上で必要となる知識・技能を修得してもらう機会とする。
前期第2回使用団体事前研修会	5/7(土)		
前期第3回使用団体事前研修会	6/4(土)		
後期使用団体事前研修会	8/9(火) ～10(水)		
野山の散策「芽吹き」	4/23(土) ～24(日)	大人20名	春の芽吹きや花の観察、秋の紅葉に冬の森など、四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
野山の散策「春もみじ」	5/12(木)		
野山の散策「紅葉」	10/20(木)		
野山の散策「落葉」	11/19(土) ～20(日)		
野山の散策「迎冬」	12/15(木)		
野山の散策「雪の森」	1/12(木)		
野山の散策「白い足跡」	2/16(木)		
バードウォッチング「囀り」	6/2(木)	大人20名	次の世代を残すために囀る姿や北へ帰る群れをウォッチングする。野鳥を通じて自然に親しむとともに、自然の営みを感じる機会を提供する。
バードウォッチング「北帰行」	3/16(木)		
下北自然の家「昆虫クラブ」	8/20(土) ～21(日)	小学4年生以上 20名	野山に生きる昆虫に触れることで自然に親しみ、採集を通じて小さな命を考える体験の場を提供する。
レクリエーションミーティング ～新緑編～	5/29(日)	先着40名	四季折々の様々な自然体験活動やレクリエーション活動を通して、自然に親しむと同時にたくさんの人と触れ合う機会を提供する。
レクリエーションミーティング ～盛夏編～	7/17(日)	先着40名	
レクリエーションミーティング ～初秋編～	9/25(日)	先着40名	
レクリエーションミーティング ～厳冬編～	2/19(日)	先着100名	
わんぱくジュニア・パワーアップ作戦 Part I～夏～	7/30(土) ～8/2(火)	小学4年生～中学生 30名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との触れ合いを深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
わんぱくジュニア・パワーアップ作戦 Part II～冬～	1/21(土) ～22(日)		
黒森山登山～春～	5/14(土)	大人30名	新緑・紅葉時の黒森山を登山し、自然との触れ合いの機会を提供する。
黒森山登山～秋～	10/27(土)		
ツリーイング体験	10/2(日)	先着30名	木登り体験活動を通して木登りの楽しさ、樹上からの眺める新鮮な感動を味わう。
家族で野外クッキング	8/28(日)	先着12家族	健康食を野外炊事し、親子の触れ合いを深め、健康への興味を与える。
家族でキャンピング	9/10(土) ～12(日)	先着12家族	
家族でBBQ	10/9(日)	先着12家族	
伝統体験「としな作り」	12/18(日)	先着45名	日本の伝統文化・地域の伝統文化を体験し、深

伝統体験「べこもち作り」	2/5(日)	先着15家族	く理解する。
--------------	--------	--------	--------

■平成27年度事業実績

事業名	事業の概要		
	期日	対象・参加者数	内容
前期第1回使用団体事前研修会	4/16(木) ～17(金)	4名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていく上で必要となる知識・技能を修得してもらう機会とする。
前期第2回使用団体事前研修会	5/9(土)	11名	
前期第3回使用団体事前研修会	5/10(日)	1名	
後期使用団体事前研修会	8/6(木) ～7(金)	5名	
野山の散策「芽吹き」	4/25(土) ～26(日)	15名	春の芽吹きや花の観察、秋の紅葉に冬の森など、四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
野山の散策「春もみじ」	5/14(木)	17名	
野山の散策「紅葉」	10/22(木)	25名	
野山の散策「落葉」	11/14(土) ～15(日)	14名	
野山の散策「迎冬」	12/10(木)	20名	
野山の散策「雪の森」	1/21(木)	19名	
野山の散策「白い足跡」	2/18(木)	20名	
バードウォッチング「囀り」	6/4(木)	18名	次の世代を残すために囀る姿や北へ帰る群れをウォッチングする。野鳥を通じて自然に親しむとともに、自然の営みを感じる機会を提供する。
バードウォッチング「北帰行」	3/10(木)	22名	
下北自然の家「昆虫クラブ」	8/22(土) ～23(日)	23名	野山に生きる昆虫に触れることで自然に親しみ、採集を通じて小さな命を考える体験の場を提供する。
レクリエーションミーティング ～新緑編～	5/30(土)	24名	四季折々の様々な自然体験活動やレクリエーション活動を通して、自然に親しむと同時にたくさんの人と触れ合う機会を提供する。
レクリエーションミーティング ～盛夏編～	7/19(日)	中止	
レクリエーションミーティング ～初秋編～	10/4(日)	21名	
レクリエーションミーティング ～厳冬編～	2/21(日)	38名	
わんぱくジュニア・パワーアップ作戦 Part I～夏～	7/30(木) ～2(金)	27名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との触れ合いを深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
わんぱくジュニア・パワーアップ作戦 Part II～冬～	1/9(土) ～10(日)	36名	
黒森山登山～春～	5/16(土)	41名	新緑・紅葉時の黒森山を登山し、自然との触れ合いの機会を提供する。
黒森山登山～秋～	10/24(土)	52名	
ツリーイング体験	10/18(日)	23名	木登り体験活動を通して木登りの楽しさ、樹上からの眺める新鮮な感動を味わう。

家族で野外クッキング	8/30(日)	51名	健康食を野外炊事し、親子の触れ合いを深め、健康への興味を与える。
家族でキャンプ	9/12(土) ～13(日)	29名	
「家族でオリジナルツリーを作ろう」	12/13(日)	53名	家族で共同制作し触れ合いを深め、初冬の自然を楽しむ。
伝統体験「そば打ち体験」	2/14(日)	56名	日本の伝統文化・地域の伝統文化を体験し、深く理解する。

○ 施設利用状況(主催事業を除く) 平成28年3月31日現在

小川原湖青年の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	3	1.1%	339	1.8%
	小学校	57	21.6%	4,589	24.5%
	中学校	13	4.9%	1,032	5.5%
	高等学校	11	4.2%	2,046	10.9%
	特殊教育諸学校	3	1.1%	236	1.3%
	その他の学校	2	0.8%	447	2.4%
	青少年団体	66	25.0%	4,664	24.9%
	成人・その他	109	41.3%	5,368	28.7%
計		264	100%	18,721	100%
宿泊日数別	1日研修	125	47.3%	4,563	24.4%
	1泊2日	106	40.2%	9,072	48.5%
	2泊3日	21	8.0%	2,763	14.8%
	3泊4日以上	12	4.5%	2,323	12.4%
	計	264	100%	18,721	100%

岩木青少年スポーツセンター

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	3	0.5%	258	0.7%
	小学校	58	9.0%	4,742	12.5%
	中学校	51	7.9%	6,213	16.4%
	高等学校	46	7.2%	6,343	16.8%
	特別支援諸学校	3	0.5%	116	0.3%
	その他の学校	8	1.2%	534	1.4%
	青少年団体	77	12.0%	7,154	18.9%
	成人・その他	397	61.7%	12,500	33.0%
計		643	100%	37,860	100%
宿泊日数別	1日研修	239	37.2%	9,111	24.1%
	1泊2日	320	49.8%	17,460	46.1%
	2泊3日	42	6.5%	6,967	18.4%
	3泊4日以上	42	6.5%	4,322	11.4%
	計	643	100%	37,860	100%

むつ市下北自然の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	20	14.7%	1,406	16.9%
	小学校	24	17.6%	1,693	20.4%
	中学校	7	5.1%	549	6.6%
	高等学校	3	2.2%	413	5.0%
	特殊教育諸学校	2	1.5%	90	1.1%
	その他の学校	1	0.7%	20	0.2%
	青少年団体	28	20.6%	2,070	24.9%
	成人・その他	51	37.5%	2,070	24.9%
計		136	100%	8,311	100%
宿泊日数別	1日研修	59	43.4%	2,422	29.1%
	1泊2日	57	41.9%	4,096	49.3%
	2泊3日	10	7.4%	852	10.3%
	3泊4日以上	10	7.4%	941	11.3%
	計	136	100%	8,311	100%

[参考]平成27年度社会教育関係刊行物一覧

課・施設名	刊行物名称	発行担当G・課
生涯学習課	1 平成27年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業 学習活動に関する県民の意識調査報告書	企画振興G
	2 アクティブシニアによる地域の未来応援事業 アクティブシニアが地域の元気を創り出す	企画振興G
	3 あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育実践事業 実践報告書	企画振興G
県立図書館	1 要覧(平成27年度版)	企画支援課
	2 青森県の図書館(平成27年度版)	
	3 青森県立図書館報(第22号～第24号)	
	4 解題書目(第44集「滝屋文書 続八」)	奉仕課
	5 青森県近代文学館報(第33号)	近代文学館
	6 青森県近代文学館 特別展「青森の文学者たちの戦前・戦中」	
県立梵珠少年 自然の家	1 平成27年度要覧「ぼんじゅ」	研修課
県立種差少年 自然の家	1 平成27年度要覧「たねさし」	研修課
県総合社会 教育センター	1 平成27年度要覧	総務課
	2 平成27年度研究紀要第27号	教育活動支援課

V 平成27年度生涯学習関連事業調査の結果

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ①今後の生涯学習施策を推進する上での参考とするため、本県の各行政機関における生涯学習関連事業の実施状況を把握し、系統的に分類整理する。
- ②関係各課・機関等が事業内容を再検討したり、部局・課が連携・協力して事業計画を立案する際に役立つ情報を提供する。
- ③県民の学習活動の一層の充実を図るため、市町村や関係団体等に対して県の生涯学習関連事業についての情報を提供する。

※照会先：知事部局各課・室・出先機関、警察本部、教育庁・教育庁出先機関 116箇所

(2) 事業区分について

本調査では、生涯学習に関連する事業について、次のI～Vに整理・区分した。

I 学習機会の提供

※ 1～3は青少年を対象とする。
4～14は広く県民一般を対象とする。

1 自然体験活動による学習

キャンプ、野外活動、探求活動、生態観察 等

3 多様な学習活動

交通安全学習、職業学習、スポーツ・レクリエーション活動、読書活動、環境学習、人権学習 等

2 社会体験活動による学習

ボランティア活動、職場・就業体験、勤労生産体験、文化・芸術体験、交流体験 等

4 職業能力の向上に関する学習

農業技術、漁業技術、情報処理、電気技術、資格取得、職業観・勤労観、転職、起業等に関する学習

10 スポーツ・レクリエーション活動

各種スポーツ活動、レクリエーション活動
身体活動

5 健康・医療・福祉に関する学習

健康の維持・増進、医療、福祉等に関する学習

11 人権・男女共同参画に関する学習

人権、男女共同参画等に関する学習

6 子育て・家庭教育に関する学習

子育て学習、将来親になるための学習、家庭教育講座

12 幅広い教養を身につける学習

外国語、歴史、経済、法律、国際情勢、まちづくり
国際理解、郷土、自然科学等に関する学習

7 環境・資源に関する学習

自然保護、環境保全、エネルギー等に関する学習

13 その他の学習

趣味・稽古ごと

8 安全・安心な社会生活を営むための学習

交通安全、防犯、消費生活、防災、生活環境等に関する学習

14 施設開放

県立施設の公開・開放による学習の場の提供

9 芸術・文化に関する学習

書道、音楽、美術、文学、文化財等に関する学習

II 人材育成

15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

ボランティアコーディネーター、地域活動実践者、家庭教育支援者、読書活動支援者、スポーツクラブマネージャー、学校支援ボランティア、女性リーダー、青年活動リーダー、シニアリーダー等を対象とした研修会等

III 学習情報提供・学習相談

16 多様なメディアによる学習情報の提供

インターネット、テレビ、ラジオ、リーフレット、情報誌等による学習情報の提供

17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

学習相談窓口や相談電話の設置

IV 普及啓発イベント

18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体験できるイベントの開催

- ①フェスティバル、キャンペーン、シンポジウム表彰、講演
- ②コンクール、発表会、大会、競技会、展示会

V その他

19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

人材情報の整備、紹介、派遣、活動の場の提供

21 調査・研究

生涯学習に関する調査・研究活動

20 民間団体・自主活動グループの育成と支援

生涯学習に関するNPO、団体、グループ等に対する助言、活動費助成、ネットワーク形成

22 学習プログラム等の開発

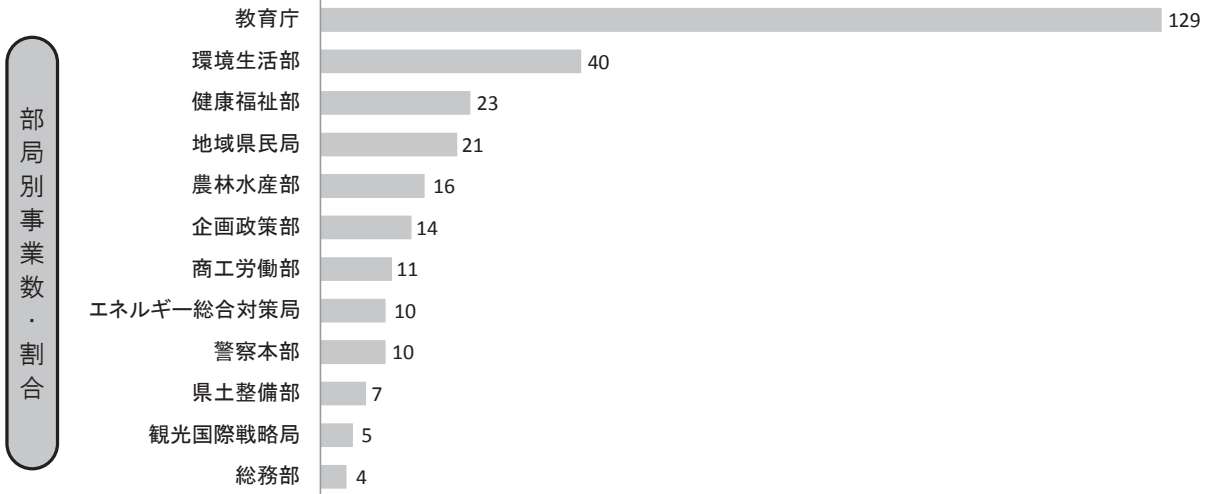
生涯学習に関する学習プログラムの開発
教材開発

2 平成28年度中に実施予定の生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施 部局 名	事業区分	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施 機関 の 事業 数 合 計	部 局 の 事業 数 合 計					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
総務部	防災消防課		1												1			1					3	4	
	消防学校													1									1		
企画 政策部	企画調整課												1										1	14	
	情報システム課														3			1					5		
	統計分析課															3		2					5		
	世界文化遺産登録推進室			1							1							1					3		
環境 生活部	県民生活文化課		1	1					3				1		2			5	1				14	40	
	青少年・男女共同参画課		1				1					4			3			5					14		
	環境政策課			1					3								2	1		1			8		
	環境保全課								4														4		
健康 福祉部	健康福祉政策課																		1				1	23	
	がん・生活習慣病対策課						2																2		
	動物愛護センター		2	3					2			1		2	1			2	1				14		
	高齢福祉保険課					1								2	1			2	2				6		
商工 労働部	商工政策課				1																		1	11	
	地域産業課		1	1	1																		3		
	産業立地推進課				1																		1		
	労政・能力開発課				6																		6		
農林 水産部	農林水産政策課				1										1								2	16	
	総合販売戦略課							1															1		
	食の安全・安心推進課							1							3		1						5		
	構造政策課				1																		1		
	営農大学校	1			1																		2		
	りんご果樹課			1	2														2				5		
県土 整備部	監理課			1														1					2	7	
	河川砂防課			1																			1		
	都市計画課			1	1													1	1				4		
国際観 光戦略 局	誘客交流課											1											1	5	
	県立美術館		1							3													4		
エネルギー 総合対策局	原子力立地対策課			2				3															5	10	
	I T E R 支援室			1	2			1										1					5		
地域 県民局	東青 地域農林水産部	2																					2	8	
	西北 地域農林水産部				2																		2		
	中南 地域健康福祉部													2									2		
	上北 地域農林水産部	1			2							1											4		
	地域連携部													3									3		
	下北 地域健康福祉部							1						1			2						4		
	地域農林水産部	1																					1		
	三八 地域健康福祉部													3									3		

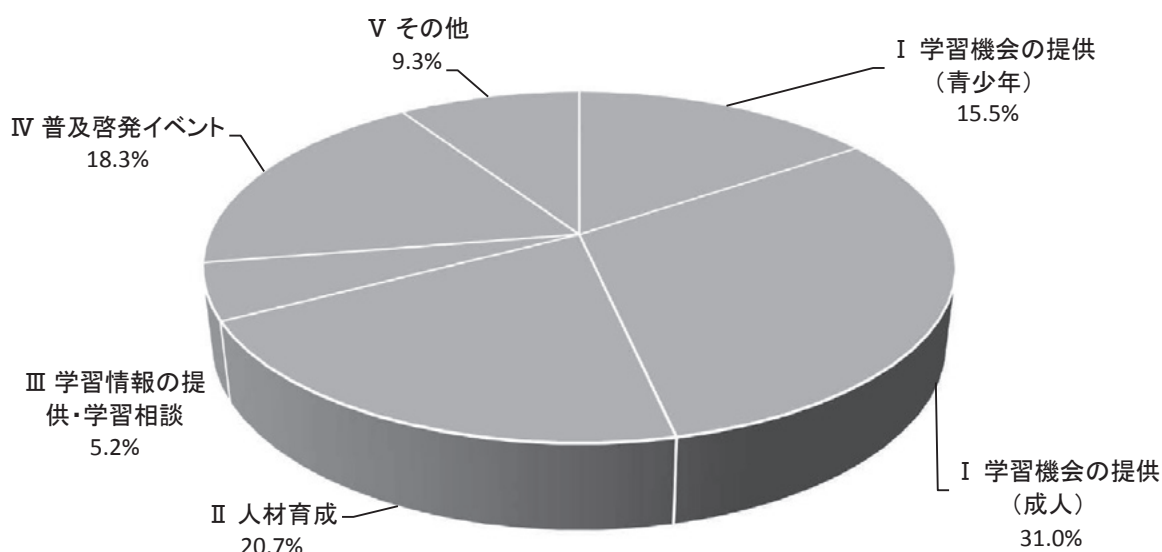
実施部局名	事業区分	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計				
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	その他		
																						指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究
教育庁	生涯学習課	1		1			2			1			1			10			5	2	6	5	34	
	学校教育課		1																				1	
	文化財保護課									7									3				10	
	総合学校教育センター						3																3	
	県立図書館		1							3				1	3	2	2	11	1				24	
	種差少年自然の家	3		2										1	1								7	
	梵珠少年自然の家	2		1											2								5	
	総合社会教育センター		1	2	2										6	5	1	1		4			24	
	郷土館							1						1				6					8	
	埋蔵文化財調査センター		1	1						1					1			1					5	
	東青教育事務所														1								1	
	西北教育事務所														1								1	
	中南教育事務所														1								1	
	上北教育事務所														1								1	
下北教育事務所														1								1		
三八教育事務所														3								3		
警察本部	生活安全企画課			1					1						2								4	
	少年課														2								2	
	交通企画課			1											2								3	
	広報課									1													1	
		11	11	23	23	5	7	12	6	17	0	4	9	2	5	60	12	3	53	5	16	6	0	290



(2) 事業別分類

区 分	番号	事 業 内 容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	11	45	15.5%
		2 社会体験活動による学習	11		
		3 多様な学習活動	23		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	23	90	31.0%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	5		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	7		
		7 環境・資源に関する学習	12		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	6		
		9 芸術・文化に関する学習	17		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	0		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	4		
		12 幅広い教養を身につける学習	9		
		13 その他の学習	2		
		14 施設開放	5		
II 人材育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	60	60	20.7%	
III 学習情報の提供 ・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	12	15	5.2%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	53	53	18.3%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	5	27	9.3%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	16			
	21 調査・研究	6			
	22 学習プログラム等の開発	0			
合 計			290	290	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧（平成28年度予定）

①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	農林水産部 営農大学校	小中学生の農作業体験受入	小中学生を対象に、農作業体験の受入を実施	6～10
2	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室（きのこ教室）	しいたけの植菌体験、仮伏作業の見学	4
3	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地区緑の少年団交流会（グリーンジャンボリー）	自然散策、木工教室	7
4	上北地域県民局 地域農林水産部	平成28年度上北地区緑の少年団交流集会	管内緑の少年団を対象に、森林作業体験等を通して、森林全般に関する啓発活動を行う	7
5	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地域緑の少年団グリーンジャンボリー	管内緑の少年団を対象に、森林・林業の体験活動等を実施	7
6	教育庁 生涯学習課	農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業（農山漁村体験留学支援事業（県内交流編））	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
7	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「サマーキャンプ・ウィンターキャンプ」	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
8	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう「たねさしワールド」	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
9	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動支援事業（自然体験活動出前講座）	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
10	教育庁 梵珠少年自然の家	親子のつどい	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
11	教育庁 梵珠少年自然の家	こどものつどい	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	

②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 防災消防課	体験型消防団PR事業	・消防団が県内の大学や高校に出向き、学校の運動場等で生徒に消防団の訓練等を体験してもらう ・県内大学で開催される大学祭や女性が多く集う催事等に、消防団をPRするためのブースを出展して、大学生や女性に消防団入団の広報を行う	9～10
2	環境生活部 県民生活文化課	文化芸術による創造のまちづくり推進事業（アートスクールの実施）	芸術活動に興味をもつ中高生を対象に、首都圏等の芸術大学等との連携により、アートスクールを開催し、先端の芸術表現に触れ、表現技術を伸ばす機会を創出する	7～8 12～1
3	環境生活部 青少年・男女共同参画課	地域で育む交流体験創出事業	中高生を対象とした、地域づくりや就業体験等の地域資源を活かした体験活動	通年
4	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	随時
5	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験（適応指導教室）	適応指導教室通所者による職場・職業体験	随時
6	商工労働部 地域産業課	あおもりものづくり企業探究ツアー	小中学生が地元のものづくり企業を訪問し、見学・体験実習や企業の取組取材等を行いものづくりの理解を深めるツアーの実施	6～1
7	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業（鑑賞サポーターの配置・育成）	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ（鑑賞サポーター等）を育成する	4～3
8	教育庁 学校教育課	仕事力養成推進事業	インターンシップに係る実習先との通信費、記録集作成費、事前指導のための講師謝金・旅費を支援	通年
9	教育庁 県立図書館	職場体験	中高校生・特別支援生徒対象とした職場体験及びインターンシップを受入れ、図書館についての理解の促進と人材育成に貢献	通年
10	教育庁 総合社会教育センター	未来の青森県を担う若人育成講座	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
11	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	通年

③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文“体感”世界遺産講座	縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	6～12
2	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や子ども会等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施する	6～3
3	環境生活部 環境政策課	環境出前講座実施事業	NPO法人と地域の人材による児童向け環境出前講座	6～12
4	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介	中学生を対象とした職業学習	随時
5	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小学生を対象とした動物に関する学習	7, 8
6	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に児童を対象）	通年
7	商工労働部 地域産業課	未来の起業家育成講演会	中学・高校・大学で県内起業家等を講師に講演会で実施し、創業・起業への興味関心を高める	6～3
8	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご出前授業	県内小学校で青森りんご出前授業を実施	10～12
9	県土整備部 監理課	出前トーク「地域と未来を支える建設産業について」	生活に身近な産業である建設業の役割について説明する出前教室	通年
10	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12
11	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を行う	6～2
12	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (電気の出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、電気の出前教室を開催する（対象：県内小学校4～6年生）	通年
13	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象に電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会を開催する	通年
14	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	核融合研究施設見学会（仮称）	高校生を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る事業	8
15	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	子ども・女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4～6
16	警察本部 交通企画課	交通ルール・マナー向上推進事業	高校生を対象としたスタントマンによる交通事故を再現する自転車講習会	6～7
17	教育庁 生涯学習課	障害者青年学級開設	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
18	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ事業	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
19	教育庁 種差少年自然の家	親子の体験活動入門	たくさんの親子がふれあいを深めながら、様々な自然体験や創作活動、レクリエーション活動を体験する	未定
20	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリー防災キャンプ事業	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
21	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
22	教育庁 総合社会教育センター	青少年異年齢交流モデル事業	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
23	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中学生を対象とした遺跡での発掘体験と出土品の整理体験	7

④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	商工労働部 商工政策課	県内外取引拡大方策構築事業 (販路開拓実践塾)	外貨獲得(販路開拓)に関する実践的な方法論(自社製品・技術の顧客価値の洗い出し～伝わるプレゼン資料の作成等)を学ぶ塾を開催する	9～10
2	商工労働部 地域産業課	起業家養成研修	起業意欲のある方を対象にビジネスプラン作成等について学ぶ	5～8
3	商工労働部 産業立地推進課	コンタクトセンター就業体験セミナー	求職者を対象としたコンタクトセンター業務に関する就業体験セミナー	6～1
4	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	4～3
5	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3
6	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の態様に応じた多様な委託訓練	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業 (障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者の雇用経験のない事業所等で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	4～3
8	商工労働部 労政・能力開発課	勤労女性講座の開催	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法等に基づく制度の趣旨を周知し、勤労女性の福祉を推進を図る	11
9	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図る	2
10	農林水産部 農林水産政策課	農山漁村女性起業チャレンジ支援事業	農山漁村女性の起業活動による県産農産物の付加価値向上と地域活性化を図るため、若手女性起業家の育成・確保とネットワーク構築を図る	9
11	農林水産部 営農大学校	チャレンジ就農実践教育事業	新規就農を目指す社会人を対象に、座学と農場実習及び先進地研修を実施	5～2
12	農林水産部 構造政策課	地域農業を支える新規就農者定着促進事業	新規就農者の経営安定のため、営農大学校において短期講座及び農場実習の実施	6～11
13	農林水産部 りんご果樹課	果樹経営マーケットイン拡大サポート事業	果樹生産者に対するマーケットインの経営展開を推進するための研修	6～2
14	農林水産部 りんご果樹課	りんご輸出産地人財育成事業	りんご生産者を対象とした検疫制度等の研修及び産地として輸出先のニーズに対応できる中核的生産者の育成に係る研修	6～2
15	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図るため研修を実施している	未定
16	エネルギー総合対策局 ITER支援室	原子力発電施設等研修事業	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、原子力施設等での従事に必要な放射線等に係る基礎的な研修	通年
17	エネルギー総合対策局 ITER支援室	原子力関連業務参入・マルチサポート事業(原子力関連技術研修)	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、技術力の向上を図る研修	通年
18	西北地域県民局 地域農林水産部	ニューファーマーズカレッジ	新規就農者等への技術・経営支援	5～3
19	西北地域県民局 地域農林水産部	ヤリイカ・ハタハタに関する学習会	漁業者等を対象とするヤリイカ・ハタハタの漁況予測に関する学習会	11
20	上北地域県民局 地域農林水産部	いきいきヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する基礎的な研修会を開催する	通年
21	上北地域県民局 地域農林水産部	明日へつなぐ上北肉用牛後継者育成支援事業	肉用牛後継者、営農大学校生及び三本木農業高校生を対象に、肉用牛生産技術に係る現地検討会、実地研修、シンポジウム等を実施する	通年
22	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
23	教育庁 総合社会教育センター	教員力アップ!学校・家庭・地域連携講座	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎についての正しい知識や最新情報等の講演	10
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	肺の健康と病気を考える講演会	一般県民を対象に、COPDについて広く知識を得てもらうことを目的とした講演を実施	未定
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	介護実習・普及センター運営事業	高齢者介護の知識・技術の普及を図るための各種体験講座の実施	通年
4	農林水産部 総合販売戦略課	出前トーク（うま味で減塩！青森の健康「だし活」！！）	県民の減塩対策として、県産の農林水産物を活用しだしを使うことを普及啓発する講座	通年
5	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域に根ざした食育活動推進事業（あおもり食育サポーターの活動促進）	地域において食育活動を実施している「あおもり食育サポーター」の活動を促進し、県民への食生活改善指導、食育情報の提供などによる食育の啓発を実施	通年

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	イクボスセミナー	企業における育児休業や時短勤務等を取得しやすい働きやすい職場環境を整備するための、管理職を対象としたセミナーの開催（県内3箇所）	9
2	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	お父さん応援セミナー 子育て中のお父さんを元気にして家族コミュニケーションを学ぶ	9
3	教育庁 生涯学習課	家庭教育支援推進事業	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
4	教育庁 生涯学習課	障害者家庭教育学級開設	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
5	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援コンテンツ制作事業	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
6	教育庁 総合社会教育センター	絆でつながる家庭教育支援セミナー	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
7	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援交流モデル事業「ほのぼのサロン」	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業（こどもエコクラブサポーター研修の開催）	地域で環境活動を行うこどもエコクラブのサポーター（子どもたちの活動を支援する大人）等に対する研修	10～11
2	環境生活部 環境政策課	地域でエコを学び・考える場づくり推進事業（ワークショップ）	環境教育の協働取組を広めるためのワークショップ等の開催	10～2
3	環境生活部 環境政策課	一般向けエコドライブ実技講習会	エコドライブの燃費向上・安全運転効果を実感する機会の提供	10, 11
4	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催する。併せて、各業界団体等を対象に業種別説明会を開催する	6
5	環境生活部 環境保全課	建設系廃棄物適正処理緊急対策事業	建設系廃棄物の適正処理を推進するため、各種取組を実施し、その一環として、建物の解体工事等に関係する者を対象としたセミナーを開催する	未定
6	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業	河川、湖沼、海等の公共用水域の水質保全を図るためには、工場・事業場からの排水規制だけでなく、家庭等の日常生活からの排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取り組みを実践する必要があることから、生活排水対策に係る講習会を開催し啓発活動を実施する	9～11

7	環境生活部 環境保全課	宝湖「小川原湖」流域対策事業	小川原湖の水環境改善の必要性について啓発するため、フォーラム及び小中学生及びその親を対象とした親子環境学習会を行う	フォーラム2, 学習会8
8	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会 【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催する	通年
9	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会 【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催する	通年
10	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (先進エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催する	通年
11	エネルギー総合対策局 ITER支援室	親子サイエンスカフェ	小学生及びその保護者を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を	8, 12
12	教育庁 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地に観察	5, 10

⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全ビデオ・DVD、交通事故現場写真パネルの貸出	通年
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座	5～10
3	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	悪質商法被害の多い若者や高齢者に接する機会の多い方を対象にした研修会を開催し、消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図る	4～3
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年
6	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	女性や子どもが性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	6

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	4道県共同国内フォーラム関係事業(青森開催)	縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	9～12
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (アート体験促進プログラム)	主に未就学児を養育する親・幼児教育関係者に対する鑑賞教育普及活動および未就学児向けワークショップを実施する	10～2
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、週末にアートに接することができる多様なワークショップを定期的に開催する	5～9
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (一般プログラム)	講演会、公開講座、アーティストトーク&ワークショップを開催し、芸術への興味関心を高め、美術館利用の定着化を図る	10～2
5	警察本部 広報課	第32回東北北部三県警察音楽隊演奏会	芸術・文化に関する学習(音楽) 青森・岩手・秋田の三県警察音楽隊による演奏会	11
6	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡普及啓発事業(さんまる縄文体験・縄文講座)	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験する	5～11

7	教育庁 文化財保護課	さんまる発掘体験	発掘作業体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感してもらい、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図る	7
8	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深めてもらう	7～8
9	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡現地説明会	秋に実施される縄文大祭典で、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深めてもらう	9
10	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究推進事業の研究成果を発表する	3
11	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころコーナー」に展示されている出土遺物について解説する	通年
12	教育庁 文化財保護課	さんまるギャラリートーク	さんまるミュージアムの展示を活用して、テーマごとに詳しく解説する	5～11
13	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「啓発小冊子の活用促進」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
14	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
15	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展の内容に即した講座(年2回)	5、9
16	教育庁 県立図書館	日曜午後の朗読会	文学館解説員による、青森県ゆかりの作家の紹介とその作品の朗読会(年11回)	4～12
17	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査によって得られた成果を現地で公開及び出土遺物の展示	6～10

⑩スポーツ・レクリエーション活動 ※該当なし

⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	男女共同参画の視点で地域課題の解決法等を考える講座等の開催(青森市ほか2箇所)	7～11
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	女性管理職・リーダー交流会	女性の活躍を推進するため、ネットワークの重要性を学ぶセミナーの開催(県内3箇所)	8
3	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもり女性の活躍推進トップフォーラム	女性の活躍促進に向けて企業のトップ等の意識啓発を図るためのフォーラムの開催	9
4	環境生活部 青少年・男女共同参画課	働き方改革トップセミナー	働き方を改革し、ワークライフバランスを推進するため、企業トップを対象としたセミナーの開催	8

⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 企画調整課	地方分権改革普及事業(講義)	地方分権、道州制等に関する理解を深めるため、各種研修会や集会において講義を実施	通年
2	環境生活部 県民生活文化課	出前トーク(青森県の歴史について)	県史編さん事業の成果に基づき、青森県の歴史に関するトピックを紹介する	4～3
3	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者を対象)	通年
4	観光国際戦略局 誘客交流課	三沢基地内大学県民推進費補助	国際性豊かで本県の発展に貢献する有益な人材の育成を図るため、三沢基地内大学への県民就学を推進	通年
5	上北地域県民局 地域農林水産部	「かみきた畑美人」美・食・楽クローズアップ事業	若手農業女性のネットワークを構築するとともに、楽しく参加しやすい美・食と農業を組み合わせた講座を開催し、上北地域の農業をPRする	通年
6	教育庁 生涯学習課	県立学校開放事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
7	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	

8	教育庁 総合社会教育センター	「カダイ」は「マナビ」のチャンス！YOU遊トリアル	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)
9	教育庁 郷土館	教育普及事業(街かど探検)	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地に観察

⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	デジタルコンテンツ制作ワークショップ	県民に様々な形でのICT利活用に興味を持ってもらうため、県民を対象に、デジタルカメラやビデオカメラのコンテンツなどをパソコン等で加工し、一つの作品として制作するためのスキルを身につけてもらうセミナー(ワークショップ)を開催する	7~2
2	教育庁 種差少年自然の家	大人の体験活動	自然体験活動に興味を持つ仲間同士ふれあいを深めながら、様々な自然体験や創作活動を体験し、自然への知識と理解を深める研修である	未定

⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験、青森県の災害の歴史などの学習の場を提供	通年
2	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・解放による学習の場の提供	通年
3	健康福祉部 動物愛護センター	施設見学	施設見学を通じた動物愛護及び適正飼養の普及啓発	通年
4	教育庁 県立図書館	青森県立図書館見学	職員による施設見学の案内とするが、幼児、児童対象の場合は、希望があれば読み聞かせも実施	通年
5	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設見学	職員による施設見学の案内	通年

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 防災消防課	防災ボランティアコーディネーター研修会	災害ボランティアセンターの運営支援者となり、他機関との連携を図るボランティアコーディネーターの養成を目的とした専門的、実践的な研修会	9~12
2	企画政策部 情報システム課	緊急時情報案内人の育成	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入力し、自分の情報で周囲を支えることができる人財を育成するための講習会等を開催する	6~1
3	企画政策部 情報システム課	オープンデータ利活用人材育成	オープンデータを活用した高校生対象のアプリ開発講座や一般県民対象のワークショップを開催する	7~3
4	企画政策部 情報システム課	視覚・聴覚障害者のICT利活用促進事業	視覚・聴覚障害者にタブレット端末の利活用方法を教習する人材の育成とスキルアップを図る研修会等を開催する	4~2
5	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心な地域ネットワーク推進セミナー	地域ネットワーク参画に関する意識啓発及び他地域への波及を図るため推進セミナーを開催する	2
6	環境生活部 県民生活文化課	あおもり共助社会づくり基盤整備事業(プロボノ、シニアの社会貢献活動参加支援)	社会貢献活動を行う団体が自主的・自立的に活動しやすい環境を整備し、共助社会づくりを推進するため、専門知識を持つ人材(プロボノ)や定年退職後のシニアの社会貢献活動を支援するため、研修会等を開催する	8~11 2~3
7	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県青少年健全育成推進員及び命を大切にすることを育む声かけリーダー研修会	各地域の推進員及び声かけリーダーを対象にした研修会	6

8	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者民間支援団体育成 研修	困難を有する子ども・若者の支援に関わる 民間団体を育成するための研修	7~9
9	環境生活部 青少年・男女共同参画課	きらめき女子セミナー	自ら活躍しようという意識付けや参加者の ネットワーク化を図るため、若手女性への アドバイス等も行うセミナーの開催（県内 3箇所）	7
10	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	4, 9
11	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育 成・組織化する活動を促進するため、高齢 者自らが企画する各種講座を実施	5~3
12	農林水産部 農林水産政策課	未来につなぐ青森農業普及活動 推進事業	意欲の高い農家や組織に対して経営改善 や地域振興作物に係る技術の速やかな普及 を図るほか、農山漁村女性リーダーの育成 を図る	2
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	次代へつなげるあおもり食育県 民運動充実事業（青森県食育指 導者養成研修会の開催）	指導能力の向上を図るための食育指導者を 対象とした研修会を開催	6
14	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもり食命人自立活動支援事 業 （あおもり食命人スキルアップ	健康に配慮した食を提供する「あおもり食 命人」の技術・知識向上を目的とした研修 会を開催	6~12
15	農林水産部 食の安全・安心推進課	野菜のちからで未来を変える食 育実践事業 （保育所と生産者の連携による 食農体験・学習会） （社食等に対する研修会の開 催） （野菜を食べようキャンペーン 協力店研修会の開催）	・子どもの頃から野菜に親しみ野菜を好き になってもらうため、保育所等で生産者等 と連携し、食農体験や学習会を開催 ・働き盛り世代が参加しやすい食育の場を 提供するため、社食等の関係者等に対する 研修会を開催 ・野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者 を対象とした研修会を開催	7~11
16	中南地域県民局 地域健康福祉部	健康教育サポーター育成研修会	健康教養向上のための研修	8
17	中南地域県民局 地域健康福祉部	地域保健関係者研修	多様化、高度化する保健ニーズを有する地 域住民がより主体的に健康を高め、地域で 安心して生活できるよう、その支援者であ る地域保健関係者が健康な地域づくりを目 指して専門的知識や技術を習得し、生活者 重視の視点にたった保健福祉サービスが提 供できるように、地域保健関係者の資質の 向上及び関係者間の連携を強化する	未定
18	下北地域県民局 地域連携部	下北まちづくりプレーヤー レベルアップ事業	今後の地域づくりを担う若手人財のスキ ル・マインドアップを目的に、地域づくり に関する研修・インターン・フォーラムを 開催する	6~
19	下北地域県民局 地域連携部	下北の創造的復興に向けた 情報発信力強化人財育成事業	魅力ある地域資源等を効果的に情報発信 し、外貨獲得に繋げる手法を学ぶ情報発信 力強化セミナーを開催する	7~
20	下北地域県民局 地域連携部	台湾を主軸とした下北 インバウンド促進事業	外国人観光客の受入態勢の構築を目的に、 外国人向けの観光ガイドを養成するための セミナーを開催する	5~
21	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトin むつ「支援者支援セミナー」	子育て支援関係者を対象に事例を通して問 題家族の支援を考える	9
22	三八地域県民局 地域健康福祉部	八戸保健所管内食生活改善推進 員連絡協議会研修会	食生活改善活動の推進を図るため、研修会 を開催	5
23	三八地域県民局 地域健康福祉部	八戸保健所管内保健協力員等連 絡会研修会	保健協力員活動の活性化と地域住民の健康 づくりの推進を図るため研修会を開催	9~10
24	三八地域県民局 地域健康福祉部	健康教育サポーター育成研修会	地域の健康意識を高める担い手となる人材 を育成する	未定
25	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	「子供110番の家」等に対するスキルアッ プ研修	10
26	警察本部 生活安全企画課	身近な犯罪を起こさせない地域 の抵抗力向上事業	セミナー・実践研修による活動強化	6
27	警察本部 少年課	JUMPスキルアップカンファ レンス	「少年非行防止リトルチーム」員の資質向 上を図る指導者のためのブロック研修会	7
28	警察本部 少年課	規範意識JUMP研修会	「少年非行防止JUMPチーム」員やボラ ンティア等が一堂に会し、少年非行や規範 意識に対する問題意識を共有し、地域や学 校での各種活動の活性化を図る研修会	11

29	警察本部 交通企画課	交通ルール・マナー向上推進事業	保育士等を対象としたチャイルドシート指導員養成研修会	8
30	警察本部 交通企画課	シルバー交通安全教育推進事業	福祉行政やデイサービス従事者を対象とした交通安全アドバイザー養成のための交通安全セミナーを開催	未定
31	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「ボランティア活動の促進と親子ふれあい読書アドバイザーの新規養成及びスキルアップ」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
32	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「高校生の読書活動推進のための研修会の開催」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
33	教育庁 生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
34	教育庁 生涯学習課	地域で学校を支える仕組みづくり推進事業「研修会(フォーラム)の開催」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
35	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育活性化事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
36	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
37	教育庁 生涯学習課	アクティブシニアによる地域の未来応援事業「シニアのファシリテーション能力の向上」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
38	教育庁 生涯学習課	社会教育主事派遣事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
39	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
40	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
41	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
42	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	図書館のボランティア活動を行うための事前研修	3
43	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年
44	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動支援事業(自然体験活動研修会)	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
45	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験活動支援事業(レッズエンジョイ!自然大好きず)	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
46	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験活動支援事業(自然体験活動研修会)	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
47	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI!創造塾	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
48	教育庁 総合社会教育センター	高大連携キャリアサポート推進事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
49	教育庁 総合社会教育センター	学校と地域の協働実践セミナー	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
50	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
51	教育庁 総合社会教育センター	公民館パワーアップ講座	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
52	教育庁 総合社会教育センター	チャレンジ先生の手作り講座	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
53	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	10
54	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図るための研修	6
55	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	5
56	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	講義「競技力を高める食生活」 実技「自分の体を知ろう」	6
57	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修	6
58	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	社会教育委員等社会体育関係者の資質向上を図る研修	5
59	教育庁 三八教育事務所	管内社会教育委員兼担当者等研修会	社会教育委員等生涯学習・社会教育関係者の資質向上を図る研修	9

60	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10
----	----------------	---------------	----------------------------	----

⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 統計分析課	統計ポータルサイト「統計データランド」の運用	統計情報の全庁的なデータベースを構築し、県のホームページから提供	通年
2	企画政策部 統計分析課	県のポテンシャルを総合的に把握できるサイト「あおもりポテンシャルビュー」の運用	各種統計データとポテンシャル情報を総合的に把握できるサイトを運用する	通年
3	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため本県が上位に位置するもの集めた「ピカイチデータ」を発行	2
4	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業（メールマガジンの発行）	環境やエコに関するタイムリーな情報を掲載したメールマガジンの発行	毎月
5	環境生活部 環境政策課	北東北三県新環境教育教材作成配布事業	北東北三県共同による小学校向け環境教育教材の配付	5
6	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」「辞書・辞典総合検索」「官報」や主要紙（新聞）データベースなどによる情報提供	通年
7	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2
8	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
9	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	
12	教育庁 総合社会教育センター	インフォメーションプラザありす運営	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	

⑪学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	教育庁 県立図書館	レファレンス（学習・調査・研究等支援）業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスを行う	通年
2	教育庁 県立図書館	本の杜のレストラン（パスファインダー）	様々な話題を取り上げ、資料や情報を探す参考となるパンフレットの作成とインターネット公開	通年
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業（すこやかホットライン）	（「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載）	

⑫学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 防災消防課	防災啓発研修会	防災に関する知識と防災ボランティアの普及・啓発を目的とした講演会	9
2	企画政策部 情報システム課	ユビキタス出前授業～ユビキタス？君なら何する？～	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを実施する	7
3	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施する	6～11
4	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催する	7
5	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	あおもりJOMONフェスタ	世界遺産登録をめざす縄文遺跡群の多様な魅力や価値を伝えるイベントを開催	5～8
6	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	条例で定める秋の旬間に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として開催する	10

7	環境生活部 県民生活文化課	ファッション産地あおもり推進事業	全国高等学校ファッションデザイン選手権大会（ファッション甲子園）の開催に加え、ファッション甲子園で培った人脈等を活用し、ファッション（おしゅれ）を活用した「人材育成・獲得・活用」の取組を実施する	第一次審査5、 最終審査会8
8	環境生活部 県民生活文化課	文化芸術による創造のまちづくり推進事業（文化芸術を活かした地域づくり推進フォーラムの開催）	アートプロジェクトや文化芸術創造都市など、文化芸術を活かした地域づくりの普及・推進を図るフォーラムを開催する	5
9	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催する	8～11
10	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援する	10
11	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム	命を大切にすることを育む県民運動を推進するためのフォーラム	1
12	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9
13	環境生活部 青少年・男女共同参画課	県民会議設立50周年記念大会	青少年育成者に加え、子どもや若者、子育て世代を取り込んだ形で、今後の県民運動のステップアップの足掛かりとするための記念大会	12
14	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者育成支援推進フォーラム	子ども・若者育成支援に係る普及啓発を目的としたフォーラムの開催	11
15	環境生活部 青少年・男女共同参画課	パートナーセッション2016	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会等の開催	11
16	環境生活部 環境政策課	地域でエコを学び・考える場づくり推進事業（フォーラム、環境スクールの開催）	環境教育推進のためのフォーラム及び、親子で気軽に参加できる環境スクールの開催	7～10
17	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいウィーク	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	5
18	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	9
19	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭（ねんりんピック）参加事業	全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手等の派遣を実施	10
20	健康福祉部 高齢福祉保険課	あおもりシニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化の祭典として、高齢者の健康増進・社会参加の促進を目的に開催	9, 10, 2
21	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもり食命人自立活動支援事業（食命人シンポジウム）	一般県民を対象に食と健康に関する講演会を実施し、健康に配慮した食を提供する「あおもり食命人」への理解と健康的な食生活に向けた意識を啓発	2
22	県土整備部 監理課	土木・建築に関する公開講座	土木・建築をテーマにした実験による普及啓発	10
23	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施している	6
24	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	核融合エネルギー講演会（仮称）	広く県民を対象に、核融合エネルギーについての県民の理解の推進を図るとともに、県内企業における核融合関連技術等の活用を促進する事業	1
25	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	団士郎家族漫画展	8～9
26	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	団士郎の漫画トーク（講演会）	9
27	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	9
28	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアム常設・企画展示	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深め	通年
29	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡魅力情報発信強化事業	四季を通じて体験イベントを開催	5～2

30	教育庁 生涯学習課	地域産業と学校の連携による地域人財育成事業「未来のふるさとを創り出す教育フォーラムの開催」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
31	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
32	教育庁 生涯学習課	いじめ根絶キャンペーン推進事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
33	教育庁 生涯学習課	あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業「0歳からの家庭教育応援フォーラム」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
34	教育庁 生涯学習課	アクティブシニアによる地域の未来応援事業「社会参加活動の拡大と普及・啓発」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
35	教育庁 県立図書館	企画展「三上強二寄贈資料展」・「青森県俳句懇話会寄贈特別展「青函を旅した文人たち」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
36	教育庁 県立図書館	特別展「青函を旅した文人たち」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
37	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で館外にて実施する文学館職員による文学講座	通年
38	教育庁 県立図書館	出前講座	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通し、子どもの読書活動の推進を図る	4~2
39	教育庁 県立図書館	おはなし会	科学の実験や色々な仕事の人の交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動の推進を図る	月1回 ※12月を除く
40	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊(旧「科学おはなし会」)	児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	月1回 ※11, 12, 3月を除
41	教育庁 県立図書館	展示事業(児童テーマ展示、郷土児童作家展示、ミニ展示、ふるさとミニ展示 他)	本県に関する事項、身近な関心ごと、話題の出来事などテーマに沿った本の展示と貸	通年
42	教育庁 県立図書館	展示事業(テーマ展示、ミニ展示)	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	通年
43	教育庁 県立図書館	第15回青森県近代文学館川柳大会	常設展示作家について年に3人程度を特集して行う拡大展示	3
44	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	全国文学館協議会加盟館が、共通のテーマにより、各館の持ち味を生かして3月に一斉開催する展示	通年
45	教育庁 県立図書館	全国文学館協議会共同展示「3.11 文学館からのメッセージ」	「本県の歴史、民俗、人物に関する事項や時候をテーマとした展示	3
46	教育庁 県立図書館	展示事業(児童テーマ展示、郷土児童作家展示、ミニ展示、ふるさとミニ展示 他)	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	未定
47	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア		
48	教育庁 郷土館	教育普及事業(ミュージアム探検隊)	夏・冬休みを除く土・日・祝日に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせる	通年
49	教育庁 郷土館	教育普及事業(郷土館クイズラリー)	夏・冬休み中の子どもを対象に、展示物に関するクイズを解かせる	7, 8, 12, 1
50	教育庁 郷土館	教育普及事業(夏・冬休みこどもの国)	夏・冬休み中の子どもを対象に、もの作りや昔の遊びを体験させる	7, 8, 1
51	教育庁 郷土館	教育普及事業(土曜セミナー)	青森県に関する諸テーマについて、ゲストエキュレータや当館職員が講話する	通年
52	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	郷土館を会場にして、博物館機能や博物館資料を知る説明会をおこなう	11
53	教育庁 郷土館	展示事業(常設展・特別展)	本県の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人に関する常設展示、特別展、企画展開催	通年
54	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に公開及び出土遺物の展示	12

⑩指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年

2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	随時
3	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「小学校における読み聞かせボランティア活動の促進」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
4	教育庁 生涯学習課	農山漁村でとことん「学び・交流・体験」事業(農山漁村における学生サポーターによる土曜学習活性化事業)	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
5	教育庁 県立図書館	図書館ボランティア活動	一般閲覧室で行う、資料配架及び利用ガイドのボランティア活動の場の提供	通年

⑩民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	あおもり共助社会づくり基盤整備事業(社会貢献活動に対する共感獲得支援)	社会貢献活動を行う団体が自主的・自立的に活動しやすい環境を整備し、共助社会づくりを推進するため、企画立案能力のブラッシュアップ講座等を開催する	7, 10~11
2	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	4~3
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい・健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業への補助	通年
4	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年
5	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご商品カレレベルアップ推進事業費補助	(公財)青森県りんご協会が実施する生産者向けの栽培技術研修会等の開催に要する経費への補助	6~2
6	農林水産部 りんご果樹課	りんご基幹青年育成事業費補助	(公財)青森県りんご協会が実施する若手生産者向けの栽培・流通事情や消費動向等に関する調査研修に係る経費の補助	2
7	教育庁 生涯学習課	地域産業と学校の連携による地域人財育成事業「地域産業と学校をつなぐ各地区人財育成ネットワークの形成」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
8	教育庁 生涯学習課	地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
9	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業「若者の拠点づくり支援」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
10	教育庁 生涯学習課	アクティブシニアによる地域の未来応援事業「地域の未来応援実践モデルの構築」「市町村と活動団体のネットワークの形成」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
11	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
12	教育庁 生涯学習課	青森県連合青年団活動費補助事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
13	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
14	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
15	教育庁 総合社会教育センター	社会参加活動モデル団体支援事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
16	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア活動支援機関連絡会議	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	

②①調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 環境政策課	大学発・エコな若者育成システムづくり事業	大学・NPO・事業者等の協働による環境教育等実践システムの構築を課題に、県内大学へ調査・研究事業を委託	5～3
2	教育庁 生涯学習課	あおもりの未来を変える0歳からの家庭教育応援事業「乳幼児期からの家庭教育支援普及定着事業」	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
5	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	
6	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	(「Ⅲ 平成28年度社会教育施策」に掲載)	

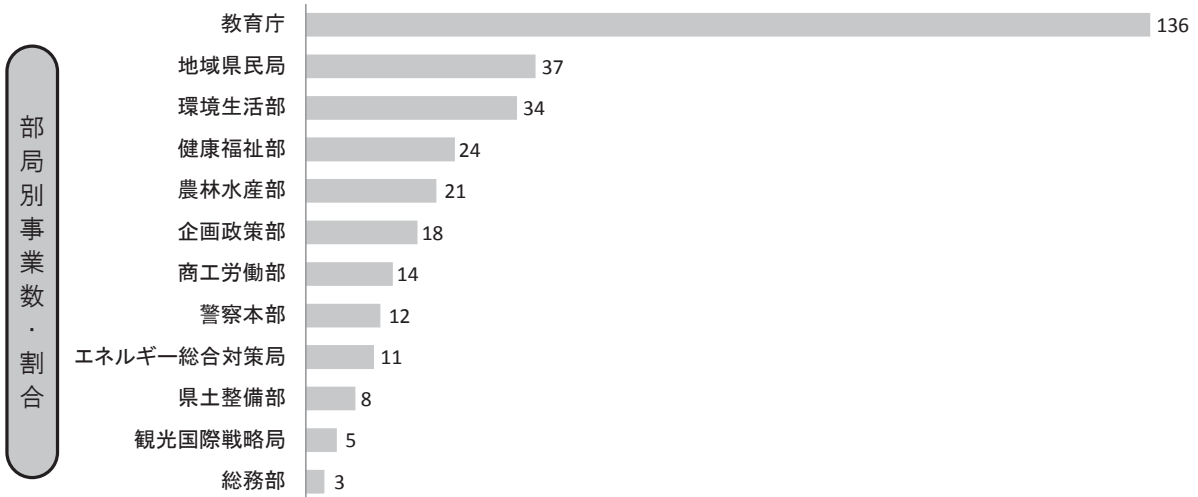
②②学習プログラム等の開発 ※該当なし

3 平成27年度中に実施した生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計						
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人材育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発	
		総務部	防災消防課														1					1				
	消防学校													1										1		
企画政策部	企画調整課											1												1	18	
	情報システム課												1		3				3					7		
	統計分析課																3		3					6		
	世界文化遺産登録推進室				1						2								1					4		
環境生活部	県民生活文化課			1					3					1				5						11	34	
	青少年・男女共同参画課	1		1					1				1		2			5						11		
	環境政策課			1					4								2		1		1			9		
	環境保全課								3															3		
健康福祉部	健康福祉政策課																				1			1	24	
	がん・生活習慣病対策課						2																	2		
	動物愛護センター		2	2					2			1		2	1			2	1					13		
	高齢福祉保険課					1						1		1				2		3				8		
商工労働部	商工政策課				2																			2	14	
	地域産業課		2	1	2																			5		
	産業立地推進課				1																			1		
	労政・能力開発課				6																			6		
農林水産部	農林水産政策課	1			2									1										4	21	
	総合販売戦略課						1																	1		
	食の安全・安心推進課						1							4			2							7		
	構造政策課				1																			1		
	営農大学校	1			1																			2		
	りんご果樹課			1	2															2				5		
	林政課								1															1		
県土整備部	監理課			1														1						2	8	
	河川砂防課			2																				2		
	都市計画課			1	1													1	1					4		
観光国際戦略局	誘客交流課											1												1	5	
	県立美術館		1								3													4		
エネルギー総合対策局	原子力立地対策課			2				3																5	11	
	ITER支援室			1	2			2										1						6		
地域県民局	東青	地域連携部				1						1		1										3	9	
	西北	地域農林水産部	2		2																			4		
	中南	地域健康福祉部				2								3										5		
	上北	地域農林水産部	1		2			1				1		1										6		
	下北	地域連携部												3												3
		地域健康福祉部						1						1				3								5
		地域農林水産部	1																							1
	三八	地域連携部							1																	1
地域健康福祉部						5								4										9		

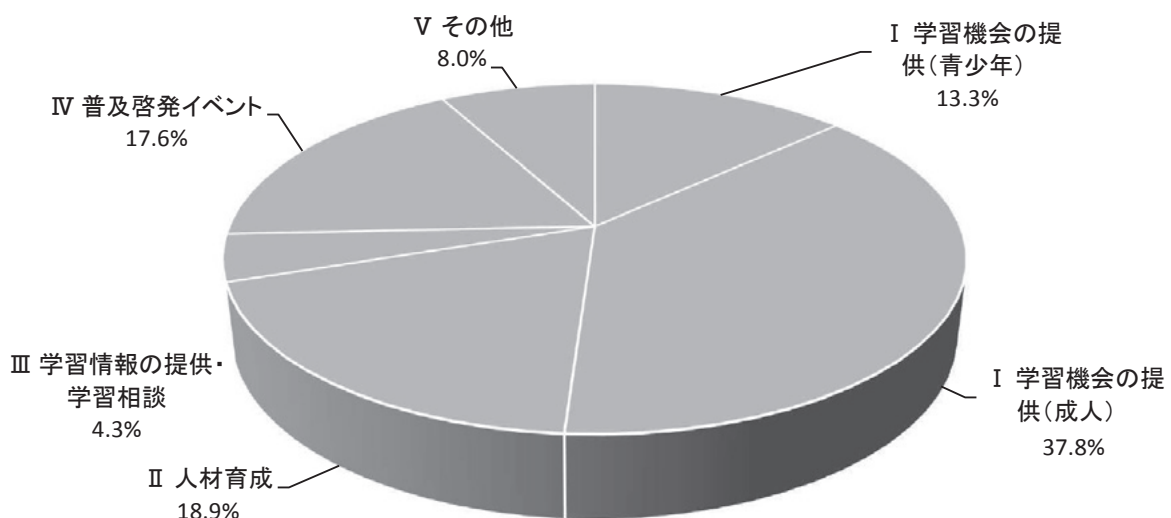
実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計				
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人材育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント			指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
		教育庁	生涯学習課			2	1	3			1			1				9					3	3	6
	文化財保護課								7										3				10		
	図書館		1		1		1				3			1	3	2	2	12	1				27		
	種差少年自然の家	3		1										1	1								6		
	梵珠少年自然の家	2		1											2								5		
	総合社会教育センター		1	1	1		2						1		4	4	1	1		2			18		
	郷土館							1					1					6					8		
	埋蔵文化財調査センター		1	1					12					1				1					16		
	東青教育事務所														1								1		
	西北教育事務所														2								2		
	中南教育事務所														1								1		
	上北教育事務所														1								1		
	下北教育事務所						3								1								4		
	三八教育事務所														3								3		
警察本部	警務課			1																			1	12	
	生活安全企画課			1				1							3								5		
	交通企画課			1				1							1								3		
	少年課														2								2		
	広報課								1														1		
		11	9	23	27	14	10	16	8	29	0	1	10	2	5	61	11	3	57	6	14	6	0	323	



(2) 事業別分類

区分	番号	事業内容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	11	43	13.3%
		2 社会体験活動による学習	9		
		3 多様な学習活動	23		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	27	122	37.8%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	14		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	10		
		7 環境・資源に関する学習	16		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	8		
		9 芸術・文化に関する学習	29		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	0		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	1		
		12 幅広い教養を身につける学習	10		
		13 その他の学習	2		
		14 施設開放	5		
II 人材育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	61	61	18.9%	
III 学習情報の提供 ・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	11	14	4.3%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	57	57	17.6%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	6	26	8.0%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	14			
	21 調査・研究	6			
	22 学習プログラム等の開発	0			
合 計			323	323	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧（平成27年度実績）

① 青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	農林水産部 農林水産政策課	地域と企業がつながる森・里・海づくり推進事業	水循環システムの再生・保全に向けた活動を地域と企業が連携して取り組む仕組みづくりのため、地域と企業のマッチング等によるネットワーク化を進めるとともに、次代を担う子ども世代の啓発活動を展開した	5～12	210
2	農林水産部 営農大学校	小中学生の農作業体験受入	小中学生を対象に、農作業体験の受入を実施	6～10	547
3	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室（きのこ教室）	しいたけの植菌体験、仮伏作業の見学	4	78
4	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地区緑の少年団交流会（グリーンジャンボリー）	自然散策、木工教室	7	228
5	上北地域県民局 地域農林水産部	平成27年度上北地区緑の少年団交流集会	管内緑の少年団を対象に、県民環境林で森林作業等を行い、森林全般に関する啓発活動を行った	7	39
6	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地域緑の少年団グリーンジャンボリー	管内緑の少年団を対象に、森林の公益的な機能について学習や木材加工体験活動等を実施するとともに少年団間の交流を深めた	7	35
7	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典 「サマーキャンプ・ウィンターキャンプ」	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
8	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼう「たねさしワールド」	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
9	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動支援事業（自然体験活動出前講座）	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
10	教育庁 梵珠少年自然の家	親子のつどい	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
11	教育庁 梵珠少年自然の家	こどものつどい	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		

② 青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	地域で育む交流体験創出事業	中高生を対象とした、地域づくりや就業体験等の地域資源を活かした体験活動	通年	-
2	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	8, 9, 11, 3	58
3	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験（適応指導教室）	適応指導教室通所者による職場・職業体験	5, 6, 7, 9, 10	117
4	商工労働部 地域産業課	あおもりものづくり企業探究ツアー	小中学生が地元のものづくり企業を訪問し、見学・体験実習や企業の取組取材等を行いものづくりの理解を深めるツアーの実施	6～1	569
5	商工労働部 地域産業課	ものづくりインターンシップ	高校生にものづくり企業や製品・技術を理解してもらったための、ものづくりに特化したインターンシップ	9, 11	21
6	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 （鑑賞サポーターの配置・育成）	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ（鑑賞サポーター等）を育成した	4～3	-
7	教育庁 県立図書館	職場・就業体験	中高生を対象とした職場・就業体験	7, 9, 10, 11	17
8	教育庁 総合社会教育センター	未来の青森県を担う若人育成講座	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	9	5

③ 青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文“体感”世界遺産講座	縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施した	5～11	721

2	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や子ども会等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施した	6~3	668
3	環境生活部 環境政策課	環境出前講座実施事業	NPO法人と地域の人財による児童向け環境出前講座	6~12	約2,500
4	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小学生を対象とした動物に関する学習	8	11
5	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に児童を対象）	6~11	2,944
6	商工労働部 地域産業課	未来の起業家育成事業	中学・高校で県内企業家等を講師に講演会を実施し、創業・起業への興味関心を高めた	6~3	1,067
7	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご出前授業	県内小学校で青森りんご出前授業を実施した	11~12	886
8	県土整備部 監理課	出前トーク「地域と未来を支える建設産業について」	生活に身近な産業である建設業の役割について説明する出前教室	通年	—
9	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学校を対象に開催	9,10	213
10	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12	33
11	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を行った	6,7, 9,10	71
12	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (電気の出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、電気の出前教室を開催した（対象：県内小学校4~6年生、20回）	通年	1,046
13	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象に電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会を開催した（99組）	通年	199
14	エネルギー総合対策局 I T E R 支援室	核融合研究施設見学会	高校生を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の推進を図る事業	3	32
15	警察本部 警務課	本部長講義	警察の主な活動、大学生を取り巻く身近な犯罪及びその留意点などを説	11,1	84
16	警察本部 生活安全企画課	子ども・女性を性犯罪等から守るための対策事業	子ども・女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4~7	992
17	警察本部 交通企画課	交通ルール・マナー向上推進事業	高校生を対象としたスタントマンによる交通事故を再現する自転車講習	6~7	3,294
18	教育庁 生涯学習課	子ども健康促進事業（地域で進めるすくすく青森っ子の育成）「親子健康キャンプ」	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
19	教育庁 生涯学習課	障害者青年学級開設	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
20	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
21	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリー防災キャンプ事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
22	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
23	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中学生を対象とした遺跡での発掘体験と出土品の整理体験	7	49

④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもり女性の活躍推進トップフォーラム	女性の活躍促進に向けて企業のトップ等の意識啓発を図るためのフォーラム	12	150
2	商工労働部 商工政策課	県内外取引拡大方策構築事業（販路開拓実践塾）	外貨獲得（販路開拓）に関する実践的な方法論（自社製品・技術の顧客価値の洗い出し～伝わるプレゼン資料の作成等）を学ぶ塾を開催した	9～10	26
3	商工労働部 商工政策課	商店街チャレンジ店舗応援事業	県内の商店街の空店舗活用のため、出店希望者等へのビジネスプラン作成研修やセミナー、交流会を実施した	2～3	47
4	商工労働部 地域産業課	あおもり起業家養成研修	起業意欲のある方を対象にビジネスプラン作成等について学ぶ研修を実施した	5～8	69
5	商工労働部 地域産業課	あおもりシニア起業セミナー	シニア世代を対象にセミナーを実施し、セカンドライフの一つの手段としての創業・起業の普及・啓発を図った	10～11	69
6	商工労働部 産業立地推進課	コンタクトセンター就業体験セミナー	求職者を対象としたコンタクトセンター業務に関する就業体験セミナー	8, 9, 10	62
7	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図った	4～3	344
8	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3	1, 111
9	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の態様に応じた多様な委託訓練	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3	57
10	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業（障害者雇用促進加速化事業のメニュー）	障害者の雇用経験のない事業所等で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図った	4～3	32
11	商工労働部 労政・能力開発課	勤労女性講座の開催	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法等に基づく制度の趣旨を周知し、勤労女性の福祉を推進を図った	12	290
12	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図った	2	211
13	農林水産部 農林水産政策課	農山漁村女性起業チャレンジ支援事業	農山漁村女性の起業活動による県産農産物の付加価値向上と地域活性化を図るため、若手女性起業家の育成・確保とネットワーク構築を図った	11	30
14	農林水産部 農林水産政策課	農業経営力アップ緊急支援事業	農家の経営改善を促進するため、指導者の人材育成や地域農業の中核となる農業者の経営管理能力の向上を図った	2	30
15	農林水産部 営農大学校	チャレンジ就農実践教育事業	新規就農を目指す社会人を対象に、座学と農場実習及び先進地研修を実施	5～2	5
16	農林水産部 構造政策課	営農大学校新規就農者特別支援事業	新規就農者の経営安定のため、営農大学校において短期講座及び農場実習の実施	6～3	100
17	農林水産部 りんご果樹課	マーケットイン型果樹経営実践研修	果樹生産者に対するマーケットインの経営展開を推進するための研修	6～8	10
18	農林水産部 りんご果樹課	りんご輸出チャレンジャーサポート研修	輸出に意欲のあるりんご生産者に対する、生産から輸出を行うまでに必要な知識の習得を図る研修	7～11	9
19	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者（県、市町村）、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図るため研修を実施した	1	18
20	エネルギー総合対策局 ITER支援室	原子力発電施設等研修事業	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、原子力施設等での従事に必要な放射線等に係る基礎的な研修	通年	374
21	エネルギー総合対策局 ITER支援室	原子力関連業務参入・マルチサポート事業(原子力関連技術研修事業)	県内企業の原子力施設関連業務への参入を促進するため、技術力の向上を図る研修	通年	193

22	西北地域県民局 地域農林水産部	ニューファーマーズカレッジ	新規就農者等への技術・経営支援	7～3	36
23	西北地域県民局 地域農林水産部	ヤリイカ・ハタハタに関する学習会	漁業者等を対象とするヤリイカ・ハタハタの漁況予測に関する学習会	11	15
24	上北地域県民局 地域農林水産部	いきいきヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する基礎的な研修会を開催した	通年	312
25	上北地域県民局 地域農林水産部	明日へつなぐ上北肉用牛後継者育成支援事業	肉用牛後継者、営農大学生校生及び三本木農業高校生を対象に、肉用牛生産技術に係る現地検討会、実地研修、シンポジウムを実施した	通年	現地検討会約30、 実地研修30、 シンポジウム約100
26	教育庁 県立図書館	インターンシップ	大学生を対象とした、情報の収集・処理・提供に関する実務能力を取得し、職業意識を高めるための就業体験	8	1
27	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎についての正しい知識や最新情報等の講演	1	90
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	肺の健康と病気を考える講演会	一般県民を対象に、COPDについて広く知識を得てもらうことを目的とした講演を実施	6	52
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	介護実習・普及センター運営事業	高齢者介護の知識・技術の普及を図るための各種体験講座の実施	通年	900
4	農林水産部 総合販売戦略課	出前トーク（うま味で減塩！青森の健康「だし活」！！）	県民の減塩対策として、県産の農林水産物を活用しただしを使うことを普及啓発する講座	通年	1,200
5	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもり食育サポーター活動推進事業（あおもり食育サポーターの活動促進）	地域において食育活動を実施している「あおもり食育サポーター」の活動を促進し、県民への食生活改善指導、食育情報の提供などによる食育の啓発を実施	通年	—
6	西北地域県民局 地域連携部	西北地域環境活用型健康づくり応援事業	大型ショッピングモールと連携したモールウォーキングの講習会開催	通年	1,453
7	中南地域県民局 地域健康福祉部	出前講座	テーマ「生活習慣病について知ろう～健診結果の見方～」とした研修を実施した	6	43
8	中南地域県民局 地域健康福祉部	出前講座	テーマ「生活習慣病について知ろう～たばこを中心に～」とした研修を実施した	12	123
9	三八地域県民局 地域健康福祉部	出前トーク	おいらせ町一般住民を対象に「がん死亡率ワースト1を脱却しよう！～青森県の取り組み～」をテーマに健康教育を実施	5	57
10	三八地域県民局 地域健康福祉部	平成27年度八戸保健所管内給食施設栄養管理指導事業研修会	保育園の給食担当者等を対象に「みんなで取り組もう健康づくり」をテーマとした講演を実施	10	85
11	三八地域県民局 地域健康福祉部	8020運動推進特別事業	田子保育園の乳幼児とその祖父母を対象に乳幼児の歯科保健について研修会を実施	1	110
12	三八地域県民局 地域健康福祉部	地域活性化推進事業 喫煙対策推進事業	事業所等を対象とした、たばこ健康に関する研修会を実施	1	95
13	三八地域県民局 地域健康福祉部	地域活性化推進事業 喫煙対策推進事業	おいらせ町職員等を対象とした、たばこ健康に関する研修会を実施	2	87
14	教育庁 生涯学習課	子ども健康促進事業（地域で進めるすくすく青森っ子の育成）「食卓から子どものヘルスアップ」	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	「お父さん応援セミナー」子育て中のお父さんが元気になる話しや家族コミュニケーションを学ぶ	8	18

2	教育庁 生涯学習課	家庭教育支援推進事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
3	教育庁 生涯学習課	障害者家庭教育学級開設	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
4	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業「若者の社会参加について考えるセミナー」	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
5	教育庁 県立図書館	こどもの本のコンシェルジュ	お父さん、お母さんのための、子どもの本の選び方や読み聞かせなどの相談会（相談は通年）	通年	—
6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援コンテンツ制作事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
7	教育庁 総合社会教育センター	絆でつながる家庭教育支援セミナー	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
8	教育庁 下北教育事務所	下北の子どもと家庭のヘルスアップ事業	参観日等における健康教室への講師派遣事業「生活改善（おやつ）教室」	6～12	1,338
9	教育庁 下北教育事務所	下北の子どもと家庭のヘルスアップ事業	参観日等における健康教室への講師派遣事業「エクササイズ教室」	6～12	1,662
10	教育庁 下北教育事務所	下北の子どもと家庭のヘルスアップ事業	若者、高校生による未来の下北ヘルシーなご飯レシピコンテスト	7～1	97

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業（こどもエコクラブサポーター研修の開催）	地域で環境活動を行うこどもエコクラブのサポーター（子どもたちの活動を支援する大人）等に対する研修	10～11	約30
2	環境生活部 環境政策課	地域でエコを学び・考える場づくり推進事業（ワークショップ）	環境教育の協働取組を広めるためのワークショップ等の開催	10～11	約30
3	環境生活部 環境政策課	未利用資源等リサイクル促進事業（生ごみ減量化促進）	平成26年度に作成した「エコ料理レシピ集」を活用し、各家庭及び地域の中での生ごみ減量と食品ロス削減に向けた取組を推進するため、青森県食生活改善推進員協議会に委託し、「エコ料理」講習会を開催した	8～11	194
4	環境生活部 環境政策課	一般向けエコドライブ実技講習会	エコドライブの燃費向上・安全運転効果を実感する機会の提供	10, 11	50
5	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に、廃棄物処理法の説明会を開催した	6	462
6	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業	河川、湖沼、海等の公共用水域の水質保全を図るためには、工場・事業場からの排水規制だけでなく、家庭等の日常生活からの排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取り組みを実践する必要があることから、生活排水対策に係る講習会を開催し啓発活動を実施した	9～11	約100
7	環境生活部 環境保全課	宝湖「小川原湖」流域対策事業	小川原湖の水環境改善の必要性について啓発するため、小中学生及びその親を対象とした親子環境学習会を開催した	8	80
8	農林水産部 林政課	「県民環境林」スタート・プロジェクト推進事業	水資源のかん養などの公益的機能を有する県管理の県民環境林をフィールドにした自然観察会や森林整備体験等を開催し、県民環境林及び森林の重要性等に対する理解を深めた ・上北地域県民局管内（7, 10月） ・西北地域県民局管内（10月） ・下北地域県民局管内（10月）	7～10	上北45 西北9 下北26 計80
9	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業（原子力に関する意見交換会【市町村開催】）	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催した（6回）	通年	264

10	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【立地 地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団 体等を対象に、県内原子力施設の立 地地域に出向き、施設見学及び直接 対話等を行うことにより、原子力に 関する知識を深めることを目的とし る意見交換会を開催する(8回)	通年	128
11	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (先進エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団 体等を対象に、特色のある原子力施 設、多様なエネルギー関連施設の立 地地域に出向き、施設見学及び直接 対話等を行うことにより、原子力を 含むエネルギー全般についての知識 を深めることを目的とする見学会を 開催した(3回)	通年	67
12	エネルギー総合対策局 ITER支援室	親子サイエンスカフェinはちのへ	小学生及びその保護者を対象とし て、核融合エネルギーについての県 民理解の推進を図る事業	7	20
13	エネルギー総合対策局 ITER支援室	親子サイエンスカフェinひろさき	小学生及びその保護者を対象とし て、核融合エネルギーについての県 民理解の推進を図る事業	12	21
14	上北地域県民局 地域農林水産部	森林と木を知るツアー	一般公募した県民を対象に、県民環 境林での枝打ち体験、国有林での間 伐作業現場見学、木材加工施設や住 宅展示施設見学等を行い、森林・林 業木材産業についての啓発活動を 行った	10	6
15	三八地域県民局 地域連携部	三八地域エネルギー活用復興推進事 業	分散型エネルギー及びエネルギーマ ネジメントシステム導入推進のた め、地域の企業や住民、学生向けの フォーラムを開催した	7, 10, 12	118
16	教育庁 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実 地に観察	5, 10	60

⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参 加人数
1	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全ビデオ・DVD、交通事故 現場写真パネルの貸出	通年	—
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に 対応し、行動するために必要な知識 を継続的に学習する連続講座	5~10	1, 710
3	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	悪質商法被害の多い若者や高齢者に 接する機会の多い方を対象にした研 修会を開催し、消費生活相談窓口へ つなぐ役割を担う人材育成を図った	4~3	105
4	環境生活部 青少年・男女共同参画課	地域防災普及啓発事業	男女共同参画の視点から誰もが安心 して過ごすことができる避難所づく りを普及啓発する研修会(県内2ヶ 所)	10	102
5	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正 飼養に関する講習会	4~3	647
6	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関 する講座	4~3	44
7	警察本部 生活安全企画課	女性や子どもを性犯罪等から守るた めの対策事業	子供・女性が性犯罪等の被害に遭わ ないための防犯講習	6~10	295
8	警察本部 交通企画課	シルバー・カーライフ支援事業	高齢運転者対象の実車による運転診 断	9~12	133

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参 加人数
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文語り部世界遺産ミーティング	縄文遺跡群の価値や魅力についての 理解促進を図るための講座を県内外 で開催した	7~3	400
2	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	4道県共同国内フォーラム関係事業 (青森開催)	縄文遺跡群の学術的価値を浸透させ るためのフォーラムを開催した	10	130
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (アート体験促進プログラム)	主に未就学児を養育する親・幼児教 育関係者に対する鑑賞教育普及活動 および未就学児向けワークショップ を実施した	5~8	273

4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、週末や長期休業期間にアートに接することができる多様なワークショップを定期的に開催した	5~9	120
5	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (一般プログラム)	講演会、公開講座、アーティストトーク&ワークショップを開催し、芸術への興味関心を高め、美術館利用の定着化を図った	4~2	295
6	警察本部 広報課	青森県警察音楽隊創設50周年記念 「県民と警察の音楽の集い」	芸術・文化に関する学習(音楽) 青森県警察音楽隊による演奏会	11	1,900
7	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡普及啓発事業(さんまる縄文体験・縄文講座)	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験した	5~11	536
8	教育庁 文化財保護課	さんまる発掘体験	発掘作業体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感してもらい、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図った	7	18
9	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深めてもらった	7~8	617
10	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡現地説明会	秋に実施される縄文大祭典で、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深めてもらった	8	80
11	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究推進事業の研究結果を発表した	3	80
12	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころコーナー」に展示されている出土遺物について解説した	通年	1,700
13	教育庁 文化財保護課	さんまるギャラリートーク	さんまるミュージアムの展示を活用して、テーマごとに詳しく解説した	5~11	238
14	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「啓発小冊子の活用促進」	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
15	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	(「IV 平成27年度事業の実績」に掲載)		
16	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展・新収蔵資料展の内容に即した講座(年4回)	5,9, 11,3	91
17	教育庁 県立図書館	日曜午後の朗読会	文学館解説員による、青森県ゆかりの作家の紹介とその作品の朗読会(年10回)	6~12	76
18	教育庁 埋蔵文化財調査センター	鱒ヶ沢町鳴戸(3)遺跡現地見学会	発掘調査によって得られた成果を現地で公開及び出土遺物の展示	5	52
19	教育庁 埋蔵文化財調査センター	弘前市沢部(2)遺跡見学	発掘調査中の遺跡案内	6	19
20	教育庁 埋蔵文化財調査センター	東北町東道ノ上(3)遺跡現地見学会	発掘調査によって得られた成果を現地で公開及び出土遺物の展示	7	58
21	教育庁 埋蔵文化財調査センター	むつ市二枚橋(1)遺跡遺物展示会	発掘調査によって得られた成果を写真パネルと出土遺物の展示	7	80
22	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森市下石川平野遺跡現地見学会	発掘調査によって得られた成果を現地で公開及び出土遺物の展示	7	34
23	教育庁 埋蔵文化財調査センター	西目屋村川原平(1)遺跡現地見学会	発掘調査によって得られた成果を現地で公開及び出土遺物の展示	8	220
24	教育庁 埋蔵文化財調査センター	弘前市沢部(2)遺跡現地見学会	発掘調査によって得られた成果を写真パネルと出土遺物の展示	9	86
25	教育庁 埋蔵文化財調査センター	南部町鳥舌内館現地見学会	発掘調査によって得られた成果を写真パネルと出土遺物の展示	9	35
26	教育庁 埋蔵文化財調査センター	南部町鳥舌内館現地見学	発掘調査中の遺跡案内	9	30
27	教育庁 埋蔵文化財調査センター	南部町鳥舌内館現地見学	発掘調査中の遺跡案内	10	16
28	教育庁 埋蔵文化財調査センター	八戸市館平遺跡遺物展示会	発掘調査中の遺跡案内	10	94
29	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森市熊沢溜池遺跡現地見学会	発掘調査によって得られた成果を現地で公開及び出土遺物の展示	10	30

⑩スポーツ・レクリエーション活動 ※該当なし

⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	男女共同参画の視点で地域課題の解決法等を考える講座等の開催（青森市ほか2箇所）	7～11	36

⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 企画調整課	地方分権改革普及事業（講義）	地方分権、道州制等に関する理解を深めるため、各種研修会や集会において講義を実施	通年	185
2	環境生活部 県民生活文化課	出前トーク（青森県の歴史について）	県史編さん事業の成果に基づき、青森県の歴史に関するトピックを紹介した（6回実施）	4～3	148
3	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に高齢者を対象）	4～3	845
4	健康福祉部 高齢福祉保険課	高齢者ラジオ放送講座	高齢者に必要な知識、能力の向上を図り、生きがいづくり、健康づくりに寄与することを目的としたラジオ放送講座を実施	通年	100
5	観光国際戦略局 誘客交流課	三沢基地内大学県民推進費補助	国際性豊かで本県の発展に貢献する有益な人材の育成を図るため、三沢基地内大学への県民就学を推進	通年	13
6	東青地域県民局 地域連携部	松前街道の歴史を学ぶ会	あおもり松前街道推進協議会では、「あおもり松前街道」（国道280号、国道280号バイパス及び国道339号（国道280号交点から階段国道まで））及びその周辺の地域資源を活用し、地域住民や関係者等が協働で観光振興及び地域活性化に向けた取組を推進しているが、近年、歴史街道を特集した雑誌やテレビなどメディアでも数多く取り上げられており、歴史や文化の魅力を再発見するために「歴史街道」を巡る旅などを楽しむ方が増え、歴史や文化、地域の魅力を伝えるガイドが不足していることから本勉強会を実施	9, 2	14
7	上北地域県民局 地域農林水産部	「かみきた畑美人」美・食・楽クローズアップ事業	若手農業女性のネットワークを構築するとともに、楽しく参加しやすい美・食と農業を組み合わせた講座を開催し、上北地域の農業をPRした	通年	100
8	教育庁 生涯学習課	県立学校開放事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
9	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
10	教育庁 郷土館	教育普及事業（街かど探検）	本県の街の名所や歴史的建造物等を	9	19

⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	デジタルコンテンツ制作ワークショップ	県民に様々な形でのICT利活用に興味を持ってもらうため、県民を対象に、デジタルカメラやビデオカメラのコンテンツなどをパソコン等で加工し、一つの作品として制作するためのスキルを身につけてもらうセミナー（ワークショップ）を開催した	12～2	60
2	教育庁 種差少年自然の家	大人の体験活動	自然体験活動に興味を持つ仲間同士ふれあいを深めながら、様々な自然体験や創作活動を体験し、自然への知識と理解を深める研修	5, 9	45

⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	総務部消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験、青森県の災害の歴史などの学習の場を提供	通年	1,667
2	健康福祉部動物愛護センター	施設開放	公開・解放による学習の場の提供	4～3	23,682
3	健康福祉部動物愛護センター	施設見学	施設見学を通じた動物愛護及び適正飼養の普及啓発	4,5,6,7,9,10,1,3	511
4	教育庁 県立図書館	青森県立図書館見学	職員による施設見学の案内とするが、幼児、児童対象の場合は、希望があれば読み聞かせも実施	通年	525
5	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設見学	職員による施設見学の案内	通年	30

⑮社会参加活動につながる指導者等の育成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	総務部 防災消防課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの運営支援者となり、他機関との連携を図るボランティアコーディネーターの養成を目的とした専門的、実践的な研修会	12	48
2	企画政策部 情報システム課	緊急時情報案内人の育成	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入手し、自分の情報で周囲を支えることができる人財を育成するための講習会等を開催した	6～3	225
3	企画政策部 情報システム課	オープンデータ利活用人材育成	オープンデータを活用した高校生対象のアプリ開発講座や一般県民対象のワークショップを開催した	7～3	85
4	企画政策部 情報システム課	視覚・聴覚障害者のICT利活用促進事業	視覚・聴覚障害者にタブレット端末の利活用方法を教習する人材の育成とスキルアップを図る研修会等を開催した	4～2	43
5	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化でひらくあおもり未来づくり事業（芸術文化コーディネーター育成強化）	地域・民間の自主的・主体的な取組により、県民が身近に芸術文化に触れる環境づくりを推進するため、市町村文化振興担当者等を対象に、芸術文化鑑賞・体験事業を企画実施するノウハウを学ぶ研修会を開催した	7,11	23
6	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県青少年健全育成推進員及び命を大切にすることを育む声かけリーダー研修会	各地域の推進員及び声かけリーダーを対象にした研修会	5～6	151
7	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者民間支援団体育成研修	困難を有する子ども・若者の支援に関わる民間団体を育成するための研修	1～3	120
8	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	4,9	87
9	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を実施	5～3	150
10	農林水産部 農林水産政策課	未来につなぐ青森農業普及活動推進事業	意欲の高い農家や組織に対して経営改善や地域振興作物に係る技術の速やかな普及を図るほか、農山漁村女性リーダーの育成を図った	2	200
11	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもり食育サポーター活動推進事業（あおもり食育サポーター研修会の開催）	指導能力の向上を図るためのあおもり食育サポーターを対象とした研修会を開催した	7,2,3	95
12	農林水産部 食の安全・安心推進課	次代へつなげるあおもり食育県民運動充実事業（青森県食育指導者養成研修会の開催）	指導能力の向上を図るための食育指導者を対象とした研修会を開催した	2	300
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもり食命人自立活動支援事業（あおもり食命人育成研修）	・外食・中食事業者等を対象に食と健康に関する研修を実施し、健康に配慮した食を提供する「あおもり食命人」を育成	6～7	178

14	農林水産部 食の安全・安心推進課	野菜で健康大作戦事業 (野菜の基礎知識研修会の開催) (野菜を食べよう啓発指導者育成研 修会の開催)	・野菜摂取の啓発を図るため、販売 者を対象とした研修会を開催 ・野菜摂取の啓発を図るため、食育 指導者を対象とした研修会を開催	7, 3	80
15	東青地域県民局 地域連携部	トレッキングガイド育成講習会	東青地域管内におけるアクティビ ティ等の体験型観光の充実を図るこ ととし、その一環として、トレッキ ングコースの受入環境整備のため、 トレッキングガイドとして活動する 人材を育成する講習会を開催	8, 9, 1	約80
16	中南地域県民局 地域健康福祉部	地域保健関係者研修	多様化、高度化する保健ニーズを有 する地域住民がより主体的に健康を 高め、地域で安心して生活できるよ う、その支援者である地域保健関係 者が健康な地域づくりを目指して専 門的知識や技術を習得し、生活者重 視の視点にたった保健福祉サービス が提供できるように、地域保健関係 者の資質の向上及び関係者間の連携 強化を図った	10, 11, 2	277
17	中南地域県民局 地域健康福祉部	農村女性リーダー育成セミナー	「栄養成分表示を健康づくりに活用 するために」及び「医師から学ぶ健 康診断結果の見方」のテーマによる 研修を実施した	7	36
18	中南地域県民局 地域健康福祉部	健康教育サポーター育成研修会 (平成27年度中南地方保健協力員連 絡会研修会)	日頃の活動に活かすために、メイン テーマを「心を動かす健(検)診の ススメ」とし、講話と演習を実施し た	8	84
19	上北地域県民局 地域農林水産部	次世代野菜産地プロデュース事業	上北野菜産地力向上会議を開催し、 取組について情報の共有を図った。 次世代野菜(1果どりかぼちゃ、夏 秋ピーマン、夏秋トマト、そらま め、ハウス立茎アスパラ、しゅんぎ く、加工業務用小松菜)の栽培実証 展示ほを設置し、現地巡回、現地検 討会を実施した。また、5品目の先 進地研修を実施した	産地力向 上会議 (5, 3) 現地巡回 (9) 現地検討 会(4~ 10) 先進地研 修(5~ 10)	産地力向 上会議 (59) 現地巡回 (35) 現地検討 会 (212) 先進地研 修(48)
20	下北地域県民局 地域連携部	下北地域づくり人財育成等事業	下北地域を活性化させたいという意 志・意欲のある若手人材に対し、積 極的な地域づくりの意識付けを図る ための研修等を開催した	6~3	153
21	下北地域県民局 地域連携部	下北の創造的復興に向けた 情報発信力強化人財育成事業	魅力ある地域資源等を効果的に情報 発信し、外貨獲得に繋げる手法を学 ぶ情報発信力強化セミナーを開催し た	12~3	100
22	下北地域県民局 地域連携部	台湾から来さまい下北推進事業	地元観光事業者、飲食店・宿泊施 設、行政等を対象に台湾人観光客受 入に向けた勉強会等を実施した	6~3	100
23	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	「支援者支援セミナー」子育て支援 関係者を対象に、事例を通して問題 家族の支援を考えた	8	72
24	三八地域県民局 地域健康福祉部	八戸市食生活改善推進員協議会	「健やか力を高めよう」をテーマと した講演を実施	4	107
25	三八地域県民局 地域健康福祉部	八戸保健所管内食生活改善推進員連 絡協議会研修会	味感を育む「だし活事業」~家庭に 広めようだし活、減塩!~をテーマ とした講演会を実施	5	74
26	三八地域県民局 地域健康福祉部	八戸保健所管内保健協力員等連絡会 研修会	保健協力員活動の活性化と地域住民 の健康づくりの推進を図るため研修 会を開催	9	129
27	三八地域県民局 地域健康福祉部	平成27年度高齢者相互支援推進研修 会(健康教育サポーター育成研修会 併催)	三戸郡老人クラブ会員等を対象に 「健康寿命アップのために」をテ マとした講演を実施	11	100
28	警察本部 生活安全企画課	子供・女性を性犯罪等から守るため の対策事業	「子供110番の家」等に対するスキル アップ研修	2	278
29	警察本部 生活安全企画課	地域安全活動活性化事業 (ネットワークモデル事業)	防犯ボランティアスキルアップ研修 会	11	35
30	警察本部 生活安全企画課	地域安全活動活性化事業 (ネットワークモデル事業)	防犯ボランティア合同研修会	2	50
31	警察本部 少年課	JUMPスキルアップカンファレン ス	「少年非行防止JUMPチーム」員 の資質向上を図る指導者のための ブロック研修会	7	228

32	警察本部 少年課	規範意識 JUMP 研修会	「少年非行防止 JUMP チーム」員 やボランティア等が一堂に会し、少 年非行や規範意識に対する問題意識 を共有し、地域や学校での各種活動 の活性化を図る研修会	11	500
33	警察本部 交通企画課	交通ルール・マナー向上推進事業	保育士等を対象としたチャイルド シート指導員養成研修会	8	100
34	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「読み開 かせ研修会の開催」	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
35	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「高校生 の読書活動推進のための研修会の開	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
36	教育庁 生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
37	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育活性化事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
38	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
39	教育庁 生涯学習課	アクティブシニアによる地域の未来 応援事業「シニアのファシリテー ション能力の向上」	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
40	教育庁 生涯学習課	社会教育主事派遣事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
41	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
42	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
43	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「IV 平成27年度事業の実績」に掲載)		
44	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	図書館のボランティア活動を行うた めの事前研修	3	15
45	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等 を訪問し、担当職員やボランティア を対象として、学校図書館改善のた めのアドバイスや研修会を実施	通年	360
46	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動支援事業（自然体験活 動研修会）	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
47	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験活動支援事業（レッツエン ジョイ！自然大好きっず）	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
48	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験活動支援事業（自然体験活 動研修会）	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
49	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI！創造塾	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
50	教育庁 総合社会教育センター	高大連携キャリアサポート推進事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
51	教育庁 総合社会教育センター	学校と地域の協働実践セミナー	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
52	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講 座	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
53	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を 図る講演及び実技研修	10	23
54	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当 者の資質の向上を図るための研修	7	32
55	教育庁 西北教育事務所	市町村連携推進会議	管内の市町の事例紹介や事例研究、 市町村連携による事業企画・実施に向 けた自由な意見交換を行う会議	4	18
56	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研 修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者 の資質向上を図るための研修	6	46
57	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	講義「スポーツと水分補給・栄養摂 取」、講話「総合型地域スポーツク ラブの活動紹介」、実技「場が盛り 上がるスポーツプログラム」	6	32
58	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修 会	スポーツ推進委員への講義及び実技 研修	6	31
59	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	社会教育委員等社会体育関係者の資 質向上を図る研修	5	55
60	教育庁 三八教育事務所	管内社会教育委員兼担当者等研修会	社会教育委員等生涯学習・社会教育 関係者の資質向上を図る研修	9	34
61	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者 の資質向上を図る研修	10	36

⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 統計分析課	統計ポータルサイト「統計データランド」の運用	統計情報の全庁的なデータベースを構築し、県のホームページから提供	通年	—
2	企画政策部 統計分析課	県のポテンシャルを総合的に把握できるサイト「あおりポテンシャルビュー」の運用	各種統計データとポテンシャル情報を総合的に把握できるサイトを運用した	通年	—
3	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため本県が上位に位置するもの集めた「ピカイチデータ」を発行	2	—
4	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業（メールマガジンの発行）	環境やエコに関するタイムリーな情報を掲載したメールマガジンの発行	通年	約900
5	環境生活部 環境政策課	北東北三県新環境教育教材作成配布事業	北東北三県共同による小学校向け環境教育教材の配付	7	—
6	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」「辞書・辞典総合検索」「官報」や主要紙（新聞）データベースなどによる情報提供	通年	—
7	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2	—
8	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
9	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
10	教育庁 総合社会教育センター	あおり県民カレッジ学習機会提供事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
11	教育庁 総合社会教育センター	あおり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		

⑪学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	教育庁 県立図書館	レファレンス（学習・調査・研究等支援）業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスをを行った	通年	—
2	教育庁 県立図書館	パスファインダー	パスファインダー【調べ方案内（あるテーマや話題について資料や情報を探したいときの参考に、手始めとなる基本資料の一部や、調べ方を紹介した手引き）】の作成・提供	通年	—
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		

⑫学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	総務部 防災消防課	防災啓発研修会	防災に関する知識と防災ボランティアの普及・啓発を目的とした講演会	9	200
2	企画政策部 情報システム課	緊急時ICT利活用普及キャラバ□	各市町村で行われるイベントにブースを設置し、災害など緊急時に利活用できるICT機器やサービスなどを周知するとともに、ブースに来場していただいた方へのフォローアップとして、ICTに関する研修会を実施した	9～2	4,900
3	企画政策部 情報システム課	家族みんなで情報力をつける！講座	高齢者のICT利活用の向上を目的に、孫と祖父母のコミュニケーションを促進するICT利活用講座を開催した	8～11	85
4	企画政策部 情報システム課	ユビキタス出前授業～ユビキタス？君なら何する？～	小学生を対象に、ユビキタスネットワーク社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを実施した	8	24
5	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施した	6～11	93
6	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催した	7	120

7	企画政策部 統計分析課	ビジネスにおける統計データ利活用 セミナーの開催	県内企業等を対象に統計情報の利活用を 促し、人材育成を図るためのセミナーを 開催した	10	109
8	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	あおもりJOMONフェスタ	世界遺産登録をめざす縄文遺跡群の 多様な魅力や価値を伝えるイベントを 開催した	2~3	500
9	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	条例で定める秋の旬間に合わせ、防犯に 関する県民の意識づくりに向けた取組と して開催した	10	600
10	環境生活部 県民生活文化課	ファッション産地あおもり推進事業	全国高等学校ファッションデザイン選 手権大会（ファッション甲子園）の開催に 加え、ファッション甲子園で培った人脈等 を活用し、ファッション（おしゃれ）を 活用した「人材育成・獲得・活用」の取組 を実施した	第一次審査5月 最終審査会8月	920
11	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化でひらくあおもり未来づくり 事業（メディア芸術を通じた、子ども・ 若者の芸術文化活動支援）	若者の芸術文化への関心と活動意欲を 一層高めるため、メディア芸術（映像芸術） を取り上げ、映像芸術フェスティバル、 制作体験ワークショップ、高度な制作技 術・表現技法を学ぶ講座を開催した	6~2	378
12	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表 と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催 した	8~11	12,531
13	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた 作品を展示することで、県民の創作活動 の促進と鑑賞の場として開催される青森 県美術展覧会を支援	8	2,118
14	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切に する心を育む県民運動推進フォーラム	命を大切に する心を育む県民運動を推進するための フォーラム	2	350
15	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青少年育成 研究大会	育成関係者 及び一般県民等を対象にした研究大会の 開催	10	150
16	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年 の主張大会	中学生による 主張発表、外部講師による講話	9	700
17	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若 者育成支援推進フォーラム	子ども・若 者育成支援に係る普及啓発を目的とした フォーラムの開催	11	120
18	環境生活部 青少年・男女共同参画課	パートナー セッション	男女共同参 画の普及啓発を目的とした講演会等の 開催	11	1,900
19	環境生活部 環境政策課	地域でエコ を学び・考 える場づくり推進事業（フォーラム、 環境スクールの開催）	環境教育推 進のためのフォーラム及び、親子で気 軽に参加できる環境スクールの開催	7~10	約550
20	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあ いウィーク	動物愛護及 び適正飼養の普及啓発のイベント	5	3,230
21	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあ いフェスティ バル	動物愛護及 び適正飼養の普及啓発のイベント	9	1,596
22	健康福祉部 高齢福祉保 険課	全国健康福 祉祭（ねん りんピック） 参加事業	全国健康福 祉祭（ねんりんピック）への選手等 の派遣を実施	10	100
23	健康福祉部 高齢福祉保 険課	あおもりシ ニアフェス ティバル開 催事業	県内高齢者 のスポーツ・文化の祭典として、高 齢者の健康増進・社会参加の促進を 目的に開催	9,10,2	1,500
24	農林水産部 食の安全・ 安心推進課	あおもり食 命人自立活 動支援事業 （食命人シ ンポジウム）	・一般県民 を対象に食と健康に関する講演会を 実施し、健康に配慮した食を提供す る「あおもり食命人」への理解と健 康的な食生活に向けた意識を啓発	2	300
25	農林水産部 食の安全・ 安心推進課	野菜で健康 大作戦事業 （あおもり 野菜で健康 まつりの開 催） （野菜を食 べようキャ ンペーンの 開催）	・野菜摂取 の啓発を図るため、野菜と健康に関 する展示などを行うイベントを開 催 ・スーパー、 産地直売施設等の野菜を販売する 事業者が、一般消費者に対し店頭 で野菜摂取の啓発を実施	8~11	300
26	県土整備部 監理課	働きたくな る建設業公 開講座	土木技術を テーマにした実験による普及啓 発	10	23
27	県土整備部 都市計画課	景観フォー ラム	景観法・景 観条例で6月1日を景観の日と定め 、景観普及啓発事業の一環として 実施	6	108
28	エネルギー 総合対策局 ITER支援 室	核融合エネ ルギー講演 会	広く県民を 対象に、核融合エネルギーについて の県民の理解の推進を図るととも に、県内企業における核融合関連 技術等の活用を促進する事業	3	100
29	下北地域 県民局 地域健康福 祉部	東日本家族 応援プロジ ェクトinむ つ	団士郎家族 漫画展	8	-

30	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ	団士の漫画トーク（講演）	8	40
31	下北地域県民局 地域健康福祉部	里親制度普及促進事業	「ありがとうオカン」ドラマ上映会、	8	30
32	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	10	350
33	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアム常設・企画展示	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらった	通年	176,000
34	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡魅力情報発信強化事業	四季を通じて体験イベントを開催	5～2	28,228
35	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
36	教育庁 生涯学習課	いじめ根絶キャンペーン推進事業	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
37	教育庁 生涯学習課	アクティブシニアによる地域の未来応援事業「社会参加活動の拡大と普及・啓発」	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
38	教育庁 県立図書館	企画展「戦後—青森文学と青森の復興」・企画展「本はもう一人のわたし—児童文学者・鈴木喜代春」	（「IV 平成27年度事業の実績」に掲載）		
39	教育庁 県立図書館	「青森県近代文学館名品展2—文学者たちの絆」	（「IV 平成27年度事業の実績」に掲載）		
40	教育庁 県立図書館	特別展「青森の文学者たちの戦前・戦中」	（「IV 平成27年度事業の実績」に掲載）		
41	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚パネルにし、館外で展示する(25件)	通年	27,083
42	教育庁 県立図書館	出前講座	館外にて実施する文学館職員による文学講座(7回実施)	6～3	414
43	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通し、子どもの読書活動の推進を図	通年 (月1回)	450
44	教育庁 県立図書館	科学おはなし会	実験や運動などの体験と、本の紹介を通し、子どもの学びの心を育てるとともに、読書活動の推進を図る	通年 (月1回)	511
45	教育庁 県立図書館	展示事業（児童テーマ展示、郷土児童作家展示、ミニ展示、ふるさとミニ展示 他）	児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年	—
46	教育庁 県立図書館	展示事業（テーマ展示、ミニ展示）	本県に関する事項、身近な関心ごと、話題の出来事などテーマに沿った本の展示と貸出	通年	—
47	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家について年に3人程度を特集して行う拡大展示	6～3	16,628
48	教育庁 県立図書館	全国文学館協議会共同展示「3. 1 1 文学館からのメッセージ」	全国文学館協議会加盟館が、共通のテーマにより、各館の持ち味を生かして3月に一斉開催する展示	3	4,105
49	教育庁 県立図書館	第14回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	2	95
50	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	（「IV 平成27年度事業の概要」に掲載）		
51	教育庁 郷土館	教育普及事業（ミュージアム探検隊）	夏・冬休みを除く土・日・祝日に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせる	通年	463
52	教育庁 郷土館	教育普及事業（郷土館クイズラリー）	夏・冬休み中の子どもの対象に、展示物に関するクイズを解かせる	7,8, 12,1	617
53	教育庁 郷土館	教育普及事業（夏・冬休みこどもの国）	夏・冬休み中の子どもの対象に、ものづくりや昔の遊びを体験させる	7,8,1	148
54	教育庁 郷土館	教育普及事業（土曜セミナー）	青森県に関する諸テーマについて、ゲストエキュレータや当館職員が講話する	通年	855
55	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	郷土館を会場にして、博物館機能や博物館資料を知る説明会をおこなう	11	53
56	教育庁 郷土館	展示事業（常設展・特別展）	本県の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人に関する常設展示、特別展「環状列石と周堤墓」、企画展「大・中・小展」「思い出のふるさと写真展」び新収蔵コレクション展 開催	通年	22,031
57	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に公開及び出土遺物の展示	12	160

⑱指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	—
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	6, 10	45
3	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「小学校における読み聞かせボランティア活動の推進」	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
4	教育庁 生涯学習課	あおもりで「生きる・働く」を学ぶキャリア教育実践事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
5	教育庁 生涯学習課	子ども健康促進事業(地域で進めるすくすく青森っ子育成事業)	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
6	教育庁 県立図書館	図書館ボランティア活動	一般閲覧室で行う、資料配架及び利用ガイドのボランティア活動の場の提供	通年	1, 302

⑳民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	通年	1, 095
2	健康福祉部 高齢福祉保険課	サークル活動支援	高齢者サークルの結成支援、サークル活動に関する情報提供や相談対応	通年	40
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい・健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業への補助	通年	55, 000
4	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	55, 000
5	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご商品力レベルアップ推進事業費補助	(公財)青森県りんご協会が実施する生産者向けの栽培技術研修会等の開催に要する経費への補助	6～2	2, 000
6	農林水産部 りんご果樹課	りんご基幹青年育成事業費補助	(公財)青森県りんご協会が実施する若手生産者向けの栽培・流通事情や消費動向等に関する調査研修に係る経費の補助	2	74
7	教育庁 生涯学習課	地域の豊かな社会資源を活用した土曜学習推進事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
8	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業「若者の拠点づくり支援」	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
9	教育庁 生涯学習課	アクティブシニアによる地域の未来応援事業「地域の未来応援実践モデルの構築」「市町村と活動団体のネットワークの形成」	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
10	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
11	教育庁 生涯学習課	青森県連合青年団活動費補助事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
12	教育庁 生涯学習課	青森県地域婦人団体連合会補助事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
13	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係機関連絡会議	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		
14	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)		

㉑調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 環境政策課	大学発・エコな若者育成システムづくり事業	大学・NPO・事業者等の協働による環境教育等実践システムの構築を課題に、県内大学へ調査・研究事業	7～3	—

2	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業「困難を有する若者等のニーズに関する調査」	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議)	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)
5	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)
6	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県社会教育行政」の作成	(「IV 平成27年度事業の概要」に掲載)

②学習プログラム等の開発 ※該当なし

第 2 部

I 平成28年度市町村の社会教育行政

1 市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧

平成28年4月1日現在

管内	市町村名	担当主管部署	〒	住所	TEL	FAX
東青	1 青森市	社会教育課	038-8505	青森市柳川二丁目1-1	017-761-4784	017-761-4582
	2 平内町	生涯学習課	039-3321	平内町大字小湊字下槻12-1	017-755-2565	017-755-2078
	3 今別町	教育課	030-1502	今別町大字今別字今別166	0174-35-2157	0174-35-3923
	4 蓬田村	教育課社会教育班	030-1203	蓬田村大字郷沢字浜田136-76	0174-31-3111	0174-31-3112
	5 外ヶ浜町	社会教育課	030-1393	外ヶ浜町字蟹田高銅屋44番地2	0174-31-1233	0174-31-1234
西北	6 五所川原市	社会教育課	037-0016	五所川原市字一ツ谷504-1	0173-35-6056	0173-35-6058
	7 つがる市	社会教育文化課	038-3138	つがる市木造若緑52	0173-49-1200	0173-49-1212
	8 鱒ヶ沢町	教育課	038-2792	鱒ヶ沢町本町209-2	0173-72-2111	0173-72-7277
	9 深浦町	教育課	038-2324	深浦町大字深浦字苗代沢84-2	0173-74-4419	0173-74-3050
	10 板柳町	生涯学習課	038-3672	板柳町大字灰沼字岩井61	0172-72-1800	0172-72-1801
	11 鶴田町	社会教育班	038-3595	鶴田町鶴田字早瀬200-1	0173-22-2111	0173-22-6007
12 中泊町	社会教育課	037-0305	中泊町大字中里字紅葉坂210番地	0173-69-1112(26)	0173-69-1115	
中南	13 弘前市	生涯学習課	036-1393	弘前市大字賀田一丁目1-1	0172-82-1641	0172-82-2313
	14 黒石市	社会教育課	036-0307	黒石市市ノ町5番地2	0172-52-2111	0172-52-3777
	15 平川市	生涯学習課	036-0102	平川市光城二丁目30-1	0172-44-1221	0172-44-8780
	16 西目屋村	教育課	036-1411	西目屋村大字田代字福元143	0172-85-2858	0172-85-3132
	17 藤崎町	生涯学習課	038-1214	藤崎町大字常盤字三西田35-1	0172-65-3100	0172-65-3128
	18 大鰐町	学務生涯学習課	038-0211	大鰐町大字大鰐字前田51-8 大鰐町中央公民館内	0172-48-3201	0172-48-3215
19 田舎館村	教育課	038-1121	田舎館村大字畑中字藤本159-1	0172-58-2250	0172-58-2394	
上北	20 十和田市	スポーツ・生涯学習課	034-0301	十和田市大字奥瀬字中平70番地3	0176-72-2318	0176-72-3123
	21 三沢市	生涯学習課	033-8666	三沢市桜町一丁目1-38	0176-53-5111	0176-52-3963
	22 野辺地町	社会教育・スポーツ課	039-3131	野辺地町字野辺地123-1	0175-64-2119	0175-64-4954
	23 七戸町	生涯学習課	039-2592	七戸町字七戸31-2	0176-62-9702	0176-62-6256
	24 六戸町	教育課	039-2371	六戸町大字犬落瀬字前谷地61	0176-55-5511	0176-55-5514
	25 横浜町	教育課	039-4141	横浜町字三保野57-8	0175-78-6622	0175-78-6112
	26 東北町	社会教育課	039-2401	東北町大字上野字上野191-15	0176-56-5180	0176-56-4235
	27 六ヶ所村	社会教育課	039-3212	六ヶ所村大字尾駸字野附478-2	0175-72-2111	0175-72-2246
28 おいらせ町	社会教育・体育課	039-2289	おいらせ町上明堂60-6	0178-56-4276	0178-56-4268	
下北	29 むつ市	生涯学習課	035-8686	むつ市中央一丁目8-1	0175-22-1111	0175-22-1488
	30 大間町	教育課	039-4601	大間町大字大間字大間91	0175-37-2103	0175-37-4661
	31 東通村	教育総務課	039-4292	東通村大字砂子又字沢内5-34	0175-27-2111	0175-27-3027
	32 風間浦村	教育課	039-4502	風間浦村大字易国間字大川目28-5	0175-35-2210	0175-35-2123
	33 佐井村	生涯学習課	039-4711	佐井村大字佐井字糠森20	0175-38-4506	0175-38-4512
三八	34 八戸市	社会教育課	031-8686	八戸市内丸一丁目1-1	0178-43-9154	0178-47-4997
	35 三戸町	教育委員会事務局	039-0141	三戸町大字川守田字関根川原55	0179-22-2186	0179-23-4196
	36 五戸町	教育課	039-1513	五戸町字古館21-1	0178-62-2111	0178-62-2114
	37 田子町	教育課スポーツ・社会教育グループ	039-0201	田子町大字田子字柏木田169	0179-20-7070	0179-20-7075
	38 南部町	社会教育課	039-0195	南部町大字沖田面字沖中46	0179-34-2132	0179-34-3127
	39 階上町	教育課	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-87	0178-88-2698	0178-88-1803
	40 新郷村	総務課	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111	0178-78-3294

2 市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数

平成28年4月1日現在

管内	市町村名	課長		社会教育主事		社会教育主事補		社会教育指導員	その他の職員		計
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任		専任	兼任	
東青	1 青森市	3			2				44		49
	2 平内町	1			1			1	4		7
	3 今別町		1	1						1	3
	4 蓬田村		1		1					2	4
	5 外ヶ浜町	1			1				3	1	6
	小計	5	2	1	5	0	0	1	51	4	69
西北	6 五所川原市		1		1					6	8
	7 つがる市	1		2					5		8
	8 鱒ヶ沢町	1			1				7		9
	9 深浦町	1		1					2		4
	10 板柳町		1		1				7	1	10
	11 鶴田町	1		1					6		8
	12 中泊町	1		1				1	1	2	6
小計	5	2	5	3	0	0	1	28	9	53	
中南	13 弘前市	1			3				5		9
	14 黒石市	1			1				5		7
	15 平川市		1	1	1				2	2	7
	16 西目屋村		1		2					1	4
	17 藤崎町		1		1					7	9
	18 大鰐町		1		1			1		6	9
	19 田舎館村		1		1					5	7
	小計	2	5	1	10	0	0	1	12	21	52
上北	20 十和田市	1			3				11		15
	21 三沢市	1			1				4		6
	22 野辺地町	1		2					3		6
	23 七戸町		1							9	10
	24 六戸町		1		1			1	3		6
	25 横浜町		1							3	4
	26 東北町		1	1				1	4		7
	27 六ヶ所村		1	1						8	10
	28 おいらせ町	1		1					7		9
小計	4	5	5	5	0	0	2	32	20	73	
下北	29 むつ市	1			1			1		6	9
	30 大間町		1							2	3
	31 東通村		1		2			2			5
	32 風間浦村		1							1	2
	33 佐井村		1		1					1	3
	小計	1	4	0	4	0	0	3	0	10	22
三八	34 八戸市	1			2				9	2	14
	35 三戸町	1			2					3	6
	36 五戸町		1		1				3		5
	37 田子町		1		2					3	6
	38 南部町		1		1				2		4
	39 階上町		1	1	1				5		8
	40 新郷村		1							4	5
小計	2	5	1	9	0	0	0	19	12	48	
合計		19	23	13	36	0	0	8	142	76	317
前年度合計		21	21	3	46	0	0	6	173	60	330

3 市町村の社会教育委員の委嘱状況

平成28年4月1日現在

管内	市町村名	定員数	現員数		任期			委員委嘱数内訳				現員数のうち公民館運営 審議会委員との兼任回数	平成27年度社会教育委員の 開催回数	平成28年度社会教育委員の 開催予定回数	
			計	男	女	開始日	終了日	学校教育の関係者	社会教育の関係者	家庭教育の向上に資する 活動を行う者	学識経験のある者				
東青	1 青森市	10	10	3	7	2年	H26.11.21	H28.11.20	2	5	2	1	0	4	4
	2 平内町	10	6	5	1	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	3	1	1	6	2	2
	3 今別町	10	6	2	4	2年	H27.5.1	H29.4.30	1		3	2	6	1	2
	4 蓬田村	7	7	6	1	2年	H28.4.1	H30.3.31	2	2		3	7	2	3
	5 外ヶ浜町	10	10	8	2	2年	H27.4.1	H29.3.31	1	4	1	4	10	3	3
	小計	47	39	24	15				7	14	7	11	29		
西北	6 五所川原市	10	10	6	4	2年	H27.4.1	H29.3.31	1	4	2	3		3	3
	7 つがる市	15	14	8	6	2年	H27.4.1	H29.3.31	2	2	5	5		2	2
	8 鱒ヶ沢町	10	10	6	4	2年	H26.6.1	H28.5.31	3	5	1	1		3	3
	9 深浦町	6	5	2	2	2年	H27.4.1	H29.3.31	1	1	1	2		2	2
	10 板柳町	10	10	6	4	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	3	3	3		2	3
	11 鶴田町	5	5	4	1	2年	H28.4.1	H30.3.31	3	2				5	5
	12 中泊町	10	10	5	5	2年	H27.4.1	H29.3.31	1	5	2	2		3	3
小計	66	64	37	26				12	22	14	16				
中南	13 弘前市	10	10	6	4	2年	H26.8.1	H28.7.31	3	4	1	2		3	3
	14 黒石市	9	7	5	2	2年	H28.4.1	H30.3.31		5	1	1		3	3
	15 平川市	12	12	8	4	2年	H28.4.1	H30.3.31	4	6	2			2	2
	16 西目屋村	5	4	2	2	2年	H27.4.1	H28.3.31	1			3		2	2
	17 藤崎町	12	9	5	4	2年	H27.4.1	H29.3.31	1	4		1		2	3
	18 大鰐町	5	5	2	3	2年	H26.6.15	H28.6.14	2	1	1	1	5	2	3
	19 田舎館村	10	7	4	3	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	1		5	5	4	3
小計	63	54	32	22				12	21	5	13	10			
上北	20 十和田市	10	9	6	3	2年	H27.7.1	H29.6.30	4	2	1	3		4	4
	21 三沢市	10	10	6	4	2年	H26.4.1	H28.3.31	2	4	2	2		5	5
	22 野辺地町	10	8	3	5	2年	H27.5.1	H29.4.30	3	3	1	1		2	2
	23 七戸町	10	10	7	3	1年	H27.6.1	H28.5.31	1	6	2	1		3	3
	24 六戸町	5	5	4	1	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	1	2	1		3	3
	25 横浜町	10	10	7	3	2年	H27.4.1	H29.3.31	2	3		5		2	2
	26 東北町	10	10	6	4	2年	H27.7.1	H29.6.30	1	7		2	10	3	3
	27 六ヶ所村	10	8	3	5	2年	H27.4.1	H29.3.31	3			5	8	2	2
	28 おいらせ町	10	9	5	4	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	2	1	5		2	2
小計	85	79	47	32				18	28	9	25	18			
下北	29 むつ市	13	13	8	5	2年	H27.10.1	H29.9.30		7	3	3		2	2
	30 大間町	5	5	2	3	2年	H26.6.15	H28.6.14	2	1	1	1	5	2	3
	31 東通村	7	5	4	1	1年	H28.4.1	H29.3.31	1	2	1	1		1	2
	32 風間浦村	10	4	2	2	2年	H25.10.1	H27.9.30		2		2		1	1
	33 佐井村	10	10	9	1	2年	H28.4.1	H30.3.31	4	4		2	10		2
小計	45	37	25	12				7	16	5	9	15			
三八	34 八戸市	15	15	10	5	2年	H26.5.1	H28.4.30	3	8	3	1		2	2
	35 三戸町	20	11	9	2	2年	H28.4.1	H30.3.31	1	5		5	11	1	2
	36 五戸町	15	12	7	5	2年	H27.4.1	H29.3.31	1	6	3	2	12	3	2
	37 田子町	10	9	6	3	2年	H28.4.1	H30.3.31	2	4		3	9	1	1
	38 南部町	10	8	4	4	2年	H26.5.18	H28.5.17	1	1		6		1	2
	39 階上町	7	7	5	2	2年	H27.4.1	H29.3.31	1	4	1	1	7	2	2
40 新郷村	10	9	7	2	2年	H26.4.1	H28.3.31	1	4	1	3	9	2	2	
小計	87	71	48	23				10	32	8	21	48			
合計		393	344	213	130				66	133	48	95	120		

◎平成27年度に行った建議・答申・報告書

市町村名	建議・答申・報告書名	日付
十和田市	「子どもから大人まで読書活動を推進するための取組について」	H27.3.10
おいらせ町	第2次おいらせ町社会教育中期計画(平成27年度～31年度)	H27.3.26

4 社会教育施設の状況

(1) 公民館数及び公民館職員数

管内	市町村名	館 数		
		本 館		分館数
		中央館数	地区館数	
東青	1 青森市※	6	5	31
	2 平内町	1		5
	3 今別町	1		
	4 蓬田村	1		8
	5 外ヶ浜町	1	3	
	小計	10	8	44
西北	6 五所川原市	1	1	
	7 つがる市※		3	
	8 鱒ヶ沢町	1	5	
	9 深浦町		1	2
	10 板柳町※	1		
	11 鶴田町	1		
	12 中泊町	1	2	
小計	5	12	2	
中南	13 弘前市	3	12	
	14 黒石市※		10	
	15 平川市※	2	2	
	16 西目屋村※	1	1	
	17 藤崎町※		6	
	18 大鰐町	1		
	19 田舎館村	1		
小計	8	31	0	
上北	20 十和田市	1	2	
	21 三沢市※	1		
	22 野辺地町	1	1	
	23 七戸町	2		15
	24 六戸町	1	1	
	25 横浜町	1		
	26 東北町	1	1	11
	27 六ヶ所村	1	2	8
	28 おいらせ町	1	2	
小計	10	9	34	
下北	29 むつ市	4	21	16
	30 大間町	1	1	
	31 東通村			
	32 風間浦村	1	3	
	33 佐井村	1	7	
小計	7	32	16	
三八	34 八戸市※		24	4
	35 三戸町	1		11
	36 五戸町	1		
	37 田子町	1	1	
	38 南部町	1	3	2
	39 階上町	1		
	40 新郷村		3	
小計	5	31	17	
合 計		45	123	113

※は指定管理者制度を導入

前年度合計	41	126	113
-------	----	-----	-----

公民館職員数(人)										
本 館										
中 央 館										
館 長			主 事			その他				
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤		
1		1				17		29		
	1			1						
	1						2			
	1						3			
	1					4		2		
1	4	1	0	1	0	21	5	31		
	1					1	7			
	1					3		1		
	1						21			
	1					1	7			
	1						2			
0	5	0	0	0	0	5	37	1		
1	2	0	8	0	2	5	0	15		
	2			5				2		
	1			1			2			
	1			8				5		
	1		6							
1	7	0	14	14	2	5	2	22		
1						3		1		
	1					1				
	2					4		4		
	1			3			4			
	1					3				
	1							1		
	1							1		
1	10	0	0	3	0	11	4	7		
3		1	4		6			2		
	1						1			
	1							1		
	1						2			
3	3	1	4	0	6	0	4	2		
1				6						
1			2							
	1						6			
	1					1				
	1						1	1		
2	2	0	2	6	0	1	7	1		
合 計		8	31	2	20	24	8	43	59	64

前年度合計	7	31	1	15	31	6	50	60	49
-------	---	----	---	----	----	---	----	----	----

平成28年4月1日現在

公民館職員数(人)																	
本館									分館								
地区館																	
館長			主事			その他			館長			主事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
		5						11			31						31
											5						
		8															
	3																
0	3	13	0	0	0	0	0	11	0	0	36	0	0	0	0	0	31
	1						3										
1	1					5	3	1									
	5						6	2									
1						1				2							
	2						4										
2	9	0	0	0	0	6	16	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0
0	0	12	0	0	58	0	0	12									
		10					20										
	1			1			2										
	2	4					13	1									
0	3	26	0	1	58	20	15	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2						4		2									
1						9											
	1							1				15		15			
	1																
	1											11					
1	1					2	2				8			8			
	2						1	2									
4	6	0	0	0	0	15	3	5	15	0	19	15	0	8	0	0	0
		21															
	1							1									
	3																
	1	6															
0	5	27	0	0	0	0	1	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0
	1	23			67		21			4			12				
											11			22	0	0	0
	1						5										
1						1	2										
	1						1	1									
	3																
1	6	23	0	0	67	1	29	1	0	4	11	0	12	22	0	0	0
7	32	89	0	1	125	42	64	33	15	6	82	15	12	30	0	0	31
6	33	80	2	7	65	43	58	101	15	4	82	15	12	30	0	2	31

市町村の社会教育行政

(2) 公民館一覧

平成28年4月1日現在

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	1 青森市	中央館 1	青森市中央市民センター
		中央館 2	青森市東部市民センター※
		中央館 3	青森市大野市民センター※
		中央館 4	青森市横内市民センター※
		中央館 5	青森市戸山市民センター※
		中央館 6	青森市浪岡中央公民館※
		地区館 1	青森市浪岡北中野公民館※
		地区館 2	青森市浪岡本郷公民館※
		地区館 3	青森市浪岡野沢公民館※
		地区館 4	青森市浪岡女鹿沢公民館※
		地区館 5	青森市浪岡大杉公民館※
		分館 1	小柳分館
		分館 2	松森分館
		分館 3	筒井分館
		分館 4	中筒井分館
		分館 5	西滝分館
		分館 6	相野分館
		分館 7	西田沢分館
		分館 8	飛鳥分館
		分館 9	瀬戸子分館
		分館 10	内真部分館
		分館 11	左堰分館
		分館 12	小橋分館
		分館 13	後潟分館
		分館 14	白旗野分館
		分館 15	戸門分館
		分館 16	鶴ヶ坂分館
		分館 17	岡町分館
		分館 18	三内分館
		分館 19	石江分館
		分館 20	岩渡分館
分館 21	細越分館		
分館 22	安田分館		
分館 23	高田分館		
分館 24	野沢分館		
分館 25	浪館分館		
分館 26	田茂木野分館		
分館 27	大矢沢分館		
分館 28	合子沢分館		
分館 29	雲谷分館		
分館 30	戸山分館		
分館 31	駒込分館		

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	2 平内町	中央館 1	平内町公民館
		分館 1	小豆沢公民館
		分館 2	浦田公民館
		分館 3	狩場沢公民館
		分館 4	松野木公民館
		分館 5	沼館公民館
	3 今別町	中央館 1	今別町中央公民館
	4 蓬田村	中央館 1	蓬田村中央公民館
		分館 1	中沢分館
		分館 2	長科分館
		分館 3	阿弥陀川分館
		分館 4	蓬田分館
分館 5		郷沢分館	
分館 6		瀬辺地分館	
分館 7		広瀬分館	
分館 8	高根分館		
5 外ヶ浜町	中央館 1	外ヶ浜町中央公民館	
	地区館 1	外ヶ浜町蟹田公民館	
	地区館 2	外ヶ浜町平館公民館	
	地区館 3	外ヶ浜町三厩公民館	
6 五所川原市	中央館 1	五所川原市中央公民館	
	地区館 1	金木公民館	
7 つがる市	地区館 1	つがる市森田公民館	
	地区館 2	つがる市稲垣公民館	
	地区館 3	つがる市牛潟公民館 指定管理	
8 鱒ヶ沢町	中央館 1	鱒ヶ沢町中央公民館	
	地区館 1	鱒ヶ沢公民館	
	地区館 2	赤石公民館	
	地区館 3	中村公民館	
	地区館 4	鳴沢公民館	
9 深浦町	地区館 1	深浦町公民館	
	分館 1	大戸瀬分館	
	分館 2	岩崎分館	
10 板柳町	中央館 1	板柳町公民館※	
11 鶴田町	中央館 1	鶴田町公民館	
12 中泊町	中央館 1	中泊町中央公民館	
	地区館 1	武田公民館	
地区館 2	内潟公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
中 南	13 弘前市	中央館	1 弘前市立中央公民館
		中央館	2 弘前市立中央公民館岩木館
		中央館	3 弘前市立中央公民館相馬館
		地区館	1 弘前市立東目屋公民館
		地区館	2 弘前市立和徳公民館
		地区館	3 弘前市立東部公民館
		地区館	4 弘前市立清水公民館
		地区館	5 弘前市立石川公民館
		地区館	6 弘前市立堀越公民館
		地区館	7 弘前市立千年公民館
		地区館	8 弘前市立船沢公民館
		地区館	9 弘前市立高杉公民館
	地区館	10 弘前市立裾野公民館	
	地区館	11 弘前市立新和公民館	
	地区館	12 弘前市立藤代公民館	
	14 黒石市	地区館	1 黒石市立中郷公民館※
		地区館	2 黒石市立六郷公民館※
		地区館	3 黒石市立山形公民館※
		地区館	4 黒石市立浅瀬公民館※
		地区館	5 黒石市立東公民館※
		地区館	6 黒石市立中部公民館※
		地区館	7 黒石市立牡丹平公民館※
		地区館	8 黒石市立追子野木公民館
		地区館	9 黒石市立上十川公民館※
		地区館	10 黒石市西部地区センター※
	15 平川市	中央館	1 平川市平賀公民館
		中央館	2 平川市碓ヶ関公民館
		地区館	1 平川市古懸地区公民館※
		地区館	2 平川市久吉地区公民館※
	16 西目屋村	中央館	1 西目屋村中央公民館
		地区館	1 大白公民館※
	17 藤崎町	地区館	1 藤崎公民館※
		地区館	2 常盤公民館
		地区館	3 福館公民館※
		地区館	4 榑公民館※
		地区館	5 福島公民館※
		地区館	6 福左内公民館※
	18 大鰐町	中央館	1 大鰐町中央公民館
	19 田舎館村	中央館	1 田舎館村中央公民館

管内	市町村名	館種	公民館名
上 北	20 十和田市	中央館	1 十和田市南公民館
		地区館	1 十和田市東公民館
		地区館	2 十和田市十和田湖公民館
	21 三沢市	中央館	1 三沢市立中央公民館※
	22 野辺地町	中央館	1 野辺地中央公民館
		地区館	1 馬門公民館
	23 七戸町	中央館	1 七戸中央公民館
		中央館	2 七戸南公民館
		分館	1 七戸中央公民館榎林分館
		分館	2 七戸中央公民館听分館
		分館	3 七戸中央公民館白石分館
		分館	4 七戸中央公民館季沢分館
		分館	5 七戸中央公民館坪分館
		分館	6 七戸中央公民館天間館分館
		分館	7 七戸中央公民館中野分館
		分館	8 七戸中央公民館花松分館
		分館	9 七戸中央公民館二ツ森分館
		分館	10 七戸中央公民館道ノ上分館
		分館	11 七戸中央公民館森ノ上分館
		分館	12 七戸南公民館野々上分館
		分館	13 七戸南公民館西野分館
	分館	14 七戸南公民館倉岡分館	
	分館	15 七戸南公民館鶴児平分館	
	24 六戸町	中央館	1 六戸町中央公民館
		地区館	1 七百地区公民館
	25 横浜町	中央館	1 横浜町立公民館
	26 東北町	中央館	1 東北町中央公民館
		地区館	1 東北町上北地区公民館
		分館	1 姥沢地区学習等供用センター
		分館	2 千曳地区学習供用センター
		分館	3 水喰地区学習等供用センタ
		分館	4 北農村環境改善センター
		分館	5 淋代生涯学習センター
		分館	6 寒水地区生涯学習センター
		分館	7 美須々地区生涯学習センター
		分館	8 滝沢平地区生涯学習センター
		分館	9 舟ヶ沢地区生涯学習センター
	分館	10 夫雑原地区生涯学習センター	
	分館	11 清水目地区生涯学習センター	
	27 六ヶ所村	中央館	1 六ヶ所村立中央公民館
		地区館	1 六ヶ所村立泊地区ふれあいセンター

※は指定管理者制度を導入

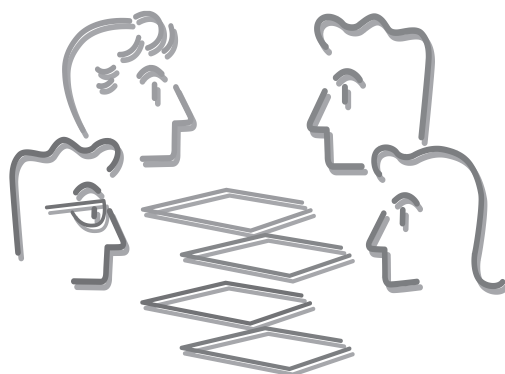
管内	市町村名	館種	公民館名	
上 北	27 六ヶ所村	地区館 2	六ヶ所村立千歳平地区公民館	
		分館 1	出戸分館	
		分館 2	尾駁分館	
		分館 3	二又分館	
		分館 4	戸鎖分館	
		分館 5	平沼分館	
		分館 6	倉内分館	
		分館 7	中志分館	
	28 おいらせ町	中央館 1	中央公民館	
		地区館 1	北公民館	
		地区館 2	東公民館	
	下 北	29 むつ市	中央館 1	むつ市中央公民館
			中央館 2	むつ市川内公民館
			中央館 3	むつ市大畑公民館
			中央館 4	むつ市脇野沢公民館
地区館 1			むつ市川内公民館蛸崎地区公民館	
地区館 2			むつ市川内公民館宿野部地区公民館	
地区館 3			むつ市川内公民館松川地区公民館	
地区館 4			むつ市川内公民館田野沢地区公民館	
地区館 5			むつ市川内公民館戸沢地区公民館	
地区館 6			むつ市川内公民館下小倉平地区公民館	
地区館 7			むつ市川内公民館上小倉平地区公民館	
地区館 8			むつ市川内公民館銀杏木地区公民館	
地区館 9			むつ市川内公民館安部城地区公民館	
地区館 10			むつ市川内公民館畑地区公民館	
地区館 11			むつ市川内公民館湯野川地区公民館	
地区館 12			むつ市川内公民館初見地区公民館	
地区館 13			むつ市川内公民館農川地区公民館	
地区館 14			むつ市川内公民館石倉地区公民館	
地区館 15			むつ市大畑公民館関根橋地区公民館	
地区館 16			むつ市大畑公民館小目名地区公民館	
地区館 17			むつ市大畑公民館孫次郎間地区公民館	
地区館 18			むつ市大畑公民館木野部地区公民館	
地区館 19			むつ市大畑公民館赤川地区公民館	
地区館 20			むつ市大畑公民館二枚橋地区公民館	
地区館 21			むつ市大畑公民館正津川地区公民館	
分館 1			新田分館	
分館 2			烏沢分館	
分館 3	川代分館			
分館 4	出戸分館			
分館 5	高梨分館			
分館 6	北関根分館			

管内	市町村名	館種	公民館名	
三 八	29 むつ市	分館 7	南関根分館	
		分館 8	椋山分館	
		分館 9	最花分館	
		分館 10	近川分館	
		分館 11	奥内分館	
		分館 12	金谷沢分館	
		分館 13	大曲分館	
		分館 14	若松町分館	
		分館 15	宇曾利川分館	
		分館 16	角達分館	
		30 大間町	中央館 1	大間町立公民館
			地区館 1	大間町奥戸交流館
		31 東通村	なし	
		32 風間浦村	中央館 1	風間浦村中央公民館
			地区館 1	下風呂公民館
			地区館 2	蛇浦公民館
地区館 3	桑畑公民館			
33 佐井村	中央館 1	佐井村中央公民館		
	地区館 1	原田地区公民館		
	地区館 2	川目地区公民館		
	地区館 3	矢越地区公民館		
	地区館 4	磯谷地区公民館		
	地区館 5	長後地区公民館		
	地区館 6	福浦地区公民館		
	地区館 7	牛滝地区公民館		
34 八戸市	地区館 1	八戸市公民館※		
	地区館 2	八戸市立小中野公民館		
	地区館 3	八戸市立白銀公民館		
	地区館 4	八戸市立絞公民館		
	地区館 5	八戸市立上長公民館		
	地区館 6	八戸市立柏崎公民館		
	地区館 7	八戸市立大館公民館		
	地区館 8	八戸市立下長公民館		
	地区館 9	八戸市立吹上公民館		
	地区館 10	八戸市立湊公民館		
	地区館 11	八戸市立是川公民館		
	地区館 12	八戸市立館公民館		
	地区館 13	八戸市立根城公民館		
	地区館 14	八戸市立三八城公民館		
	地区館 15	八戸市立江陽公民館		
	地区館 16	八戸市立長者公民館		
	地区館 17	八戸市立田面木公民館		
	地区館 18	八戸市立市川公民館		
	地区館 19	八戸市立南浜公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
三八	34 八戸市	地区館 20	八戸市立根岸公民館
		地区館 21	八戸市立白銀南公民館
		地区館 22	八戸市立東公民館
		地区館 23	八戸市立南郷公民館
		地区館 24	八戸市立白山台公民館
		分館 1	八戸市立南郷公民館中野分館
		分館 2	八戸市立南郷公民館緑分館
		分館 3	八戸市立南郷公民館頃巻沢分館
	分館 4	八戸市立南郷公民館古里分館	
	35 三戸町	中央館 1	三戸町中央公民館
		分館 1	泉山公民館
		分館 2	梅内公民館
		分館 3	目時公民館
		分館 4	豊川公民館
		分館 5	斗内公民館
		分館 6	蛇沼公民館
		分館 7	袴田公民館
		分館 8	下田公民館
		分館 9	貝守公民館
		分館 10	杉沢公民館
	分館 11	大舌公民館	
	36 五戸町	中央館 1	五戸町立公民館
	37 田子町	中央館 1	田子町中央公民館
		地区館 1	上郷公民館
	38 南部町	中央館 1	南部町立中央公民館
		地区館 1	福地公民館
		地区館 2	剣吉公民館
		地区館 3	南部公民館
		分館 1	福地公民館法師岡分館
	分館 2	福地公民館苔米地分館	
	39 階上町	中央館 1	道仏公民館
	40 新郷村	地区館 1	西越地区公民館
		地区館 2	小坂地区公民館
地区館 3		田茂代地区公民館	

※は指定管理者制度を導入



(3) 公立図書館一覧

平成28年4月1日現在

地区	市町村名	No.	図書館名
東青	青森市	1	青森市民図書館
	平内町	2	平内町立図書館
西北	五所川原市	3	五所川原市立図書館
	"	4	伊藤忠吉記念図書館
	"	5	五所川原市立図書館市浦分館
	板柳町	6	板柳町民図書館
	中泊町	7	中泊町図書館
中南	弘前市	8	弘前市立弘前図書館
	"	9	弘前市立岩木図書館
	平川市	10	平川市平賀図書館
	"	11	平川市尾上図書館
	藤崎町	12	藤崎町図書館「大夢」※
上北	十和田市	13	十和田市民図書館
	三沢市	14	三沢市立図書館※
	野辺地町	15	野辺地町立図書館
	七戸町	16	七戸中央図書館
	六戸町	17	六戸町立図書館
	横浜町	18	横浜町民図書館
	東北町	19	東北町立図書館
	"	20	東北町立図書館乙供分室
	六ヶ所村	21	六ヶ所村民図書館
	"	22	六ヶ所村民図書館中央公民館分館
	"	23	六ヶ所村民図書館泊地区ふれあいセンター
	"	24	六ヶ所村民図書館千歳平地区公民館分館
	おいらせ町	25	おいらせ町立図書館
下北	むつ市	26	むつ市立図書館
	"	27	むつ市立図書館川内分館
	"	28	むつ市立図書館大畑分館
	"	29	むつ市立図書館脇野沢分館
	三八	八戸市	30
"		31	八戸市立南郷図書館 ※
"		32	八戸市図書情報センター※
三戸町		33	三戸町立図書館
五戸町		34	五戸町図書館
田子町		35	田子町立図書館

※は指定管理者制度を導入

(4) 博物館等一覧

平成28年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名	区分	
東青	青森市	1	青森市森林博物館※	類似	
	"	2	青森市中世の館※	類似	
	"	3	あおり北のまほろば歴史館※	類似	
	"	4	縄文の学び舎・小牧野館※	類似	
	"	5	小牧野の森・どんぐりの家※	類似	
	平内町	6	平内町歴史民俗資料館	登録	
	外ヶ浜町	7	外ヶ浜町大山ふるさと資料館	類似	
西北	五所川原市	8	五所川原市歴史民俗資料館(休館中)	類似	
	"	9	五所川原市金木歴史民俗資料館(休館中)	類似	
	"	10	五所川原市市浦歴史民俗資料館※	類似	
	つがる市	11	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	類似	
	"	12	つがる市森田歴史民俗資料館	類似	
	鱒ヶ沢町	13	鱒ヶ沢町郷土文化保存伝習館(光信公の館)	類似	
	深浦町	14	深浦町歴史民俗資料館	類似	
	"	15	深浦町美術館	類似	
	"	16	太宰の宿ふかうら文学館	類似	
	"	17	風待ち館※	類似	
	板柳町	18	板柳町立郷土資料館	類似	
	中泊町	19	中泊町博物館	類似	
中南	"	20	小説「津軽の像」記念館※	類似	
	"	21	中泊町博物館今泉分館	類似	
	"	22	中泊町博物館下前分館	類似	
	弘前市	23	弘前市立博物館	登録	
	"	24	弘前市立郷土文学館	類似	
	"	25	鳴海要記念陶房館※	類似	
	平川市	26	平川市郷土資料館	類似	
	藤崎町	27	常盤ふるさと資料館 あすか※	類似	
	田舎館村	28	田舎館村埋蔵文化財センター及び博物館※	類似	
	上北	十和田市	29	十和田市郷土館	類似
"		30	十和田市十和田湖民俗資料館	類似	
"		31	十和田市馬事公苑称徳館	類似	
"		32	十和田市現代美術館※	類似	
三沢市		33	三沢市歴史民俗資料館※	類似	
"		34	三沢市先人記念館※	類似	
"		35	三沢市寺山修司記念館※	類似	
野辺地町		36	野辺地町歴史民俗資料館	類似	
七戸町		37	七戸町立鷹山宇一記念美術館※	類似	
六戸町		38	六戸町郷土資料館	類似	
"		39	旧苦米地家住宅	類似	
東北町		40	東北町歴史民俗資料館	類似	
"		41	日本中央の碑保存館	類似	
六ヶ所村		42	六ヶ所村立郷土館	類似	
おいらせ町		43	大山将棋記念館	類似	
下北	"	44	阿光坊手づくり古墳館	類似	
	"	45	おいらせ町民具ふれあい館	類似	
	佐井村	46	佐井村海峡ミュージアム	類似	
	三八	八戸市	47	八戸市博物館	登録
		"	48	八戸市視聴覚センター※	類似
		"	49	八戸市南郷歴史民俗資料館	類似
		"	50	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	類似
		"	51	八戸市縄文学習館(是川縄文館分館)	類似
三戸町	52	三戸町立歴史民俗資料館	類似		

※は指定管理者制度を導入



(5) 青少年教育施設一覧

平成28年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野山の家※
	平内町	2	平内町勤労青少年ホーム
西北中南	深浦町	3	ふれあいと創造の館
	黒石市	4	黒石市勤労青少年ホーム※
上北	野辺地町	5	野辺地町勤労青少年ホーム
	横浜町	6	横浜町烏帽子平自然の家
下北三八	大間町	7	大間町勤労青少年ホーム
	三戸町	8	三戸町勤労青少年ホーム

※は指定管理者制度を導入

(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設

平成28年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野溪流魚増殖実習場※
	〃	2	青森市文化会館※(リンクステーションホール青森)
	〃	3	青森市民ホール※(リンクモア平安閣市民ホール)
	〃	4	青森市合浦亭※
	〃	5	青森市民美術展示館※
	〃	6	青森市西部市民センター※
	〃	7	青森市古川市民センター※
	〃	8	青森市沖館市民センター※
	〃	9	青森市油川市民センター
	〃	10	青森市荒川市民センター※
	〃	11	北部地区農村環境改善センター※
	〃	12	青森市勤労青少年ホーム
	〃	13	蓬田村文化伝承館
	〃	14	蓬田村ふるさと総合センター
西北	つがる市	15	つがる市生涯学習交流センター「松の館」
	鱒ヶ沢町	16	日本海拠点館
	深浦町	17	岩崎社会文化会館
	板柳町	18	板柳町多目的ホール(あぶる)
	中泊町	19	中泊町総合文化センター(パルナス)
中南	平川市	20	平川市文化センター
	藤崎町	21	藤崎町文化センター※
	〃	22	常盤生涯学習文化会館
	〃	23	ふれあいずーむ館※
	田舎館村	24	田舎館村文化会館
〃	25	総合案内所「遊稲の館」※	
上北	十和田市	26	十和田市民文化センター※
	〃	27	十和田市生涯学習センター
	三沢市	28	六川目団体活動センター
	〃	29	根井団体活動センター
	〃	30	谷地頭団体活動センター
	〃	31	淋代団体活動センター
	〃	32	はまなす団体活動センター
	〃	33	野辺地町有戸地区学習等供用センター
	七戸町	34	七戸町文化交流センター
	〃	35	ふれあいセンター
	六戸町	36	六戸町就業改善センター
	〃	37	焼き物創作室
	〃	38	小松ヶ丘地域交流館
	東北町	41	東北町民文化センター
	〃	42	東北町コミュニティセンター(未来館)
	六ヶ所村	43	六ヶ所村ふれあい笹原館
	〃	44	六ヶ所村二又夢はぐ館
	〃	45	六ヶ所村中志地区学習等供用センター
おいらせ町	46	おいらせ町みなくる館	
〃	47	おいらせ町創作の家	
〃	48	おいらせ町民交流センター	

地区	市町村名	No.	施設名
下北	むつ市	49	むつ市下北自然の家※
	〃	50	むつ市海と森ふれあい体験館(シェルホール)※
	〃	51	むつ市文化財収蔵庫
	大間町	52	奥戸交流館
	佐井村	53	三上剛太郎生家
三八	三戸町	54	ジョイ・ワーク三戸
	南部町	55	南部町立南部芸能伝承館
	〃	56	南部町立町民ホール
	〃	57	南部町農村環境改善センター福寿館
	階上町	58	石鉢ふれあい交流館
	〃	59	階上町民族資料収集館
	新郷村	60	都市農村交流センター雫郷館
	〃	61	山村開発センター

※は指定管理者制度を導入

II 平成27年度市町村の社会教育事業の実績

1 市町村の事業実施件数

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			関家庭わ教育の支援業に	関団体支援・指導者養成に	提その他の学習機会業会		
				成人一般対象	女性対象	高齢者対象					
東青	1 青森市	350	65	72	28	19	4	2	160	2	352
	2 平内町	6	0	2	0	0	0	1	3	2	8
	3 今別町	17	1	0	0	0	2	0	14	0	17
	4 蓬田村	9	2	3	0	1	3	0	0	0	9
	5 外ヶ浜町	14	1	4	0	1	0	0	8	0	14
	小計	396	69	81	28	21	9	3	185	4	400
西北	6 五所川原市	9	2	2	0	3	1	1	0	3	12
	7 つがる市	15	4	4	0	2	0	0	5	0	15
	8 鱒ヶ沢町	8	1	1	0	1	0	1	4	1	9
	9 深浦町	8	3	0	0	0	1	0	4	1	9
	10 板柳町	23	9	0	1	1	0	0	12	0	23
	11 鶴田町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	12 中泊町	19	6	4	2	3	2	0	2	14	33
	小計	83	25	12	3	10	4	2	27	19	102
中南	13 弘前市	75	16	7	2	4	3	2	41	3	78
	14 黒石市	12	4	1	0	0	1	0	6	2	14
	15 平川市	22	4	3	0	0	2	1	12	0	22
	16 西目屋村	10	2	0	0	1	0	0	7	0	10
	17 藤崎町	7	5	1	0	0	1	0	0	1	8
	18 大鰐町	4	3	1	0	0	0	0	0	1	5
	19 田舎館村	11	1	2	0	1	1	6	0	0	11
	小計	141	35	15	2	6	8	9	66	7	148
	上北	20 十和田市	83	20	20	1	4	1	4	33	4
21 三沢市		53	9	10	1	0	4	6	23	2	55
22 野辺地町		21	7	8	0	1	3	0	2	0	21
23 七戸町		19	4	5	1	2	2	3	2	0	19
24 六戸町		19	4	4	0	0	1	0	10	1	20
25 横浜町		7	0	2	0	1	1	0	3	2	9
26 東北町		24	1	5	1	1	3	0	13	0	24
27 六ヶ所村		11	2	3	1	1	1	1	2	4	15
28 おいらせ町		27	5	6	0	1	1	3	11	2	29
小計		264	52	63	5	11	17	17	99	15	279

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			家庭 教育の 支援 事業に	団体 支援・ 指導者 養成に	提 供 の 学 習 機 会		
				成人 一般 対象	女 性 対 象	高 齢 者 対 象					
下 北	29 むつ市	72	12	9	1	1	0	1	48	0	72
	30 大間町	5	0	0	1	0	0	1	3	0	5
	31 東通村	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	32 風間浦村	6	1	1	1	0	0	0	3	0	6
	33 佐井村	8	0	0	1	1	0	5	1	0	8
	小計	93	13	10	4	2	1	7	56	0	93
三 八	34 八戸市	64	9	16	1	1	11	2	24	0	64
	35 三戸町	7	2	1	0	1	0	0	3	0	7
	36 五戸町	12	2	6	0	0	0	0	4	2	14
	37 田子町	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3
	38 南部町	18	4	7	0	2	2	0	3	4	22
	39 階上町	7	1	2	0	1	1	1	1	2	9
	40 新郷村	12	3	0	1	1	1	0	6	1	13
	小計	123	21	32	2	6	15	3	44	9	132
総計		1,100	215	213	44	56	54	41	477	54	1,154
前年度総計		1,155	210	256	36	85	54	33	481	59	1,214

2 市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）

所管	市町村名	青少年教育事業			成人教育事業								
		事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	成人一般対象			女性対象			高齢者対象		
					事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数
東青	1 青森市	65	311	19,950	72	514	29,506	28	144	4,678	19	372	9,743
	2 平内町	0	0	0	2	16	782	0	0	0	0	0	0
	3 今別町	1	1	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 蓬田村	2	2	79	3	3	409	0	0	0	1	1	195
	5 外ヶ浜町	1	4	6,853	4	19	1,094	0	0	0	1	12	659
	小計	69	318	26,952	81	552	31,791	28	144	4,678	21	385	10,597
西北	6 五所川原市	2	8	661	2	20	2,787	0	0	0	3	29	2,212
	7 つがる市	4	9	145	4	7	327	0	0	0	2	13	1,179
	8 鯉ヶ沢町	1	4	32	1	4	70	0	0	0	1	7	287
	9 深浦町	3	3	6,052	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 板柳町	9	12	1,060	0	0	0	1	1	10	1	1	853
	11 鶴田町	0	0	0	1	6	721	0	0	0	0	0	0
	12 中泊町	6	20	3,461	4	24	2,096	2	13	229	3	3	4,909
	小計	25	56	11,411	12	61	6,001	3	14	239	10	53	9,440
中南	13 弘前市	16	44	16,436	7	32	3,694	2	0	2,862	4	14	6,345
	14 黒石市	4	5	213	1	1	367	0	0	0	0	0	0
	15 平川市	4	7	2,674	3	8	343	0	0	0	0	0	0
	16 西目屋村	2	20	160	0	0	0	0	0	0	1	12	129
	17 藤崎町	5	8	923	1	17	257	0	0	0	0	0	0
	18 大鰐町	3	5	2,339	1	2	34	0	0	0	0	0	0
	19 田舎館村	1	8	121	2	2	38	0	0	0	1	12	369
	小計	35	97	22,866	15	62	4,733	2	0	2,862	6	38	6,843
上北	20 十和田市	20	15	3,975	20	20	2,605	1	0	76	4	3	2,002
	21 三沢市	9	35	2,152	10	16	1,073	1	4	68	0	0	0
	22 野辺地町	7	12	890	8	43	7,732	0	0	0	1	1	234
	23 七戸町	4	13	538	5	25	1,078	1	9	94	2	31	600
	24 六戸町	4	9	592	4	21	622	0	0	0	0	0	0
	25 横浜町	0	0	0	2	2	69	0	0	0	1	12	169
	26 東北町	1	1	38	5	38	2,115	1	18	194	1	24	1,317
	27 六ヶ所村	2	2	441	3	11	672	1	1	20	1	3	172
	28 おいらせ町	5	7	3,577	6	23	2,658	0	0	0	1	1	50
小計	52	94	12,203	63	199	18,624	5	32	452	11	75	4,544	
下北	29 むつ市	12	16	2,311	9	61	2,616	1	16	375	1	9	77
	30 大間町	0	0	0	0	0	0	1	23	92	0	0	0
	31 東通村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	32 風間浦村	1	1	5	1	1	31	1	1	25	0	0	0
	33 佐井村	0	0	0	0	0	0	1	6	80	1	1	431
	小計	13	17	2,316	10	62	2,647	4	46	572	2	10	508
三八	34 八戸市	9	25	3,385	16	452	25,040	1	170	4,987	1	188	8,401
	35 三戸町	2	4	37	1	12	599	0	0	0	1	10	538
	36 五戸町	2	5	294	6	46	1,885	0	0	0	0	0	0
	37 田子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	38 南部町	4	1	3,799	7	32	8,790	0	0	0	2	1	929
	39 階上町	1	1	101	2	12	1,236	0	0	0	1	1	361
	40 新郷村	3	6	2,090	0	0	0	1	4	41	1	4	115
	小計	21	42	9,706	32	554	37,550	2	174	5,028	6	204	10,344
総計		215	624	85,454	213	1,490	101,346	44	410	13,831	56	765	42,276
前年度総計		210	716	114,888	256	1,507	118,119	36	435	13,509	85	854	51,164

家庭教育の支援に関わる事業			団体支援・指導者養成に関わる事業			その他の学習機会提供事業			計		
事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数	事業数	設学級・講座数開	のべ参加者数
4	4	787	2	1	70	160	468	147,850	350	1,814	212,584
0	0	0	1	1	185	3	9	618	6	26	1,585
2	2	405	0	0	0	14	13	1,576	17	16	2,051
3	3	368	0	0	0	0	0	0	9	9	1,051
0	0	0	0	0	0	8	8	1,782	14	43	10,388
9	9	1,560	3	2	255	185	498	151,826	396	1,908	227,659
1	1	40	1	19	228	0	0	0	9	77	5,928
0	0	0	0	0	0	5	5	695	15	34	2,346
0	0	0	1	1	25	4	4	665	8	20	1,079
1	1	19	0	0	0	4	4	1,092	8	8	7,163
0	0	0	0	0	0	12	12	1,878	23	26	3,801
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	721
2	3	67	0	0	0	2	0	244	19	63	11,006
4	5	126	2	20	253	27	25	4,574	83	234	32,044
3	13	5,343	2	2	41	41	222	61,526	75	327	96,247
1	2	397	0	0	0	6	4	452	12	12	1,429
2	17	1,135	1	1	119	12	40	7,062	22	73	11,333
0	0	0	0	0	0	7	15	1,167	10	47	1,456
1	1	71	0	0	0	0	0	0	7	26	1,251
0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	7	2,373
1	3	135	6	9	239	0	0	0	11	34	902
8	36	7,081	9	12	399	66	281	70,207	141	526	114,991
1	1	1,199	4	4	187	33	13	32,980	83	56	43,024
4	10	2,088	6	14	239	23	96	8,989	53	175	14,609
3	10	1,840	0	0	0	2	3	1,470	21	69	12,166
2	36	1,426	3	3	190	2	12	2,424	19	129	6,350
1	6	755	0	0	0	10	13	6,573	19	49	8,542
1	8	87	0	0	0	3	3	1,060	7	25	1,385
3	20	1,611	0	0	0	13	27	3,029	24	128	8,304
1	3	160	1	2	7	2	2	73	11	24	1,545
1	20	1,041	3	0	116	11	7	12,847	27	58	20,289
17	114	10,207	17	23	739	99	176	69,445	264	713	116,214
0	0	0	1	4	30	48	116	15,826	72	222	21,235
0	0	0	1	0	250	3	1	828	5	24	1,170
1	1	150	0	0	0	1	1	56	2	2	206
0	0	0	0	0	0	3	3	76	6	6	137
0	0	0	5	11	478	1	1	13	8	19	1,002
1	1	150	7	15	758	56	122	16,799	93	273	23,750
11	237	12,187	2	4	76	24	94	37,085	64	1,170	91,161
0	0	0	0	0	0	3	10	1,513	7	36	2,687
0	0	0	0	0	0	4	7	1,662	12	58	3,841
0	0	0	0	0	0	3	3	1,605	3	3	1,605
2	2	230	0	0	0	3	1	2,343	18	37	16,091
1	6	884	1	3	115	1	1	121	7	24	2,818
1	6	214	0	0	0	6	14	744	12	34	3,204
15	251	13,515	3	7	191	44	130	45,073	123	1,362	121,407
54	416	32,639	41	79	2,595	477	1,232	357,924	1,100	5,016	636,065
54	411	32,974	33	109	4,486	481	1,082	401,519	1,155	5,114	736,659

Ⅲ 市町村の生涯学習推進体制

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
1	青森市							
2	平内町	平内町生涯学習のまちづくり推進本部会議	H15	行政職員と有識者	市町村長	平内町生涯学習のまちづくり推進計画(第4期)	H25-H32	
3	今別町							
4	蓬田村					蓬田村社会教育推進計画	H22-H26	
5	外ヶ浜町	外ヶ浜町生涯学習のまちづくり推進本部	H17	行政職員のみ	市町村長			
6	五所川原市					五所川原市中期社会教育計画	H27-H31	
7	つがる市							
8	鱒ヶ沢町					鱒ヶ沢町社会教育計画	H25-H29	
9	深浦町					第2次深浦町中期社会教育計画	H25-H29	
10	板柳町					板柳町生涯学習推進計画	H25-H34	
11	鶴田町							
12	中泊町							
13	弘前市	弘前市生涯学習推進本部	H18	行政職員のみ	市長村長	弘前市教育振興基本計画	H26-H29	
14	黒石市	黒石市生涯学習のまちづくり推進本部	H6	行政職員のみ	市長村長	第3次黒石市生涯学習のまちづくり推進計画	H25-H32	第3次黒石市生涯学習のまちづくり推進計画進捗状況調査 H27.11
15	平川市					平川市社会教育基本計画	H25-H29	
16	西目屋村					西目屋村社会教育中期計画	H25-H29	
17	藤崎町	藤崎町生涯学習推進本部	H19	行政職員と有識者	市町村長	第二次藤崎町生涯学習基本構想・基本計画	H26-H30	
18	大鰐町					大鰐町教育振興計画	H27-H31	
19	田舎館村							
20	十和田市	十和田市生涯学習推進本部	H16	行政職員のみ	市町村長	第2次十和田市生涯学習推進計画	H23-H27	
21	三沢市							生涯学習のまちづくり計画に係るアンケート調査 H28.1
22	野辺地町							
23	七戸町							
24	六戸町	六戸町生涯学習推進本部	不明	行政職員と有識者	市町村長			
25	横浜町	生涯学習推進本部	H18	行政職員と有識者	市町村長	生涯学習推進計画	H22-H26	
26	東北町							
27	六ヶ所村							
28	おいらせ町					第2次おいらせ町社会教育中期計画	H27-H31	

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
29	むつ市							
30	大間町				第5次大間町総合計画	H20-H30		
31	東通村							
32	風間浦村							
33	佐井村							
34	八戸市				八戸市教育振興基本計画	H25-H29		
35	三戸町							
36	五戸町				五戸町社会教育計画	H23-H27 H28-H32	社会教育に関するアンケート	H28.3
37	田子町				田子町生涯学習推進計画	定めなし		
38	南部町							
39	階上町	階上町生涯学習まちづくり推進本部	H6	行政職員と有識者	市町村長	階上町生涯学習まちづくり推進計画、学びの王国はしかみプラン(第2次)	H23-32	
40	新郷村					新郷村過疎地域自立促進計画	H22~H27	

	生涯学習推進組織	生涯学習振興に関する構想・計画	社会教育調査
市(10)	3	6	2
町(22)	6	13	1
村(8)	0	3	0
合計(40)	9	22	3

IV 市町村子ども読書活動推進計画策定状況

平成28年3月31日現在

	市町村名	第二次	最新策定 改定年月	H28 現況・予定	H27 現況		市町村名	第二次	最新策定 改定年月	H28 現況・予定	H27 現況
1	青森市	改定済	平成28年3月	改定済 (第三次)	改定中 (第三次)	21	三沢市		平成20年1月	改定中	改定検討中
2	平内町		平成20年4月	改定中	策定済	22	野辺地町		平成20年3月	改定中	改定中
3	今別町		平成19年2月	策定済	策定済	23	七戸町		平成21年3月	策定済	策定済
4	蓬田村	改定済	平成27年4月	改定済 (第三次)	改定中 (第三次)	24	六戸町		平成23年3月	改定検討中	策定済
5	外ヶ浜町		平成19年4月	策定済	策定済	25	横浜町			検討中	予定なし
6	五所川原市	改定済	平成28年3月	改定済	改定中	26	東北町	改定済	平成24年3月	改定検討中 (第三次)	改定済
7	つがる市	改定済	平成27年4月	改定済	改定検討中	27	六ヶ所村	改定済	平成27年2月	改定検討中 (第三次)	改定済
8	鱒ヶ沢町	改定済	平成26年6月	改定済	改定済	28	おいらせ町			策定中	予定なし
9	深浦町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中	29	むつ市		平成19年12月	改定中	改定中
10	板柳町	改定済	平成23年4月	改定検討中 (第三次)	改定済	30	大間町			検討中	予定なし
11	鶴田町	改定済	平成23年2月	改定済	改定済	31	東通村			予定なし	予定なし
12	中泊町		平成21年3月	改定検討中	策定済	32	風間浦村			予定なし	予定なし
13	弘前市	改定済	平成26年3月	改定検討中 (第三次)	改定済	33	佐井村			予定なし	予定なし
14	黒石市		平成24年5月	改定検討中	策定済	34	八戸市		平成24年3月	改定検討中	策定済
15	平川市		平成22年4月	改定検討中	改定中	35	三戸町			予定なし	検討中
16	西目屋村			予定なし	検討中	36	五戸町		平成22年3月	策定済	策定済
17	藤崎町			検討中	検討中	37	田子町		平成24年2月	改定検討中	策定済
18	大鰐町	改定済	平成26年4月	改定済	改定済	38	南部町		平成25年3月	策定済	策定済
19	田舎館村			予定なし	予定なし	39	階上町	改定済	平成28年3月	改定済	改定中
20	十和田市	改定済	平成28年3月	改定済 (第三次)	改定済	40	新郷村			検討中	予定なし

[参考] ◆市町村子ども読書活動推進計画策定率

	青 森 県				全国平均	
	平成28年3月31日現在		平成27年3月31日現在		平成28年3月31日現在	
	市町村数	策定率	市町村数	策定率	市町村数	策定率
策定済み	29	72.5%	29	72.5%	1,261	72.4%
作業中	1	2.5%	0	0.0%	117	6.7%
検討中	4	10.0%	3	7.5%	197	11.3%
予定なし	6	15.0%	8	20.0%	166	9.5%

V 主な社会教育関係団体一覧

平成28年4月1日現在

	団体名	代表者氏名	事務局所在地	電話・FAX
1	一般社団法人 青森県子ども会育成連合会	会長 矢野 均	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-7800 FAX 050-3030-7701
2	日本ボーイスカウト青森県連盟	連盟長 三村 申吾	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-0660 FAX 017-739-0660
3	ガールスカウト青森県連盟	連盟長 芳賀 孝子	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-729-1965 FAX 017-729-1965
4	青森県連合青年団	団長 常田 亮	〒038-0011 青森市篠田2-19-25 青森卓球会館内	TEL 017-781-5878 FAX 017-781-5878
5	青森県PTA連合会	会長 外崎 浩司	〒030-0801 青森市新町1-1-14 損保ジャパン青森ビル内3F	TEL 017-722-1647 FAX 017-722-1648
6	青森県高等学校PTA連合会	会長 住吉 治彦	〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6 計量検定グループ庁舎内	TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587
7	青森県特別支援学校PTA連合会	会長 相馬多一郎	〒030-0936 青森市矢田前字浅井24-2 青森県立盲学校学校内	TEL 017-726-2239 FAX 017-726-9809
8	青森県地域婦人団体連合会	会長 向井 麗子	〒030-0822 青森市中央3-17-1 アピオあおもり内	TEL 017-773-6293 FAX 017-773-6293
9	青森県図書館連絡協議会	会長 佐藤 宰	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353
9	青森県読書推進運動協議会	会長 佐藤 宰	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353
10	青森県読書団体連絡協議会	会長 西村恵美子	〒030-0801 青森市新町1-3-7 青森市民図書館内	TEL 017-776-2455 FAX 017-776-2400
11	「小さな親切」運動青森県本部	本部長 成田 晋	〒030-8668 青森市橋本1-9-30 青森銀行本店内	TEL 017-723-2327 FAX 017-777-6711
12	青森県社会教育委員連絡協議会	会長 長内 幸子	〒030-8540 青森市新町2-3-1 県教育庁生涯学習課内	TEL 017-734-9888 FAX 017-734-8272
13	青森県公民館連絡協議会	会長 鈴木 卓治	〒036-8356 弘前市下白銀町19-4 弘前市立中央公民館内	TEL 0172-33-6561 FAX 0172-33-4490

[参考] ■主な社会教育関係団体に関わる全国大会・東北大会等一覧（平成28年度）

団体名	期日	大会名（開催地）
青森県子ども会育成連合会	H29.2月17-19日	第50回全国子ども会育成中央会議・研究大会（福岡県久留米市）
青森県連合青年団	11月	第65回全国青年大会（東京都）
青森県PTA連合会	8月20-21日 9月10-11日	第64回日本PTA全国研究大会徳島うずしお大会 第48回日本PTA東北ブロック研究大会弘前大会
青森県高等学校PTA連合会	7月7-8日 8月25-26日	第65回東北地区高等学校PTA連合会仙台大会（仙台市） 第66回全国高等学校PTA連合会千葉大会（千葉県千葉市）
青森県地域婦人団体連合会	9月6-7日 10月20-21日	第54回北海道・東北ブロック研究大会（山形県） 第63回全国大会（埼玉県）
青森県社会教育委員連絡協議会	10月26-28日 10月20-21日	第58回全国社会教育研究大会千葉大会（千葉県千葉市） 平成28年度東北地区社会教育研究大会（福島県福島市）
青森県公民館連絡協議会	10月20-21日	第38回全国公民館研究集会（福島県福島市） 第61回東北地区公民館大会（福島県福島市）

卷末資料

文部科学大臣表彰者一覧

(平成17年度以降)

年度	社会教育 功労者表彰	視聴覚教育 功労者表彰	優良PTA 表彰	PTA功労者 表彰	優良公民館 表彰	子どもの読書活動優秀実践 図書館・団体(者)表彰
17	葛西 堯 藤田 明夫	木村 寛治	風間浦村立蛇浦小学校 板柳町立小阿弥小学校 県立青森商業高等学校		下田町立 北部公民館	<図書館> 岩木町立図書館 (現・弘前市立岩木図書館) <団体(者)> 平賀町読書運動推進協議会(平川市)
18	齊藤 泰信 高田美奈子	(受賞なし)	弘前市立朝陽小学校 青森市立原別小学校 青森若葉養護学校・高等部分教室		八戸市立 吹上公民館 むつ市 脇野沢公民館	<図書館> 田子町立図書館 <団体(者)> MOMOおはなしの会(おいらせ町)
19	葛西 みね 音喜多 平男	高橋 信進	青森市立佃小学校 八戸市立湊小学校 県立森田養護学校		八戸市立 東公民館 鱒ヶ沢町 鱒ヶ沢公民館	<図書館> 中泊町図書館 <団体(者)> おはなし・むくむく(黒石市)
20	東田 惣一 西谷 栄一	(受賞なし)	三沢市立上久保小学校 学校法人千葉学園千葉幼稚園 むつ市立田名部中学校	佐藤 憲一 三浦 一廣 伏見 紀幸	(受賞なし)	<図書館> むつ市立図書館 <団体(者)> 車力村読書サークル(つがる市)
21	佐藤 正 山崎 輝美子	(受賞なし)	十和田市立北園小学校 青森市立東中学校 県立田名部高等学校		十和田市 南公民館	<図書館> 東北町立図書館 <団体(者)> 三八城公民館
22	高森 キクエ	伊藤 光藏	五所川原市立五所川原小学校 むつ市立大畑小学校 県立青森西高等学校		八戸市立 白銀公民館 外ヶ浜町 中央公民館	<図書館> (受賞なし) <団体(者)> 子どもの森読書会(五所川原市)
23	鳥谷部 富子 根岸 英樹	(受賞なし)	学校法人柴田学園柴田幼稚園 三沢市立古間木小学校 南部町立名川中学校		七戸南公民館	<図書館> 平川市平賀図書館 <団体(者)> わっこの会(藤崎町)
24	原田 正志 向井 麗子	浅利 能之	三沢市立三川目小学校 八戸市立小中野小学校 青森県立弘前聾学校	(受賞なし)	<図書館> 十和田市民図書館 <団体(者)> ときわっ子本の会(藤崎町)	
25	長内 幸子 三浦 真理子	(受賞なし)	鶴田町立胡桃館小学校 五戸町立五戸小学校 県立南部工業高等学校	飯田 照次 泉谷 和宏 大館 恒夫	三沢市立 中央公民館	<図書館> 五所川原市立図書館 <団体(者)> 朗読の会 ^{コスモス} 秋桜(野辺地町)
26	高瀬 厚太郎 種村 恭子	(受賞なし)	浪打カトリック幼稚園 むつ市立第三田名部小学校 八戸市立新井田小学校		大鰐町 中央公民館	<図書館> 三沢市立図書館 <団体(者)> こでまりの会(今別町)
27	岩村 隆二 平野 てつ	(受賞なし)	青森市立三内西小学校 佐井村立佐井中学校 青森県立七戸養護学校		むつ市 中央公民館 青森市 浪岡野沢公民館	<図書館> 五戸町図書館 <団体(者)> おはなしるんるん(弘前市)

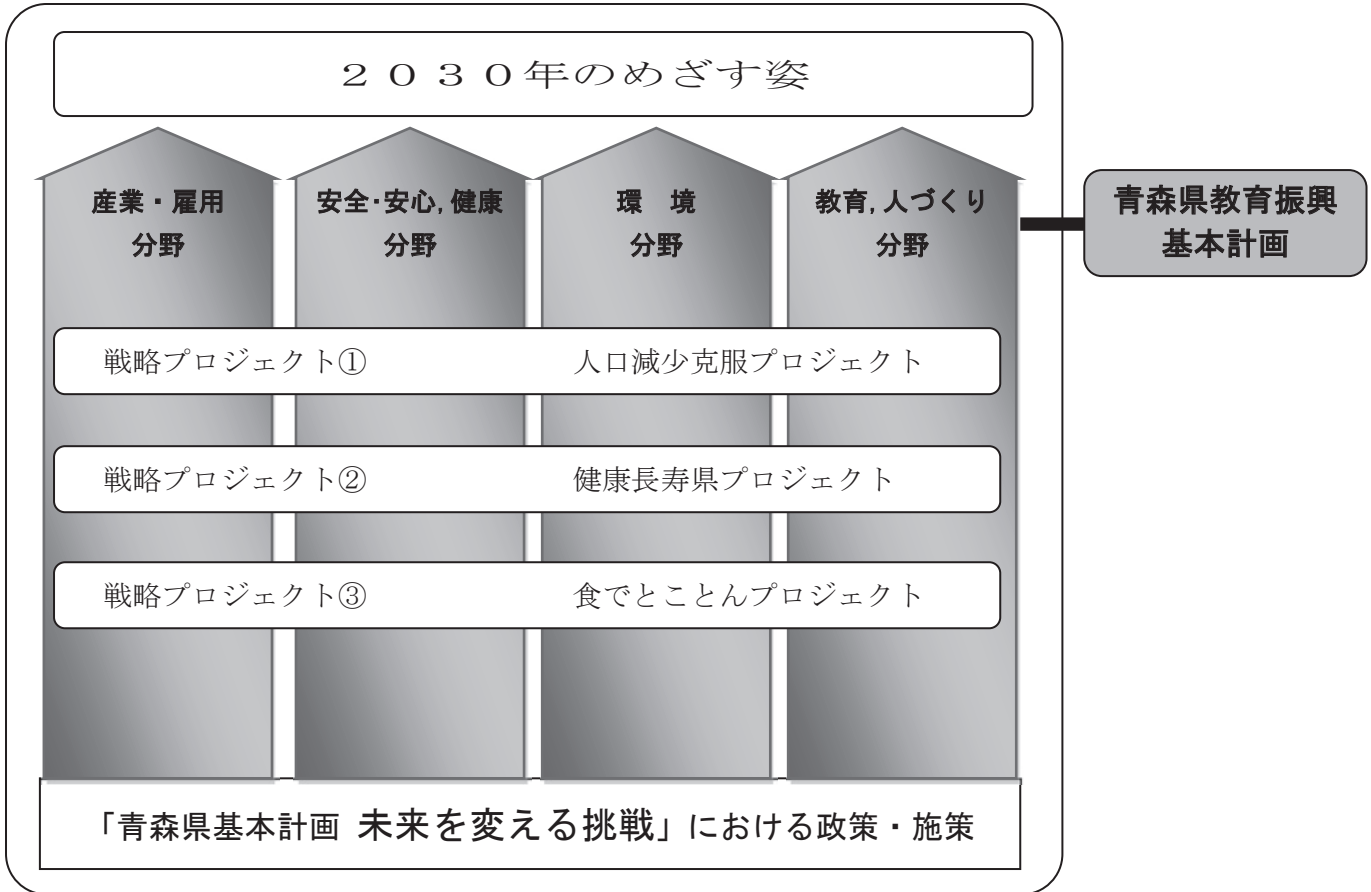
年度	優れた「地域による学校支援活動」 推進にかかる文部科学大臣表彰	優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の 推進にかかる文部科学大臣表彰
23	むつ市立川内小学校 七戸町立城南小学校 八戸市立小中野小学校	
24	五所川原市立栄小学校 弘前市立第一中学校 今別町立今別小学校	鶴田町朝ごはん運動
25	深浦町立修道小学校 十和田市立北園小学校 五戸町立五戸小学校	
26	八戸市立第一中学校 むつ市立第二田名部小学校 平川市立小和森小学校	小中一貫教育における生活習慣づくり(三戸町) ノーテレビ・ノーゲーム・家読デー(板柳町)
27	横浜町立有畑小学校 外ヶ浜町立蟹田小学校 弘前市立船沢中学校	

生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧

答申等タイトル	日付 審議会等名称
新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について	平成27年12月21日 中央教育審議会
今後の地方教育行政の在り方について（答申）	平成25年12月13日 中央教育審議会
第2期教育振興基本計画について（答申）	平成25年4月25日 中央教育審議会
今後の青少年の体験活動の推進について（答申）	平成25年1月21日 中央教育審議会
「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）	平成23年1月31日 中央教育審議会
教育振興基本計画について－「教育立国」の実現に向けて－（答申）	平成20年4月18日 中央教育審議会
新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～（答申）	平成20年2月19日 中央教育審議会
「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（中間報告）	平成19年1月30日 中央教育審議会
今後の生涯学習の振興方策について（審議経過の報告）	平成16年3月29日 中央教育審議会 生涯学習分科会
新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について（答申）	平成15年3月20日 中央教育審議会
青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について（答申）	平成14年7月29日 中央教育審議会
新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について（答申）	平成12年11月28日 生涯学習審議会
家庭の教育力の充実等のための社会教育行政の体制整備について（報告）	平成12年11月28日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
生活体験・自然体験が日本の子どもたちの心をはぐくむ －「青少年の[生きる力]をはぐくむ地域社会の環境の充実方策について」－ （答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
学習の成果を幅広く生かす －生涯学習の成果を生かすための方策について－（答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について（答申）	平成10年9月17日 生涯学習審議会
社会教育主事、学芸員及び司書の養成、研修等の改善方策について（報告）	平成8年4月24日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
地域における生涯学習機会の充実方策について（答申）	平成8年4月24日 生涯学習審議会
今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について（答申）	平成4年7月29日 生涯学習審議会
急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方について（答申）	昭和46年4月30日 社会教育審議会

青森県教育振興基本計画について

本県では、「青森県基本計画未来への挑戦」の「教育・人づくり分野」を教育基本法第17条第2項に基づく「青森県における教育の振興のための施策に関する基本的計画」と位置づけています。



教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）の政策と施策体系

政 策	施 策
1 あおもりの未来をつくる人財の育成	(1) 青森を理解し青森を発信できる人づくり (2) 一人ひとりが輝く「知・徳・体」の調和のとれた人づくり (3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 (4) 安全・安心で子どもの多様な個性と能力を伸ばす教育環境の整備 (5) 夢や志を持ち、創造力豊かなたくましい人づくり (6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で取り組む「生きる力」の育成
2 あおもりの今をつくる人財の育成	(1) 活力ある地域づくりのための人づくり (2) 豊かな学びと社会参加活動の拡大
3 あおもりの今と未来をつくる文化・スポーツの振興	(1) 歴史・文化の継承と発信 (2) 豊かなスポーツライフの実現

